

御 料 理

並に支那そば

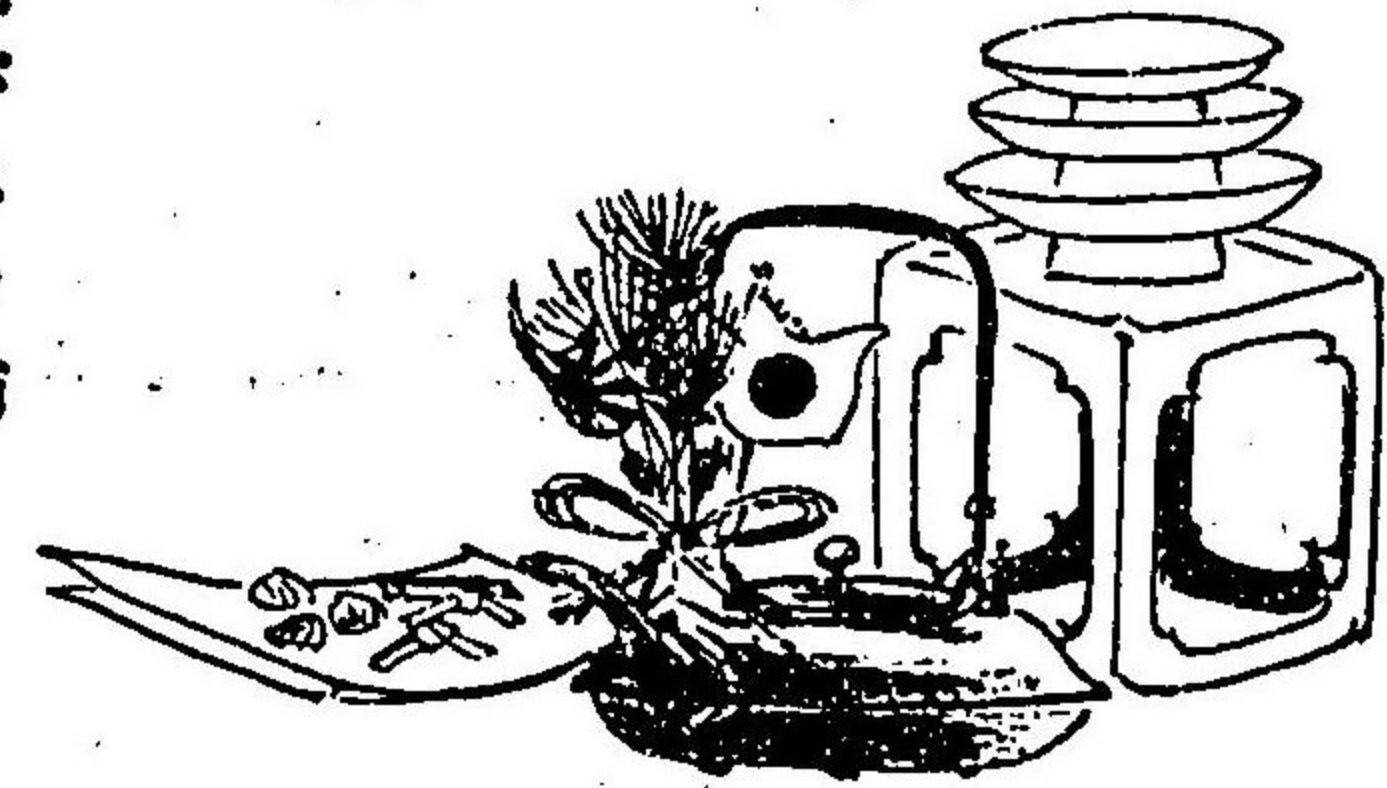
御多數人様

の宴會に

適し申候

ワシントン州パスコ市

森 作 藏



松本玉場

並に烟草茶葉雜貨
ワシントン州パスコ市

松本春吉

パスコ市

賀 正 中島勝治

パスコ市

賀 正 田邊頼爾

第 二 篇

第二篇

○日米事情

第一章 國際關係

第一 日米國交の端緒

十九世紀初半に於ける世界の形勢は、二百有餘年間鎖國主義を守りし日本の政治家をして、其政策を持續するの困難を感せしむるに至りしが、斯時代に於ける日本・支那等に取りては、斯る政策も全く無益なりしと云ふ能はず、何となれば從來歐洲國民の來り訪ふものあるも、多くは通商互市に名を藉りて、其領土を侵畧せんとするの意ありしものなるは、英吉利・佛蘭西・西班牙・葡萄牙・和蘭・露西亞等の諸國が、争ふて其版圖を亞細亞大陸若くは太平洋上に散在せる諸島に求めしを見ても知るを得べく、要するに十八世紀より十九世紀に及ぶ列國の對外政策は、所謂羊頭を掲げて狗肉を賣るものたりしや昭々乎として明かである、然るに隣邦支那の部分的門戸開放は、又我日本をして多年支持せる

北米時事印刷部

- ▲北米時事印刷部
は熟練なる工場員が腕を揮ひ意匠最新印刷鮮明は特色
- ▲北米時事印刷部
は各種の印刷物貴需に應じ期日を誤らず調進すべき也
- ▲北米時事印刷部
は用紙其他材料を精選し價格は比敵する者なき大廉價
- ▲北米時事印刷部
は各種機体の活字大小を供へあれば体裁格好頗るよし
- ▲北米時事印刷部
は定期刊行物の囑托に應ず製本其他の諸器械完備せり
- ▲北米時事印刷部
は茲に多く覽せず論より證據製作も熟覽せられたし

鎖國攘夷の舊時代の政策を抛たしめざるべからざる勢となつた。

當時合衆國に於て最も熱心に太平洋貿易のことを唱道したるは、元老院議員ウイリアム・エッチ・セワードにして、彼は太平洋沿岸并に其附近の諸島が、將來世界の活動舞臺たるべきを豫言して、東洋との交通に就き國民に警告を與ふると共に、屢々當局者に迫りて其急務を説きし結果、政府の未だ公然手を下すに至らざるに當り、國民は徐々に對東洋貿易策を運らし、米國商船の第一に日本に航せしは、千七百九十七年スチユワードなるものを船長とせるエリザベスにして、和蘭東印度會社の特許を受け、年々長崎の出島に貨物を運搬するものであつた、千八百三十七年英領コロムビアの沿岸に漂着せし日本人の一行を救助して、之を故國に送還したるは米國貿易商の好意に出で、千八百四十五年には米船マンハッタン號の船長クーパーに依りて、十一名の漂流者が日本海附近の一島嶼に發見せられ、江戸に向て彼等を送還したと云ふことである。

是より先き千八百三十二年合衆國政府は、暹羅及びモスカと通商條約を締結せんが爲に、特使としてロバーツを送りしが、彼は又日本皇帝に對する親書を政府より委託せられ、ロバーツは其際目的を果さざりしと雖も、千八百三十五年第二回目の東洋行に當り、大統領

ジャクソンより重ねて日本皇帝に捧呈すべき親書と多大の贈物を齎らし、以て日本との通商條約を商議すべきことを命ぜられた。不幸にして彼は其翌年マカオに於て客死せし爲め、ロバートの搭乗せる軍艦は日本に寄港することなく歸米し、之に次では千八百四十六年七月二十日、水師提督ビッドルの江戸灣訪問となり、更に二年を経て廣東に於ける合衆國官憲より國務省に向つて、米國捕鯨船ローレンスの日本近海に於て難破するや、其乗組水夫等は日本政府の爲に捕へられて虐遇を蒙りつゝある旨を報告せしかば、千八百四十九年合衆國政府は東印度艦隊に命を下して、抑留船員等を救助すべく日本に急行せしめ、司令長官グリーンは命を全ふして本國に引上げた。

十九世紀の半頃に及び米國捕鯨船の日本近海に出没するもの漸く其數を増加するに至りしが、彼等は日本に寄港して、石炭、飲料水等の供給を仰ぐ能はざるのみならず、往々其政府の爲に拘禁せらるゝの苦痛を嘗むるものあり。且つキャリフォルニア州に於ける金鑛の發見は、太平洋沿岸の發達を刺戟し、桑港より支那に達する汽船航路を計畫せしむるに至りしかば、日本と和誼を呈するは米國商業の伸張に大關係を有することとなりしを以て、時の國務大臣ウエプスターは水師提督アウリックを抜き、彼に日本との通商條約締結の重

任を負はしめしが、偶々艦隊の支那に到着せし時、合衆國海軍大臣は途よりアウリックを召還し、代ふるに提督マシユウ、キャルブレス、ベルリを以てした。ベルリは海軍部内に於て名聲赫々たる人物なりしが、又此時代の合衆國并に世界を代表して歐米の官憲が幾度か企て、幾度か失敗したる、島帝國の門戸開放を成就すべく思惟せらるゝものは、彼の外に發見することが出来なかつた。ベルリの父は革命時代の海軍人として知られ、骨肉を以て居るオンザアアは千八百十三年エリー湖上に大捷を博せる英雄として噴々の評あり、彼は生れて水上の人となるべき運命を賦せられしが、歴史上此一大使命を帯ぶるに至りし時は、不惑を過ぐるこゝろ八歳の中老であつた。

史實の傳ふる所に依れば、此際合衆國々民が日本に對して感興を有せしは、科學者乃至冒險家が北極若しくは南極探險に出發するが如き比にあらずして、ベルリは其發程前事情の許す限り、各種の方面より日本に關する研究の材料を蒐集し、之が準備の爲に時間と勢力と金錢とを惜む所なく、和蘭より得たる一海圖に三万弗を支拂ひ、パン、シーボルトの記録に五百餘金を投じ、其他日本に就て記せる編纂物に至りては、如何なる斷簡零墨も餘す所なく之を網羅し、又ベルリ自ら紐育・ボストン・ニューベッドフォード等の間を往來して、日

本近海に航せし捕鯨船の船長或は貿易業者を叩て其意見を要め、製造家を訪ふては最近の發明意匠に係る工藝上の見本を得、更に科學者、通譯者等よりは各其専門的方面より諸種の忠言を聴くに怠らざりしのみならず、大統領・國務大臣・海軍大臣等は屢々彼と會見して其用意を督せしが、就中ウエプスターは最も周到なる訓令を以て提督の前途を戒飭した。惜むらくは米國外交家中フランクリンに次ぐ盛名を有し、極東の開發に最も意を用ひしダニエル、ウエプスターの未だ遠征隊の米國を遣さざる間に逝き、其生前に於て此大計畫を實現する能はざりしと雖も、吾人はベルリの開國の恩を思ふと共に、彼を選抜して此大任を負はしめたるダニエル、ウエプスターを記憶すること一層深からねばならぬ。

ウエプスターを繼げる臨時國務大臣コンラドに依りて宣言せられし日本開國の目的は、第一、米國難航者の日本の領土に於て相當の保護を受けるを得べきこと、第二、船舶修繕の材料等を得べき港灣を開かしむべきこと、第三、貿易の爲に其港口を開放せしむべきこと、の三點が眼目を爲し、合衆國大統領より日本皇帝に宛てたる親書は、從來になき鄭重を盡し、國務大臣エドワード、エベレットの副署したものであつた。合衆國政府の此意氣込みに對して歐米の新聞紙若くは一般社會

の反響は非常にして、何れも好意を以て此行の成功を祈らざるはなく、殊に其出發に際しては華盛頓に於て官民の大送別會を催し、以て其程程を壯んにせしが、ベルリは初めより此事業の至難なるを認識し、唯一に其慎重なる用意と高潔なる品性とに依頼せざるべからざることを覺悟して居たことは明かである。斯くて彼の乗艦のノーフォークより纜を解きしは、實に千八百五十二年十一月二十四日であつた。ベルリは廣東に於て先づエス、ウエルス、ウイリアムを通譯長として搭乗せしめ、尙ほ其他の乗組員をも東印度海軍根據地に於て増員し、而して千八百五十三年七月八日拂曉伊豆に着し、更に航程を進めて浦賀に近く投錨した。米艦の駿河沖を経て江戸灣に入らんとするに當り、其麗しき自然美に依りて印象せしめられたる所は固より大なるべけれども、黒船の來航が我國民の腦裡に印象せしめたる所は、更に之よりも數層大なるものである。到着と同時に浦賀の官憲との交渉は開始せられしが、ベルリは自ら高く標置して會せず、日本政府を代表せる外交當局者と直接談判を試みんことを求めしかば、數日を経て幕府の特使は浦賀に下り、提督を引見すると共に大統領の親書を接受し、外交上の交渉に至りては長崎に於て行ふべきことを以てせしにベルリは之を肯んせずして明年再び此地に來り日本政

府の回答を要すべきことを遺し、同月十七日浦賀に退き支那を経て歸航の途に就いた、當時支那に於ては排外思想國民の間に潮蔓し、暴徒一揆の類各地に蜂起して國內漸く不穩ならんとするの形勢を目撃したる彼は我國を去らんとするに當り露艦の所に長崎に來り、日本と通商條約の締結を迫りつゝありしを知りしかば、他日又日本も斯の如き状態に陥らんことを恐れ、且つ自己の蒔きし結果を他によりて收穫せらるゝを慮り、冬期航海の危険を冒し、豫期より早く千八百五十四年二月十二日を以て、再び江戸灣を見舞ふに至つた。

前年に於ける米艦の浦賀來訪以來、我國に在りては攘夷開港の二論朝野の間に喧轟し、容易に其可否を決すべからざりしも、而も列國の強要と文明の利器とに向て對抗するの不可能なるは、先見の明あり責任の地位に在るもの、等しく認めし所にして、唯勉めて急激の變化を避けんとするに幕議一決せしかば、合衆國の海軍力を盡せる精銳の軍艦十艘江戸灣頭に横はるを見るや、先づ兩國全權委員の會見すべき場所に就て討議したる後、三月八日第一回の會見を遂げ、同十一日合衆國より日本皇帝への贈物奉獻式あり、更に十二日を経て日本より合衆大統領に對する禮物贈呈式を行ひ、互に平等の地位に立ちて友誼の間に協商は進行し、米艦の滯在中我官憲は屢々其旗艦を訪ふて交情を温むる等

第一回の來航に於て既に特殊の優遇を受けしが、此行に在りては相互の間に一層の友情を以て談判を進むるを得、條約は同月三十一日を以て兩國全權委員の調印を了りしかば、ベルリは歡喜の餘、林大學頭に向て米國々旗を贈呈して、國民的敬重と友誼を表章し、幕府の委員等は此珍客に對して日本式の正裝を饗して其好意を表章した、而して合衆國は此條約に依りて貿易に關する事項を除き、一切豫期の結果を收むることを得たのである。

日米國交の序幕にして而して我開國の歴史の冒頭を飾るべき條約は、其第一條に於て合衆國船の難破したる場合に日本人の救助を受くるを得ること、第二條には長崎其他二港を開きて合衆國々民の上陸を許し、且つ其船舶は必要品を購買し若くは貯炭所を設くるを得ること、第三條に至りて合衆國領事其他の官憲の下田に居住するを得べきことを規定し、開港場に於て貿易を行ふを得るの權利を獲得するを得ざりしも、此時代に在りては以上三點の商定は相互妥協の極所に達せしものにして、通商の自由は蓋りては早晩其機を熟すべきを察し得たのである、果然ベリは此豫想を實現せしむべき時は甚だ遠からずして來た、即ち同條約の締結後六ヶ月を経て、英國は長崎に其代表者を送りて合衆國との條約に均霑せんことを求め、露西亞・和蘭等

亦相踵で條約を締結したるに徴しても、提督ベルリの刺戟を開きし功勞は没すべからざるものにして、彼の外交的手腕は確に之を認めなければならぬ。

謂ふまでもなく彼は軍人として生長し、外交家としての訓練を受けざるが故に、後世其國民にして彼の外交的技能に就て云々するものは、當時其背後に在りし艦隊が主として彼の談判の進行を助けしが如く説くものありと雖も、而も其人格の精練、耐忍、禮讓を以てするに非らずんば、此偉業を成就する能はざるや明瞭にして、彼の大使命は到底一片の武辨の能くする所にあらざるは論なく、世界の海軍史上戦争の英雄としての軍人は、敢て其比類を要むるに難からざれども、我マシユ、キヤルプ、レス、ベルリの如く、一度も砲火に訴ふる所なく平和の間に偉功を樹てし外交的海軍々人に至ては決して得易からざる所である、されば元老院は全會一致を以て其條約を批准し、海軍大臣は滿腔の熱情を披瀝して其勳功を頌へ、其航程に於ては廣東の自國商賈より多大の稱賛を博し、歸着後は國民の間に其聲譽に隆々たるものありしは敢て偶然ではない。

第二 日米通商條約の締結

提督ベルリの江戸灣を辭して以來、第一に同海に現れし外國船は、桑港より日本に向ひし米國船レディ、ビ

アース號にして、同船は其入港當初に於ては必要品を供給せられ、將軍よりの贈物を受くる等種々の特典に浴せしが、輿論の趨勢と共に日本官憲の態度忽ち一變し、下田港以外に航するを許さざる旨の通牒を以てせしかば、合衆國政府は條約の特權を保持せんが爲に、千八百五十五年七月三十一日下田に駐劄すべき領事を任命した、而して其選に當りしは有名なるタウンセン、ド、ハルリスにして、彼は總領事の資格を以て赴任し、着任當初は種々の難問題續發せしに拘らず、將軍に謁見して大統領の親書を日本皇帝に致し、後十ヶ月を経て漸く一の條約を協定し、千八百五十七年六月十七日相互の調印を行ひ此條約に依り首都并に各互市場には外交官若くは領事を駐在せしむべきこと、開港場を増加し通商を自由ならしむべきこと、米國人の首都并に各開港場に居住するを許すこと、領事は此等在留者に對して裁判權を行ふべきこと、在留者の宗教上の儀式の自由なるべきこと等の條項を協定せるものにして、尙ほ此他に關稅并に通商上の規約等をも併せ決定し、斯の如くして彼は日本との通商の端緒を開きしと同時に、基督教の教儀をも紹介せしが、當時の記録は如何に日本の當局者が外交的智識に幼稚なりしか、又世界の大勢に不通なりしかを極めて明白に示して居る、ハルリスは斯の如き時に於て忠實に其使命を貫徹するこ

この爲に盡力し、彼の至誠が能く日本の外交當局者をして腹心を其胸中に措かしめしは、談判の進行に資する所大なりしと雖も、亦一には英断果決にして遠謀明識の伊井掃部頭の其局に在りしと、英佛聯合軍と支那との戦争終り、列國の注意は漸く日本に向て移らんとするの際なりしかば、彼は巧に其機會を利用して意外の好結果を收むるを得るに至りしものにして、幕府部内に於ても此調印に反對するもの少からざりしに拘らず、伊井直弼の断然たる態度は、遂に千八百五十八年七月二十九日を以て相互の調印を終りしが、此條約こそは爾後四十年間に亘り、日本と泰西との國際關係を規定したる標準となつたものである。

該條約は批准後華盛頓に於て交換せらるべきこととなり、日本政府よりは其最初の特使を合衆國に派し、千八百六十年三月一切の手續を了つた、爾來ハルリスは合衆國公使として千八百六十二年三月まで在任し、健康上より其職を退くに至りしが、國務大臣セワードは深く彼の功勞を謝し、日本の當局者も彼の老練と友誼とを稱して切に之を惜んだ、凡そ發見者、探險家の事業は、其結果の社會に紹介せらるること迅速にして、往々にして實際よりも過大の稱賛を受くるが如きことあれども、一度は其荆棘の開かるゝや、之に次で事業の根柢を作りしものに至ては、比較的其功績の世上に

傳はらざるを常とし、タウンゼント、ハルリスの場合に於ても亦吾人は此例に漏れざるを思ふものである、日本の門戶開放者として日米人の間に提督ペルリの名を記せざるはなきも、之に反し日米通商條約協定の先達として、又兩國外交の開發者としてハルリスの名を記するものに至ては、甚だ多々たりと謂ざるを得ぬ、勿論ペルリの帝國に對する使命は決して尋常一様のものならざりしには相違なしと雖も、日本の商業上の門戶を開きて世界に紹介し、且つ日本をして當時の世界の大勢に適合せしめたる彼の外交上の功績は、日本國民并に世界の等しく認めざるべからざる所である。

第三 排外思想の勃興

千八百五十八年の條約の結果として、外交官を首都に駐在せしめ、開港場には外國人の居住を許し、加ふるに通商の自由を認むるに至りし爲め、ペルリ條約に快からざる國內の諸侯は、幕府の此專横を惡むこと甚しく、攘夷説は一時の流行を爲して慷慨悲歌の士は所在を横行し、千八百五十九年には露人を横濱に於て殺害せしが、其翌年には露國公使館を襲ふて死傷者を出し和蘭の船長二名は上陸の途を要せられて斬殺せられしのみならず、三月伊井大老の櫻田事變あり、千八百六十一年一月には米國公使館譯官ヒューケンを街上に殺

害し、次で英國公使館を襲撃して其守衛を殺す等、殺氣満々として腥風國內に充ち、秩序の紊亂は其絶頂に達せしも、幕府の威信地に墜ちて如何ともすべからざりしが、之と前後して生じたる英人リチャードソン以下の殺害事件に至ては、世に生麥の事變として傳へらるゝものにして、英國公使は幕府に向て五十万弗、薩藩に對して十二万五千弗の損害賠償を要求するに及んだ。

幕府并に薩藩に對する此大打撃も未だ國民を覺醒せしむるに足らず、千八百六十三年首都の攘夷熱は極端に達し、各國公使以下外人は多く横濱に避難せしが、其際米國公使館は焼かれ館員其他の死傷者爲に、幕府は數万弗の吊慰料を贈り僅に事なきを得たのである、此時に於て幕議は條約中止に決し、屢々合衆國公使ブラインに説きしも、彼は頑として其要求を容れざりしが、後其國情の非なるを看破すると共に、列國と謀り一時開港を延期することに一決した、然れども次で起りし長州事變に於て、米船の下關海峡通過の際偶々陸上より砲撃せらるゝや、合衆國公使は恰も横濱碇泊中の軍艦ワイオミングに急行を命じ、爲に相互の間に砲火を交換するに及びしが、之と同時に横濱に列國使臣會議を開き、英・米・佛・蘭の四國聯合艦隊を組織して長州を砲撃するに決し、千八百六十三年九月五日より同八

日に互れる戦争に依りて、全く長藩を撃破し、聯合諸國は幕府に向て三百万弗の損害賠償を要求し之を四國に等分したのである。

薩長の強藩に對する以上の苦がき經驗は、其反動的排外思想より覺醒せしむべき至大の教訓となり、一方に於て幕府を倒し王政復古せしめんとする運動は依然繼續せられしに拘らず、條約に對する反對説を放棄して外人の居住通商の權利を認め、千八百六十五年十一月二十四日王政の復古せらるゝや、政府は新に勅令を發して幕府に依りて締結せられし外國との通商條約を承認するに至つた、是に於てか合衆國公使館は東京に開設せられ、ブライン職を罷めバン、バルケンホルプ其後を襲ふて駐日公使の職に就きしが、彼の在任中日本政府の切支丹禁令は、米國公使其他列國使臣の同文抗議書に依りて遂に廢止せらるゝに至つた。

第四 條約改正運動

維新後遂に新政府の注意を惹きし外交問題は、列國に對する條約改正運動にして、千八百五十四年及び同五十八年の締結せられし日米條約は、千八百四十四年米清間に締結せられしカッシーン條約に則り、領事裁判權并に輸出入税則を設けしものなれば、國民の不利益と屈辱とを自覺せる明治政府は、千八百七十一年十二

月岩倉大使以下百餘名の隨行員を以て組織したる條約改正委員を海外に派遣することとなり、合衆國公使ド、ロングの先導の下に、先づ華盛頓に於て大統領格蘭ドに會見し、更に國務大臣フイツンと協商する所ありしも、一行は條約調印の大權を委任せられざりしが爲め談判を進行せしむるに由なく、空しく合衆國を去らざるべからざるに至りしが、合衆國官憲は勿論一般市民の一行を待つに友誼と禮讓とを以てせしかば、大使等は深く其好意を謝し、合衆國の制度文物を調査したる後歐洲に渡り、各國に向て協商を試みしも、到る所失敗に歸し、遂に其目的を達せざりしとは云へ、之に依りて行政制度の改善、國力の充實、税制の確立の急務なるを認むるに及び、維新の宏謀を大成するの端緒を啓いたのである、殊に此行彼等は米國の日本に對する切なる同情を銘し、爾來米人を新政府の要路に招聘して、其助言施設に待ちしもの決して少々でない。

千八百七十九年グランド將軍の世界巡遊の途次日本を訪ふや、我國の朝廷は將軍を遇するに國賓を以てし、優遇寛待至らざるなかりしが、將軍亦其滞在中日本の前途に對する勸言と奨勵とを惜まず、殊に時恰も日清間に琉球主權問題の蟠りし際にして、日清兩國民に對して最も熱誠なる助言を試みしは、又吾人の忘るべからざる所である、尙ほ合衆國の日本に對する友誼に就

きて記すべきは、下關砲撃後二十年間其國庫に貯蔵したる日本の償金を千八百八十三年に至り我國に返還するに及びし一事である。

是より先き日本政府は第二次條約改正の事業に着手し東京に於て列國の使臣と其談判を開始せしが、英國の有力なる反對ありしのみならず、列國亦之を容れざりしが爲め、遂に失敗に歸した、抑々千八百五十八年ハルリスの日米條約を協定するや、彼は該條約中に領事裁判權の條項を含ましむるを欲せざりしと雖も、國務大臣マーシーの訓令に依り、勢ひ己むことを得ず心ならずも挿入せしものにして、マーシーに在りても領事裁判の不當を認めざるにはあらざりしも、東洋諸國に對する條約の慣例上、此條項を存するにあらざるば元老院の批准を全ふし得べからざるを懸念したるに基きハルリスは唯一時的の觀念より其良心を枉げて此條項を設けしのみならず、關稅に關する規定に於ても彼は決して永久的に之を存續せしめんとして協定したるものではなかつたのである、蓋し千八百五十八年の條約起草の際に於て、日本の當局者は全く之に關する智識を缺如し、一に彼の公正なる所置に信賴せしかば、ハルリスは日本の利益を考料し、原料品・食料品并に建築材料の如きは、之を無稅若くは五分の稅率中に置き、製造品には二割、酒類に至りては三割五分を課し十年

の後は其稅率を改正し得べきこととせしが、唯其場合には列國の同意を得ざるべからざるものであつた。然るに是より少しく遅れて締結せる日英條約に於ては毛布・綿布・其他英國の製造品に對する稅率を五分とせしかば、列國亦其最惠國條款に依りて之に均霑するに及び、加ふるに千八百六十六年革命の變亂に乗じて、稅率の改正を餘儀なくせられ、總ての輸入品を五分の稅率に低減したのである、而して此減稅の結果は國內の棉花耕作并に綿布業者に非常なる惡影響を與へ、資本案の倒産するもの相踵きしのみならず、多數の勞働者は其職を失ひ、剩へ列國の歳入の二分の一若くは之れ以上を形成せる好箇の財源の枯渇となり、僅に關稅事務の經費を支辨するに過ぎざるに及んだ、此大屈辱に加ふるに治外法權を以てし、情弊に陥りやすき領事裁判に服せざるを得なかつた、當時に於ては我國民の智識尙幼稚にして、國力亦微弱なりしかば、列國の此專横に對して如何共すべからざりしが、之が爲に我國が如何に其國權を蹂躪せられつゝありしかは明治外交の吾人に語る所にして、例へば英國商賈の阿片密輸入事件に於て、我官憲の之を英國領事館に訴ふるや、藥用の口實の下に多大の阿片を五分の稅率を課せしに過ぎざりしが如き、列國が條約港に於ける郵便事業を壟斷して數年に及びしが如き、甚しきは千八百七十九

年虎疫の猖獗を極むるに當り、英・獨其他の使臣が我國の檢疫規則を無視し、自由に其船舶を航通せしめしが如き、暴慢にして人道を無視したるの行爲は之を列舉するの遑なく、其最後の場合に於てグランド將軍偶々我日本に來遊し、一獨逸船の擧動を目撃して歐洲外交家の不法を憤り、日本政府は正に此の如き船舶を繫沈して可なりと公言したと云ふことである、後ち米國公使は當時の狀況を本國政府に報告して、等しく列國公使の非人道的行爲を彈劾して居る。

吾人が日米外交史を記するに當り、最も深く吾人の胸底に印象せらるゝ一事は、斯る外交上の變遷に際し、合衆國の官憲并に其國民が我國に對し深厚なる友情を寄せ、常に歐洲列國に先ち我國の要求を容れ、千八百七十八年の條約改正に於ても、合衆國公使ビンガムは從來提携しつゝ來りし歐洲列國との關係を絶ち、日本の要求の正當なる旨を聲明せしが、日本の通商と最大利害關係を有する英國の有力なる反對と盛なる海軍の示威運動とに依りて、我國民の覺醒より生じたる條約改正は、再び失敗の屈辱を重ねざるを得なかつた。

再び企て再び失敗したる條約改正は、千八百八十六年井上伯の外務大臣たるに及び更に新に計畫せられ、關稅の改正先づ成らんとして次で顯れたる難問題は領事裁判權の撤去なりしが、井上伯は内外合議制に依りて

此難關を通過せんとせしも、其内容の民間に漏るゝに至りて反對の聲は勃然として起り、外相自ら其地位を棄てざるべからざるに及びて三度失敗に歸し、井上伯の後繼者たる大隈伯は、從來の合同談判を變じて國別談判とし、漸く其進行の緒に就かんとするや、兎徒の爲に其隻脚を失ひ、之れ又其談判を中止するの不幸に會じ、之れより國內に於ける反動熱は自然に高まり、條約を廢滅に歸せしむるも辭する所にあらざるの決意は一部國民間に生じ、政府亦以上四回の經驗に依りて殆んど絶望の域に陥つたのである。

神武天皇紀元二千五百四十九年に於て憲法を發布したる帝國は幾何もなく日清戦争の未前の大活劇に依りて更に其外交上に新曙光を認むるの時期を迎ふるに至つた、即ち我等大和民族は獨り自己の獨立を支持するに適當なるのみならず、列國と角逐し其競争者として、國際政治の水平線上に、一の新國民として顯はるゝに及び露・獨・佛は三國聯合の力に依り、日本の掌中より支那を救出せんせしが、機を見るに敏慧なる英國の外交家は、歐洲大陸に於ける此大勢力より分離するを以て、將來自國の爲に便宜にして有益なるを借し、戦争前に在りても多少其傾向を有せしが、戦後三國干渉の未だ熱せざる時既に日本と握手し、之と提携するに至らんとするの階梯を踏みつゝあつた、吾人にして若

し英国外交上の動機に、或る限定せられたる範圍内に於ける正義を見出さんとせば、必らずや失望に終らざるを得ざれども、更に眼を開き人類の生存并に進化の大則より見んか、英國政治家の國際競争場裡に處して、如何に其覇權を支持するに巧妙なるかに驚かざるを得ぬ。

今や我日本は泰西諸國の條約上の羈絆を脱すべき、其大望を満足せしむる時は來つた、謂ふまでもなく米國は開國以來、我日本の最も信頼すべき誘導者にして又庇護者なりしと雖も、此時代の米國は世界の勢力として尙ほ其力足らざるものありしが故に、其對外政策は常に正義人道の擁護を以て任ずる所ありしに拘らず列國に及ぼせる影響の比較的微弱なりしは争ふべからざる所にして、從て我國の外交が世界に向て其門戸を開きしより、終始合衆國政府并に其國民の後援を有せしとは云へ、是を世界の大局より觀察すれば、孤立無援の憐むべき状態に在りて、多年國權の枉屈を忍ばざるべからざりしが、此千載一遇の機會は帝國を捕へて、世界の大力たる英國と接近せしめ、英國は從來の頑強なる態度より一變して立ちに我改正案を承認し、列國に對して範を垂るゝに至りしは、其形勢の變轉の不可思議なると同時に、英国外交家の明敏を稱せざらんと欲するも能はざる所である。

加之新條約案は又千八百八十六年の司法上の合議制なく、關稅の改定に幾種の制限を有せず、殆んど帝國の自由意志の表現と見做すべきものにして、過去四半世紀の奮闘は茲に其効果を奏し、千八百九十四年に於て全然治外法權を撤去し、全國を擧げて外國人の居住に供するに及びしが、之と共に關稅を國定として貿易上の關門を監督するに至り、千八百九十九年より實施することとなりしかば、千八百八十七年の改正談判に於て既に其協定を終りし日米間の條約も、英國并に爾後引續き改定せられたる列國の條約と歩武を併せて實施することとなつた、而し此新條約の成立に依りて舊條約に代らんとするや、國內に在留せし外人就中英米人等は、新日本の文明に就き尙ほ多少の危懼を抱き、其政府の急激なる所置に反抗せしも、事實は彼等の此危懼をして全く杞憂に過ぎざりしを覺らしむるの好成績を擧げ、帝國の前途愈々坦々となり、列國と伍して事實上の平等の地位に進むを得た。

第五 日米の歴史的親交

前記の如く我國民的地位は英國と親み、之と同盟を形成するに及びて一躍世界の強國と班を共にするに至りしが、而も是れ政治上兩國の利害關係より生じたる外交的握手のみ、試に英國の日清戦争前我國に對して施し

たる幾多の高壓手段に顧みば、吾人は悚然として怖れざるを得ない、如何に好意を以て解するも當時の英國外交が人道の敵たりしは、吾人之之を斷言するに憚らざる所にして、唯之を以て人類進化の免るべからざる約束とする時に其恕すべきを思ふのみ、約言すれば從來英國は我國に取りて恐るべき朋にして、親しむべき朋と云ふ能はざりしは茲に多言するまでもない、之に反し合衆國の我日本に對せし情誼に至ては、再び繰返すの要を見ざる如く、如何なる場合にも我國民の誠實なる顧問として、慰撫獎勵を怠らざる親友であつた、列國が東洋一般の未開國と同一視して、其國力を持ち傍若無人の振舞に出でたる時に、獨り正義人道の旗を翻して搖籃中に於ける我國民を監守せるものは、實にワシントン、リンコーンを産したる合衆國を民なることを記應せねばならぬ。

日米外交史を綴るに當りて特に此一項を設くるは、常に吾人の歴史的事實に對する私情に止らず、我國民の民族的情緒を讀者に紹介せんが爲めにして、此情緒は又國民の發展と其根底に於て至大の交渉を有するものである、然れども茲に多くの之に關する實例を擧ぐるは、限りある紙面の許るさるる所なるを以て、吾人は千九百一年七月十四日我國民に依りて表彰されたる一事を記するに留めんと欲す、其記事に先ちて尙ほ看過

すべからざる外交上の出来事は、二十七八年戦役に於て清韓聯合して、合衆國に調停を哀訴せしに拘らず、彼等の公平なる態度は濫りに帝國の威武を傷けざりしが上に、千八百九十四年七月八日英國大使の合衆國々務大臣グレシャムに向つて、日清兩國の紛争に對する態度を質すや、合衆國政府は從來日本に對して維持し來りし友誼的關係を放棄して嚴正中立の地位を脱するは、國民的良心の許さざる所なるを以て、好意的列國の干渉と雖も斷じて之に参加する能はざる旨を宣言して其決意を示したることである。千八百五十五年二月二十一日提督ペルリの日本と締結せし條約の批准交換を了するや、元老院は彼に對する讃辭に於て、其名は日本の歴史と共に不朽なるべしと述べしが、合衆國民のペルリの事業を稱するは勿論、世界何れの國民も彼の偉勳を記念せざるはなしと雖も、而もペルリに對する感謝の情に於て、日本國民の如く切なるものはない、其結果日本に於ては日米協會の主唱に依りて、彼の記念碑を設立すべき運動起り、内閣の一員たりし同會の會頭は其趣意書に記して曰く、ペルリの訪問は我國をして前古未曾有の新紀元に入らしむる端緒となり、國民をして今日あらしむるに至りし日本の年代記中最も記憶すべき大事實なりと、碑はペルリの第一に上陸し時の日本全權委員と協商したる地點に設立したるもの

にして、之が資金は一般人民の寄附金より成り、天皇陛下亦之を賜召して金圓を下賜せられ、碑銘は伊藤侯の執筆に係り、ペルリ來航の第四十八周年に於て其建碑式を行ひしが、合衆國政府は特にペルリの曾孫ロジャース少將の引率せる艦隊を送りて此式に與らしめ、日本政府又陸海軍人に命じて之に參列せしむる等、此史上の一事件が如何に我國民の腦裡に深く刻みつけられたるかを示したものであつた。

然れども吾人をして徒に合衆國の美德に酔ひ、其國民的立脚地點を遺忘せしむる勿れ、幸か不幸か日米兩國の麗しき情感の交換は、二十世紀の曙光と共に其影を收むるに至りしは、又吾人の多大の注意を拂はざるべからざる點である、夢想的過去の歴史より現實的新世紀の歴史に移らざるべからざることとなつた、斯る傾向の日米外交上に現出するに及びし第一動機は、世紀末の合衆國對外政策の變遷に伴ひしものにして、大統領マッキンレーの新任するや、多年の宿題たりし布哇合併問題は再燃し、千八百九十七年六月十六日の條約に依り遂に其決行を見んとするに至りしかば、布哇に多大の利害關係を有する我日本政府は之に抗議を提起し、合衆國政府亦翌年四月を以て西班牙と開戦せし爲め、合併案は暫らく元老院に停滯せしが、戦争の終結と共に議會に向て該案を提出し、千八百九十八

年七月七日を以て法律となり、日本政府の抗議は無効に歸せざるを得なかつた。

第六 日米の新關係

マッキンレーよりルーズベルトに轉じたる合衆國の外交は、ジョン、ヘーの國務大臣たることに依りて、マッキンレーの大統領時代と毫も異なる所がなかつた、蓋しルーズベルトは其第一期治世に於ては、マッキンレーの取り來りし外交上の方針を變更することを好まず、一に前任者の精神を繼承して其遺志を成就せんとした是れ一にはマッキンレーに對するルーズベルトの情誼なると共に、其突嗟の變轉は彼をして多少斯の如き態度を餘義なくせしめたものであらう、而して其第二期治世に於て日米間に生じたる特異の事件としては、第一着にルーズベルトが日露戦争に對する平和の仲介者たる任務にして、當時國務大臣ヘーは病の故を以て直接政治に關係せざりしかば、ルーズベルトの此行動は正に彼自身の意志の發動と見るを得べく、ジョン、ヘーの死後エリッ、ルトの國務大臣たるに至りては、又前國務大臣に對するが如き關係にあらざりしかば、ルーズベルトは其自由意志を以てルトの外交政策を監視した趣きがある、而して前記日露間の調停に引續き、第二回海牙平和會議の召集を促せしは、ルーズベルト

の對日政策の發露中最も趣味ある一節にして、當時世界は合衆國大統領の平和的行動を稱賛し、我日本の如きも一に彼の好意と高貴なる其任務に感激し、露國と平和を締結するに當りて多少の不滿を有せしものと、ルーズベルトの識見を嘆美しつゝあつたのである、然れども當時のルーズベルトの政策を彼の心理上より解釋せば、吾人は果して世人が信じたるが如き理想的動機より出でしものなるやを疑はざるを得ぬ、吾人を以て忌憚なく云はしむれば、ルーズベルトの心中深く我國の將來に慮る所ありし結果にして、日露戦争の調停は或意味に於て日本の勝利に對する平和的干渉であつた。

若し夫れ最近の事件たる桑港學生問題に至りては、讀者の記憶に尙ほ新たなるべく、聯邦政府如何に微弱なりと雖も、若し地方民心の歸向中央政府の方針と全然異なる所ありとせば、是を變改せしむるに於て甚しき困難あるにあらず、大統領が長文の教書に托して斷然たる所置に出でざりし所以のものは、ルーズベルトの心中自ら他に期する所あり、偶々我外交當局者の抗議に遭ふや、地方問題に藉口して容易に解決せず、事理を解せざる我同胞は、一面に於ては辛辣なる地方人民の排斥に泣き、他面に於ては大統領の甘言に隨喜し、反抗の程度愈々甚しければ、中央政府の干渉必ず至る

べしとなし、徒に喧嘩を極めたる結果は、布哇移民の轉航禁止となりて落着した、落着したるは喜ぶべしとするも、學童問題と布哇移民と抑も何の關する所ありて然るぞ、桑港在留同胞の運動稍々極端に失したる嫌あるべしとするも、而も我外交當局者の失態に至りては之を償ふべきものがない、要するに此結着は明に學童の復校を布哇移民の轉航禁止とを交換したるものにして、ルーズベルトの恐日政策は毫も其鋒鋒を露すことなく、巧に着々實現せられつゝあつたのである。然れども布哇移民の轉航禁止は、合衆國に取りて唯一方面の取締りのみ、例へば前門の狼を防ぎて後門の虎に備へざるが如きものである、是に於てか更に我政府に迫りて労働者の一般渡航を禁止せしむるに至つた、我國の外交は斯の如くにして全然合衆國政府當局者の術中に陥り、ルーズベルトの多年夢みし日本人排斥は殆んど其効を奏し、彼は其退職後悠々亞非利加大陸に猛獸狩を試みて密に英氣を養ひつゝあるが、彼をして我外交當局者の手腕を評せしむれば眞に噴飯の種たらんのみ、思ふにルーズベルトの眞意よりすれば、其渡航制限は獨り労働者に止らず、一般日本人種に及ぼさんとするものなれども、斯の如き事實の日本に對し又列國に對して行ふべからざるは勿論、其在留者數にして現在の状態にあらんか、其危険の程度亦甚だ大なら

ざるを知るが故に、彼并に彼の思想及び政策を繼承せる現大統領亦安んじて枕を高ふするものにして、唯腰を筆に口に日本人の渡來を戒飾し、加ふるに海軍の擴張陸軍の整備に依りて萬一の整備たらんとして居る次第である。

合衆國政治家の斯る恐日觀は必らずしも積極的に我國に敵せんとするの惡意より發したるにあらず、否可及的相互間の平和を維持せんと欲して種々の方法を講ずれども、日本の眞意を誤解せる事實は炳として蔽ふべからざる所にして、從て滿韓に於ける我國の行動に對しても常に一種の猜眼を放ち、其一舉一動に對して神經を勞するの觀あるは、誠に兩國の爲に患ふべき現象と謂つべきである、さればルーズベルトの退職に先ち我國との間に、對清政策上の協商を實現するに至りしは、合衆國外交上の大成功にして此妥協に重きを措くの一事は、到底我國民の了解すべからざる程である、而して合衆國の政治家をして斯の如く我國を誤解せしむるに至りしは、人種及び國狀の根本的相違に存し、初めより我國民を泰西人種に會得せしむるは非常の難事なるが、殊に蕞爾たる無名の小國が亞細亞の一半を領せる支那に勝ち、更に世界の強國たる露國を敗るに至りて、彼等の疑團は愈々堅く、從來の好奇心より轉じて一種の恐怖心となり、如何にもして我國が此等

の戰爭に勝利を博せし秘訣を探らんとするは、歐米人種の等しく熱望する所にして、英國が曩に澤柳、菊池の諸氏を聘して我教育上の方針を聴かんとせしも、實は此要求より發したものと云ふの外はない、故に吾人は一方に於て豫め此誤解より生ずる危険を防止するの覺悟を怠るべからざると同時に、他方に於ては勉めて我國の國狀を紹介して、相互の誤解を一掃するの手段に出でなければならぬ。

◎シアトル市發展統計 (千九百七年)

人口	二三五、〇〇〇人
電話器使用數	三九、三一九個
銀行貯蓄金	七三、〇〇〇、〇〇〇弗
同出入金	四八、六〇一、四七一弗
新建家屋數	一、六三八棟
同價額	一三、五七二、七七〇弗
郵便局收入	六九五、三四二弗
海關稅收入	一、二六五、五〇七弗
小麥輸出	二、四五一、一五六蒲
麥粉輸出	一、六七五、〇二二蒲
海外輸入品	二二、一三九、九五三弗
同輸出品	一九、五三四、〇五七弗
綿輸出	九五、九八九蒲

第二章 貿易及び移民

第一 日米貿易

日米貿易は其初めに於て、僅に和蘭人の媒介に依りて間接に行はれしに過ぎざるが、提督ペルリ總領事ハリスの盡力に依りて通商條約の事に締結せらるゝや、茲に漸く日米間の直接貿易の端緒を啓きしと雖も、當時に於ては尙ほ太平洋を中間に挟みての取引なるが故に、我國の合衆國との貿易は未だ以て兩國民に依りて重要視せらるゝに至らざりしも、太平洋沿岸の急速なる發達、就中加州に於ける金鑽發見に依りて、合衆國民をして西部との交通の忽諾に附すべからざるを覺らしめ、大陸横斷鐵道の建設となり、加ふるにアラスカの寶庫を露國より購入するや、陸上に於ける東西の交通機關は、南北中部を通じて益々發達し、從來亞非利加を廻航し、若くは瑞西運河を経由して辛ふじて其生命を保ちつゝありし合衆國の東洋貿易は、一躍大發展を現はすに及びしが、更に國內産業の發達と太平洋上に於ける領土の擴張と、加ふるに東洋諸國の發達とは合衆國の此機運を愈々助長し、多年蟄伏せし亞細亞貿易は、漸次歐洲諸國を凌ぎ、今や將に之が覇權を掌握するに至らんとする有様である、試に過去十ヶ年間に

於ける日米貿易の發達を統計に依りて示せば。

年次	合衆國へ		合衆國より		合計
	輸入額 千弗	輸出額 千弗	輸入額 千弗	輸出額 千弗	
一九〇九	二六、七二七	一七、二六五	四三、九八二	六一、八三六	
一九〇〇	三二、七四九	二九、〇八七	六一、八三六	六三、〇三九	
一九〇一	二九、二三〇	一九、〇〇一	四八、二三〇	五九、〇三九	
一九〇二	三七、五五三	二一、四八六	五九、〇三九	六五、〇七八	
一九〇三	四四、一四四	二〇、九三四	六五、〇七八	七一、五一八	
一九〇四	四六、五三七	二四、九八〇	七一、五一八	七三、五五二	
一九〇五	五一、八二二	五一、七二〇	一〇三、五四一	一〇七、六八一	
一九〇六	五二、五五二	三八、四六五	九〇、九五六	一〇七、六八一	
一九〇七	六八、九一一	三八、七七〇	一〇七、六八一	一〇九、五四〇	
一九〇八	六八、一〇八	四一、四三二	一〇九、五四〇	一一〇、二六六	

即ち我國より合衆國への輸入額は、十年前に比較して二十五割四分九厘を、合衆國より我國への輸出額は二十三割九分九厘を増加し、總額に於て實に二倍半の増進を告ぐるに至つた、然れども之を合衆國貿易の地位よりすれば、日米間の貿易は尙ほ大に伸張すべき餘地を見るのである。

品目	一九〇四年		一九〇八年	
	數量	價額 千弗	數量	價額 千弗
生糸(千封度)	六六九	二四、三三三	九、〇六八	四〇、六七八
製茶(茶)	四二、七〇〇	七、八六六	四六、九四四	八、〇八四
羽二重及甲斐絹	...	三七六九	...	三、二七一
花菱(千疋)	三五、三一一	一、九五二	二九、六三四	二、八二六
陶磁器	...	七二	...	一、四五二
銅塊(千封度)	二、〇〇三	二四五	五、八七一	一、二三一
麻及び棉麻布	...	二二六	...	一、〇九九

我對米貿易額の増加率は十年前に比して二十四割九分五厘に達し、一國として斯の如く進歩したる例は他に之を求むべからずと雖も、其總額より見る時は漸く三分五厘九毛の割合に過ぎずして、英國の二割五分二厘、獨逸の一割三分七厘、加那の七分九厘、佛國の七分一厘、玖馬の四分二厘、和蘭の四分に比較して尙ほ遙に其下風に在るを免れず、唯僅に吾人の意を強ふべきは合衆國の輸出總額中我國に對する輸出額の二分二厘三毛なるに對し、輸入の五分七厘を占むることである、前記輸入品中五十万弗以上の貨物數量及び價額を擧ぐる時は。

前表に徴する時は生糸は我對米輸入品中其約六割を占め、其他の諸品に至ては製茶九分、羽二重六分、花菱四分、陶磁器三分等の比例である、更に之を原料品、製造品、食料品の三種に區別して示さんか。

品名	一九〇六年		一九〇八年	
	價額 千弗	百分比	價額 千弗	百分比
原料品	九三、四〇四	七四、五三	九三、〇五五	七六、〇〇
加工品	一、四三三	一、一四	一、七三三	一、三七
原料品計	九四、八三六	七五、六七	九四、八八七	七七、三七
手工品	一六、六〇九	一三、三五	一三、六五六	一〇、三五
半手工品	一、三三一	九八	一、三七〇	一、二二
機械製品	六四八	五三	一、一五七	〇、五五
化學製品	七七七	五八	六三	〇、五〇
製造品計	一九、二〇五	一五、三三	一五、二四五	一二、七二
粗製食料品	一、〇五八	八四	一、五八七	一、二〇
加工食料品	一〇、三〇〇	八、二六	一〇、八五五	一、〇〇
食料品計	一一、二五八	九、〇〇	一二、三四二	一〇、一六
雜計	一一、三三九	一〇、〇〇	一一、五五〇	一〇、〇〇

是に依て觀る時は我國の合衆國に對する輸入品中其七割七分までは原料品にして、製造品は一割二分に過ぎざる幼稚の状態にある、而して其一割までが手工品に

屬するものなりとせば、我國の工業の如何に未發達の状態にあるかを明瞭に觀取し得て餘りあれども、亦一には日露戦争後我商品の販路遂に擴張せられたるに乗じ、所謂粗製濫造の弊に陥りしは今日の不況を招きし一大理由にして、將來我工藝品の合衆國市場に於ける大發展を講せんとせば、少くも現今の如き破損の恐れある脆弱の物品を輸入せざることを、意匠の刷新を期すること、合衆國內地に於ける日本品競賣の弊を防ぐこと等は其急務中の急務と云はざるべからず、而して此目的を達する爲には資本の充實を計り、同業者の無謀を避け、海外に於ける商況、趣好の變遷に注意し、一時的にあらすして永遠の目的を以て其商機を運らす最も肝要である、次に合衆國の日本に對する輸出品を見るに。

品名	一九〇六年		一九〇八年	
	價額 千弗	百分比	價額 千弗	百分比
原料品	一六、三九九	四二、六三	一七、五三二	四二、六三
機械製品	一三、二六七	三三、三三	一四、一〇一	三三、〇三
化學製品	八、六三四	二二、四五	九、二七一	二二、三七
食料品	三三三	八四	八一	一九
雜品	九四一	二四五	七二七	一七、八
合計	三八、四六五	一〇〇、〇〇	四一、四三三	一〇〇、〇〇

右の統計中第一類には農産・林産・畜産・礦産・水産の粗生品を含み、第二類は製鋼材、鐵鋼機械等より成り共

に工業用の目的を有し、此類の貨物を以て其大部分を占むるは、我國産業の發達の爲に喜ぶべき現象と云ふべく、尙ほ之を細別する時は左記の諸品は其主なるものである。

Table with columns for '品別' (Category), '一九〇六年' (1906), and '一九〇八年' (1908). Rows include items like 棉花 (Cotton), 麵粉 (Flour), 石油 (Oil), 電氣器械 (Electrical machinery), etc.

日本の合衆國に向て移民を送りし初めは、千八百六十六年即ち慶應二年と稱せられて居る、然れども團體としての移民は千八百八十六年以後に起り、同年以前に在ては移民の名は存したるも、其實之れなしと云ふも決して不當ではない、明治二十一年憲法發布當時より漸く我國民の海外に移住するものを生じ、明治二十三年國會開設に至りて益々其趨勢を助長したるの觀がある而して二十七八年の日清戰役に當ては、軍事上の必要より國民の海外に出づるもの、數を減少せしめしが、平和恢復と共に其數は大に増加するに至りしと雖も、之を歐洲諸國の移民に比すれば、殆んど微々として云ふに足らざる小數に過ぎぬ、殊に注意すべきは我國の移民の消長は、移民地に於ける社會上の事情に依らずして、國內に於ける經濟上の事情に支配せられて其數を増減しつゝあることである、加州に於ける金礦發見が移民と直接何等の交渉なきが如く、合衆國農産業の好不況乃至財界の繁閑とは、毫も密接の關係を有せざるに反し、日清戰後の物價騰貴、生活の困難を感ずると共に漸く海外移民の數を加へ、千九百年以後此傾向の特に甚しきを致すに及びて頗る其數を劇増せしむるに至つた、此點より觀れば我國の移民が本國を出づ

第二 日本移民

前記第一表と第二表との合計數に相違あるは、統計の出所の異なるが爲めにして、吾人は此等の數字に依りて精確なる我移民を知る能はざるを遺憾とすれども、大體の趨勢は之を察知するに難からざるを信ず、而して以上は合衆國に對する入國者の數を掲げしものなるが更に歸國者の數を表示する時は、我移民の移動性を最も明かに認識することが出来る。

Table with columns for '年次' (Year) and '歸國者' (Returning citizens). Rows for 1903, 1904, 1905, 1906.

斯の如く年々多數の歸國者を出すは、種々原因の存することば云ふまでもないが、吾人の推測し得る範圍内に於ては、第一、我移民の比較的獨身者多きこと、第二、我同胞に對して合衆國社會組織の相違甚しきに過ぐるること、第三、日本人に對する米人の感情年々不良に趨く傾向あること、第四、久しく絶海の孤島に熱居する遺傳的習癖は永く海外に留るを好まざること等其主なるものと斷じて過りがなからう、以上列擧したる原因中日本人の移民的性能に缺陷を有するが爲に、同胞の發展に何等かの障礙ありとすれば、其缺點を自ら改良するは膨脹的國民として尙より然らざるべからざる

るの動機は主として受動的であると云ふことが出来る。

Table with columns for '年次' (Year), '歐洲移民數' (European immigration), and '日本移民數' (Japanese immigration). Rows for 1885, 1890, 1895, 1900, 1901, 1902, 1903, 1904, 1905, 1906, 1907, 1908.

尤も前表中千九百年に我移民數の前年の二千八百四十四人より一万二千六百三十五人に躍進するに及びしは從來算入せざりし布哇に對する我國の移民を合衆國移民中に加ふるに至りし結果にして、同年以降の總數は則ち兩者の合計數に係り之を細別する時は左の如く修正せらるゝのである。

Table with columns for '年次' (Year), '布哇' (Bouva), '米本國' (USA), and '合計' (Total). Rows for 1902, 1903, 1904, 1905, 1906, 1907, 1908.

る所なりと雖も、吾人が第三の原因として記したる一項は勿論日本人の移動性即ち同化力に乏しき事實が、間接に影響する所あるは明かなれども、亦之れと同時に東洋人に對する人種的僻見の存することも之を疑ふべき餘地がない、換言すれば我同胞自体の短所は、移民其のものに對する自發的妨害なれども、移民地に於ける排斥に至ては、外發的妨害と稱せざるを得ない、吾人は此問題を論ずるに當りて、先づ歐洲諸國移民數と日本移民數との比較よりするを捷徑にして且つ當然なりとするものである。

國 別	自一八九一年 至一九〇〇年	自一九〇一年 至一九〇五年	自一九〇六年 至一九〇八年
日 本	二四八〇六	六四、一〇二	五九、八六四
澳 洲	五九、七〇七	九四、四三九	七四、〇九九
獨 逸	五〇、五二二	一七、六九五	一〇、七六〇
伊 太 利	六五、一八三	五九、七六八	六八、七三四
露 西 亞	五〇、五二〇	六五、八七五	六三、三二九
愛 爾 蘭	三、八四一	一、八四〇	一、〇〇八
瑞 典	二、六二六	一、五〇七	五、七〇八
瑞 士	九、五〇四	一〇、〇六五	五、六二五
希 臘	一、五九九	四、九六二	七、五五八

九千のみ、其他の諸國に至ては到底比較の對照とすべからざる軒格を有し、千九百一年より千九百五年に至る五ヶ年間に及びては、其數并に割合共前十ヶ年間より遙に増加するに至りしと雖も、而も他列國に劣る小數なるは依然として掩ふべからず、此趨勢は次の三ヶ年間に於ても毫も變ずる所なく、其數の上より立論せば合衆國が最も嫌惡する露西亞・澳大利・匈牙利及び伊太利等の移民に比較して及ばざるに實に遠いのである、若し夫れ移民の性質より觀察すれば、勞働者の種類よりするも、教育上よりするも、將た年齢所持金等よりするも、我移民を歐洲諸國の移民の下位に置くべき理由は如何にするも發見することが出来ぬ、況んや合衆國の經濟上より見て、日本移民が合衆國の勞働者に特殊の影響を及ぼさざるのみならず、我移民の最も多く在留する太平洋沿岸地方に於ては、常に勞働者の缺乏を告げ、直接に間接に其産業上の發達を抑せらるゝの状態にある。

我國の移民の合衆國との關係は實に前記の如くにして移民の種別よりすれば他諸國の移民を遙に凌ぎ、合衆國産業の發達上よりすれば、必要缺くべからざるものなるや昭々として明かである、然るに合衆國の一部に於て我移民を憎惡すること蛇蝎の如くなるは何ぞや、是れ正さしく人種上の僻見である、勿論加州其他太平

洋沿岸地方に於て、我移民を排斥するに勉むるは、下等勞働者の自己に便せんとする思想より發し、地方に於ける野心政治家が多數の此聲に附和雷同するものたるは之を否むべからざる事實なりとするも、前大統領ルーズベルトを始めとし、現大統領タフトに至るも我移民の渡航を制限するの政策を固執するは之を如何に解すべきが、合衆國內に多年在留せる我同胞は曰く、眞の米國人は親しむべくして惡むべからざる温情を有し、能く他人を容れて之れと和協する一事に至ては、我日本人の偏狭にして猜忌心に富むものとは同日に談すべからず、偶々相互間に何等かの衝突ありとせば、是れ一場の誤解に過ぎずして、常に感情を疏通するの法を講せんか、斯る憂は根底より之を刈除するを得べく、彼の日本人排斥運動の如きは、歐洲より渡航せる移民等が、日本人の競争を恐れて發する所たるに止り中央政府の日本移民禁止の方針は、要するに之が爲に日米の親交を傷けんことを慮かりし結果に出で、兩國の協約は則ち兩國の妥協のみと、嘗て此種の樂天説には殆んど在留日本人の多數に依りて代表せられ、又今日より少くも三四年前までは此説の眞なる時代があつた、然れどもルーズベルトの治政に伴ふ國民的覺醒は合衆國の内治外交其他一般社會上の事情を一變せしむるに至りしが、之と前後して生じたる日露戰爭は、合

衆國の政治家をして我國の力量を認識せしめ、其將來の運命を具に研究せしむるの機會を與へた、而して其結論が吾人の想像以上に過大なりしは、其後のルーズベルトの腦中に屢々十三世紀に於ける蒙古人の歐洲に侵入したる當時の惡夢を繰返さしめしに依りて知ることが出来る、七百年以前を回想して東洋人の怖るべきことを心に描きつゝありし大統領ルーズベルトは、更に加州若くは布哇に於ける日本人の同化力に乏しくして、常に他の白人と調和するの困難なる事實を以て刺激せられたのである。

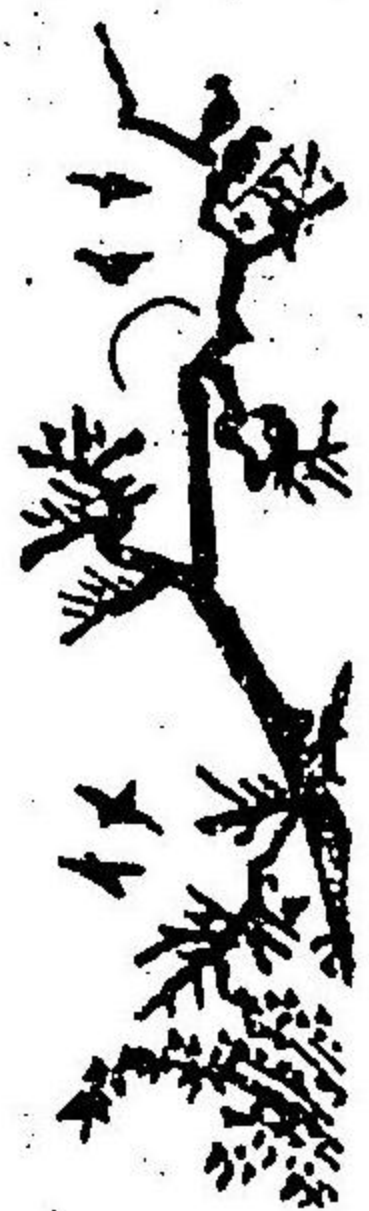
由來合衆國は異人種問題に就ては、世界の列國中最も多大の經驗を有し、今日其人口の八分の一を占めつゝ、ある黑人の所置に關しては、合衆國民の最も悩みやみつゝある一問題にして、學者は最近の研究の結果に成る科學的方面より、政治家及び一般人民は社會上の守脚地より、合衆國の將來をして白人の米國たらしめんと欲するの思想は、將來一道の暗流として有識者間に存せし所なるが、其國民的自覺の強烈なるに至るや、益々此念を高むるに至りしは疑ふべからざる所である、然るに偶々日露戰爭の惡印象に引續き太平洋沿岸に於ける日本人問題は、忽ち其國民的觀念と相投合して、遂に我移民の渡航を禁止すべき大方針は確定した、更に之を分拆する時は合衆國に於ける日本人排斥の理

由は大様右の三點に歸する、第一、地方労働者の日本人の競争を怖るゝもの、第二、學者の人種的觀念、第三、政治家の社會的觀念より來るものにして、右の第一の理由は地方に於てこそ多少の問題となれ、中央に於ては決して有力の問題となるものではない、然れども既に此種の問題を存する以上は、他の白人労働者と競争せざるべからざるが如き態度を採るは決して策の得たるものにあらず、第二の理由は有力なるには相違ないが、其勢力は間接にして且つ學者の理想である、然れども第三の理由に至ては、第一、第二の根底に加ふるに目下の政治上の理由に依りて色彩せられ、我國の合衆國に對する移民の運命を支配すべき最大動力と稱すべく、故に我國の對移民策は第一に日米間に横はる政治上の誤解を釋くは其最も急務にして、第二には地方人士との折合を謀るが大切である。

若し夫れ合衆をして白人の邦土たらしむべしとの説は是れ純然たる人種上の問題にして、現在の如く國內に於ける白人の増加率よりも黒人の増加率の遙に大なるが如き状態にありては、到底一種の空想たるを免れぬ故に此問題を一層論理的に解釋せば、合衆國の中樞は之を白人に依りて組織すべしと云ふ結論に到着し、國民の主成分を白人の掌中に保留せんとするは、則ち現今の状態と大なる徑庭あるものにあらず、果して然ら

ば人種問題如何に勢力を逞ふするも、我同胞の發展すべき餘地は依然として存するのである、斯の如く觀察し來れば、我政府の退嬰的消極政策に能事了れりとするは、寧ろ禍根を他日に遺すものにして決して健全の政策ではない、吾人が我政府并に國民に考量を望むは、如何にせば合衆國政府及び其國民の怨を解くべきかにあらずして、如何にせば我國を彼等に了解せしめ、而して同一歩調を以て世界の活動場裡に進むを得べきかの問題である、吾人は終りに合衆國に於ける我移民の地方的分布を示して、本章の結論とする。

年次	布哇	キヤリフ	オレゴン	ワシントン	州	其他諸州
一九〇二	九、一三五	二、五二八	一、三〇〇	二、四二九	二、六三三	三、三六〇
一九〇三	一、三〇五	四、五二一	三、三九	二、八二〇	一、〇五五	三、三六〇
一九〇四	六、五九〇	四、〇〇三	三、八	二、四四六	一、〇五五	三、三六〇
一九〇五	六、六九二	二、〇三二	二、七九	一、三〇〇	八、二八	三、三六〇
一九〇六	九、〇五二	二、〇六八	三、九八	一、六二九	一、一〇七	三、三六〇



第三章 日本國勢一斑

第一 土地及び人口

本土・四國・九州及び北海道より成る帝國の面積は十四万七千六百五十一方哩にして、臺灣の一万三千五百三方哩、南部サガレンの一万二千四百八十九方哩を加ふる時は合計十七万三千六百四十三方哩となり、更に關東省の租借地一千二百二十一方哩を算入せんか、總計十七万四千八百七十四方哩となり、此等各地方に住居する人口は左の如くである。

人	一方哩人口
本土	三五、四五九、九九三
四國	三、一六七、六九六
九州	七、二六〇、八三四
北海道	八、四三三、六一五
合計	四六、七三二、一三八
臺灣	三、〇四一、四三二
サガレン	一、二二、三六一
關東省	一、五七、七二〇
總計	四九、九四三、六七一

右の統計中本州は千九百三年、臺灣は千九百五年、サガレン并に關東省は千九百六年の調査に係るを以て、總計に於て多少の相違あるは論を俟たざれども右の統

計後本州の人口が如何に増進しつゝあるやを知らんと欲せば左の如くを左表に徴せ。

年次	人	各年増加割合
一九〇三	四六、七三二、八七六	一、五四
一九〇五	四七、六七四、四六〇	〇、九七
一九〇七	四八、七六五、五〇二	一、一三
一九〇八	四九、三一九、一六六	一、一三

千九百七年十二月末に於ける外國在留人口は總計十九万五千二百七十二人にして、内合衆國及び其所屬地に居住するもの九万四千五十四人、朝鮮に八万一千七百五十四人、英國及び其所屬地に一万四千四百六十人等なるが、同年の日本在留外國人數は總計一万八千九百八人にして、内支那人一万二千二百七十三人、英國人二千二百九十三人、米國人一千六百二十四人、獨逸人六百六十四人、佛蘭西人四百九十八人等其主なるものである。

第二 財政

日露戦争に依りて我國の財政が如何に膨脹し、爾來其動搖の如何に甚しきかは、吾人が日本國勢の現況を語るに當り、特に注目するの價值がある。

年次	歳入	歳出
一九〇四	三、三二七、四六六、九三六	二、七七一、〇五五、六八二
一九〇五	五、三三五、二五六、三九二	四、二〇〇、七四一、二〇五

一九〇六、七 五二四、八五三、三一九 四六三、八七六、一三五
 一九〇七、八 八三三、八八六、六四二 五九六、〇八三、二二三
 一九〇八、九 六二九、七九七、六七一 六二九、七九七、六七一
 一九〇九、一〇 五二六、〇〇〇、〇〇〇 五二六、〇〇〇、〇〇〇
 千九百八年三月末に於ける公債は、内國債十億八千五百五十七万圓、外國債十一億六千五百七十七万圓、無利息公債其他二千五百万圓、合計二十二億七千六百三十四万圓の巨額にして、此内外債の三分の二は露國との戦争の爲に費し、他の財源より得たる支出額をも加ふる時は、殆んど十七億圓に及ぶ戦費を費やしたのである。

第三 陸海軍

我國の陸軍は現今常備に二十二万五千の兵員と、豫備、後備に三十七万五千の勢力を有し、戦時には約六十万の出師を行ひ得る組織である、海軍の千九百八年に於ける調査は次の事實を示して居る。

一等戰艦	一八	一九四、一一〇
二等戰艦	二	一七、一五〇
裝甲海防艦	二	八、四〇〇
裝甲巡洋艦	一四	一四二、〇〇〇
一等巡洋艦	三	一八、三七〇
二等巡洋艦	一八	五四、二三〇
三等巡洋艦	七	一一、〇五〇
水雷驅逐艦	五四	二〇、五六八

水雷艇 一八 二、七〇〇
 合計 一三六 四六八、五七八
 右の他七隻の潜航艇を有し、尙ほ同年に於て製造中のものは、戰艦三艘此噸數六万八千噸、裝甲巡洋艦六艘、此噸數九万五千八百噸であつた。

第四 宗教及び教育

我國に於ける主なる宗教は云ふまでもなく神道・佛教及び基督教の三種にして、神道は現在十二小派に分れ、千九百六年に於て神官の總數は七万八千七百七十五人であつた、佛教は十二宗派より更に三十三小派に分裂し七万二千七百七十七の寺院と十二万九千六百四十四人の僧侶とを有し、基督教も四種の大分派より十有餘派に分れ、一千五百五十二個の教會講義所と一千七百七十七人の傳道者とを有し、此他に全國の神社は十九万四千三百三十六にして、神官一万五千四百四十四人である、又千九百七年の教育の現況は左の如くである。

種別	學校數	教師數	生徒數
小學校	二七、二六九	一、一六〇	五、五二四、七三五
中學校	二八二	五、四一八	一〇九、〇七〇
高等學校	七	二九四	四、八八八
高等女學校	一一五	一、八一八	三六、五一八
師範學校	六七	一、一一二	一八、九二八
高等師範學校	三	一七九	一、三三〇

砂糖(石)	八四、七八七、四九七	三、四六六、九六七
繭(石)	二、九七〇、七二七	三、三三六、六九二
生糸(貫)	二、九一七、五〇九	

第六 工業

日本の工業の發達は漸く最近二三十年間のことに係り此短日月間に如何に急激なる進歩をなせしかば、各種の工業に従事する労働者の數に依りて最も的確に觀取するを得べく、千九百五年の調査は製糸業に十四万三千人、紡績業に七万九千人、織物業に七万六千人、麥稈眞田業に四千人、機械製作に一万一千人、器具製作に一万三千人、鋳物業に四千人、造船業に二万二千人、金屬業に七万一千人、冶金業に二万一千人、製陶業に一万四千人、製紙業に七千人、讓造業に一万五千人、烟草製造業に二万八千人、印刷業に一万二千人、木竹製造業に八万八千人、麥稈業に八万八千人等にして千九百六年に於ける主要製造品産出額を擧ぐれば。

種別	産出額
絹(石)	四六、一八七、八四五
絹(石)	七〇、五八二、三二七
絹織物(石)	一七、四七二、四九八
綿(石)	七九、七五二、二五〇
麻(石)	二、六四一、八七〇
毛布其他(石)	三九、九〇七、七二六

特種技藝學校 四、六一六 七、四五〇 二五五、三二〇
 專門學校 二、二二四 七、七八七 一四四、二二七
 官立大學 三 五二二 七、四〇〇
 幼稚園 三六一 九八四 三二、八八五
 全國に於ける圖書館は百二十七個所にして、其書籍數は百四十六万四千七百七十七卷、同年の新聞書籍は二万八千三百十九卷にして、定期刊行物は一千九百八十種であつた。

第五 農業

我國に於ける農民の數は總人口の約十分の六を占むるに拘らず、由來山岳國たる我國に在りては其面積の六分の一を耕作するに過ぎずして、一人の耕作反別は多くも十英加を出でず、少きは半英加に満たざる小農式にして、之に使用する農具の如き亦粗笨幼稚到底歐米のそれと比較すべくもあらざる状態である、彼の猫額大の耕地と此未進歩の耕具に依りて産出せらるる、收穫額を見るに。

種別	一九〇六年	一九〇七年
米(石)	四六、三〇二、五三〇	四九、〇五二、〇六五
大麥(石)	二〇、三六五、四四五	二二、一六七、四八六
小麥(石)	三、九六二、二六五	四、四七九、七二六
粟(石)	六、八五七、九三二	七、五二九、六六八
茶(貫)	七、〇六〇、〇一九	七、三六七、九八五

今千九百十七年の貿易額を取引國別に依りて示せば。

國別	輸入額 千圓	輸出額 千圓
英國	一一六、二四五	二二、四四三
佛蘭西	七、〇二五	四二、五三三
獨逸	四七、六六八	一一、二五六
其他歐洲諸國	二四、二七五	一八、一三四
朝鮮	一六、三七二	三二、七九二
支那	六七、九九二	一〇六、〇二〇
香港	八二一	二四、三八五
佛領印度支那	八、六六三	二五〇
關領東印度	二二、〇三九	二、二六一
英領東印度	七四、五九三	一三、〇八八
其他亞細亞諸國	九、六一六	二、九七一
合衆國	八〇、六九七	一三一、一〇一
其他諸國	一八、四六一	一五、一七九

輸入品中主なるものは棉花の一億一千五百万圓を筆頭とし、鐵鋼の三千五百万圓、米の三千萬圓、油槽の二千九百万圓、砂糖の一千九百万圓、羊毛及び石油の各一千四百万圓等何れも衣食住に關する直接の必需品に屬し、輸出品に在りては生糸の一千萬圓より絹製品の三千九百万圓、綿絲の三千五百万圓、銅の二千五百万圓、石炭の一千六百万圓、燐寸の一千萬圓、茶の一千萬圓等其主要品である、而して千九百十七年の金銀の移動は輸入八百萬圓に對して、輸出一千九百萬圓に上つた。

第十三銀行

千九百八年十二月三十一日に於ける我銀行業の現況は左の如くにして、助的經濟社會の狀況を窺知すべし。

種別	行數	支店數	總資本額 千圓	預金額 千圓	貸付額 千圓
日本銀行	一	八	三〇、〇〇〇	四七、〇五三	三三、三四〇
日本勸業銀行	一	一	四、三五〇	一	三六、七九四
日本興業銀行	一	一	一六、二五〇	一四、八八五	一三、六一七
橫濱正金銀行	一	一	二四、〇〇〇	二二、〇三五	八九、七二七
北洋通商銀行	一	一	三、五〇〇	三、九四七	九、六五三
臺灣銀行	一	一	三、七五〇	一、八六三	四、二三八
農工銀行	一	一	二、八六〇	八、三〇〇	三、四四八
普通銀行	一、六五八	一、六二一	二九、六〇〇	九三、〇五九	五二、四五〇
貯蓄銀行	四八四	七一	四二、三三四	一〇、八二一	九五、一六七
合計	二、二九四	二、三六九	四四、三〇四	一、六六、八八一	八三、五二九

第十四新企業

以上は我國に於ける各種産業の大綱を掲げたるものなるが、更に之を概括して觀察せんに、千九百五年六月より千九百八年五月に至る三ヶ年間の新事業に對する投資額は約十六億二千二百萬圓にして、内千九百六年に九億三千七百萬圓、千九百七年に六億七千五百萬圓の割合なりしが、尙ほ之を細別するときは。

種別	新企業投資額	總資本額
銀行業	五七、六四〇、〇〇〇	一〇二、五三二、〇〇〇

第四章 沿岸地方の發達

第一沿革

吾人が本章に於て稱して太平洋沿岸地方とするは、合衆國に於てはキヤリフォルニア・オレゴン・ワシントン州の三州とアラスカ・布哇を指し、英領加奈陀に在りてはコロンビヤ州に冠する所の名稱にして、北はアラスカより南はキヤリフォルニア州に至る一帯の沿海諸州を包含するものである、而して合衆國西部沿岸三州中最も早く其名を知らるゝに至りしは、キヤリフォルニア州にして、十六世紀の初めより歐洲人の注意を惹きつゝありしが、千五百三十三年には既に西班牙探險隊の侵入する所となり、各國の冒險家も亦之に踵で該地方を見舞ふもの漸次多きを致せしと雖も、西班牙政府は最も熱心に其開發を企圖し、後ち墨其西哥の西班牙より獨立するに及び、同國の配下に自治政治を行ひ、千八百四十年米墨戰爭の結果として合衆國の領土と變じ千八百四十九年十一月憲法の制定に依りて、合衆國聯邦の一となつた。

オレゴン州も前者と殆ど前後して歐洲探險家の目標としたる地方なるが、唯一時の功名を博さんが爲めにあらずして、眞に同地方の紹介者として今日まで傳へら

種別	千圓	千圓
紡績業	三七、六〇三、〇〇〇	五二、六〇五、〇〇〇
織業	一三八、五八〇、〇〇〇	三九、七六〇、〇〇〇
紙業	九二、七二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇、〇〇〇
水産業	三三、一二五、〇〇〇	一、七六〇、〇〇〇
鐵道業	三四八、八〇四、〇〇〇	一一九、四六九、〇〇〇
工業	三八二、一三一、〇〇〇	一二七、二六二、〇〇〇
航海業	四四、〇〇〇、〇〇〇	一四九、〇〇〇、〇〇〇
保險業	四一、六〇〇、〇〇〇	二二、二五〇、〇〇〇
商業其他	一五七、六五三、〇〇〇	一六四、五三三、〇〇〇

◎米國農業の概算

種別	千圓	千圓
農園	五、七三九、六五七	
同價	二〇、五一四、〇〇〇	八三、八八八
農地價	一三、一一四、四九二	〇、一五〇
農園建築物價	三六六〇、一九八、一五〇	
農具價	七六一、二六一、五五〇	
家畜類價	三〇七八、〇五〇、〇四一	
一ヶ年労働賃支拂高	三六五、三〇五、九〇〇	
千九百十七年度收穫高	七、四二二、〇〇〇、〇〇〇	

れつゝあるは、十九世紀の初頭に於けるレイス及びク
 ラークの探險である、千八百十八年英米間に於ける米
 加境域問題に依りて、北緯四十九度を兩國の國界とす
 るに及びしことは既記の如くにして、今日のワシント
 ン州は千八百五十三年オレゴン州より分離して一州を
 爲すに至りしものなるが、オレゴン州は其初め美以・長
 老諸宗派の有力家に依りて殖民せられ、千八百四十三
 年地方政府を形作り千八百五十九年を以て一州となり
 ワシントン州は後れて千八百八十九年漸く一州を爲す
 に至つた。
 若し夫れアラスカ・布哇等の合衆國の領土に歸したる
 沿革に關しては、前章既に屢々之を記する所ありしが、
 故に本章に於ては之を省略する。

第二 土地及び人口

キャリフォルニア州は北緯三十二度四十分より同四十
 二度の間に延長せる狭少の沿岸地方にして、面積十五
 万八千二百九十七方哩を有し、千九百年の人口數は百
 四十八万五千人なりしが、千九百年の調査に據れば
 百七十七万二千三百七十七人に増加し、州内の大都市と
 しては桑港の三十七万五千を始めとし、羅府二十九万
 八、オークランド八万五千人、サクラメント三万五千
 等である、オレゴン州の面積は九万六千六百九十九方

第三 農業

加州は金鑛の發見に依りて、全く其面目を一變するに
 至りしと雖も、同州の富源は鑛業よりも寧ろ農業に存
 し、其年々の産出額は實に一億三千六百六十九万弗の巨
 額を算し、加州内到處所大小麥・王蜀黍等の耕作に適し
 就中葡萄の栽培に於て歐洲と角逐し得べきは、合衆國
 中唯此一州あるのみ、從て葡萄酒は其重要な産物を爲
 しつゝあるのみならず、南北に延びたる其地形は、シ
 哩にして、千九百八年の人口數は四十九万五千三百三十
 八人、ワシントン州の面積は六万九千二百二十七方哩に
 して、人口六十四万六千七百九十九人である。
 千九百六年の調査に係るアラスカの面積は五十八万六
 千四百方哩にして、千九百八年の人口は三万一千の白
 人種と、此外に六七千の黄人、黑人及び土人等を有し、
 前者は永久的住居を有するものなれども、後者は多く
 夏期の間鑛山・漁業若しくは鐵道工事等に雇傭せらるゝ
 ものである、又布哇の面積は六千四百九十九方哩にし
 て、十七万の總人口中日本人七万二千人、支那人一万
 八千人、朝鮮人五千人、葡萄牙人二万三千人、西班牙
 人二千人、ポルトリコ人二千人、土人三万五千人、英・
 獨・米及び諸國等のチユードニック人種一萬二千人、其
 他雜人種一千人等である。

一ラ・チバダ山脈より分岐せる小支脈に依りて、種々の
 地帯に區分せられ、極端なる濕潤地より極端なる乾燥
 地、温帯より半熱帯に至る各種の氣候を包容し、苟く
 も農作物として存するものにして、加州の地域内に栽
 培し得ざるものなき非常の天恵を有し、加ふるに灌溉
 事業の進歩せる爲め、嘗て人の顧みざりし荒蕪地も今
 日は之を耕耘して多大の收穫を得るに至つた、今千九
 百八年の同州農産物の主要なるものを擧ぐれば。

種別	數	價	額
玉蜀黍	一、六〇〇、〇〇〇	一、四〇八、〇〇〇	
冬 麥	一、六八〇、〇〇〇	一一、九一四、〇〇〇	
春 麥	六、七〇〇、〇〇〇	四、四八九、〇〇〇	
大 麥	二、五四二、〇〇〇	一、八八一六、〇〇〇	
黑 麥	七九二、〇〇〇	六九七、〇〇〇	
馬 鈴 薯	五、二四三、〇〇〇	四〇三七、〇〇〇	
牧 草	八、一七〇、〇〇〇	一〇、八二五、〇〇〇	

此他 林檎・梨子・桃・無花果・杏・李・葡萄・柑橘類・橄欖・
 蜂蜜・ハツプス・ワルナツツ・アルモンド等の産出は又
 莫大のものである、然れども此等は更に精製せらるべ
 きもの故、茲には其數量價格等を省略し、千九百九年
 一月一日の調査に係る家畜頭數を左に掲ぐる。

種別	頭數
馬	四二二、〇〇〇
騾	八三、〇〇〇
乳 牛	四三〇、〇〇〇

オレゴン州は半乾燥地帯に屬し、キャスケード山脈の
 西方に當れるオレゴン谿谷は雨量適度にして、温帯地
 方に於ける農作物は一として生育せざるなしと雖も、
 キャスケード山脈の東方は降雨乏しく、僅に灌溉會社
 の施設に依りて此不便を補ひつゝあるの状態である、
 千九百八年の收穫は。

種別	數	價	額
玉蜀黍	四四〇、〇〇〇	三四三、〇〇〇	
冬 麥	一〇、八五八、〇〇〇	九、二一一、〇〇〇	
春 麥	四、二九〇、〇〇〇	三、六〇四、〇〇〇	
大 麥	九、五一九、〇〇〇	四、四七四、〇〇〇	
黑 麥	一、七九八、〇〇〇	一、〇六一、〇〇〇	
馬 鈴 薯	一、六二〇、〇〇〇	一、三八〇、〇〇〇	
牧 草	四、二五七、〇〇〇	二、八九五、〇〇〇	
林 檎	八二八、〇〇〇	七、七〇〇、〇〇〇	

一月一日調査の家畜頭數は。

種別	頭數
馬	二九九、〇〇〇
騾	一六九、〇〇〇
乳 牛	七四三、〇〇〇
牛	二六三四、〇〇〇
羊	二九〇、〇〇〇

にして羊毛の剪裁高は一千六百五十万封度にして、其價額二百六十五万九千弗に達した。

ワシントン州の農業は加州其他の如く既往に於て大なる成績を挙げざりしと雖も、其企圖は着々成功し今や進歩の道程にありて、同州に於てもオレゴン州と等しくキャスケード山脈以東は人工的灌漑法に依らざるべからざりしが、ナチエツ及びヤキマ地方は既に其工成り、現に驚くべき勢ひを以て發展しつつある、農務省調査の千九百八年の農作物收穫高は左の如し。

種別	数量	價額
玉蜀黍	三三二〇〇〇	二五二〇〇〇
冬 麥	一四二二〇〇〇	一五七二〇〇〇
春 麥	一三〇五〇〇〇	一〇七二〇〇〇
燕 麥	八六三三〇〇〇	四一四四〇〇〇
大 麥	五、八五〇〇〇	三〇〇七〇〇〇
馬 鈴 薯	四五六〇〇〇〇	五二〇〇〇
牧 草	八三九〇〇〇〇	三〇五五〇〇〇
其他甘蔗・果物等の栽培せらるるもの亦大なるが、此等は多く前記灌漑地方の産出に係るものである、而してワシントン州に於ける家畜頭数は。		
頭 数		
馬	三三〇〇〇	
牛	五、〇〇〇	
乳 牛	一九五〇〇〇	

千九百八年に於ける羊毛剪裁高は四百八万封度にして其價六十三万二千弗に上つた。

アラスカの農業に就きては未だ特に記するに足るものを有せざれども、以上三州の外に吾人は眼を轉じて布哇の農耕業を觀察するの必要を感ずるものである、抑々布哇の産業は悉く農業に集中せられたりと稱するも不可なく、而して其農業の主なるものは云ふまでもなく珈琲并に砂糖に関するものである、布哇に於ける砂糖耕作の主權は四十九の組合と五個の獨立會社とに存し、多數の獨立耕作者は其規模何れも狭小にして、其收穫は之を組合に賣却して精製するを常とし、斯業に投せられたる資本額は、借入金を除き千九百八年に於て七十九万一千弗にして、其總收穫高は約五十三万噸に上り、之が價額は四千万弗に達せるが、之が耕作に供せる地積は畧ぼ二十一万英加を算し、其二分の一は灌漑の設備に依頼するものである、又之が耕作に使用せらるる労働者數は四万五千人を下らずして、内日本人労働者三万人に及び、亞細亞移民労働者を合計する時は三万七千人を出で頗る隆昌の域にあり、砂糖に次ぎては支那人に依りて行はるる米作の盛んなるものあり

種別	頭数
牛	三八一〇〇〇
羊	七九〇〇〇
豚	一九七〇〇〇

りて、其一ヶ年の産出額は二百五十万弗を超ふれども尙は島内の日本人、支那人に對する供給に不足を告げ、合衆國內地及び日本より多額の輸入を見る次第である前二業に優りて同島生産の主位を占むるものは珈琲の耕作にして、價格の低廉なる保護制度の缺如せる結果大半日本人の權内に歸せしが、千九百八年に於ける該品の輸出額は實に一億七千四百二十二万弗に達し、之れが耕作地積は約四千五百英加である、此外鳳梨・バナ、等の耕作も行はれ、千九百八年の此等果實類の輸出額は八十万弗に上り、又同年の家畜頭数は牛十三万頭羊九万九千頭であつた。

第四 工業

千九百年より千九百五年に至る六ヶ年間に、加州工業上に顯れたる進歩は頗る顯著にして、各工場内に就働せる労働者數は千九百年に於て七万七千人なりしが、千九百五年には十万人を超過し、其産出價額に於ても前者の二億五千七百万弗より後者の三億六千七百万弗に進み、前記六ヶ年間に労働者數は三割を、産出價額は二割九分九厘の増加を告げ、尙ほ特に注意すべきは十六歳以下の少年労働者と婦人労働者數とを減少し、且つ果實及び蔬菜に關する事業が、州内工業の第三位より第一位に上りしことである、尙ほ千九百五〇に於ける

加州工業の現状は左表に依りて其詳細を卜し得るべしと、信ずる。

種別	資本金額	労働者數	原料價額	産出價額
果實及蔬菜	九二九五	七、二三八	一七、三三九	三三、八〇九
肉類雜貨	四八三五	一、二五三	一八、六二八	二二、七九五
製粉業	一、四六七	八八九	一七、一三三	二〇、二〇二
製材業	二五、七〇九	一、三二一	二、六五三	一八、二七五
機械冶金業	二四、九三〇	六〇三九	六、四三〇	一五、五一九
造船業	九〇二四	四、七五三	七、四八一	一三、九〇三
製糖業	四〇四六	八、二五一	三、二五一	九、八三六
製茶業	六三六八	一、五二五	五、九二二	八、〇七二
製酒業	二、一〇七	六〇三	六、四六〇	七、八二〇
礦産業	一〇、九二五	一、二〇五	二、二四九	七、五二〇
製油業	一〇、一八〇	一、二四六	三、六六九	六、六八八
精糖業	五、四三三	六七九	四、一三〇	五、七四八
加州の工業の斯る進歩は燃料としての石油の低廉なること、水力電氣の利用とに負ふ所が少くない、轉じてオレゴン州に於ける工業を觀るに、千九百年より千九百五年に至る期間の發達は、加州の比にあらすして其資本金額は三千六百万弗より五千五百万弗に進み、其間五割一分七厘の進歩を示して居る、今其の詳細を擧ぐれば。				
種別	資本金額	労働者數	原料價額	産出價額
製材業	一、〇三八	七、二八四	四、四二二	一三、四八三
製粉業	三、九二七	三、九五	七、三三二	八、四六七

種別	資本金額 千弗	労働者数 人	原料價額 千弗	産出價額 千弗
肉類罐詰業	九七四	二四六	二、三九	二、九〇七
鮫削業	一、七四七	一、二一七	一、二八七	二、六五三
魚類罐詰業	一、六五三	三五一	一、七〇〇	二、五七七
製酪業	二四九	一三〇	一、三六一	一、六二九
此他冶金及び機械製造、製麵、醸造、製紙、印刷版等の事業より同年に於て得たる金額は、約二百六十六万四千弗にして、オレゴン州も亦水力電氣の應用頻々行はれ現にポートランド市以外の寒村僻邑にも續々事業の勃興せんとする兆候を呈して居る、ワシントン州の千九百五年に於ける工場数は二千七百五十一個所にして、之れが資本金總額は約九千七百五十一個所にして、重なるものは左の如くであつた。				
製材業	四〇、九三三	二八、〇三三	一六、三三五	四九、五七三
製粉業	六、四九〇	六二三	一、二七一	一、四六三
肉類罐詰業	二、二八三	三三五	五、四三三	六、二五一
冶金及機械業	三、六二二	一、四四五	一、七六一	三、八六二
魚類罐詰業	三、四九二	五四三	二、一三五	三、一八七
鐵道車輛業	二、〇三六	一、三三七	一、八〇四	二、七六八
製酪業	一、六九四	三七四	二、三九一	二、九九二
醸造業	五、八八五	四七六	九八三	四、四七二

アラスカは工業の見るべきものなく、布哇には多數の製糖所散在し、一工場概ね三十万弗乃至百万弗の資本を投し、鳳梨罐詰會社九個ありて、之に投じたる資本金額は約二十八万弗である、此地に小會社小工場の存するもの少からず、近年日本人の企業も間々之を見受くるに至りしが、要するに製糖業以外の工業中第一に指を屈すべきは、ホノル、に於けるホノル、鐵工にして、同工場は製糖機械製造所としては世界に有數の名を博して居る。

第五 鑛業

加州は夙に合衆國金産出の主要なる一地方として知られ、千八百四十八年金鑛發見の當初より、千九百八年一月に至るまで其總産出額は實に十四億六千九百五十一万弗に達し、開掘後十五年頃より漸次其産出額を減退するに至りしも、尙ほ年々千九百九万弗より一千六百万弗の間を上下しつゝあるの盛況である、金の産出と同時に銀、銅等に在りても、加州は有力の産出地として指目され、其他石油の如きもオクラハマ、カンザス坑に次ぐ有望の噴井を有し、鑛業上に於ては太平洋沿岸中と并ぶものなく、試に千九百七年に於ける同州の主要鑛産額を表示する時は左の如き結果を得るのである。

種別	千九百六年	千九百七年
金	一八、七三二、四五二	一六、七二七、九二八
銀	八一七、八三〇	七五一、六四一
銅	五、五三二、七二二	六、三四一、三八七
水銀	七三〇、八〇八	六、六二、五四四
石油	五九、五四三	四六〇、九七二
鑛水	二九一、五二八	三〇二、九四〇
石炭	七七七、五六〇	三、一三四、四二九
アスファルト	四、三六四、二三〇	一、〇五八、四〇〇
石	五、七四〇、〇三七	五、七四〇、〇三七
粘土	五、六七九、四三六	五、六七九、四三六
合計	二、六四〇、四〇六	二、六三〇、五八七
オレゴン州の鑛産額は前者に比較する時は約二分の一にして、金・銅・石灰等が其主要なる産出品である。		
千九百六年	千九百七年	
金	一、三六六、九〇〇	一、二二二、二〇〇
銀	一〇五、三四一	一〇三、七三九
銅	五〇六、一九二	五四五、八三九
水銀	二、六四〇、四〇六	二、六三〇、五八七
石油		
鑛水		
石炭		
アスファルト		
石		
粘土		
合計		

一般の需要増進の結果として、其産出額は過去一兩年間極めて長足の進歩をなすに至つた、石灰以外の産出品は石灰石・コーク・金・銅・銀等である。

種別	千九百六年	千九百七年
石炭	五、九〇八、四三四	七、六七九、八〇一
金	二二一、六四八	二六二、三〇〇
銀	三〇、七三八	五五、四〇〇
銅	五六、二一九	二四、四五八
水銀	七三八、六五二	九二〇、二五四
石油	一、四九九、八八四	九二一、九三四
鑛水	九、九三六、一四三	一一、六一七、七〇六
石炭		
粘土		
合計		

アラスカは合衆國極北の寶庫にして、特に之と最も接近せるワシントン州の發達の爲には、重要缺くべからざるもの、其鑛産額は千九百八年に於て前年より、稍々減衰する所ありしと雖も、是れ同年に於て金及び銅の採掘額を減少したる結果にして、一般には寧ろ増進の勢ひである、千八百八十年より千九百八年末に至る産出額は約一億四千八百万弗にして、内金産出額一億四千二百万弗、銀百十五万弗、銅四百十萬弗等であつた。

種別	千九百六年	千九百七年
金	二二、〇三六、七九四	一八、四八九、四〇〇
銀	一一一、二六六	一一八、三〇〇
銅	一、六七六、三三〇	一、四〇六、九五三
水銀	二、三、八二四、三九〇	二〇、八七〇、七七二
石油		
鑛水		
石炭		
アスファルト		
石		
粘土		
合計		

THE CANADIAN NIPPON SUPPLY. LTD

VANCOUVER, B. C.

Phone 839

P. O. Box 736

ルシーブーアー募集
 日給壹弗五十仙より壹弗六十仙
 外にオーバタイム澤山あり並にイ
 ンヂン磨き募集御希望乃方は續々
 御申込有りたし

晚香坡市ベンダー街九四四

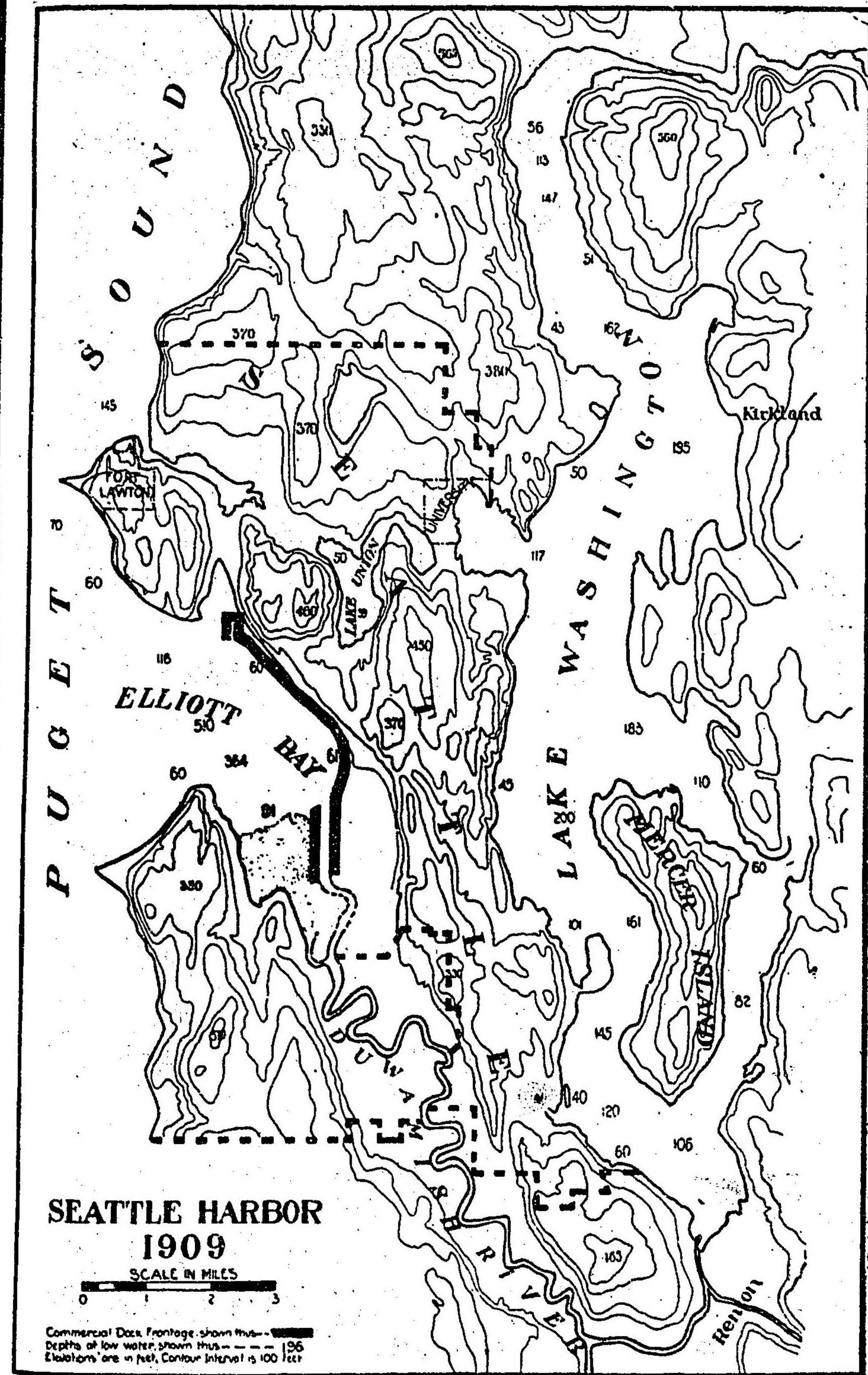
日加用達會社

電話 八三九 郵函 七三六

晚香坡市パウエル街二六〇

申込所 同 支部

電話 三九七



下宿營業
 室内清潔 取扱丁寧
 手紙取次 仕掛口周旋
 ウェストミンスター街一五〇
 沖繩館 **親泊康善**

御遠方注文は御送金次第迅速丁寧にて御送附申す可く候
 晩市パウエル街二四九 郵函 四三七
磯村薬舗
 晩市パウエル街二三七 磯村初太郎

世界の常盤湯
 風薬
 床

J. ARAI
 Merchant Tailor
 811 Westminster Ave.,
 Vancouver B. C.

男 女 **洋服裁縫店**
新井重次郎
 晩香坡市ウェストミンスター街
 百十八番 上田料理店下層

廣嶋屋旅館
佐藤商店
 鐵道、材木ソーミル其他労働周旋
 食料品販賣 日本行郵船切符取次
 其他高事御便利相計り可申候
 パンクローパー市アレキサンダー街二三〇
佐藤茂平
 電話 一六一七番 (郵便函五八〇番)

Tel 2308 P. O. Box 892
HOTEL SHI NYO
 563 Powell St Vancouver, B. C.

信陽館
 館主 清水 吉次
 (舊心 金子)
 電話 一三〇八 郵函 八九二

市晚パウエル街五六八
 信州殖民會社事務所あり
 當館内に


和雜貨食料品 絹布類 化粧品
 かまぼこ製造
 前川商店
 電話 三三二二
 郵函 一三〇三
 三階貸ルーム 値段は御面談の上

◎美術雜貨及絹物類
 ◎和洋食料品一切

右卸小賣共什候尙各位の御便利の爲め日本内地への御洋文は何品にても左の割合にて迅速御便利に取扱可申候につき多少に拘はらず御用仰付け被下度候

一食料品 買入元價の五分
 一美術雜貨 買入元價の二割

晩市パウエル街三五六
 仲買商 **澁谷 清藏**
 電話 二四二六
 郵函 五八〇



**食料品卸賣
及精米所**

晚市パウエル街五四五

A 山下商店

店主 山下藤太郎
郵函 七三六 電話 一七八八

T. J. NAGAO
103 Powell St. Vancouver, B. C.

プリナツンユコロンビヤ州
晚香坡市パウエル街一〇三

永尾代辦事務所

電話 二八八六

◎土地賣買
◎伐木製材業

ノース、バンクーバー市

堀田佐六

内外食料品一切

晚市パウエル街二二四(電話三三九三)

和洋食品雜貨

岩本商店

鳴瀬商店
店主 鳴瀬源九郎
晚市パウエル街五六八 電話 四二八八

J. KORENAGA
Vancouver B. C.

日本製 鮭網 各種
日本製 木綿網 各種

英 國 產 食 鹽

カリホルニア

晚香坡東カドイ街十五番

輸出入商 **是永商會**

電話 二八四八
郵函 六二九

HORI & KOJIMA
Real Estate Brokers And Contractors
251 Powell St., Vancouver, B.C.

●土地賣買
及土地通辯

晚市パウエル街二百五十一

小嶋 林之助
堀 七藏

Y. AOKI
813 Alexander St.,
Vancouver, B. C.

高等 御旅館 相摸屋

内外汽車汽船切符取扱
各種勞動口周旋

晚香坡市アレキサンダー街三一三

館主 **青木米吉**

電話 一一七五
郵函 五九八

○和洋雜貨類其他一切

本店 日本精米所

晚市ハリス街二四九 (電話 二五四〇)
(郵函 八四九)

ウエストミンスター街三二六

根來支店

(電話 一五三三)
(郵函 六四九)

持主 **根來勝之助**

Y. G. Assano.
119 Westminister Ave,
Vancouver, B. C.

墳墓建設請負
諸代書及び周旋
加奈陀晚香坡市
ウエストミンスター街一九
博愷社 淺野事務所

洋服新調は弊店に限る
寺倉洋服店
香坡市コーナ街二三〇
電話二二三一 郵函二〇〇

和洋雜貨食料品
エキスプレス
晚香坡市パウエル街四五三
郵函 五四三
電話 三九七五 堀善商店

服地新柄澤山着荷
市ウエストミンスター街二二五
● 田鍋洋服店
● 迅速丁寧本店特色

American Telegraphone Securities
U. Kawasaki
417 Loo B dg.
Hast'ng St. & Abottle St.
Vancouver, B. C.

テレグラホーンは近世學理的新發明中の最も有望なるものなれば年を追うて會社の收益増加すべきは明白なる處なり此際同胞諸君の投資を勧誘す
代理店
川崎歌吉
尙同胞の通譯代書等の依頼に應ず



直輸出
委託販賣
各食料品



商

明 治 屋

郎 香 爾 本 塚 主 店

九三一通ビーレンダ市坡香晚

HOTEL YEBISUYA
593 Powell St
P. O. Box 450 Vancouver B. C.

晚香坡パウエル街三五八
でんわ 二四二六 郵函 四五〇
あびすや旅館
館主 中山訊四郎

土地賣買周旋

新事務所は
晚市パウエル街三六〇
(郵函一〇九九)
日加興業社
でんわ 三九七

東洋運送社
パウエル街三六〇
(電話 三九七)

HOTEL IKEDA
245 - 251 Powell St
Vancouver, B. C.

新家三築新

晚香坡市パウエル街二四五
池田旅館
電話 R 一三六一 四二二九
總て労働口迅速周旋
浪車、激船切符取扱
館主 池田久次郎
高砂遊球場

電話 六〇
郵函 五七五

鈴木商店

●新書 籍類
●常用日記

懐中日記 英文日記

蒲原齒科醫院

齒科ドクトル 蒲原 石雄
晚香坡市パウエル街二二二
電話 エー一七九九

書籍

●常用日記
懐中日記 英文日記
●新年用各種の繪葉書
●毎月發行各種雜誌類
●藥 賣
パウエル街三五七
雜貨商 内田書籍店
店主 内田仙太郎
でんわ 一五八一

富士山館

室内清潔、取扱丁寧
賣藥部及小間物小賣
御遠方の御方よりは御一報次購早
速小包郵便を以て御送附申上げ候
晚香坡市パウエル街三三一

石川 勝藏
電話 一三三五

MIKUNI & FUJIWARA CO.
New Westminster, B. C.
P. O. Box 868

▲精米所▼

玄米は九州の上物食味の良き事
受合其他食料品雜貨等何でも廉
價販賣
ニューウエストミンスター市

三國、藤原商店
電話 三三三 郵函 八六八

青物及新鮮魚類 食料品一切

晚市パウエル街二六二
田市魚店
店主 田中六彌

S. MATSUMIYA
218 - 229 Powell St
Vancouver, B. C.

品食料、エキスプレス
松宮外次郎
電話 三五九七

雜貨部

同 街三二九
松宮商店
電話 二五五八

雜貨、食料品

御菓子、吳服類
晚市パウエル街二二九
岡田商店
岡田熊太郎
電話 二八五六 郵函 八九七

COLUMBIA PHONOGRAPH CO.

新レコード到着

今回コロムビア蓄音器製造會社より當市日本人間の販賣代理店を委託されしに就ては御便利の**月拂法**にて諸君の御需めに應じ候爲の**月拂法** 間陸續御用仰付け被下度伏して奉願上候

洋歌は勿論日本歌入レコード三百餘種は常に取揃有之候御一報次第速かに店員出張御用伺ひ可申候

紳士御洋服御注文に應じ流行上等仕立廉價に調進仕候

晚市ウエストミンスター街二三五

田中洋服店

店主 田中虎三郎

(電話 ビー二四八八)

第三篇

旅

館

飯

屋

晚市東ペンダー街一三八

山本こま

晚市アレキサンダー街二三〇

鹿兒島縣人會

電話 一六一七 郵函 五八〇

晚香坡市

北米時事支社

主任 佐々木貞嗣

日北米時事の大發展

- ▲北米時事 是明治四十三年一月以降更に一層の大飛躍大發展を試むべき也
- ▲北米時事 是在留同胞の機關新聞なれば在留者の利益の爲に奮闘を覚悟す
- ▲北米時事 是探訪通信の機關連絡完全なれども尙多方面の通信寄書を歓迎
- ▲北米時事 是文藝趣味を鼓吹す此意味に於て文藝に關する寄稿を希望す也
- ▲北米時事 是國家及在留同胞社會の重大なる出來事に對し臨時號外を續發
- ▲北米時事 是廣告者の便宜を計り特に廣告の意匠考案其他の相談に應ぜむ

第三篇

法規

第一章 同胞に必要なる法律概要

(一) 現行日米條約

日本皇帝陛下及亞米利加合衆國大統領は兩國國民の交際を擴張増進し以て幸に兩國間に存在する所の厚誼を維持せんことを欲し而して此目的を達せんには從來兩國間ニ存在する所の條約を改正するに如かざるを確信し公正の主義と相互の利益を基礎として其改正を完うする事に決定し之れが爲めに日本國皇帝陛下は米國駐劄特命全權公使從四位勳四等栗野慎一郎を亞米利加合衆國大統領は合衆國國務大臣ウォルター・キュー、グウレンヤウを各全權委員に任命せり因て各全權委員は互に其委任狀を示し其良好妥當なるを認め以て左の諸條を協議決定せり。

第一條

兩締盟國の一方の臣民或は人民は他の一方の領土内何

の所に到り旅行し或は住居するも隨意たるべく而して其身体及財産に對しては完全なる保護を享受すべし該臣民或は人民は其權利を伸張し及び防護せむが爲め自由を裁判所に訴する事を得べく又該裁判所に於て其權利を伸張し防護するに付内國國民或は人民と同様に代言人辯護人及代人を選擧し且つ使用することを得べく而して右の外同法取扱に關する各般の事項に關して兩國國民或は人民の享有する總ての權利及び特典を享有すべし。

住居權旅行權及各種動産の所有遺囑又は其他の方法に因る所の動産の相続並に合法に得る所の各種財産を如何に處分することに關し兩締盟國の一方の臣民或は人民は他の一方の領土内ニ在りて内國若くは最惠國の一方の臣民は他の一方の領土内ニ在りて内國若くは最惠國の臣民或は人民と同様の特典自由及權利を享有し且此等の事項に關しては内國若くは最惠國の臣民或は人民に比して多額の税金若くは賦課金を徴収せらるることなかるべし兩締盟國一方の臣民或は人民は或る一方の領土内に於て良心に關し完全なる自由及法律勅令及規則に従つて公私の禮拜を行ふの權利並に宗教上の習慣に従ひ埋葬するの權利を有すべし。

何等の名義を以てするも該臣民或は人民をして内國若くは最惠國の臣民或は人民の納むる所若くは將來納む

べき所に異なるか又は之より多額の取立金若しくは租税を納めしむるを得ず。

兩締盟國一方の臣民或は人民にして他の一方の領土内に住居する者は陸軍・海軍・護國軍・民兵等に論なく総て強迫兵役を免れ又一切の強募及軍事上の賦徴或は損害を免かるべし。

第二條

兩締盟國の間には互に通商及び航海の自由あるべし、兩締盟國の一方の臣民或は人民は他の一方の領土内何れの所に於ての總ての正業に屬する各種の生産物製造品及び貨物の卸賣若しくは小賣營業に従事するを得べく右營業に従事するに於て自身に是を爲し或は外國人若しくは内國臣民或は人民と組合を結びて之をなすも隨意たるべし。

又必要なる家屋・製造業・食庫・店舗及附属構造物を所有し又は之を借受け又は使用し且つ住所及商業の爲に土地を借受くることを得、但し内國臣民或は人民と同様其國の法律規則を遵守するを要す。

該臣民或は人民は他の一方の領土内の各地諸港及諸河にして外國通商の爲めに開かれ或は開かるべき場所へ船舶及貨物を以て自由に到るを得且通商及航海に關しては官吏・公吏・一私人或は會社若しくは何等施設の名義を以てするも或は其利益の爲めに課せらるる所の税

金或は取立金は其性質若しくは名稱の如何を論せず内國臣民或は人民若しくは最惠國臣民或は人民の拂ふ處に異なるか或は之よりも多額のもの拂ふ事なく内國々民或は人民若しくは最惠國臣民或は人民と同一の取扱を受くべきものとす。

但し本條及前條の規定は兩締盟國の各方の規定に於て商業労働者の移住、警察公安に關し現に行はれ又は將本制定せらるべき法律勅令規則には何等の影響を及ぼすことなし。

第三條

兩締盟國の一方の臣民或は人民が他の一方の領土内に於て住居商業の爲めに供する家宅・製造處・店舗及び之れに屬する總ての構造物は侵すべからず。

右家宅等へは限りて侵入搜索すべからず又帳簿簿籍或は簿記帳を檢査點閱すべからず、但し内國人或は人民に對し法律勅令規則を以て制定せる條件及定式に據るときは此限りにあらず。

第四條

合衆國領土に生産若しくは製造に係る物品は何れの地より日本皇帝陛下の領土内に輸入し又は日本皇帝陛下の領土内の生産或は製造に係る何れの地より合衆國領土内に輸入するにも總て別國の生産或は製造に係る同一の物品に課する所の税に異なるか或は之れよ

り多額の税を課せらるることなるべし、又締盟國の一方の領土内へ別國の生産或は製造に係る物品の輸入を禁止するにあらざれば他の一方の生産或は製造に係る同種の物品を何れの地より輸入することを禁止するものとす。

第五條

但し此未段の取扱は人畜或は農業に有用なる植物の安全を保護するに必要な衛生上及他の禁止には適用すべからざるものとす。

兩締盟國の一方の領土内より他の一方の領土内へ輸出する一切の物品は他の各外國へ輸出する同種物品に對して賦税し若しくは賦課すべき所に異なるか或は之れより多額の税金又は雜費を賦課するものとす、また兩締盟國の一方の領土内に於て他の各外國に向ふ物品の輸出を禁止するにあらざれば他の一方の領土内へ同種の物品を輸出することを禁止せざるべし。

第六條

兩締盟國の一方の臣民或は人民は他の一方の領土内にありて總ての内地通關税は免除せらるべく又倉入・焚屬金・便益及び税金拂戻等の事項に就ては全く内國臣民或は人民と均等の取扱ひをうけ可し。

第七條

日本皇帝陛下の領土内の諸港へ日本國の船舶を以て適

法に輸入若しくは輸入せらるべき物品は又合衆國の船舶を以て同様に之を右諸港に輸入することを得此場合に於ては日本國船舶が右様の物品を輸入する時課すべき税金或は雜費等を課せざるべし又合衆國領土内の諸港へ合衆國の船舶を以て適法に輸入し若しくは輸入せらるべき物品は又日本の船舶を以て同様に之を右諸港へ輸入することを得此場合に於ては合衆國船舶が右様の物品を輸入する時課すべき税金或は雜費の外何等の名義を以てするも更に別種或は多額の税金雜費等を課せざるべし右相互對等の取扱は右物品の直ちに原産地より到ると其他の場所より到るとを問はず必ず之を施すものとす。

第八條

輸出に關しても前項の場合に同様全く均等の取扱を施すべし故に兩締盟國の一方より適法に輸出し若しくは輸出せらるべき物品は其輸出の日本國船舶によるか合衆國の船舶によるかに係らず又其仕向先の締盟國の領土内に於て之を課すると同一の輸出税を以てしまた之に許すに同一の奨励金並に税金拂戻のことを以てすべし

政府・官吏・公吏・一私人・會社若しくは何等施設の名義を以てするか又は其の利益の爲に課せらるる所の噸税・港税・水先案内料・燈臺料・檢疫費其他之と同種の税金は其性質并に名義の如何に係らず同一の條件を

以て同様の場合に於て内國船舶一般若しくは最惠國船舶に課するものあらざれば兩締盟國の一方の其領土の港に於て之を他の一方の船舶に課せざるべし此の如き均等の取扱ひは兩國の船舶が何れの地或は港より來り又何れの處に行くものたりとも相互同一たるべきものとす。

第九條

兩締盟國の一方の領土内の海港・海灣・船渠・川河或は其他の碇泊處に於て船舶の繋留または貨物の船積船卸に關する一切の事項は就ては内國船舶に許與せざるべし但本件に關しては又兩國の目的は兩國の船舶に對して互に全く均等の取扱ひを施すにあるものとす。

第十條

締盟國の沿岸貿易は本條約に於て規定するの限りにあらず各其法律勅令及規則に従ひ之を規定すべきものとす然れども日本皇帝陛下の領土内に於ける合衆國人民または合衆國の領土内に於ける日本臣民は此事項に關しては各法律勅令規則を以て他の外國臣民若しくは人民に許與し若しくは許與せらるべき諸權利を享有するものとす合衆國領土内の二個以上の港へ仕向けたる荷物を外國に於て積載したる日本國船及日本皇帝陛下の領土内の二個以上の港へ仕向けたる荷物を外國に於て積載したる合衆國船舶は外國貿易を許されたる仕向港の一

に於て其積荷の一部を降揚し而して其最後に積載したる荷物の剩餘を降揚したる爲め他の一港若しくは數港へ進航する事を得可し、但し兩國の法律及稅關規則に従ふものとす。

但し日本國政府は本條約の期限間其迄、通り合衆國船舶々帝國の現開港場間に積荷を運搬する事を承諾す尤も大坂・新潟・吳港は此の限にあらす。

第十一條

兩締盟國の一方の軍艦或は商船にして暴風亦は其他の危難に遭遇し避難の爲め止むを得ず他の一方の開港に進入するものは内國船舶の扱ふ可き税金の外何等の税金を拂ふことなく其港に於て更らに積裝をなし一切の需用品を求め再び航行するを得べし但し商船の船長にして其の費を支辨する爲め積荷の一部を賣却するを要する場合には該船長は其寄港地の規則及稅目を遵守すべきものとす。

兩締盟國の一方の軍艦或は商船にして他の一方の沿岸に於て淺瀬に乗り上げ或は難破したる時は地方官より其事件の生じたる地方にある所の總領事・領事・副領事或は代辨領事へ通知すべし但若し其地方に領事官の駐在せざる時は最近地方の總領事・領事・副領事或は代辨領事へ通知すべし。

或は人民に必要な補助を與ふる爲め職權上の助力を爲すを許さるるものとす此規定は持主船長若しくは他の代理人現に其場にいる時と雖も右様の補助を與ふるを請求する場合には亦適用すべきものとす。

第十二條

本條に於ては日本國の國法に従ひ日本船舶と見做さるべき一切の船舶は之を日本國船舶と認む亦合衆國の國法に従ひ合衆國船舶と見做すべき船舶は之を合衆國船舶と見做す。

第十三條

兩締盟國一方の領土内に駐在する他の一方の總領事・領事・副領事及代辨領事は自國脫船人を取戻す爲め法律の許す處の補助は之を地方官より受くべきものとす但海員が其各自の所屬國に於て脱船したる時は此規定を適用せざるものと知るべし。

第十四條

兩締盟國は其の一方の通商及航海を他の一方に於て總ての最惠國の基礎に基き主意を有するに因り通商及航海に關する一切の事項に關し其一方より別國の政令・船舶・臣民或は人民は既に許與し或は將來許與すべき一切の特典殊若しくは免除は他の一方の政府・船舶・臣民或は人民にも若し別國へ無報酬にて許與したる時は無報酬にて又は條件を付して許與せたる時は其と均

げたる合衆國船舶の救助に關する一切の手續は日本國法律勅令及規則に従つて之れをなすべく又相互主義に基き合衆國の領海にて難破し若しくは海岸に乗り上げたる日本船舶に關する一切の救助處分は合衆國の法律に従つて之れを爲すべし右難破若しくは乗上げたる船舶並に器具其他一切の附屬品及該船舶より救ひ上げたる貨物並に商品及右等の諸物件として海中に投棄せられたる物或は之を賣却したる時は其取得金並に該遺難船内に發見せられたる一切の書類は右船舶持主或は代理人より要求する時は直ちに引渡すべし右持主或は代理人の其場にいる時は内國法律に定めたる期限内に該總領事・領事・副領事或は代辨領事より請求あれば之れを引渡すべし而して右領事館・持主或は内國船舶難破の場合に於て拂ふべき處の物品保存費其他の費用のみを拂ふべきものとす。

難破船より救ひ上げたる貨物及商品は消費の爲めに通關手續をなすものあらざれば一切の關稅を免除すべし。

但消費の爲に賣捌く場合には普通の關稅を納るを要するものとす兩締盟國の臣民或は人民に屬する船舶にして他の一方の領土内にて淺瀬に乗り上げ或は難破したる時其持主船長若しくは持主代理人不在の場合には該官總領事・領事・副領事若しくは代辨領事は其自國の臣民

一の条件を附して之を許與することを兩締盟國にて約定す。

第十五條

兩締盟國の一方は他の一方の海港・都府及其他の處所に總領事・領事・副領事・領事代理・代辦領事を置くことを得べし但し領事官の駐在を認許するに便宜ならざる場所に此限に非ず。

然れども右の制限は他の諸外國に對しこれを適用するに非らざれば一方の締盟國に對し之を適用するを得ざるものとす總領事・領事・副領事・代理領事及代弁領事は一切の職務を執行することを得且つ其在留地に於て最惠國の領事官に既に許與し或は將來許可せらる可き一切の特典特權及免除は之を享有すべきものとす。

第十六條

兩締盟國の一方國臣或は臣民は他の一方の領土内に於て法律に定むる所の手續を履行する時は専賣特許及商標意匠に關し内國臣民或は人民と同様の保護を受くべし。

第十七條

兩締盟國は左の取極めに同意す。
日本國に在る各外國人居留地は全く其所在の日本國市區に編入し爾後日本國地方組織の一部となるべし、然る上は日本國當該官吏は之に關して其地方施政上の

責任義務を負擔すべし又是と同時に右外國人居留地に屬する共有資産若しくは尤も前記外國人居留地を日本市區に編入の場合には該居留地内にて現に因て以て財産を所持するところの永代借地權は有効のものとして確認せらるべし而して右財産に對しては右借地券に載せらる條件の外は何等の條件をも附せざるべし但し借地券中に領事官とあるは總て日本國當該官吏を以て之に代ゆべきものと知るべし。
外國人居留地公共の目的の爲めに無償にて既に貸與したる各地は永代に保存せらるべし且つ該地所にして最初貸與したる時の目的に使用せらる限りは總ての租税及徴收金を免すべし但し土地收用權には従ふべきものとす。

第十八條

本條約は其實施の日より兩締盟國に現存する嘉永七年三月三日即千八百五十四年三月三十一日締結の租稅條約・安政五年六月十九日即千八百五十八年七月二十九日締結の修好通商條約・慶應二年五月十二日即千八百六十六年六月二十五日締結の收稅約書・明治十一年七月二十五日締結の約書及之に附屬する一切の諸約定に代はるべきものとす而して該條約及諸約定は右期日より總て無効に歸し隨つて合衆國が日本帝國に於て執行したる裁判權及該權に屬し其一部として合衆國人

ウオルター・キングレンシヤム

一右の日米條約は通商航海條約にして去る明治廿八年一月二十八日批准、同年三月二十一日華盛頓に於て交換同日二十四日公布せられたる者なり

(一) 合衆國歸化法概要

▲歸化の手續

(一) 歸化を爲さんとする外國人は合衆國の巡回裁判所又は地方裁判所若しくは合衆國直轄地の地方裁判所又は大審院其他適法に關する裁判管轄權を有する裁判所に出席して善意を以て合衆國の臣民となり且つ歸化を出願する當時に所屬したる國家又は其君主に對する忠誠の關係を絶つべきことを宣誓することを要す。
但し其裁判所は外國人が歸化の許可を得べき前二ヶ年以上住居したる地方に存するものとす。

(二) 歸化を爲さんとする外國人は右の宣誓後二年以上七年以内に於て前記の裁判所に出席して左の事項を記載する書面を提出することを要す。

第一、

合衆國の臣民となり且つ永久に此國に住居すること

第二、現在せる政体に對して疑義を懐かざること

第三、多夫又は多妻主義を遵せざる事

第四、歸化出願の當時所屬したる國家に對する忠誠

民が享有せし所の特典・特權及免除は本條約實施の日より別に通知をなさず全然消滅に歸したるもの而して之等の裁判管轄權は本條約實施後に於ては日本帝國裁判所に於て之を執行すべし。

第十九條

本條約は明治二十二年七月十七日より實施せらる可きものとす而して其日より十二個年効力を有するものとす兩締盟國の一方は其後何時たりとも條約を終了せむと欲する旨を他の一方へ通知するの權利を有すべし而して此の通知をなしたる後十二個月を経過したる時は本條約は消滅に歸す可きものとす亦合衆國の提議により帝國の同意あり「本條約締盟國の一方は」の下にある「本條約實施の日より十個年を経過したる後は」の二十一字を削り「其後の」三字を挿入することになりたるを以て今其趣意に従ふ之を改む。

第二十條

本條約は兩締盟國に於て之れを批准し其批准は本條約調印後六個月以内に可成速に東京又は華盛頓に於て交換すべし右證據として各全權委員は之に記名調印するものなり

明治二十七年十一月二十二日華盛頓にて本書二通を作る

栗野 慎一郎

の關係を絶つこと

右の書面は二名の信用ある合衆國市民の證明を要し其證人は出願者が引續き五年以上合衆國に住居し且つ其出願地の裁判所々在地に於て出願前一年以上住居したることを證明して記名することを要す。

(三)出願人は歸化の最終決定を受ける前に公開裁判所に於て口頭を以て合衆國の憲法を遵奉し且つ絶對に外國に對する忠誠の關係を絶止すべき事を要す此場合に裁判所は前に規定する事項に適合し且つ出願人が品行方正にして能く憲法の規定を遵奉する者なることを認めたるときは直ちに歸化を許す。

(四)合衆國の兵士となり一年以上此國に住居し且つ品行方正なる者は直に歸化を許す。

▲歸化を許さざる外國人

(一)左に掲ぐる者は歸化を許さず。

第一、外國爵位又は貴族稱號を保留せんとする者

第二、現存する政体に反對し若は政府の官吏を暗殺せんとする主義を主張し又は之と遵奉する者

第三、英語を語ることを能はざる者

第四、支那人は絶對に歸化を許さず

▲未成年者の歸化

(一)未成年者の外國人は滿十八歳に達したるときは第一歸化證を受くることを得但し第一歸化證を受取りたる後二年を経過し且つ合衆國に五年以上住居し滿二十歳に達したる後にあらざれば歸化を許す事を得ず。

(二)歸化人の子として其兩親が歸化の許可を受けたるとき滿二十一歳に達したるときは市民と看做さる。

▲外國に在る歸化人

(一)外國に在る歸化人は合衆國固有の市民と同一の保護を爲す。

(二)歸化人にして二年以上外國に住居したるときは市民籍を失ふ但し其外國に駐在する合衆國の外交官又は領事官の證明によりて之を保有する事を得る者とする。

▲日本人と歸化權

日本人は歸化を爲し得べきや否やに付ては議論の分るゝ所なれども日本人は未だ歸化權を享有するに至らざる歸化の許可を受けたるときは各州は等しく選舉權を與ふ但し州に依りては歸化の宣誓をなしたる時直ちに歸化人又は固有の臣民と同一の權利を與ふるものあり。

▲歸化の効果

歸化の許可を受けたるときは各州は等しく選舉權を與ふ但し州に依りては歸化の宣誓をなしたる時直ちに歸化人又は固有の臣民と同一の權利を與ふるものあり。

(三) 合衆國移民規則摘要

合衆國移民法は去千八百八十五年以降屢々變更せられたる條項あり、左は最近修正せられ規定に則り現行移民法中同胞に關する條項を摘錄せしものなり。

▲入 國 稅

右の各項中其一項に該當する者は入國を禁絶せらる、又左記の各項に該當する者は入國するを得。

船舶によりて外國の海港より合衆國に入國する外國人又は鐵道によりて之に接續する外國領土より合衆國へ入國する外國人は一名に付き入國稅として金四弗を徴収す。

一、重罪犯人にても破産罪に關せざる國事犯人

二、獨立したる熟練精巧の労働者にして同種労働者の合衆國內に存在せざる時

三、契約に依る者と雖も俳優・美術家・講師・歌手・宣教師・學者及其從僕

四、合衆國に留の外國人にして其親戚子弟を呼び寄する時入國禁止の階級に屬せざる者

▲上陸手續

船舶が合衆國の港津に到着したる時は其船長は乗客三十人毎に通宛の名簿を調製して移民官に差出すことを規定す其名簿内容は

- 姓名・年齢・男女・婚姻の有無・職業・讀書有無・國籍・人種・上陸地點・目的地・其目的地に達する乗車切符の有無・其運賃の出所・五十弗以上所有金の有無・目的地に於ける親屬又は友人の有無・且本人との關係如何・曾て合衆國內に居住したることの有無・監獄・病院救民院等に收容せられし事の有無・契約労働者ありや否や・疾病の有無及原因經過等其他人國禁拒の條項に抵觸せざるや否哉を記す

而して船長は船客に其姓名を自署せしめ記載事項の眞

但入國稅は汽船會社又は鐵道會社が本人に代りて支拂ふものなれば會社は豫め本人より徴収し置く可し然れども合衆國を通過して外國に赴く旅客外人に對して此税金を徴収せず。

▲國禁拒の外人

一、白痴・癡癪・發狂者

二、入國前五年以内に發狂せし事ある者

三、貧窮者にして公費の救助を煩はす恐ある者

四、傳染病・其他不潔なる疾病者

五、十六年未滿まで單獨のもの

六、無政府黨員若しくは暴力によりて政府並に法律の施行に妨害を加へ官吏を暗殺する虞ある者

七、一夫多妻或は一妻多夫の不倫者

八、重罪若しくは破産罪の所罰を受けたる者

九、醜業婦又は醜業婦を輸入し或は醜業を營ましむる爲め婦女を輸入せしむとする者

十、入國後三ヶ年以内に醜業を營みたる者

十一、契約労働者若しくは他人より旅費の支拂ひを受けたる者

實あることを宣誓せしめ移民官は船中又は特定の場所
に於て移民を檢閲し醫師は身体を檢診して名簿に署名
す此檢査に適合したる者は入國せしむ。
上陸を得ざる移民に對しては汽船會社は船客を看守す
るの義務を有し且生活を維持する費用を負擔す(場合
により會社は船客に其費用を請求す)萬一船長として
看守船客を逃走せし免れたるときは百弗以上千弗以下の
罰金若くは一ヶ年以下の禁錮に處せられ又は之を並科
せらるべし。

船客にして若し上陸の拒絶を受け是に不服あるときは
特別檢問所に上告することを得訴願を提起せんとする
船客は記録及關係書類に自己が不服の意見を添へ三十
六時間以内に移民局に提出すべし。

移民總監は急速に抑留せられたる移民を檢査する爲に
特別檢問所を設置することを得檢問員は商工務卿の認
可を以て移民官中より撰任し其員數は三人とす若し其
港津にて三人以上の移民官なきときは同上の手續を以
て合衆國官吏中より之を撰任することを得。
特別檢問所の決定に對して不服ある者は移民總監を経
て商工務卿に訴願を提起することを得。

▲送還

入國拒絶の條項に抵觸該當するものは送還せらる而し
て更に左の條項に該當する者も亦送還せ免れず。

(五) 徵兵例に關する注意

▲徵兵に關する規定

(一)米國(其他徵兵令第二十三條第二項に規定する國
以外に在る者)に在る日本臣民は滿三十二歳まで徵
兵猶豫を出願することを得。

(二)徵兵猶豫を乞はんとするものは所在帝國領事館よ
り居住證明書を受取り其證明書を添へ本籍地の村長
に宛て徵兵猶豫を差出すべし但し出願者にして家
族なき時は戸主より之を差出すものとす。

(三)前記の居住證明書は旅券に手数料として現金五十
仙を添へて所在帝國領事館に其下附を出願すべし若
し旅券を紛失したる時は領事の承諾を経たる保證人
の連署を以て願出つべし。

(四)徵兵猶豫願書は毎年必ず一回宛滿三十二歳まで同
一の手續を以て之を差出すべし、但し願書の差出期
限は毎年一月一日より四月十五日までに本籍地の市
町村長に到達することを要す、若し此期間以後れた
るものは猶豫の特典を失ふ。

(五)徵兵の義務あるものにして猶豫願を怠る場合は徵
兵令第三十二條に依り兵役を忌避する者と見做され
歸國したる場合に一ヶ月以上一ヶ年以下の禁錮に處
せられ且つ三十圓以下の罰金を附加せらる。

一、移民法に背きて米國內に在る者上陸後滿三ヶ年
を経過せざる者
二、適法にて入國したる者にて一ヶ年以内に於て
公費に救助を受けたる者
三、以上の規定によりて送還せらるる者は其上陸港
より出發地に至る送還費用は總て汽船會社の負
擔とす
以上は移民規則の概要なりとす。

(四) 旅券に就て注意

旅行券は平生注意して紛失せざる機心掛くべし例へば
徵兵猶豫其他居住證明營業證明等を得るに當り領事館
其他官廳と書面の往復をなす場合或は合衆國より他國
領地例へば英領キヤナダに旅行せむとする場合は必
要なるものなり萬一紛失せし時は早速再下附を領事館
に願出すべし領事館にては其願書に基き原籍地及最初
旅券を下附したる官廳に照會の上之を再下附せらるべ
し故に旅券番號・下附月日等旅券面の必要なる事項を
寫し取り置くる無益と非ざるべし又日本に於て旅券
を受たるときは六ヶ月以内に出發せざれば効力を失す
る規定又歸朝の際は十日間以内は下附せられたる官廳
に納附し再渡航の時は出願受領する規定なり。

(六)米國にありて徵兵猶豫を乞へる者にして滿二十二
歳までに歸朝する時は抽籤の法に依らずして徵集せ
らる但し体格檢査合格の上とす。

(七)米國に在りて徵兵を猶豫せらるる者にして滿三十
二歳までに歸朝したる時は歸國の日より十四日以内
に戸主より書面を以て本籍地の市町村長に其旨を届
出つべし若し此期間内に此手續を怠りたる時は徵兵
令第三十條に依り二圓以上三十圓以下の罰金に處せ
らる。

(八)徵兵猶豫中のものにして滿三十二歳に達したる時
は國民兵役に編入せられ現役並に豫・補備の兵役を
免除せらる。

▲在外國兵籍者に關する規定

(一)米國に在る豫備役・後備役又は補充役に属する下
士卒は勤務補習又は簡閱點呼の爲めに召集せらるる
ことなし。

(二)前記の下士卒にして外國に在る者召集の通知を受
け若くは其他の手續きに依りて召集の事實ありたる
事を確知したる時は直ちに歸朝し本籍地に到着後二十
四時間以内に市町村長を経て聯隊區司令官に届出づ
べし。

(以下戰時又は非常の場合に於ける召集を云ふ)

(三)召集に應ずる者は令狀を以て最近の便船にて歸朝

し直に其令状及び軍隊手帳並に印形を携へ召集事務所に出頭すべし
 但し召集の通知を受けたる者にして令状の交付を受ける爲に到着を遅延する虞あるときは令状を携ふるに及ばず。

(四)召集に應ずる者にして指定の日時に先方に到着すること能はざるときは所在地の帝國領事に就き其通知を受けたる日時及び出發日時の証明書を受け到着の上召集事務所に届出つべし若し正當の理由なくして此規定に違反するときは五十錢以上一圓九十五錢以下の科料に處し五日以上十日以内の拘留に處す。

(五)召集に應ずべき者として召集令状又は召集通知を受領したる際負傷又は疾病の爲に召集に應ずる能はざるときは令状又は通知受領後二十四時以内に聯隊區司令官に宛てたる醫師の診斷書に令状若くは通知書を添へて之を本籍市町村長に差出すべし但し寄留又は旅行先より届出づる者は本籍市町村長に宛てて發送すべし正當の理由なくして此規定に違反する者は前條と同一の處罰を受く。

(六)令状又は通知書を受領して未だ出發せざる内に負傷又は疾病に罹りたる者は直ちに前條の手續を爲すべし。

(七)召集令状を受けたる者犯罪の爲刑期服役中又は行衛不明の爲召集に應ずる能はざるときは令状を受領したる者より受領後二十四時間以内に聯隊區司令官に宛てたる届書に日本官吏の證明書及令状を添へて之本籍地の町村長に差出すべし。

(八)召集に應じし出發の途上に在りて負傷又は疾病に罹り到着遅延する虞あるときは直ちに醫師の診斷書を添へ召集部隊長に届出で出發することを得るに至りたるときは速かに到着の上召集事務所に届出づべし。

(九)負傷・疾病の外止むを得ざる事故に依り到着を遅延する虞あるときは滞在地の官吏公吏より滞在日數の證明書を受け船長若くは驛長の證明書を添へ到着の上召集事務所に届出ずべし。

(十)正當の事由なくして前二條の規定に違反したるときは五十錢以上一圓九十五錢以下の科料に處せられ又は五日以上十日以下の拘留に處せらる。

(十一)兵籍に在る者外國滞在中創傷又は疾病に因り永久服役に堪へずと思推するときは地方醫師の診斷證書を添へ公吏若くは領事の證明を経て聯隊區司令官に届出づべし此場合には豫・後備・補充役其他の兵役を免せらるることあるべし。

(十二)外國滞在中戸籍に異動を生じたるときは十四日

以内に市町村長を経て聯隊區司令官に届出づべし。
 (十三)年留軍人にして重罪輕罪(罰金を除く)の刑に處せられたるときは刑名及び刑期を記し聯隊區司令官に届出づべし。

(十四)在留の下士卒・上等兵にして禁錮の刑に處せられたる者は其兵科の一等卒に降せらる看護長・看護手・計手は前兵科の一等卒に降下す。
 (十五)前四條の規定に違反したる者は金五十錢以上一圓九十五錢以下の罰金を科す。

(六) 在外臣民登録規則

外務省令第五號
 外國在留帝國臣民登録規則左の通定む
 明治四十二年五月七日

外務大臣 伯爵 小村壽太郎

外國在留帝國臣民登録規則

第一條 外國に在留する帝國臣民は其在留地到着後七日以内に左の事項を所轄在外公館に届出る事を要す
 一、氏名及年月日

但し比名に付ては其の讀方を明示すべし

二、本籍族稱及職業

三、在留地

但し本人に對する郵便の配達せらるべき宛名を

明示す可し

四、在留地到着の年月日

第二條 本令の規定に依り届出たる事項中に異動を生じたるときは届出義務者は其異動後七日以内に此を所轄在外公館に届出づるを要す

第三條 本令の規定に依り届出を爲したる者所轄在外公館の管轄區域外に轉住し又は歸國するときは其出發前此を該在外公館に届出づることを要す

前項の場合に於て滿一ヶ年以内に再び前在留地に歸着するときは先に本令の規定に依り同地所轄在外公館に届出たる事項に異動なき限り届出を省略するものと得但し其歸着の事實は七日以内に此を該在外公館に届出づることを要す

届出人他の在外公館の管轄内に轉住するときは第一條の規定に依り該在外公館に届出をなすことを要す

第四條 妻又は未成年の子にして夫又は親と同居するときは夫又は親よ、前數條の規定に依る届出をなすものとを要す

第五條 在外公館に於て本令規定の届出を受理したるときは在留帝國臣民登録簿に其届出事項を登録す在外公館長は此を登録するに付き證明の爲り必要と認るときは届出人をして旅券戸籍謄本又は其他の文

書を提出せしめ且一名又は数名の證人を立てしむることを得

在外公館長は其適當と認むる帝國臣民の團體をして前項の證人たらしむることを得

第六條 前條の登録に付ては手数料を徴収せず但し在外公館長は本令規定の届出期間經過の後届出を爲したる者に對し登録手数料を徴収することを得

第七條 在外公館長は本令規定の届出の怠りとなしたる者對し在留證明其他一切の證明を拒否することを得虚偽の届出を爲したる者及之が證人たる者に對して亦同し

第八條 在外公館長は利害關係人の申請に依り手数料を徴収して在留帝國臣民登録簿の謄本を附與することを得

第九條 本令は條約又は慣例に因り領事裁判權を行ふことを得る領事館の駐在する地方に適用せず

第十條 本令に於て在外公館と稱するは帝國總領事館又は領事館の管轄區域に属せざる地方に於ては帝國大使館又は公使館を謂ふ

第十一條 本令は明治四十二年十月一日より此を施行す

本會施行前外國に在留する帝國臣民は明治四十三

附則

年三月三十一日迄に本令の規定に準じ届出を爲すものとす(注意 本令は明治四十三年四月一日より施行に延期せらる)

(七) 合衆國郵便條例概要

▲郵便及爲替規定

北米合衆國(ポートルコ・クアム・布哇・フイリツピンを含む)の郵便物を分ちて四種とす。

第一種郵便物 手紙・諸記事類其他一切の密封したる郵便物、郵税は一オンス二仙の割

第二種郵便物 新聞紙雜誌・其他定期刊行物・及び印刷に付したる廣告類總て密封せざるものと云ふ

郵税は四オンスに付一仙の割、但出版人に對しては一封度一仙の割

第三種郵便物 廣告・書籍・小冊子・原稿用紙等總て密封せざるものと云ふ

郵税は二オンスに付一仙の割

第四種郵便物 以上、一・二・三種の郵便物に属せざるもの、例へば種子・商品見本・貨幣の如きものと云ふ

郵税は一オンスに付一仙の割合、但爆發物其他可燃性のもの又は液類其他に

て、他の郵便物を害する虞あるものは一切取扱はず

以上の外若安全を期する場合には書留郵便となすべし書留料は一封印八仙、万一此書留郵便物にして紛失したるときは、一箇に付二十五弗以内の損害を賠償せしむる事を得。

郵便爲替は一口金百弗以内とす。

米國內郵便爲替料は左の如し

金二弗五十以下	三 仙
二弗五十以上五弗以下	五 仙
五弗以上十弗以下	八 仙
十弗以上二十弗以下	十 仙
二十弗以上三十弗以下	十二 仙
三十弗以上四十弗以下	十五 仙
四十弗以上五十弗以下	十八 仙
五十弗以上六十弗以下	二十 仙
六十弗以上七十弗以下	二十五 仙
七十弗以上百弗以下	三十 仙
外國爲替 百弗を以て一口とす	
外國郵便爲替手数料金左の如し	
十弗以下	八 仙
十弗以上二十弗以下	十 仙
二十弗以上三十弗以下	十五 仙

三十弗以上四十弗以下	二十 仙
四十弗以上五十弗以下	二十五 仙
五十弗以上六十弗以下	三十 仙
六十弗以上七十弗以下	三十五 仙
七十弗以上八十弗以下	四十 仙
八十弗以上九十弗以下	四十五 仙
九十弗以上百弗以下	五十 仙

(八) 日米間小包郵便規則

一、小包郵便の差出人は特に備ふる正式の用紙を以て税關告知書を添付し、是に名宛・地名郵便物の形状・封入品及價格の表記・日付・差出人の住所・姓名を記すべし

二、此の外別に書留小包郵便物といふものあり、名宛人は名宛局より、該郵便局到着の通報を受けて之を受取るべきあり、而して關税を付せらるべきものありては、名宛局の關税法規に従ひ、配達の際徴收せらるべし。

價格 五十弗以下
重量 四封度六オンス以下
長さ 二呎五吋以下
包束 税關官吏が検査に臨みて何時にても差支なき様になし置くべし

運賃 一封度につき米貨十二仙の割合
三、禁制品目左の如し

毒藥・爆發物・脂肪類・流動體・及之に變化し
易きもの・版權法にかゝるもの・蒸菓子類・
軟かくして取扱不便のもの・惡臭を放ち或は腐
敗し易きもの・富籤類似及之に關する廣告引札
類・諸動物等

(九) 外國電信

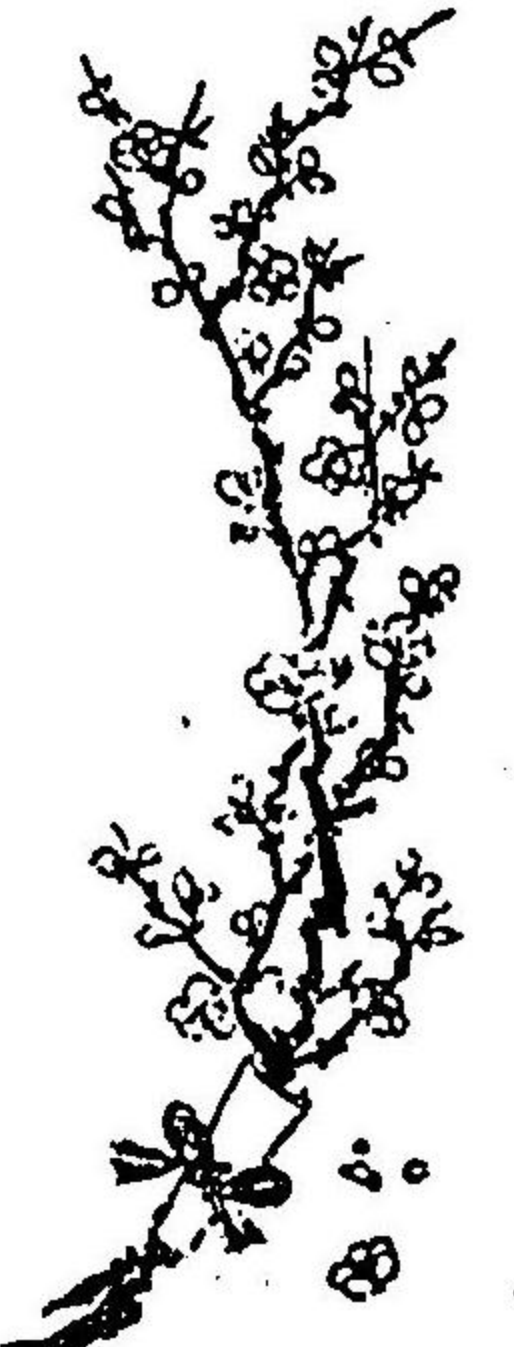
一語毎に規定の電報料を支拂ふものとす、且住所姓名
に要する語も又同じく電報料を要す。

一語の長さはアルハベット十五文字以内と定むるが故
に、若し十五文字を超過したれば、十五字以内を一語
と認められ、過字は更に一語を以て徴収せらる。

受信地 一語の電信料米金

日 本	一、三三	西 班 牙	三 八
支 那	一、三二	瑞 西	三 〇
韓 國 京 城	一、三三	土 耳 其 (歐 洲)	三 七
埃 太 利 亞	三 三	土 耳 其 (亞 細 亞)	四 五
白 耳 義	二 五	露 西 亞 (歐 洲)	四 三
ボ リ ヲ イ ア	一、二五	露 西 亞 (亞 細 亞)	五 〇
希 臘	三 六	サ ン ド ギ ン ヨ ー	三 二
和 蘭	二 五	蘇 格 蘭	二 五

布 哇 ホ ノ ル ム	四 七	暹 羅	一、〇五
匈 牙 利	三 三	新 嘉 坡 亞	一、一
愛 西 蘭 土	四 二	秘 魯	一、二五
印 度	七 四	比 律 賓	一、二五
愛 耳 蘭 土	二 五	マ ニ ヲ 附 近	一、二二
智 利	一、二五	其 他 の 諸 島	一、二七
丁 抹 利	三 五	荷 荷 牙	三 九
英 吉 利	二 五	伊 太 利	三 一
佛 蘭 西	二 五	墨 其 西 哥	一、七五
獨 逸	二 五	瑞 典	六 六
諸 威 威	三 五	瑞 典	三 八
パ ナ マ	五 〇		



第二章 領事館諸願届書式

(一) 出生届

(府縣)(郡市)(町村)大字 番屋敷
戸主平民(職業)何之誰(男)(職業)

父 何 之 誰
母(職業) 何 々
出生子(何男何女) 何 々

右(出生子名)何々明治何年何月何日午前(後)何時何
分北米……………何所ニ於テ出生候間此段及御届候也
明治 年 月 日

北米……………在留

届出人 父 何 之 誰 印
在……………領事 殿 明治 年 月 日生

(二) 死亡届

(府縣)(郡市)(町村)大字 番地
戸主平民(職業)何之誰(父母)何何男女、兄
弟、姊妹等

死亡者 何 之 誰
明治何年何月何日生

右何々(死亡者名)明治何年何月何日何時何分北米……………
……………何所ニ於テ死亡候間別紙醫師ノ診断書(若ク

ハ警察官ノ検屍調査)相添此段及御届候也
明治 年 月 日

(府縣)(郡市)(町村)大字 番地
戸主平民(職業)何之誰(何男)(職業)

現時北米……………州……………所在留
届出人 死亡者同居人 何 之 誰 印
明治 年 月 日生

(三) 婚姻届

(府縣)(郡市)(町村)大字 番地
戸主平民(職業)何之誰(男)(職業)
當時北米合衆國……………州……………所在留

夫 何 之 誰
明治 年 月 日生
(府縣)(郡市)(町村)大字 番地
右父(職業) 何 之 誰

右母(職業) 何 々
(府縣)(郡市)(町村)大字 番地
戸主平民(職業)何之誰(何女、姉、妹)(職業)
當時北米……………州……………所在留

妻 何 之 誰
明治 年 月 日生
(府縣)(郡市)(町村)大字 番地
右父(職業) 何 之 誰

右母(職業) 何々
右婚姻候間別紙(戸主及父母ノ同意書)相添へ此段及御
届候也

明治 年 月 日

届出人右夫何 之 誰印
同 右妻何 之 誰印

(府縣)(郡市)(町村)大字 番地(職業)
當時北米.....州.....所在留

證人 何 之 誰印
明治 年 月 日生

(府縣)(郡市)(町村)大字 番地(職業)
當時北米.....州.....所在留

證人 何 之 誰印
明治 年 月 日生

在.....領事 殿

(四) 離婚届

(府縣)(郡市)(町村)大字 番地

戸主平民(職業)何之誰(男(職業))

當時北米.....州.....所在留

夫 何 之 誰
明治 年 月 日生

(府縣)(郡市)(町村)大字 番地
右父(職業) 何 之 誰

右母(職業) 何々
妻 明治 年 月 日生

(府縣)(郡市)(町村)大字 番地
戸主平民(職業)

妻何々復籍スベキ

家ノ戸主(父、兄、弟) 何 之 誰

(府縣)(郡市)(町村)大字 番地
右何々父(職業) 何 之 誰

同 母(職業) 何 之 誰

右明治何年何月何日婚姻候處今般協議ノ上離婚候間別
紙何々同意書相添へ此段及御届候也
明治 年 月 日

届出人夫、何 之 誰印
同 妻 何 之 誰印

(府縣)(郡市)(町村)大字 番地(職業)
當時北米.....州.....所在留

證人 何 之 誰
明治 年 月 日生

(府縣)(郡市)(町村)大字 番地(職業)
當時北米.....州.....所在留

證人 何 之 誰
明治 年 月 日生

在.....領事 殿

(五) 旅券紛失届 (一通)

原籍 (府縣)(郡市)(町村)字 番地

族稱職業戸主(父、戸主、某、男、女)

現住所 州(市郡)(街村) 番地

何 之 誰
年 月 日生

一、旅券番號 何々
一、旅行地名 何々
一、下附年月日 何々
一、下附官廳 何々

右私儀所持ノ旅券何年何月何日何々ノ爲メ紛失候間保
證人連署ヲ以テ此段及御届候也
明治 年 月 日

右何 之 誰

右保證人 何 之 誰

在.....領事 殿

(六) 徵集猶豫願

(府縣)(郡市)(町村)字 番地

族稱職業戸主(戸主某何男)

何 之 誰
年 月 日生

右私儀本年徵集ニ應ズヘキノ處目下北米.....

.....ニ在留致居リ候ニ付徵集御猶豫相成度別紙在.....領
事ノ在留證明書相添此段奉願候也
明治 年 月 日

何々聯隊區徵兵官御中
右何 之 誰

徵兵猶豫願ニ關する注意

▲右願書ハ領事ノ在留證明書ヲ添ヘテ各自ヨリ直接本
郡市町村役場へ送附スベシ

▲願書ハ一月一日ヨリ四月十五日マデニ原籍地へ到達
スルヲ要ス

▲從來徵兵適齡者ハ一度猶豫願ヲ差出シ後ク時ハ事故
ノ繼續スル間ハ其儘猶豫セラレタルモ明治四十年以
後ハ滿三十二歳ニ達スルマデハ毎年猶豫願ヲ差出ス
ヲ要ス

▲右願書ハ初メ町村長へ差出シ郡長若クハ市長へ轉達
レ更ニ兵事官ノ手許ニ到達スル順序ナルヲ以テ後ク
モ三月三十一日マデニ原籍地へ着スル様當地ヨリ發
送スルヲ要ス

▲右願書ニ添付スベキ在留證明ノ日付ハ其年ノ日付ニ
アラザレバ受理セラレザルコトヲ注意スベシ

送スルヲ要ス

送スルヲ要ス

(七) 營業證明願

原籍 (府縣)(市郡)(町村)字 番地

現住所 州(市郡)(街村) 番地

右私儀前記ノ場所ニ於テ誰某ト共同ニテ(單獨經營の場合には以上七字を除ク)何業營業罷在候間右事實御証明被成下度公認ライセンス相添へ保証人連署ヲ以テ此段奉願候也

明治四十年 月 日

右

右共同者(なければ除ク)

右保証人

姓 名 姓 名 姓 名

在.....領事

(八) 農業證明願

原籍 [府縣] [市郡] [町村] 字 番地

現住所 州 [市郡] [町村] 番地

姓 名 明治 年 月 日 生

右私儀前記ノ場所ニ於テ誰某ト共同ニテ(單獨經營なる時は以上ノ七字を除ク)何エーカー借地(或は所有)シ何業に従事罷在候間右身分御証明被成下度別紙證據書類相添へ保証人連署ヲ以テ此段奉願候也

姓 名

年 月 日 生

明治四十年 月 日

右

右共同者(なき時は除ク)

右保証人

在.....領事

(九) 身分證明願

原籍 [府縣] [市郡] [町村] 字 番地

現住所 州 [市郡] [町村] 番地

姓 名 年 月 日 生

右私儀何地何會社(或は商會)何々トシテ在勤(執務)罷在候間右身分御証明被成下度保証人連署ヲ以テ此段奉願候也

明治四十年 月 日

右

右保証人

姓 名

在.....領事

(十) 旅行券下附願

本籍 [府縣] [市郡] [町村] 字 番地

私儀今般何々目的ヲ以テ何々國へ渡航仕度候ニ付旅券御下附被下度保証人連署ノ上此段奉願候也

明治 年 月 日

現住所.....

右 姓 名 印
右 姓 名 印
右 姓 名 印
右 姓 名 印

在.....領事

(十一) 在留證明願

原籍 [府縣] [市郡] [町村] 字 番地

平民、士族戸主(又ハ戸主某何男)職業

現住所 [日本字] 州 [市郡] [町村] 番地

姓 名 年 月 日 生

右私儀前記の處に居住致居候に付御証明被成下度此段奉願候也

明治四十四年 月 日

在.....領事

(十二) 輸入證明願

- 一、記 號
- 一、數 量
- 一、品 名
- 一、番 號
- 一、價 格
- 一、造石税(若し酒、醬油類ならば)

右船何々を以て明治 年 月 日 神戶(若しくは横濱、長崎)出港明治何年何月何日當港へ輸入候間御證明被成下度當地稅關上陳許可書相添へ此段奉願候也

明治 年 月 日

現住所.....職業

在.....領事

(十三) 諸願届に關する一般の注意

- 一、諸願書保証人は領事館に於て確實と認めたる者に限る
- 一、領事館届の書信には必ず其宛名を英字にて明瞭に記すべし、尙封皮よは願届の種類を表記すべし

(e-1)

告 廣 鑑 年 米 北

CONSTRUCTION & MAINTENANCE CO.

P. O. Box 56

TACOMA,

WASH.

謹 賀 新 年

シカゴ、ミルオーキ線
タコマ、イースタン線

に 要 する 工 夫 募 集

尚ほ詳細は本社及び左の申込所に就て問合せらるべし

タコマ市シー街千三百三十八番半

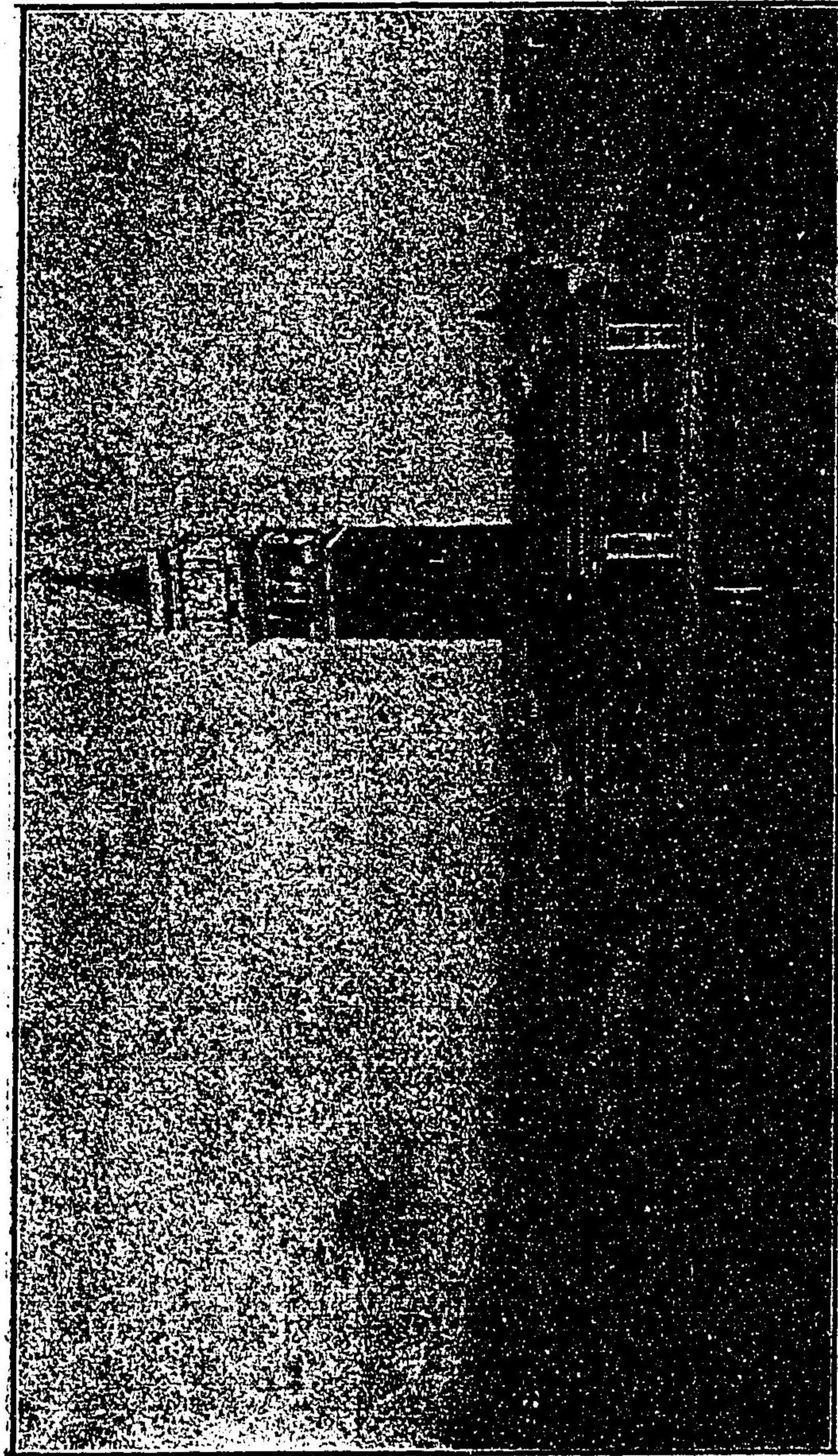
タ コ マ 市 工 事 會 社

シヤトル市南第四街三〇八

シヤトル市 工 事 會 社 事 務 所

日本支局 (郵函) 五六 (電話)

メインデ、エム 二〇三九
六〇二七



シヤトル市工事會社事務所 (場)

謹 賀 新 年

最 最
 最 最
 最 最
 最 最

モ高尚ニ
 モ身体ニ適合シ
 モ迅速ニ
 モ丈夫ニシテ
 モ安價ニ
 モ便利ニ



最モ新流行洋服調進所ハ

タコマ市ノ一街一三四四「電話ノ一三三三〇」

岡 田 洋 服 店

岡田新次郎
 店員一同

謹 賀 新 年

タコマ市旅館組合

コマース街一三四〇

廣島屋旅館

電話 五二二〇
 一四一七七

南一街三三八

太平洋旅館

電話 一八四〇

南一街一三三四

旭 旅 館

電話 六〇七八

南一街一五一九半

常盤旅館

電話 六一三

南一街一五二二半

大 北 館

電話 二二九〇

クリフ街五六六

コンモンスホテル

電話 八六五八
 四七三〇

大商船會社
 乗船切符取次

初春の御壽ぎ本年も
不相變御引立願上候

タコマ市南シ一街千三百廿五年

電話 ホームユエー二二〇

即席御料理

千原 かね

タコマ市南シ一街一五一九年

恭賀新年 大野寫眞館

タコマ市南シ一街一五〇六

恭賀新年 旭洗山根孫市

タコマ市

恭賀新年 光田良太

タコマ市南シ一街一三五四

恭賀新年 三宅寅次

タコマ市南シ一街一三二六

恭賀新年 万屋秀吉

恭賀新年

タコマ市チエフアソシエーション街一九二六

洗濯所 岡本米蔵
藤井清作

タコマ市

恭賀新年 吉田正己

謹賀新年

タコマ市大北館内

秋田 秋月

タコマ市

恭賀新年 川井徳平

タコマ市

恭賀新年 柳田武雄

恭賀新年

營業項目

土地家屋買及び貸借

仲買

金融

諸保險(生命火災及び病傷)

大阪商船會社切符販賣

請負

對白人交渉事務取扱

タコマ市バシイフク街一三一九

日米勸業會社

電話 エー八二〇〇
エー四二〇〇

恭賀新年

縫方は丁寧親切

裁方は最新流行形

タコマ市南第十五街三二〇

兒玉洋服店

兒玉 吾市

電話 ホーム四三三六

三科醫院

タコマ市南シ一街一五一九

謹賀新年

齒科醫 中嶋正二

タコマ市大北館内

VANDYKE STUDIO
416 Lindlle Block
W sh. St., & Riverside Ave.

同胞諸君には特別の廉
價を以て撮影の御求め
に應じ可申候

五十嵐寫眞館
電話メーン二九二六

都 旅 館

ス市フロントアレー四二二
醫士 正阿彌 寅男
電話メーン七七二三
郵函 一〇五六

御料理 久安亭

ス市フロントアレー五二一
目黒 良平
三浦 鹿之進
電話メーン九二八八

謹賀新年

ス市ポスト街三〇七
杭田旅館
電話メーン七三三八

日米雜貨店 高木事務所

北ハワード街五〇六
高木新太郎
電話メーン一五三九
郵函 一二五九

請負事務所

ス市ポスト街三〇五
岡本三男
電話メーン七三二八
郵函 九二二四

ASTEN HOTEL
301 1/2 Front Ave.
Spokane Wash

藤井正雄 横井壽太郎
電話メーン七一八九

御料理 菊水

ス市メーンアレー四二〇
岡田定一
電話メーン二七二九

TAILOR

310 Stevens St.
SPokane

男 女 洋 服 裁 縫 所
ス市ステブンス街三一〇
國吉 勇吉
二見 菊次郎
電話メーン二九五〇
郵函 一〇五六

イグー ル ランドリー

支店 理髮洗濯 和洋風呂
No 319, 3rd Ave Spokane
田邊 宇三郎
509 F. o. t. Ave Spokane
支店 理髮洗濯 和洋風呂
333 Main Ave Spokane
西山松十郎
井上主衛

大北停車場前 スポケン市ステブンス街三一〇
最大唯一 高等御宿 **日米旅館**
室内清潔 取扱丁寧
館主 **木村 すすゑ**
電話メーン二九五〇
郵函 一〇五六

雜貨魚類

ス市メーンアレー四一六
磯島兄弟商店
電話メーン一三九三

御料理

ス市メーンアレー四二二
ひ亭
電話メーン七三二三

第 四 篇

ORIENTAL BAZAAR

235 Riverside Ave
Spokane, Wash.

東 洋 美 術 店

ス市リバーサイド街
二三五

藤 田 德 太 郎

電 話 メー ン 一 五 三 一

吾 妻 風 呂
理 髮 洗 濯

若 桑 新 太 郎

211 Barnard St, Spokane, Wash

電 話 メー ン 三 〇 八 〇

YUKON HOTEL

323 Front Ave.
Spokane, Wash.

室 内 滑 溜、取 扱 丁 寧
幽 香 旅 館

本 館 は ツー、エヌ 及 ビ エヌ、
ビ ー 停 車 場 に 近 く 食 堂 球 戯 場
の 設 備 あり

館 主 日 野 頼 之

原 猛 夫

電 話 メー ン 七 五 二 八

謹 賀 新 年

ス 市
正 富 壽

謹 賀 新 年

東 フロント街二〇一
雜 貨 店 小 倉 石 之 助

北米年鑑

▲北米年鑑 一號を發刊し以後は毎年刊とす
 ▲北米年鑑 は在留同胞が常に坐右に供へて欠くべからざる重要事項を納む
 ▲北米年鑑 は號を追ふて其完全を期す大方の諸君公共の爲に材料を與へよ
 毎年一 月發刊 北米年鑑 本號口繪十七頁 總紙數四百餘頁
 ▲北米年鑑 は北米時事の讀者に頒ら向本邦及び各地より大多數の注文あり
 ▲北米年鑑 は在留者の坐右に供へられ新聞以上の發賣あれば廣告大有効也
 ▲北米年鑑 は讀者に對する本社の微衷を表する爲め本號は僅かに金五十仙

第四篇

○在米日本人事情

第一章 沿岸地方之同胞

第一節

(一) ワシントン州

北米合衆國太平洋沿岸の西北部に於て、輒近多大なる發達をなしつゝあるは、ワシントン州である、地位は北緯四十五度三十二分より同じぐ四十九度に亘り、西經百六十度五十五分より同百二十四度四十八分に至つて長方形の一州であつて、南はオレゴン州に隣り、東はアイダホ州、北は英領コロンビア州に接して其面積は六萬九千八百八十平方哩で、其内湖水河川の面積が二千三百平方哩である。

全州三十八郡に區別せられて、其郡名を擧げると
 アダムス アチソン ベントン
 チヤハリス チエラン クラーク

クラーク	コロムビア	カウキック
デーガラ	アソール	フランクリン
ガーヒールド	グレースハーバー	アイランド
ジュニアソン	キン	キツサップ
キツサップ	クリキタル	リライ
リンコルン	メイソン	オカノガン
パシフィック	ビーアス	サンシア
スカギツト	スカマニア	スホミシユ
スホーケン	スチーアンス	サーストン
ワキアカム	ワラワラ	ワチカム
ホイットマン	ヤキマ	
以上の諸郡であつて、著名の都市は		
シアトル	ニコマ	スポーケン
ベリンガム	ワラワラ	オリアムピア
エベレット		

であつて、就中オリムピア市はワシントン州應の所在地である
 原來ワシントン州は東西に二分せられて、其分割線は彼のキャスケード山脈である、西部ワシントン州は殊に森林に富めるのでグリーン、スレート 即ち常盤樹州と稱せられて居る。
 この山脈によりて氣候もまた分割せられて、山東は降雨多し四季の氣候順良ならず、極暑極寒の差甚だしやうである、雨量は平均一ケ年十吋乃至十五吋で、常に乾燥せるやうであるが、而も牧畜・農業に適せる

のは、畢竟灌溉の至便なるによるのである。
 山西は冬期に至りて雨量多く、十一月以降翌年二月頃までは、レーニングシーズン即ち雨季と稱せられておる、雨量は百時内外の事であるが、健康に關する如き事なく、他と比較的溫暖なる氣候を保つておるのは、太平洋を流るゝ日本潮流の西海岸に達して茲に融合せるが爲にて、濕氣多きが如きも疾病に罹るものなく、病者の統計が一パーセントに足らず、即ち千人に對して一ヶ年の死亡數約七八なりと云へば、蓋し稀有の健康地である。

又夏季は毎年六月より九月まで、殆んど降雨なくして常に晴天であるが、太平洋岸なるが故に氣候頗る温良である。

(二) 來歴と人口の増殖

ワシントン州の海岸に最初寄港したるは、西班牙政府に屬する希臘人であつて、時は千五百九十二年、今より三百七十七年以前である、之を日本に見ると天正の後を受けたる文録朝鮮の役頃であつて、豊公の晩年、徳川に遷らむとする頃である、次に來た航海者は千七百七十五年で同じ西班牙人であつた、この時始めて發見したのが、現在ワシントン州とオレゴン州の境界になつておるコロムビア河で、其後續々沿岸を探見した

航海者はあつたが、千八百〇三年、即ち一百六年前にルイス・クラーク氏等オレゴン州發見に因りて移住地と定められ、千八百四十四年頃からワシントン州にも殖民せられたのである。

一千八百五十三年にオレゴン州を別ちてワシントン州を樹てられたが、當時の人口は僅かに四千人足らずであつた、然るに人口の増殖は驚くべきもので、今其統計を見れば。

同	一千八百五十三年	三、九六五
同	六十年	一一、五九四
同	七十年	二二、九五五
同	八十年	七五、一一六
同	九十年	三四九、三九〇
同	一千九百年	五、一八、一〇三
同	一千九百〇五年	八七五、〇〇〇

以上の如く五十年前四千人足らずと稱せられたワシントン州の住民は、今や百萬の人口を有する迄に發達したのである。

(三) 森林及生産

ワシントン州に於て最近各種の生産長足の進歩をなし居るうちに、森林業の發達は驚くべきものである。既に記したる如く常盤樹州と稱せらるゝ、當州に於て、森林業の發展は敢て珍らしき事ではない、寧ろ當然の

事であるが、州内至る處鬱蒼として繁茂せる森林は、實にワシントン州の富源である。

米國東部諸州中、最も木材森林に富みて合衆國中森林業の産額第一なりと誇りゐたるミシガン州の如き、既に數年前に於てワシントン州の生産額には到底及ばず、彼に五千萬弗の産出あるに對し、ワシントン州は約八千萬の生産があると云ふ。

又説をなすものは、ワシントン州には、ミシガン・ウイコンシン・ミネソタの諸州を合したるよりも、尙ほ大なる森林を有しておるとの事である。

加利保尼亞州特産のレッドウッド即ち樺木いちぢの木の生産額には及ばざれども、西部ワシントン州の森林が最もよく繁茂し、且廣大なる地域を有する事に於て到底他州に勝るとも劣ることなし、今その樹木の種類を擧ぐると、赤樺・白樺・檜・杉・落葉松・松等であつて、州内の立木の總額は約一千一百四十七億七千八百萬円で、この内九割までは山西即ちキャスケード山脈以西にあるもので、其他は山東、南北に在るとの説は恰ほ信するに足る、而して山西には多く各種の樺を産し、山東には松を多く産す、西部華州に於ては平均一英加に一萬八千呎の樺を有し、東部は僅かに一千二百呎の樺なりと云へば、西部地方樺の産出は驚くべきものである。

一千九百〇六年の統計によれば全米國の木材産出額は三百七十五億呎にして、之を其前半年に比して約六十億呎の増加を見ておる、されば説をなすものは現時の産出額と樹木生長率とを比較すれば全國の森林は二十餘年以後に於て伐採し盡さるべしと、されど這は杞人の憂であらう、現に現にワシントン州の如きは今後早くも五十有餘年間は森林等の繼承せらるゝは確實なりとは専門家の宣言するところである。

今ワシントン州に於ける森林を東部、西部に區別してなされたる統計を見る。

西部華盛頓州の森林立ち木見積り
 一千〇三十五億〇三百五十萬一千呎
 百一十一億〇五百二十一萬八千呎
 合計一千百四十六億〇八百七十一萬九千呎
 以上の森林を伐採して製材せば約三十億弗を得べしと更に又州内各郡に於ける製材所合計は
 一千五百七十餘箇所
 之に被雇せらるゝ勞働者の數約
 五萬〇二百五十餘人

この給料約 金三千萬弗餘
 其他製材所以外の勞働者約三萬人、其給料約一千五百萬弗を加へると、約八萬の勞働者に約五千萬弗の給料を支拂はるゝ理けである。

さればワシントン州に於ける森林は永久的一大富源にして製材業其他木材に關する生産は本州の一大特色である。

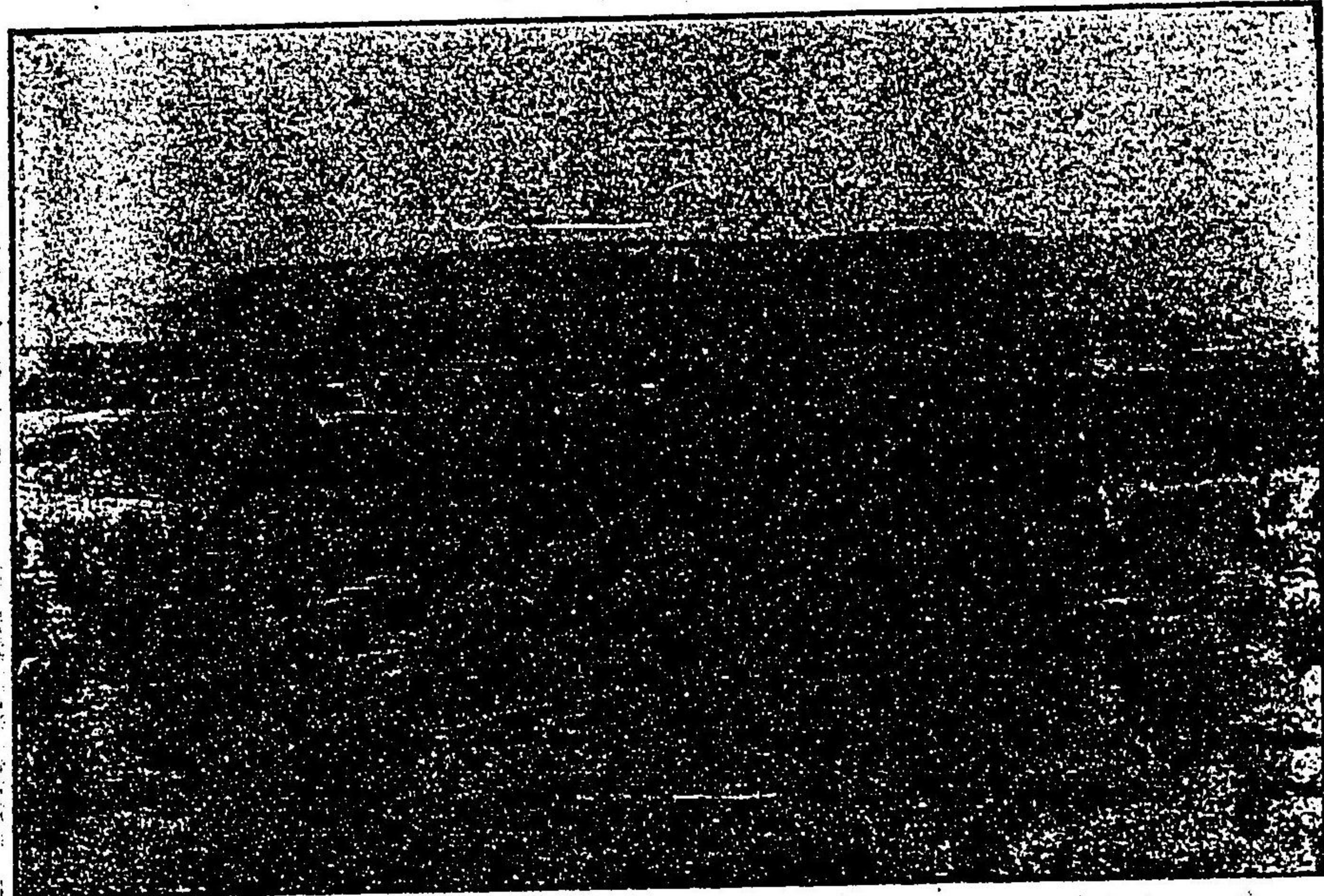
(四) 農業

ワシントン州は前記の如く北緯四十五度三十二分より四十九度の間に位すれども、暖流を受けて比較的氣候温和なると、四季氣候其宜しきを得たるを以て牧畜農産物には頗る適當である、加之土地肥沃であるから將來農園州を以て他に誇言するに憚らぬ、今州内の土壤を三部に分類すれば、第一部は眞土質にして西北部に屬し、第二部は火山岩の粉末を混合せる泥炭土であつて東部地方に屬し、第三部は中部ワシントン一帯に屬する沙土である、説をなすものは中部の土壤は粗にして地質灰沙に屬するも、冬期間の降雨を以て夏季の乾燥を補ひ得るを以て小麦の耕作に適せりと云つておる。

又當州一帯の土壤は悉く腐植質の有機物を混合して暗黒色を呈し、土地肥沃にして農業に適す、且つ降雨期は秋末より初春にかけて降雨連日夏季に入りて降雨稀なりと雖も、山林鬱茂せるを以て旱魃洪水の憂なく、又灌溉宜しきを以て農産物豐熟すと、古老の言なりと云ふを聞くに過去二十年間の麥作に於て收穫上格別の



ワシントン州の農園



ワシントン州の果樹園

差異を生ずる事なく、且つ其間一回も天災の恐慌を受けずと、是等を綜合すると如何に當州が農業に適するかを想見するに足るであらう、而して其小麦收穫は一英加に就て平均四十ブツシエル以上の事である。

農作物の種類は小麦の外に燕麥・大麦・秣草・馬鈴薯・亞麻・玉蜀黍其他各種の野菜に適するのみならず、林檎及び櫻の實等、生産廣大なるものである。

又中部ヤキマ地方に於けるハツプスの如きは、加州オレゴン州のそれと相對して多大なる生産がある。

若し夫れ同胞農業の狀態に至りて別項に掲出したるシアトル領事館の報告頗る詳細なれば就て見らるべし

ワシントン州農業收穫高(一九〇七)

小麦	三五、〇四五、〇〇〇ブツシエル
大麦	六、六八二、〇〇〇
燕麥	一〇、五四五、〇〇〇
砂糖	二、三三二噸
羊毛	一、四六六、三五〇斤
家畜	一、八七九、六〇九匹

果物野菜一英加一年の產出額

蘋果	三〇〇、〇〇〇、〇〇〇
梨	一〇〇、〇〇〇、〇〇〇
桃	二五〇、〇〇〇、〇〇〇

(シアトル商業會議所報告)

馬鈴薯	五〇〇	二五〇
トメイト	五〇〇	五〇〇
ハツブス	二〇〇	三五〇
小果物	一〇〇	八〇〇
甜瓜	一〇〇	二五〇
杏	二〇〇	一、〇〇〇
野菜	三〇〇	一、五〇〇
葡萄	二五〇	二、〇〇〇
櫻實	二五〇	一、〇〇〇

(五) 漁業

本州の漁業は森林業及び農業に次ぐの生産にして、就中鮭漁は其主要なるものである、漁業地は湖戸内海を始めコロムビア河口より太平洋に沿へる一帯の海岸にして、最も好適地と稱目せらるゝはビユーセツトサウンドの海岸、グレースハーバー・ウイラバ・コロムビア河にして、魚類の重なるものは鮭・大口魚・ヒラメ・ツラウト類・蚌・牡蠣・蛤・海老・蟹等盛んに漁獲せらる、就中鮭は千八百九十五年本州議會が魚類孵化維持費を可決したる結果、該孵化所は十八箇所に達し、漁業委員によりて之を支配せられしより、漁業界の局面大に展開せられ、千九百五年に於ては投資額四百萬弗に上り、之によりて増使せらるゝ漁業勞役者は一萬餘人、其賃銀額又二百萬餘なりと云ふ。

(六) 鑛業

本州に於ける森林・農耕・漁業の有利なる前述の如し面して又鑛物に於ても頗る盛大有利なるものあり、就中石炭坑に富み、本州西北地方の地下は鑛脈著しく良好にして無限の寶庫たるが如し、探炭に着手したるは今より六十餘年前なりしが、本州諸工業動力の發展と共に探炭高次第に増加して、近年の産出四百乃至五百萬噸と稱せらる、鑛區の重なるものは西北本州一帯に亘りて、ベリングハム・カーボネツト・ウイラバ・ブラツクダイアモンド・ニューキヤツソルの諸鑛區は著名なるものなり。

合衆國政府の試験によれば、本州産出の石炭質は太平洋沿岸産出の標本炭と決せられ、從來第一等と稱せ

られたる晚香炭と匹敵すとの事である。

其他金・銀・銅・鉛鑛の將來に於て探掘に従來せられたらむには、一大産業となること疑ひを容るゝ處なく、他の生産と共に富源は益々開業せらるべきである。

(七) 鐵道及海運業

鐵道の開設せられたる以來本州の交通發展は實に著しきものにして、殊にシアトル市はアラスカの關門なると共に、南方加州桑港と相俟つて東洋諸國に對する北方の關門なり、されば大陸を横斷する鐵道は殆んど本州シヤトルを集點地となすの觀あり、現に本州内に設置若くは交通せられたる鐵道及び運輸機關は左の如き大多數である。

- 一 ベリングハム灣及英領鐵道
- 一同 東部鐵道
- 一 加奈陀太平洋鐵道
- 一 チカゴ・ベリントン・クインシー鐵道
- 一 チカゴ・ミルウォォーキー・ビユーセツトサウンド鐵道
- 一 コロムビア・ビユーセツトサウンド鐵道
- 一同 レンドマウンテン鐵道
- 一 エヴレット及モンテクリスト鐵道
- 一 グレーハーバー及ビユーセツトサウンド鐵道
- 一 グレイトノーザン鐵道
- 一 イルワコ鐵道(オーアルエヌ所屬)
- 一 ノーザンパシフィック鐵道



東部ベリントン平原

- 一 オリアルエス鐵道
- 一 ヘニンシエラー鐵道
- 一 ホートアンシエルス東部鐵道
- 一 同 太平洋鐵道
- 一 ホートタウシセント南部鐵道
- 一 ホートランド晚香坡ヤキマ鐵道
- 一 レッドマウンテン鐵道
- 一 レバアリツク及グラントオルク鐵道
- 一 同 ケトル河鐵道
- 一 シアトル、インターナショナル鐵道
- 一 同 モンタナ鐵道
- 一 同 ノーザン鐵道
- 一 シエルトン及西南部鐵道
- 一 スホーケンフオールス、北部鐵道
- 一 タコマ東部鐵道
- 一 晚香坡クリケット及ヤキマ鐵道
- 一 ワシントン及コロンビア河鐵道

以上はたゞ鐵道の機關のみにして、海上運輸の機關に至りては其頻繁擧げて數ふべからざるものあり、沿岸運輸機關の事は姑く措き、當州今日の發展に就て多大なる關係を有するは東洋貿易にして、東洋貿易は實にワシントン州の生命である、即ち太平洋沿岸の東洋交通は一千八百九十六年則ち十三年以前は桑港に於ける太平洋汽船會社が亞細亞方面に小航路を有する外東洋に往復する船舶甚だ少なりしも、千八百九十六年

日本郵船會社は率先してシアトル及び香港間に定期航海を開きたれば、シアトル市が一時に膨脹發展せると共に米國の東洋貿易は著しき發展をなし、且つワシントン州及び米國西北部は多大なる發達をなしたること争ふべからざる事實となつた。

千九百年に至つては支那共同汽船會社がシアトル及びリゾリア間に定期航海を開き、大北汽船會社はシアトル及び東洋諸港に、ポストン汽船會社も又同航路を開きたるあり、殊に本年則ち千九百〇九年七月には大阪商船會社がタコマ香港間の定期航海を開始したるが如き著しき發展を現實せしめたのである。

千八百九十九年頃には太平洋上の貿易に従事せる船舶噸數は僅かに二萬四千噸位なりしが、千九百〇八年には實に十五萬噸を算せらるゝに至つた。

(八) 教育事業

本州に於ては教育の普及を圖らむとして小學兒童には無月謝の制度を採用し、且紙筆墨書籍等を貸與し戀に學齡兒童を教育せるは最も感謝すべき事なり、而して本州に於ける學齡兒童一人に對する教育税は十弗平均にして納税の義務を負担し能はざる貧民兒童は此恩恵に浴するものなり、現下本州の教育基金としての財産は約二千五百萬弗にして慈善寄附勸誘法によりて年

々其基金を増加しつゝありと云ふ。

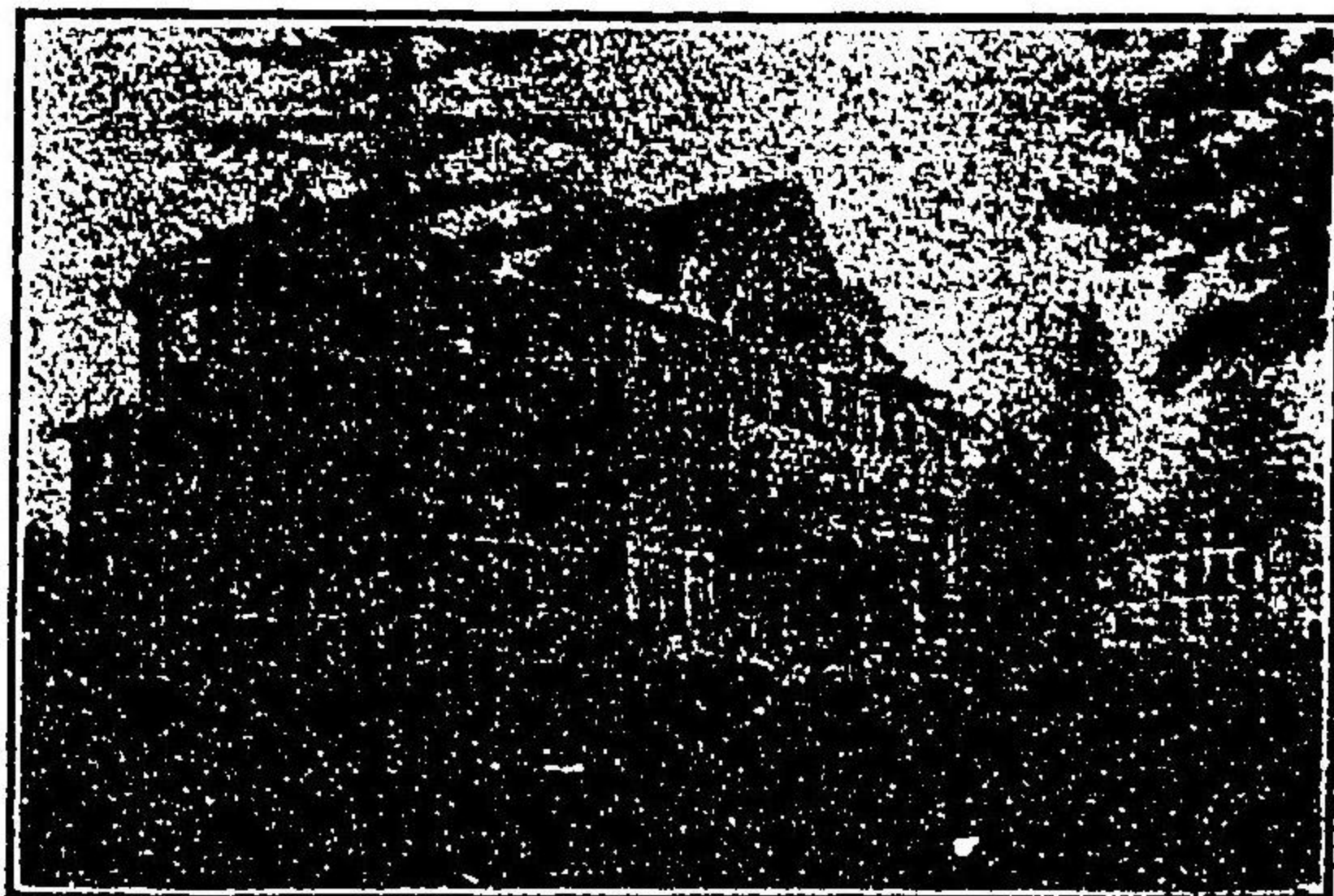
▲州立大學校

ワシントン州立大學校はシアトル市に在り、周圍約三百六十英加にして、土地高燥にして景色佳絶シアトル市商業の中心點を距ること約四哩電車の交通至便にして三四十分時間にて達するを得、大學の組織は茲に詳説するの要を見ざるも合衆國內他の大學に比して決して遜色なしと云ふことである。

現任大學校長は聲望内外に洽ねきケーン博士にして昨年即ち千九百〇八年の統計によれば九十三人の教授あり、約千四百人の學生を教育しつゝあり。

▲州立農工學校

殆んどワシントン大學の分校とも見るべき農工學校は東部ワシントン州ブルマン市に在り、中央政府より年々四萬弗の補助金を受けつゝあり、其内にて二萬五千弗は教育費目の内に組入れられ、一萬五千弗は農事試験場の費目として下附せらるゝものである、尙ほ又基本財産の内に政府より十九萬英加の土地を下附せら



れあり、農事に對しては殊に重きを置き、千九百〇五年十六萬弗の經費支出を議決せりとの事である昨年の統計は教授八十四人學生約一千名である。

▲師範學校其他

チエネー師範學校 教授十九人
 エレンスバーク 同 二十人
 ベリントンハム 同 廿八人
 ワシントン全州に於ける學校區は二千六百九十一區にして千九百〇八年の統計によれば學齡兒童は二十四萬七千九百九十七人にして、學校總數は實に十九萬八千二百十四校を算せられる。

内譯千五百の高等學校ありて一萬一千餘の教授あり又六十四個の專門學校學舍あり、就中ワラワラなるホイットン學校、タコマなるワイトオース學校、スポーケンなるゴンザガ學校、タコマなるピューゼットサウソンド大學、パートンなるベーション學校、コルフオックスなるコルフオックス學校の如きは著名である。

盲聾學校はコロムビア河畔のバンクラーヴァー市に在り、州政府より年々三萬餘弗の補助を受け約三百名の

育院生を收容しつゝあり、又感化院はチャハリス市に在り、毎年の維持費約五萬弗にして、約三百余名を收容しつゝありと云ふ。

◎重なる米國大學

校名	教授數	學生數
ハーバード	四三六	三、九五八
コロムビア	六〇四	五、一九七
コーネル	五一九	三、六四一
加州	四〇〇	三、一二二
ウイスコンシン	三五四	四、〇〇〇
エーロー	三九〇	三、三〇〇
ニューヨーク	二一五	三、二〇〇
スタンフォード	一三六	一、九三八
ノースウエスタン	二〇三	四、〇〇〇
オハイオ	一七五	二、二七七
ミシガン	三三八	四、七四六
イリノイス	四三〇	四、六〇〇
ワシントン	...	五、〇七〇



ワシントン領事館中田氏邸官邸

第二節

(一) シアトル市

ワシントン州の來歴は前節に於て略ぼ記述したり、今やシアトル市發展の來歴を記述すべき順序となつた。抑西北部沿岸一帯の地が未だ全く白人の經營に歸せざりし頃、シアトルは既に小村落をなしてつたのである。後漸次白人の茲に移住する者多きに及び、千八百五十二年遂に此地に一市を創設し、最も親善なりし印度酋長の名に因みて、シアトルと命名したのである。一度建設せられたるシアトル市は、不幸にして千八百八十九年即ち今より二十年前火災に罹りて殆んど全市を喪失したるが、此時を以て一新紀元を劃せるが如し、左に掲げたる統計を見れば本市の發達進歩が如何に著しきか思ひ半に過ぎやう。

▲人口

一八八九年 二万八千人
 一八九〇年 四万七千人
 一九〇九年 三十一万六千人

▲財産

一八八九年 千六百万弗
 一九〇九年 一億七千八百十三万弗

尙參考として記すべきは千八百八十九年の火災後一

年以内に於て七百五十萬弗の價格を有する家を建造せられたるが千九百〇八年には一萬二千五百戸、價格金二千二百二十七萬三千九百弗の家屋が建造せられた。又千八百八十九年度の本市債務制限は八萬弗であつたが千九百〇九年には二千萬弗の市債發行を議決したが實際發行高は一千萬弗であつた。

(二) 道路改良と市區面積の擴張

道路改良工事と市區の面積擴張工事とは、シアトルに於ける緊急事業である、如何となれば市が長足的進歩發達をなすに就て、市區狹隘を告ぐるは自然の道理で、現に工事を進捗しつゝある、道路改良費として年々金二十五萬弗支出の事を決してゐる。

千八百八十九年には僅かに商業區域の人道を板張せしのみであつたが、一千九百〇九年には市内に六百哩の平坦道路と八十哩のアスファルト道路と七十哩の板張り道路が出来た、今後幾許の擴張が出来るかは期して待つべきである、又三百五十哩のセント人道と三百五十哩の普通人道とが完成してゐる。

千八百八十九年には市の面積二十平方哩であつたが千九百〇九年には實に五十五平方哩に擴大せられた、之等は附近町村の市に編入せられ、或は海面を漸次に埋め立てた結果である、數年後此擴張工事が完成せら

れたる曉は、更に大なるシアトルとなるのである。

(三) 地下げ工事

數年來着々進捗しつゝある本市の市街高丘切り下げ工事は實に米國に於ける一大都市事業である、此工事は十數年前より計畫せられてゐたのであるが、工費其他の關係上逡巡して、愈々大々的に着手したのは兩三年來の事である。

今此大工事を分解説明せむとすれば、本篇を盡すも尙難しとするところで、到底不可能の事であるが、畧述せば約二平方哩の丘を六十呎切り下げ、其取り去りたる土砂岩石を市内の低地に埋めて平均すると云ふのである、既に今日迄に切り下げたる街路は殆んど千三百英加に達して、其取除きたる土砂は三千四百萬立方ヤードに上り其費用は實に一千八百萬弗に達した、工事中最も深く切り開きたる箇所は百十余呎であつた、それ等の土砂は總て内海沿岸を埋められて、粘



第三街とイバの街の地下げ工事

泥汚物の埋積されてゐた箇所は實に立派な街區となつた、以上たゞ其アウトラインのみを記したもので、若

それ其實際の工事と結果に至つては、廣大無邊筆紙の能く盡す處ではないのである。

(四) 警察、消防、電燈、

飲用水

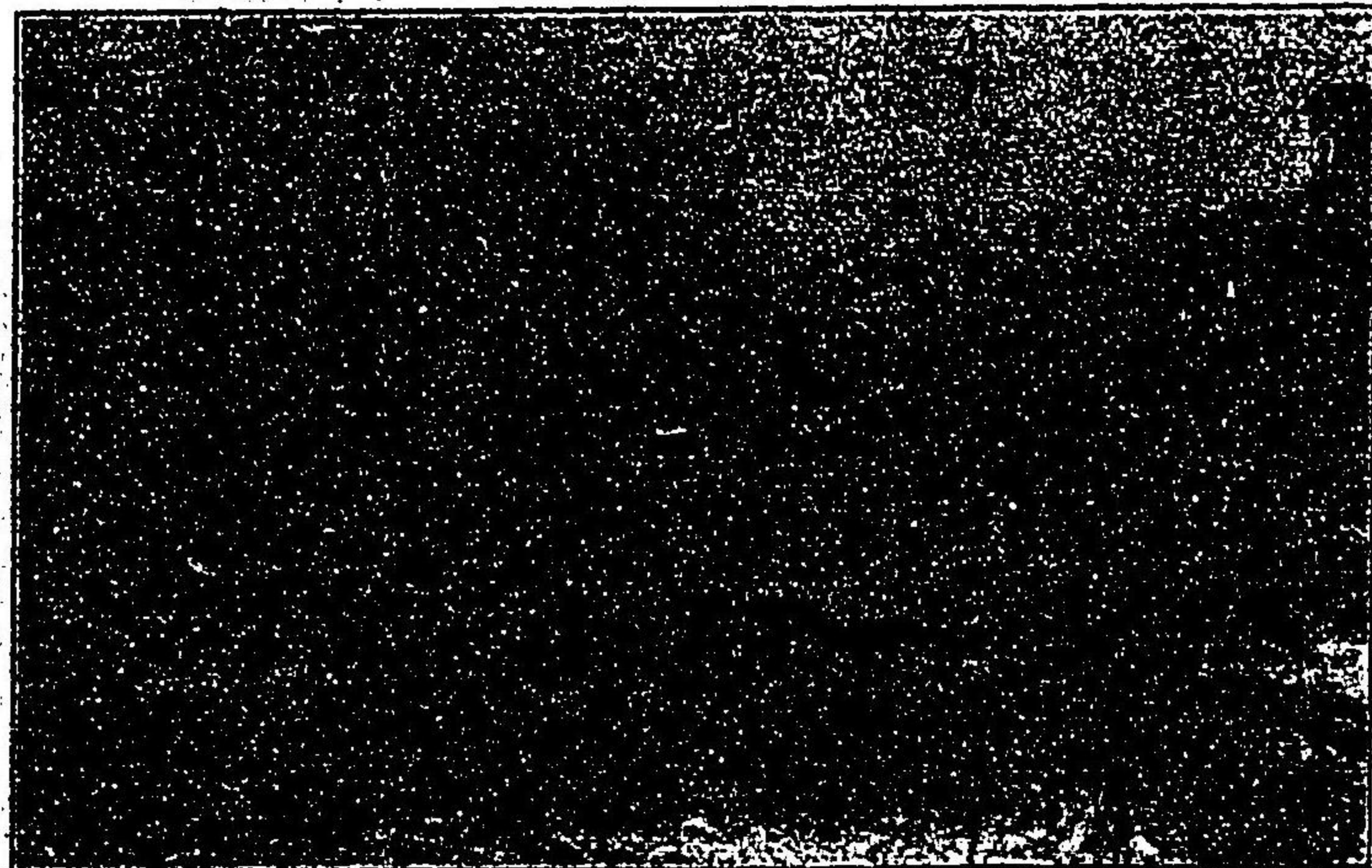
千八百八十九年の本市警察は實に微々たるものであつたが、千九百〇九年に於ては、市内巡査三百五十名、官用電話、自動車等設備に至るまで、年々三十萬弗の警察費を支出してゐる。

千八百八十九年の消防事業は機械唧筒二臺、ホース捲器械、ハンド唧筒一臺、ホーム運搬車一臺、等なりしが、今日に於ては二十二箇所の消防屯所に各精巧なる消防器械を備へ、其他の設備殆んど間然するところなきも、更に増加設備の計畫を怠らず、年々三十五萬弗の

消防費を出しつゝある。千八百八十九年には市有電燈會社なく、僅かに規模

狭少なる私立會社の供給のみなりしが、今日に至りては市有電燈會社を創立し、市内の燈火を供給し其他の私立各電燈會社數箇所を有す、市立電燈會社は市の經濟を助くると共に私立各電燈會社の價格を低廉ならしめてゐるのである。

飲用水の供給は千八百八十九年度には、私立スプリングヒル給水會社ありしも殆んど不完全を極め十二吋位の木管にてワシントン湖より給水せしに過ぎず、今日に於ては市有シーダー河給水所あり其評價格五百五十萬弗と云ふ、其給水量一日二千二百萬ギャロンの豫定なるが、市は更に水道擴張工事をなしつゝあり、完成の曉は毎日六千五百萬ギャロンを供給し得べしと市は昨年度に於て十五萬弗の水道費を支出したるも、七十萬弗の給水費を收受したれば今後の水道擴張工事は頗る容易なりとの事である。



ワシントン街の地下げ工事

(五) 船渠造船事業

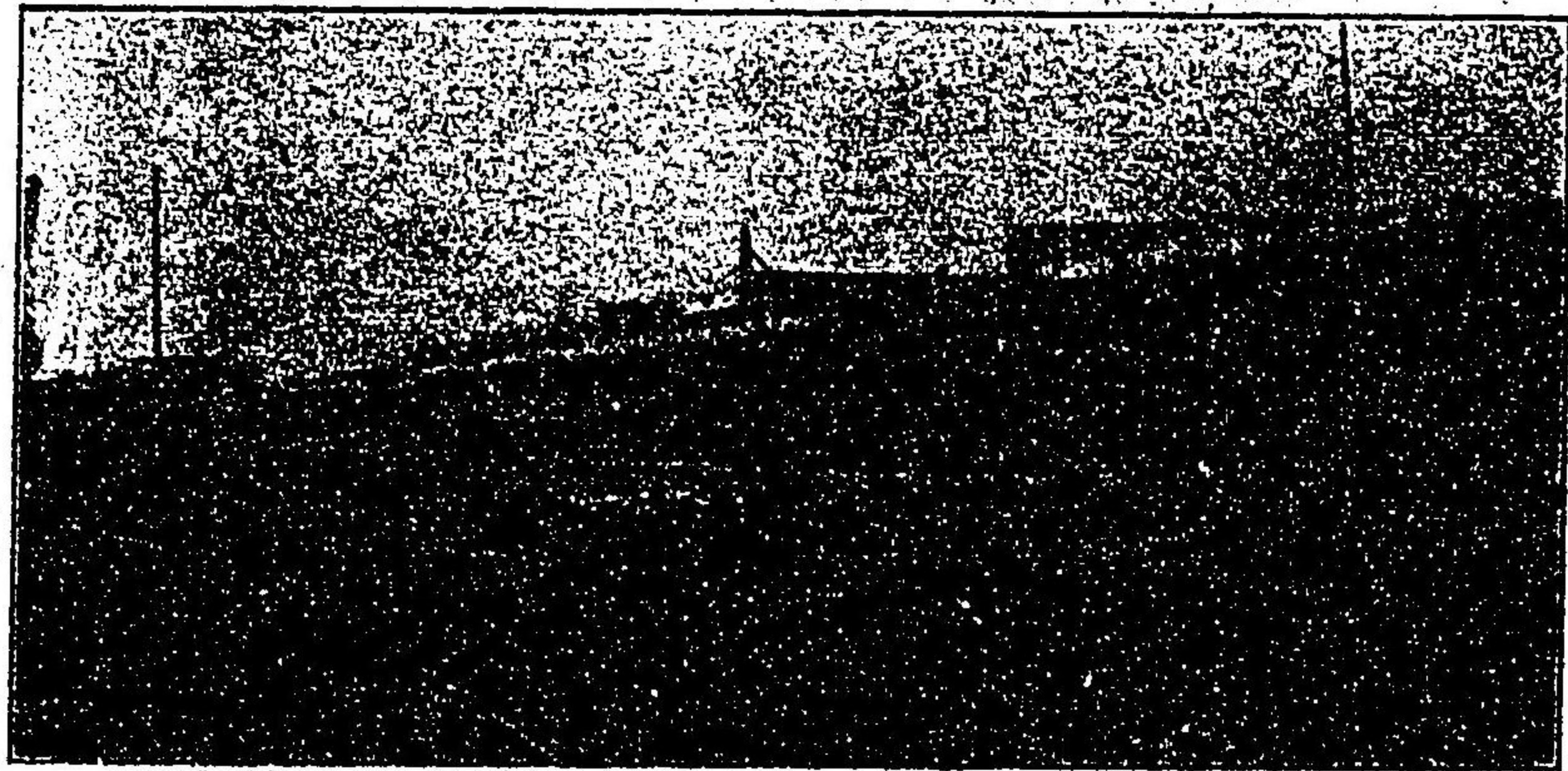
本市の地下げ工事によりて埋め立てられたる海面は船渠建設には最も適當なるを以て、近時頻々として船渠造船事業の發達を見る、千八百八十九年には僅かに六箇所なりしが、今や海岸線の内外三十五哩の長距離内自由に船舶を繋留するの便宜あり、又千八百八十九年にはシアトル港より發する汽船僅かに四艘に過ぎざりしが、之を今日の盛大に比すれば實に隔世の感がある、シアトルの一新紀元とも見るべき千八百八十九年には未だ一箇の造船所を有せざりしが千九百〇八年に至りてはモーション造船所にては米國一等戰艦艦ヲブラスカ號を建造するに至り、尙餘二百呎、横八十呎の浮船渠を有す、其他常港を距る數哩にプレマートン軍港あり、クオターマスター及びイーグルハーバーの三大船渠を有し如何なる大船舶と雖も修繕建造容易

なり、其發展蓋し驚くべきものである。

(六) 外國貿易と銀行

今やシアトル港の命脈とも云ふべき外國貿易は千八百八十九年には沿岸附近を往來する汽船のみにて、直接外國との貿易は悉くポートタウンセンドを通じて行はれ、シアトルは殆んど没交渉の如き觀あり、又石炭及び材木船が英港及びアラスカ間に往復せしのみなりしが、千九百〇八年には九百五十七隻の船舶入港した(此總噸數約百七十七萬噸)又七百八十一隻(百六十五萬噸)の船舶出港したのである。

最近調査の貿易表によれば、當港輸出入總額は八千五百八十七萬七千七百五十弗にして、之を前年度に比すれば實に八千五百八十七萬七千七百五十弗の増加なり、内譯輸入貨物は二千四百七十一萬弗にして、前年度より三百五十九萬餘弗の増加なり、輸



十一年前のシヤトル埠頭

出貨物は四千三百七十四萬餘弗にして、差引九百〇三萬弗の輸出超過を見る。

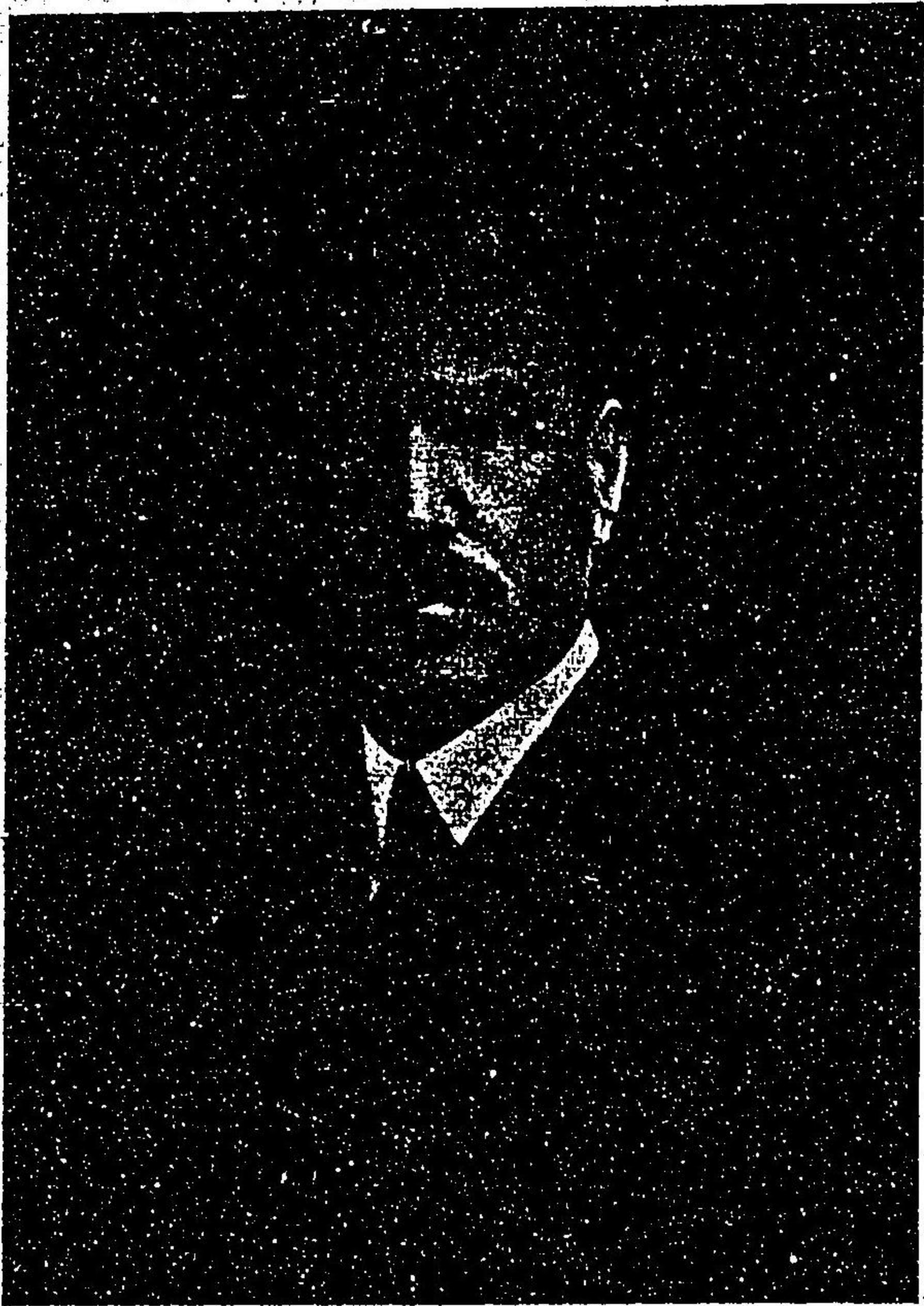
千八百八十九年には銀行十二、此資本金一千万弗預金四百萬弗なりしが、今や銀行の總數二十六、總資本金六千九百四十萬弗である、資本金五十萬弗以上のものを擧ぐると、チキスター、ホートン會社(百萬弗)、國民商業銀行(同)、スカンヂナビアマメリカ銀行、シアトル、ナショナル銀行(各五十萬弗)である。

(七) シヤトル商業會議所

吾人は順序として今やシアトル商業會議所を紹介せねばならぬ、會議所の市發展に貢献せし所實に大、吾人は須らく感謝の意を表せむとす、千九百三年以來シアトル發展の時期に當りて會議所の邊方は云ふ迄もなく遠く會議所創設の時代に當りて如何に所謂シアトル、スピリットを鼓吹涵養するに勉めたるか。

故エドワード、グレブス氏が會頭たりし時は、大恐慌の後にて會議所の維持すら困難であつたが、辛うじて切り抜けたりと、當時書記長たりしプロシユ氏は會議所の歴史に通曉せる人にて、其話説によれば、千八百八十二年の初に於てはオレゴン・アイダホ・ワシントン三州に於て、唯ポートランドのポード、オヴ、トレードありしのみなりとの事である。

其後アラスカ行きの郵便物を從來ポートランドより運搬せられたるを、シアトルのドローなる人に政府より受負はしめたるに對し、ポートランドより之に對する反抗運動あり、それが動機となりてシアトルにも商業會議所を設置せむと、四月十七日の夕、有志二



現沙港商業會議所頭人ロシヤ氏

十餘名はテローロール商會即ち今のバトラーホテル所在地の商店に集り、ルイス氏を會頭に直に商業會議所を組織したりと、これ二十七年創設當時である。

新設商業會議所は直ちに對市の郵便物問題の衝に當り、研究の結果終にドローとの契約を取消さしめ、オレゴン會社に受負はしむる事となせり、此事件に對する措置頗る其當を得たるを以て、シアトル市民はよく商業會議所を信頼し、諸商工業の發展をなしたるは賀すべしである。

千八百八十四年北太平洋鐵道會社が其鐵道の終點地をシアトル以外の地に定めんとしたるに對し、商業會議所は六年間運動をしたが、實は當時は未だ此大鐵道の終點地たる價值

を認められなかつた、然るに市民は長足の發達を爲して一万の住民は一躍して四万の住民となつた、茲に至つて最早大鐵道の終點として耻かしくらざる一市となり、二十年後の今日は太平洋沿岸に於て最も著名なる終點地となつた、會議所の活動與つて力あるのである。千八百八十六年の勞働者騷動の結果支那人排斥となり又同八年鐵道工夫同盟罷工の際の如き、何れも公明正大なる態度を執りて、事件結了に貢獻あり。

桑港大震災の際には會議所に於て救恤所を設け、又加州に向け約二十万弗の救恤品を贈りたり。又桑港に於て公共學校に日本人兒童の登校を拒絶するや、本邦に於て人心激昂し西北沿岸は將にポイコットを蒙らむとするに至りしかば、商業會議所は機敏なる行動を以て之に對したり、其他同會議所の措置に就ては直接間接に、母國實業家及び當港在留同胞を裨益せる所尠からずである。

本年は阿蘭博覽會の開會、本邦實業家の優待等吾人の目睹するところ寔に感謝に堪へぬ、今やジェー、ジローマン氏會頭となりて、益々發展を圖りつゝあるのである。

第三節

(一) ワシントン州の日本人來歴

太平洋沿岸西北部日本人同胞の來歴を案するに、まづ華州方面に入り來りしは二十余年前の事である、南方桑港方面は明治初年の頃既に十六七名の同胞渡來してたつたのであるが、ワシントン州は南方に比して開發が遅れてたつた爲め、比較的同胞の來ることが遅かつたのである。何處も同じ初期の移住時代は多く海上生活をなせる海員などの渡來せるもので、上陸後所々に轉々して終に今日の盛況の基礎をなしたもので、西北地方も多く斯の如き經歷がある。

それ等初期の渡來者は、今日の如く勞働其他の働き口豊富ならざるを以て、多くはシアトル市の對岸なるポートブラックレーの製材所に雇使せられたるは事實なり、今日から見ると實にブリアなる斯の如き來歴に伴ふて、歴史として逸すべからざるは日本婦人の渡來である、始めてシアトル市に同胞婦人の渡來せしは約二十年前にして當時六七名の婦人は函館邊より悪漢に誘拐せられて上陸後不倫の行爲をなして多額の貯財をなし、以後屢々婦人を輸入せられたるが、それ等の事實が今日の同胞社會發展の原因に多少の關係を免れざるは又止むを得ざる移民地の事情である。

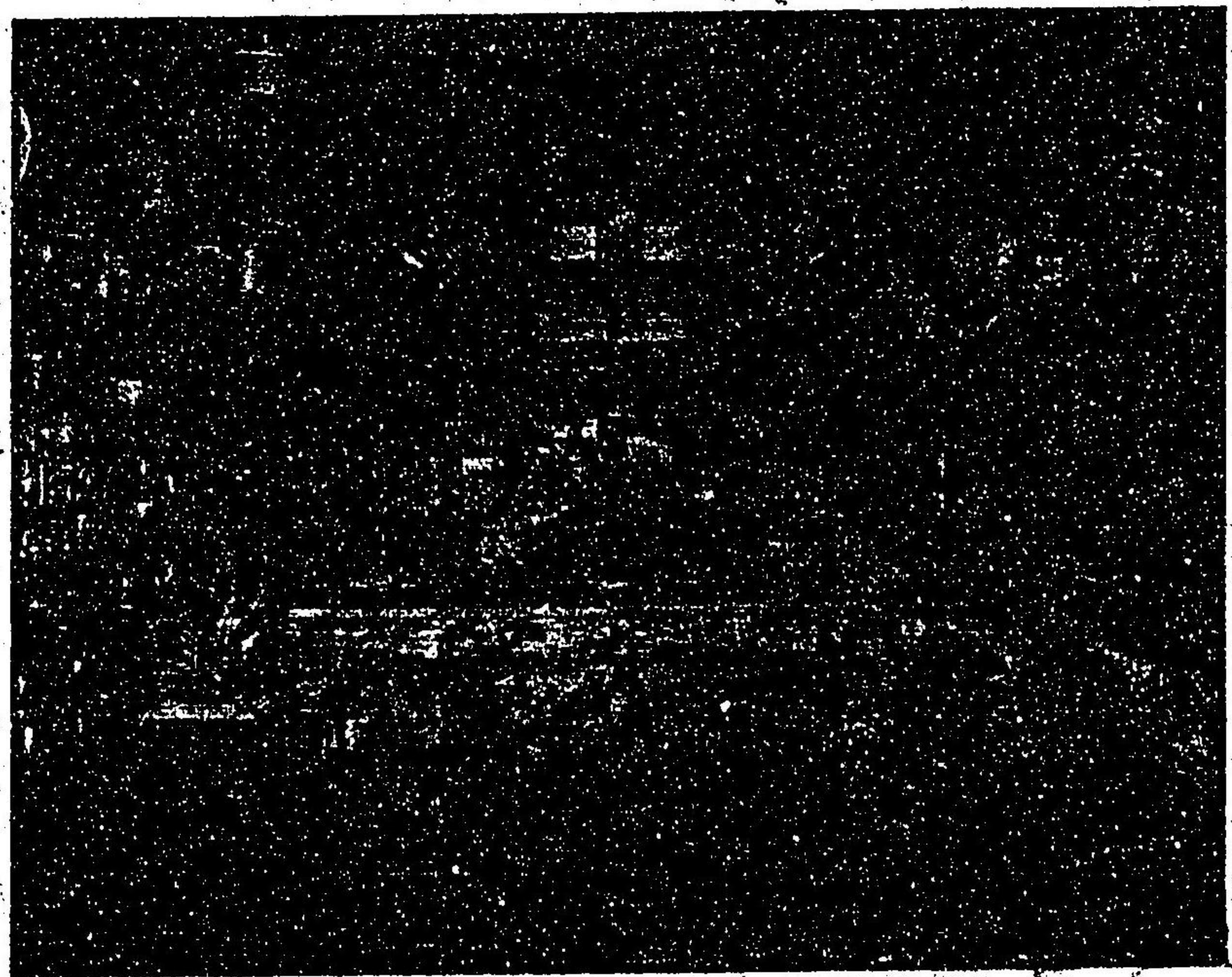
沙港 古屋商店美術部

概言すれば太平洋沿岸同胞初期時代は、何地も畧其來歴を同ふして、同胞間の成功者と稱する者も悉く正業者なりとは斷言は出來ぬ、左れど初期混沌時代は多く空拳者のみにしあれば、到底道徳を以て嚴に制裁する能はず、星遷り年替りて十數年後の今日、始めて同胞社會の秩序整頓したものである。

初期時代に於ては、一面に於て不倫なる行爲をなして私財を蓄積せしもの尠からざりしが、又一面に於て自ら勞働して財本を作り獨立自營せし人々も又尠からず、たゞ誘惑の力強ふして眼前の利益に眩惑せられ、知らずくゝの裡に墮落せしもの多くして、比較的成效者の輩出せざりしもの、如くである。

明治三十二年頃迄は西北部地方に散在する同胞數は僅かに四千人内外との事であつたが、三十二年以後著しく其數を増加し、三十九年には約二万の同胞在留せり、斯の如く僅か七八年間に多數同胞の移住したるは鐵道勞働其他多數工夫を要すべき事業に、同胞を供給することとなりたるを、母國に於ける經濟上の關係より延いて、渡米熱旺盛なりし結果であるを信する。

即ち此時代より同胞間の實業頓に擧り、同胞を相手とする營業の増加したるは、需用供給の原則に基きたる自然の數である、故にそれ等の華客とするところは概ね同胞勞働者たるは、沿岸地方同一の現況である、



されば吾人は明治三十二年以後を以て、同胞自營者勃興時代と見做すを以て至當とするのである。

(二) 同胞發展の逕路

ワシントン州の内地、殊に沿岸各地方生産の發達と共に、シアトル市がアラスカ金鑛發見及び東洋貿易の開始に依て、一躍して太平洋沿岸樞要の港となりし結果、頗る同胞の數を増加したるは掩ふべからざる事實であつて、今や本州在留同胞は二方に垂んとしシアトル市在住者のみにても七千を以て算ゆる盛況である、シアトルの事は別項に記述することなし、現在同胞發展の徑路とも見るべき各項を左に摘録することせむに。

農業 本州に於ける農業は加州のそれに比して年尙淺く、隨つて同胞の農耕者も實験尠しとせざれば未だ振はざるの感あれども、今や單純なる勞働時代は過ぎ去りて、借地耕作又は收穫分配等の方法によりて盛んに其耕作面積を増加しつゝある、則ち千九百七年度に於て耕地面積約三千七百英加なりしもの、翌年には五千五百英加となりたり、されば面積に於ても人數に於ても約四割強の増加をなしてたる、一年に於ける増加が約四割強の比例を以て年々増加するものとすれば、本州農業の將來は大に意を強ふるに足るものある、

由來本州はかの加州又はオレゴン州の如く土地所有權を許さず、爲に單に借地耕作するより外なく、これ或は同胞農業者の發展を遅々たらしむる原因ならむか、されど爾來發展の成績に徴すれば決して憂ふるに足らず、今後益々農業の發達すべきは火を賭るよりも明である。

今それ耕園増加の重なるものはシアトル附近の沿岸地方及びヤキマ郡の平野等にして、前者は野菜園に於て、後者は果樹栽培に於て著しく發展しておる、而して耕作物の重なるものはシアトル・タコマ地方は野菜・瓜類等にして馬鈴薯も又少からず、一英加の收入一ケ年百五十弗より二百五十弗、又一英加に要する一ケ年の費用は約七八十弗なるべし。

農園勞働者は本年約五百余人を増加せりと云ふ、是れ同胞農業家の増加と共に其需用も増したるは言を俟たず、且元來同胞は野菜の植付及び手入、果物の採摘には最も適當せるを以て、近年白人が續々農園に日本人を使用するが爲である。

ワシントン州に於ける同胞農園勞働の現況道はシアトル領事館の報告あれば、次の節に於て摘載すべければ就て見られむことを。

商業 日本人の營む商業と云へば、從來同胞が多數居住する地方、或は其附近に營業して一に同胞を華客とするのみなりしが、近時大に其趣を異にし雜貨店・洋

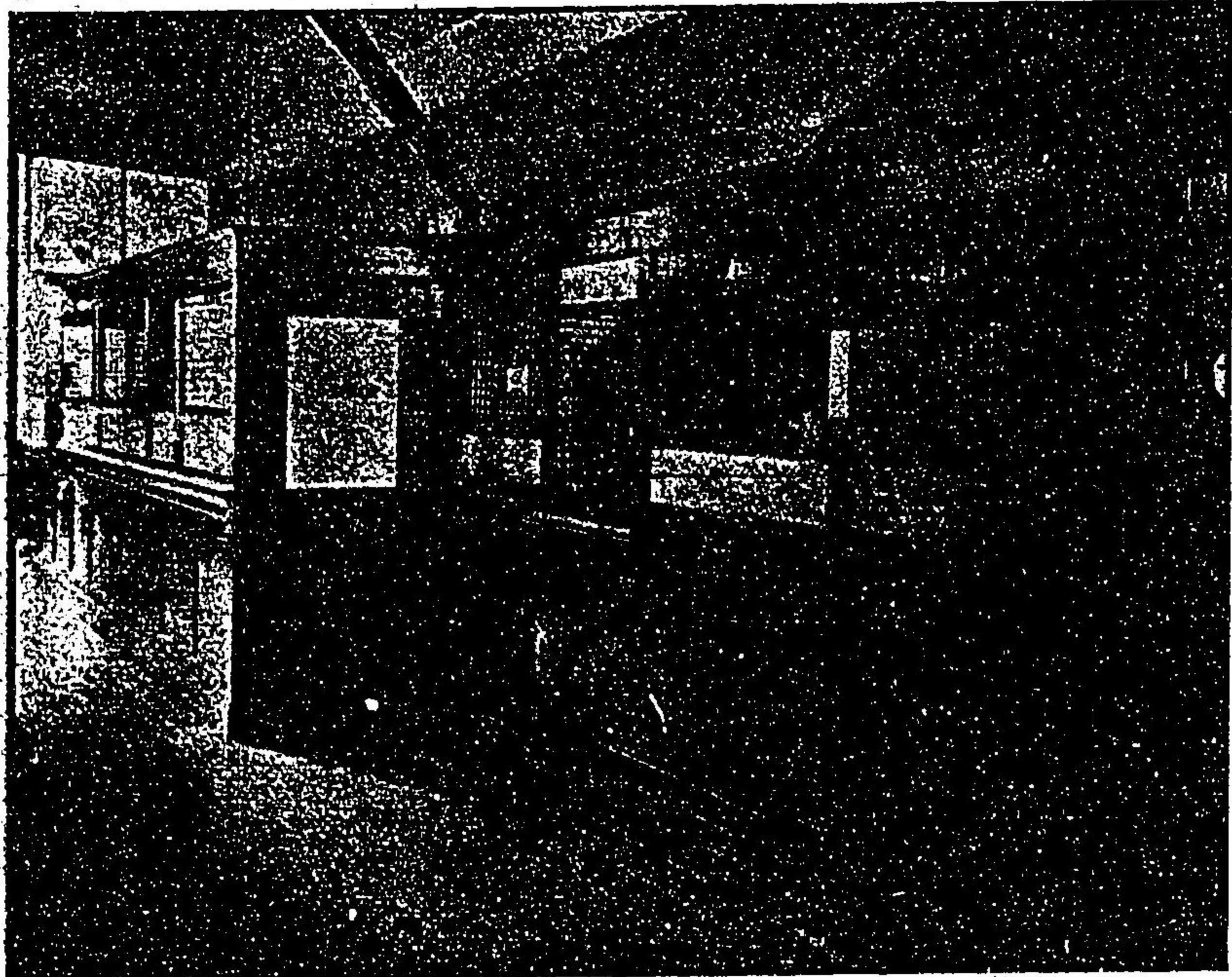
食店・旅舎・食料・雜貨店等なるべく繁昌の地を逐み、其商品の陳列室内の裝飾の如き總て白人營業者に劣らず華主も又白人の多數を占むる如き、發展の徑路一步を進めたるものである、又かの同胞のみを華主とする營業の如きも、各地農業者の發展と鐵道其他勞働者の増加に伴はれて、同胞の居住する處同胞の行く所として日本人商店の續々開店せらるゝは蓋し賀すべき發展である。

製材漁業 再昨年來伐木製材及び漁業に従事する同胞の數は幾分の減少を來せしが如きも、這は兩三年前經濟界の不振より延いて資本家が事業縮少の方針を取つた結果であらう、斯業同胞に取りては多少悲むべき現象であるが、在留者全体の上より見れば、他に各種の事業發展せるが故に、決して悲觀すべき事ではないのである。

諸種勞働 家内の勞働者は一兩年前より増加せるもの、如し、又鐵道勞働者は冬季に於ては著しく増加するが如きも、春夏果物野菜の氣候に至れば、比較的賃銀よきを以て去つて農園に働く者多きが如し。

(三) ワシントン州在留同胞數一覽

本州在留同胞數は叢集なきを以て調査頗る困難な



沙港 米國東洋銀行の内部

るが、今諸統計の示す處によれば畧左の如し、同胞散在地方を知る便宜の爲め之を摘録することゝなせり。
 (本統計は多く誤りなきを信ずれども、数字の如きは大約を示せるものなれば特に注意し置く)

地名	人員	地名	人員
シアングシヨ	一〇	グリンレーキ	三
チエカム	一	ヘーセンター	五
シミカム	二	オイスタービル	二
スノコルミー	二	アムステル	二
レドモンド	三六	デーノン	二
カライヤ	二五	ヘーダハ	二
ベルビユー	二五	ハッドロック	二
メラード	七	クレンシー	二
トックランド	一〇	ウエストシアトル	三
ホキアム	一五	サウスパーク	一〇
モンテサノ	五	ブックリグア	五〇
ホメローク	七	オヴライン	一五
ホートンセント	一〇	カービンゲトン	五〇
グーア	二八	クリストファー	三五
ソールランド	五	バーネストン	三五
カナアグエン	二	ハットスプリング	六〇
チエリーバレー	六	ブレマートン	一〇
サミシユ	三	ホートンクレー	五〇
ウツデンビル	一	キンケストン	二七〇
メア	三	ウエナツチ	二〇
カーリテンド	三	アルミラ	二〇
シエルトン	二二	レイカホーン	一〇
オイスタービル	二二	ブレリー	一〇
ブヤラツプ	二五	セツトローウ	一〇
アルタートン	二五	アナコリテス	一〇
シノキヘッド	二〇	フレドニア	二五
ロチハーバー	五〇	マクマレー	三
ノーンワッド	四〇	ゴールドハー	七〇
ペーカ	四	スターダツプ	七〇
バジグレイ	五	スカイコミシユ	七五
アゾオン	五	ウエハバレー	四五
マカテオ	一七〇	レダ	八
オリーア	四〇	リツチビル	五
レントン	一〇	ウイルグア	五
ケント	三五	オリムピア	六〇
タム	四〇	マツキントシユ	二五
オーパー	一五	ブルマン	七
フォルシチ	三	オクスデール	一〇
ペーシヨ	六〇	サンニースайд	五
クリスタル	七	アラサ	五
ウインスロー	一〇	インデキス	五
レブンウオイス	二五	チソリーカム	一五
ギヤツレシア	二	フリーコン	二
ニユカメルシユ	四	チーマ	七
モールベ	二	シエネ	一
フアイフ	一五〇	ダヴニン	一〇
タコマ附近	七〇	リツル	二〇
オーチン	二五	ケネウ	二〇

以上の外は別項に於て其土地を紹介すると共に、在留同胞の現状を記述したれば参照せらるべし、又右の表には製材會社、家内の、農業其他諸労働者を總括したるものなり。

第四節

◎華盛頓州同胞農業狀況

(明治四十二年三月八日附
 在シアトル領事館報告)

- 一、當州に於ける日本人農業者の大部はシアトル・タコマ兩市間の平野に住す。
- 一、其農業は重に小農組織の蔬菜培養なり。
- 一、當州にては外國人に土地所有權を許さざるを以て我農業者は重に借地を耕作す。
- 一、借地耕作の利害。
- 一、我農家の數約四百其農牧反別七千英加に達す。
- 一、各重なる農業地の事情。

華盛頓州に於ける日本人農業者の最も多きはタコマ市とシアトル市の間通稱白河流域と號する平野に於

て此間延長三四十哩の間に密集す、之に次ぐはキヤスケード山脈の東部コロムビア河支流に沿へるヤキマ地方なり其他スポーケン市及オリムピア市附近并に當シアトルの對岸諸地方なりとす。

日本人の農業は重に蔬菜の培養にありて、從て小農組織なり、偶々麥其他の穀物を大仕掛にて栽培せるものありと雖も、~~之は殆んど例外に過ぎず~~、野菜中にも芋は稍大仕掛に互り時として百英加を一面に植付け居るものあり、然れども多くはセルリ、蕪、葱、トマト、ペリー類等を小仕掛に培養す。

尤も此他に乾草を培養せるものは、其性質上較大仕掛に互る事あり、一般の狀況にては他の穀物野菜を植付け得ざる處は、之を空地の儘に存するよりも寧ろ手間の掛らざる乾草を培養せんとするによるもの、如し又農業者中、乳牛を飼養せる所謂酪農と稱すべきは、乾草を培養して之が糧飼に充つるや勿論なり。

當州にては外國人は土地所有權なきを以て我が農業者中土地を所有せるものなし、偶々表面上其一部又は全部の權利を白人に與へ、以て法文に違背せざる様にし、實際は土地を所有せるものなきに非ざるも、這は僅に二三に過ぎず、大体に於て論ずれば、當州に於ける日本農業者の現況は單純労働の時期を經過せるも、借地耕作の域を脱する能はざるなり。

コルフオックス 一〇
 エレンスパーゲ 一〇
 マプトン 四

接近せる處にて借地するの必要を生じ各地方に離居散在するを得ず。

一、借地期限短きを以て多少其土地に慣れ経験を積み相當の収益を見るに至らば直ちに、土地は地主に還附せざるを得ず、若し之を借み借繼がむと欲せば地主は元を見込みて方外の借料・要求することなしとせず。

一、借地期限短き爲め農業者として永住の念を起さしめず、一時相當の利益を得ば或は他地方又は他職業に轉するが如き嫌あり。

此等は皆借地期限の短かきより起る弊害なり、若し借地期限現時の如く短くして其更改期毎に借料を遞増さるゝに於ては、我農業者は終に地主の口腹を満足せしむるの外得るところ僅少なるに終らむ、現時已に此傾向あり將來數年後の状態は頗る懸念に堪へず、尤も當州東部地方は不耕の地尙は廣く借料又廉にして、其期限の如きも十年内外となすは容易なるが如きを以て、今後灌漑工事の發達と共に我農業者の發展すべき地域は思ふに當州キヤスケード山脈以東にして、殊に哥倫比亞河に沿ひたる地方より外なからむ。

農業者の收得に就ては土の肥瘠及作物の價格如何により變動多きを免れざるを以て、之を概説するを得ずと雖も、普通一英加に就て野菜物及び之に類似せる作物に對しては、約五十弗乃至百二十弗の収益なるが如し、今當業者に就き重なる作物一英加平均收穫高を示せば。

地域	地名	自營者	英加數	重なる作物	乳牛數
馬鈴薯	八噸	乾草	四噸		
小麥	二十噸	葱	十二噸		
胡瓜	七噸				
右は當地附近の土地に付き調査したる處なるが、東部地方にては土地斯くの如く豊沃ならざるを以て收穫高多少減するを免れず。					
シアトル市附近	ベリン島	四六	三三二	葱	
シアトル市附近	ヘルビエー	三八	三五六	葱	
シアトル市附近	サウスバーク	三八	四六五	野菜類	
タコマ市附近	フアイフ	一〇二	四七七	芋、野菜類	
タコマ市附近	フリヤツプ	二二	二二一	芋、野菜類	
タコマ市附近	オアライン	二四	四九五	芋、野菜類	
シアトル市附近	クリストフ	五三	九九三	同	
シアトル市附近	クムス	一九	六六〇	同	
タコマ市附近	ナリ	一五	四六四	同	
小計		三五六	五四六三		五八〇
タコマ市附近	タベニシニ等	二一	七七九	小麥、乾草、葱類	
合計		三七七	六二四二		

此他にシアトル市及スポーケン市附近タコマ市以南

借地耕作は其文字の如く、白人所有の土地幾何若干年限間借受け、其期限經過後は之を借繼がざる以上は其土地に設定したる家屋・塙壁・溝渠・樹木等は勿論其の他移し替へ得ざるものは、凡て所有主に還附するものなり、故に假に借入期限中或は排水の設備をなし又は果樹を植付くるも、其期限満了の日に至らば、土地所有者より何等の報償を得ずして、之を還附せざるを得ず、而して當州に於ける我農業者の借地契約は、多くは五年未滿にして、之を平均せば三年位なるを以て真に腰掛け仕事の感なき能はず、尤も右滿期後は多くは貸主に於て更に三年五年の期限を以て之を貸繼かしむるも、這は必ずしも常に期し難きのみならず、其地代は土地の收穫力増加と共に益々騰貴するを以て、多少永遠的に亘る設備の如きは皆躊躇せざるなし、其結果として。

一、日本人農業者は、概して一時間に合はせの粗末なる家屋に住し（尤も地主より家屋を供給する場合は別なり）従て婦人及小兒等の住居には不適當の場合少からず。

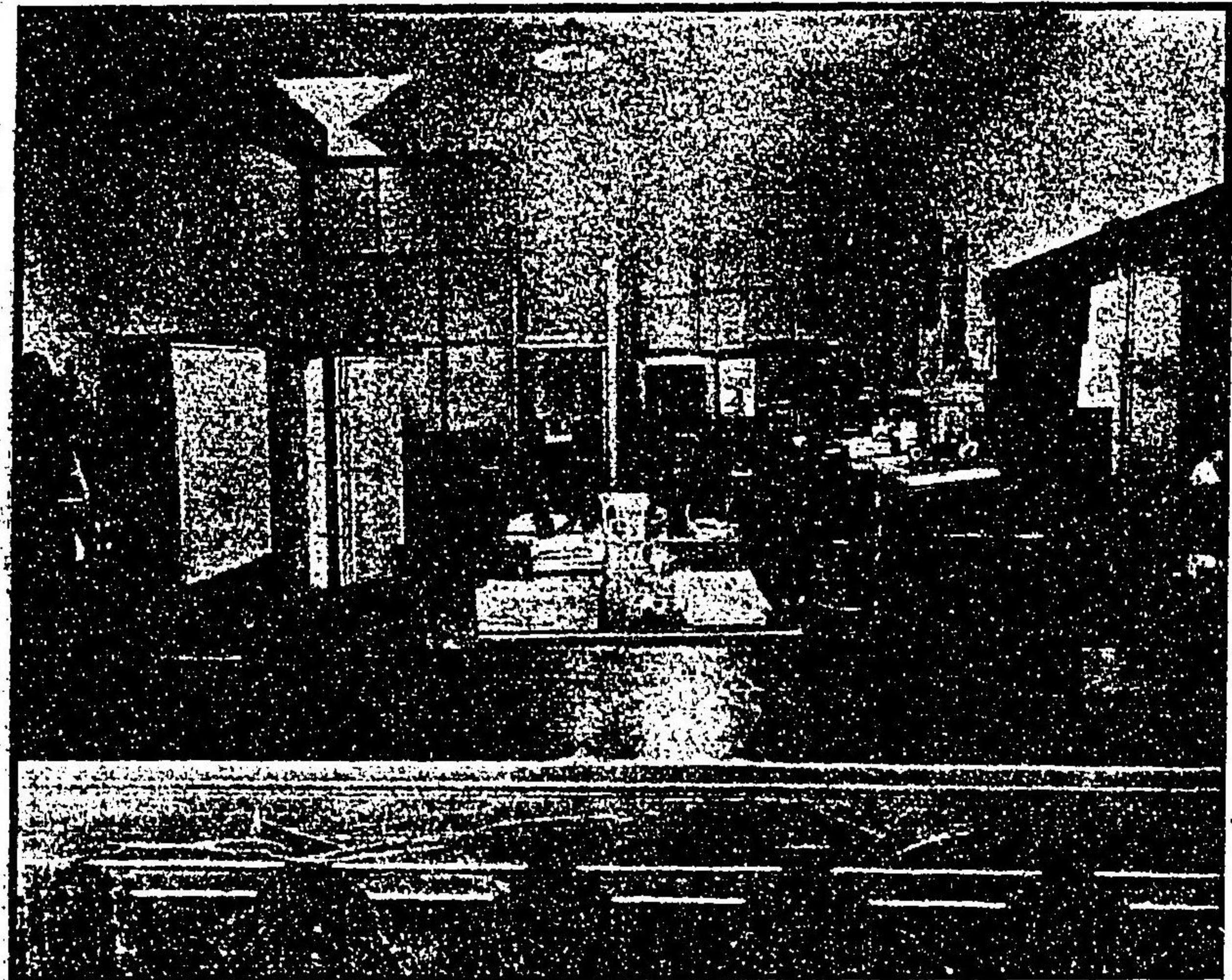
一、土地の改良に對して投資するを欲せず。

一、作物も可成早く收穫し収益あるものたるを欲す従て果樹園の如きは企つるを得ず、蔬菜類は最も適當なり、之が爲め成るべく市場即ち都會に



沙港 平出商店の内部

沙港 東洋貿易會社



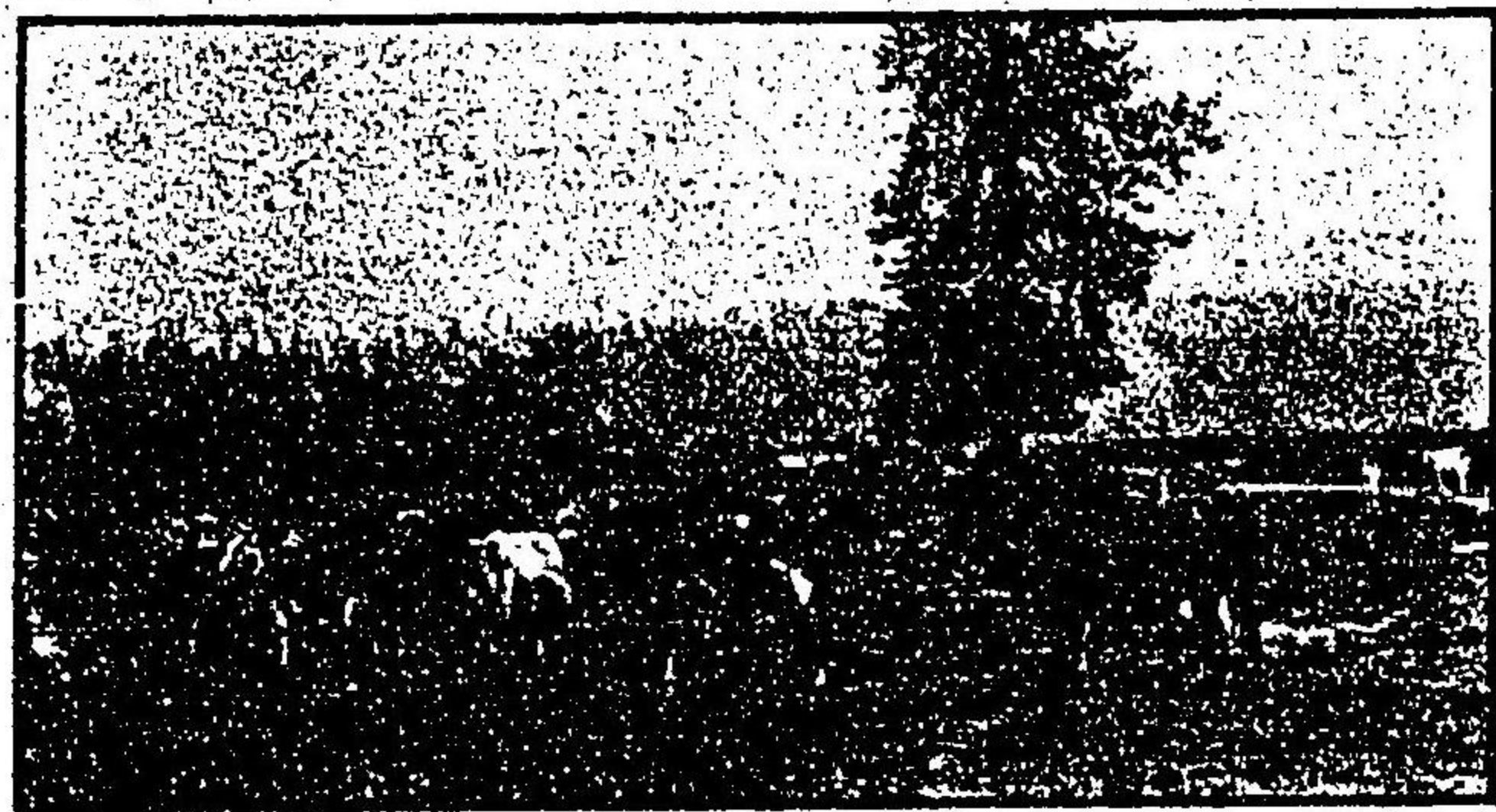
諸地方に散在せる少許の農業者あるを以て、實際上當州に於ける農業自營者の數は約四百名、耕地面積七千英加なり、其收穫物價格は平均一英加百弗と見做すも七十萬弗に達す、又當州日本人の一大産業たるを失はずと云ふべし、而して其借地料として白人地主に支拂ふ額は平均一英加二十弗と見做すも十萬弗に達し、收穫高の一割幾分に當る、又土地買價價格は平均一英加約三百弗と見做すも年々四五百英加を購入するに足る丈の金額は借料として空しく地主の財産を毀めつゝある譯なり、土地所有權を有せざるの不利は之を見るも其一斑を知るに足らむ。

一農園に要する勞働者は牛馬器械等の助あるを以て野菜園ならば十英加内外は本人并に其妻にて事足るが如し、之より二十英加三十英加とならば相當の助手即ち勞働者を要するも、多くは他人と共同して借耕せるもの少からず、麥其他大農組織の耕作に至りては兩三人にて五六十英加を經營するは必ずしも難事に非ざるが如し、尤も收穫時の如き特に繁忙なる時期に於ては他より勞働者を雇入れて之を助けしむるの必要あり、其勞銀は作事の種類により一様ならざるも、一人一日平均五十仙位なりとす、此勞働者は重に日本人なれども、處により日本人の拂底なる場合には、白人土人等を使役するもの亦少なからず、白人の場合には勞銀の

多きを要するも、其勞力日本人に勝るを以て農家にては寧ろ仕事によりて之を歓迎するものなしとせず。又日本人の農家群居する處にては必しも勞働者を得るに困難を感せず、即ち各獨立農業者と雖も自己の業務の閑なるときは他人の仕事を手傳ひ、此くして日給二弗位を得るは容易なり、若し馬持參にて就働するときは三弗以上を得べし、又冬季農事の閑なるときは、森林開伐等の事に就働せば相當の賃金を得るに難からず、故に通年無事に苦む事少し。

我農家の生活状態は前記家屋の缺點は止を得ざるも其飲食物及服裝等他人農家に對比し必ずしも遜色なし特に馬及車等には相應に立派なるものを備ふる者少からず、又妻は一家の炊事洗濯等のみならず、田圃に出で、農牧に従事し其夫を扶助し、殊に都會に於て見るが如き醜聞惡行を耳にすること少なきを以て、農家には成る可く妻帯せしめ、土着的永住の決心をなさしむるを要すべし。

我農業者と其地方所在の白人との交情は概して圓滑にして朝夕寒暄の挨拶をなし、吉凶交訪せるは勿論、



土井氏の牧場 (A. J. W.)

中には白人にして我農業者を子女家族同様に愛顧せるの美談を聞く事少からず、特に耕園の地主は多くは地方の名家豪富にして勢力家なるが、彼等は自己の利益の爲め日本人を庇保し、爲に一般郷間に好感情を及せる事例多し、是等は土地所有權なきより生ずる利便の一と見るを得べし、尤も我農業勞働者の群集せる處にては間々多少の衝突あり、新聞紙上等に中傷誣告の記事を見る事なきに非るも、斯の如きは寧ろ例外にして、其根底薄弱なるを以て深く意とするに足らず、一般の状態は其良好にして日本農業者は勤勉正直なるを認むるもの多し、從て地方の土地所有者にして特に日本人に貸付を欲し當館等に其周旋を依頼し出るもの少からず。

多數の農家住居する處にては、多くは日本人會様の團體を組織し、相互の扶助をなし交情の融和を計り居り皆相當の効果を取めつゝあり、然りと雖も利益問題の生ずる毎に互に他を排し己れを益せむとするが如き傾向ありて、未だ全く一致團結の實を擧ぐる能はざるは遺憾に堪へず、思ふに我農業者の閱歷尙は

若きを以て此邊の改良は之を今後二期するの外ならむ、而して到るところ日本の産業組合様ものを組織せしめ食料品及び農具種子等の購買耕作物の販賣荷造方法等に對し積極的に改善するの途を講せば、我農家に裨益する處少からざるべし。

以上の記述を以て我農業者の狀態は畧々悉せりと雖も尙ほ地方により多少事態を異にするを以て以下重なる農業地に就き更に説述するところあるべし。

第一 白河流域の野菜培養者

白河流域中三四十哩の間我農業者は至る處に散布し之によりて收穫する農産物價格數十万弗に上りシアトルタコマ兩市場野菜供給の半部以上を占むるのみならず、尙ほ進んでアラスカ其他に輸出するの好況を呈せり。

抑も白河流域の肥沃なるは久しく白人間に知られたるも如何せん森林鬱茂之を開墾するに費用を要する爲始めは開拓遅々たりしも今より十數年前日本人にして此間に農業を營むもの生じ來り年を追ふて漸次増加し今や其數々百人を以て算するに至れり、其開墾の方法は始めは單に白人に使役せられて、或一定の森林を開伐するのみなりしも、其後森林の儘五年内外の借地權を受けて少額の借地料を支拂ひ、之を開墾すると共に直に農作に取掛るの方法を立つるに至り、此方法によ

れば白人に譲負はしむるより遙に安價にして而も土地を荒蕪せしめざるを以て、其近傍の土地所有者は喜んで日本人に貸付けるに至れり、此くして五年内外の借地權満了せば、同一耕作に對し更に數年の借地契約を結び農業を繼續す、而して地主は始めは何等の借地收入なかりしも漸時其收益を見るに至り、自今の處にては普通の開墾地一英加二十弗以上の地代を唱ふるに至れり、故に白河流域の大部は本邦人によりて開伐されたりと稱するも過言に非ず、而して其開伐に對する日本人の收入は恰も一英加五六十仙位の日給に相當せるが如し、白人が日本人の借地人を歓迎するも又偶然に非ずと云ふべし。

此流域に培養せらるる作物の數類は苜蓿・馬鈴薯・セルリ・トメ・キャベジ・葱等常に都市人士の常食に充つべき蔬菜類なり、是等收穫物は或は各自の車輛にて持出し市場に賣捌くか、手數料を拂ひて委託販賣せしむるか、又は胡瓜の如く漬物會社と契約し之を買收せしむるが如く種々なる方法にて販賣さるるなり。

第二 シアトル市附近苜蓿培養者

苜蓿の培養は到るところに行はるるも其最も著しきはシアトル市附近に於ける華盛頓湖東岸及びペーシオン島なりとす、甲はシアトル市の東部華盛頓湖の對岸ペルビニー等一帯の地にして、乙はシアトル市の西部に

ある長さ十二哩の一島嶼なり、兩處共土地に砂利多く餘り肥沃なりと云ひ難きも、苜蓿の如きは其培養に適す、之を開拓し始めたるは十數年の昔なるも、此處三四年間に非常に培養者を増すに至れり。

元來苜蓿は毎年五六月より十月頃まで耕作し一時に收穫すべき所謂際物にして、従て其收益は時の市價により非常の差異あるを免れざるも、平均數ヶ月間の事業として比較的收利あり、且其培養法單純にして必しも著しき熟練を要せざるを以て、書生上りの者の如く未鋤を手にせざる者又之を試むる事を得、特に晩近當地方に於ける人口の増殖迅速にして従て本品の如きも需要多き結果、過去數年間は毎年相當の收益を見たるが如しと雖も、其數一時に増加し又一方には借地料昇騰せるを以て、今後或は從來の如き好果を齎すを得ざるならん。



今其收穫の概要を聞くに、植付最初一ケ年間は殆んど收穫なきも、二年目より一英加

には百箱位三年目より百五十箱乃至二百箱、五年目に至れば再び百箱位となり、六年目には再び植付を要するが如し、而して一箱の價は平均二弗位にして時として三弗以上にも昇るも又一弗に下る事あり、従て其市價如何に應じ適當の時期に賣込むを要す、而して一箱の費用としては箱代に約十七八仙摘貨二十五仙、運賃(市場迄)十仙乃至十二仙、合計五十五六仙、此外に問屋の手數料一割を要するを以て先づ一弗五十仙以下の相場にては餘り引き合はざるも之に反して三弗以上に達すれば、豫想外の利益を見る事あり。

第三 ヤキマ市附近

ヤキマ市附近は其大體の狀況白河流域に異らざるも、土地の肥沃に於て劣色あるを以て收穫も少く年代の如きも著しく安く、殊にヤキマ市を去る南方十

數哩ワバト・タバニシユ等に農作せるものは五ヶ年度の期限にて年代一英加一ヶ年五十仙位にて之に多少の條件附帶し、塙壁・家屋・溝渠等の設備を要するも、尚ほ一英加二弗を出せず、從て數十英加又は其以上を大仕掛に耕作するに適し、殊に麥・乾草等の培養には最も適當なり、目下水利の便尙普及せざるを以て、土地によりては尙ほ耕作に適せざる處ありと雖も、灌漑は政府又は民間の事業として、諸處に着々其歩を進め居るを以て、今後我農業者の發展すべきは蓋し此地方なるべし。

第四 牛乳搾取業者

前記農業者数を示せる表中に乳牛を所有せる地方には此種の農業者即ち酪農多し、是等は多くは専門に本業を營み耕地を所有せるは其牛の飼料に充つべき乾草を作る爲なり、而して自己の搾り取りたる乳は附近の煉乳會社に於て之を買取るの組織にして、從て良牛を廉價にて得るを得ば本業は頗る確實なる事業なりとす、彼の日本へ輸入多きカーネーション煉乳の如き其原料の大部分は日本人酪農者の供給に係るものなり、酪農の利益は普通の農業者と畧相均しきものゝ如し、即ち普通野菜園一英加に要する費用と乳牛一頭に要する費用とは大抵相均しく其收益も又然りと云ふ、乳牛一頭一日の搾乳高は一頭に付五ギヤロン乃至七ギヤロ

ンにして泌乳期八ヶ月位繼續す、搾りたる牛乳は毎朝煉乳會社より集め取るを以て何等の面倒を要せず、其賣上げ平均一ギヤロン十二三仙にして、乳牛一頭の價格は約八十弗なり。

附記

當州に於ける日本人農業者の狀況に關しては畧々其大体を記述せるも、此に附記せんと欲するは前述の外尙ほ養雞・養豚・養鷄等に從事せるもの間々ある事是なり、其場所は必しも一定せざれども重に前記農業地の附近なりとす、其規模に至りては一般に幼稚なるを免れず、即ち雞ならば四百羽、豚ならば二百頭以下を飼養するもの多く、其小規模なるが爲め設備不完全にして成績必しも良好なるを得ず、一兩年は收利あるも永續すること稀有なり、獨りスボーケン市附近フートヒルに於て林某兄弟の經營せる養鷄園は較々大規模にして、鷄三千羽に達し産卵一日二百を算し尙ほ同人等の借り受け居る土地は約八十英加其間重に林檎樹を植付け其數五千本に達せり、此地面は地主の信用を得て永年の借地權を得尙ほ家屋其他の設備一切を引受けたるものなるを以て、日本農家としては大に完備せるを見る。

(完)

第五節

(一) シアトル市の同胞

吾人は前節に於てワシントン州に於ける同胞發展の運路を概述したるが、今やワシントン州在留同胞の中心點となれるシアトル市に於ける日本人の事歴現況を記述すべき順序となつた。

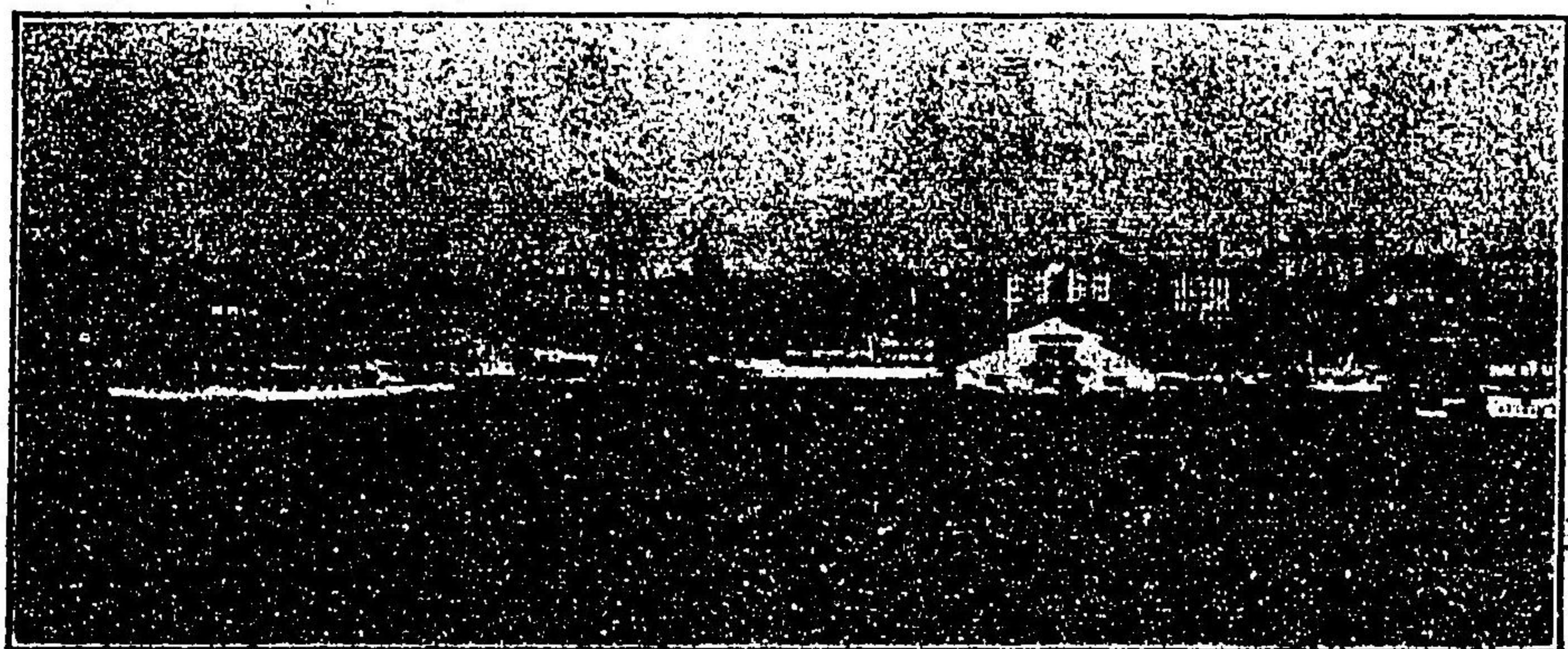
千八百八十四年今を距ること二十餘年前、同胞漂流者の始めてシアトル港に上陸してより以降、千八百八十九年頃には既に百五十名以上に達しておつた、更に漸次加州方面より來る者、或は外國船乗組者にして上陸する者續々集合して其數を増し、千八百九十二年頃には三百六七十名に増加してゐたさうである。

シアトル同胞のバイオニアとも稱すべきは、大澤保次郎、荒井達彌、森田萬次郎、西井久八、故築野又次郎等の諸氏であつたが、當時は今の大シアトル市も實に寥寥たるもので、隨つて同胞社會も何等の統一機關なく、殆んど原始時代に於ける同胞の状態は、之を今日より見れば實に憐れなものであつた、幾許もなく獨立營業として洋食店を開始するもの續々起り、雜貨商には安藤、柴田、古岸商店等起業せられたが、當時米國に經濟恐慌起りて、一般の事業一時休止の姿となり、爲めに同胞移民地建設の端緒も大打撃を蒙り一頓挫を來した

而も直往邁進不撓の勇氣を鼓して漸を追ふて着々進歩し、今日實業家諸君の堅實なる基礎は斯の如き事歴を以て成されたのである。

千八百九十六年日本郵船會社のシアトル本邦間の航路を開くに及んで、同胞移民は陸續として渡來し、漸次在留者の數を増加し來ると共に同胞間の秩序又整頓せられた。東洋貿易會社は千八百九十一年に創立せられ

シアトル埠頭



東洋銀行は千九百〇五年に創立せられ、千九百七年には日本商業銀行が創立せられた、更に在留日本人を統一すべき日本人會は設立せられ、其他諸團體各縣人會續々起り、一千九百〇一年九月に於て始めて邦字日刊新聞わが北米時事の發刊せらるゝや、他新聞雜誌次を追ふて刊行せられ、公共機關は今日の如く完成するに至りたり、又一面に於ては國語學校を興されて、兒童を教育せられた。

(二) シアトル市民の好意

茲にシアトル同胞の最も感謝すべく、又誇りとすべきは、シアトル市民が上下を通じて我同胞に好意を表せることである、例へば加州桑港に於て日本人を排斥すればシアトル人士之を非難し、事々物々日本人と其利害を共にするの行動に出づるは、シアトル人士が常に執れる處である、更に又市の商業會議所に於ては、田中領事、荒井、古屋、高橋、平出、大浦の諸氏を擧げて其會員たらしめ、東洋人の利害問題に關しては常に公明正大なる處置を執れり、曾て桑港に於て日本人を排斥せるの沒條理なるを看破するや、シアトル商業會議所の名に依て大統領に左の建議をなしたる事あり。

米國に於て日本人を排斥して列國の享受すべき權利を拒否するが如きは、日米間の平和を害し、米國全

部及太平洋沿岸の重大利益なり。

日本人を排斥することの不條理なるは云ふ迄もなく、有識の士は能く之を認識せるも、加州に於ては絶へず同胞に對して迫害をなすは奇怪千万である、説を爲す者は曰く、シアトル市は東洋貿易に直接關係を有するを以て、同胞排斥に反對するは利害得失の打算より出たるものなるべしと、されど桑港も又東洋貿易と直接の關係を有す、而も尙ほ彼の如く同胞を排斥するに反しシアトル人士が常に公明なる態度を嚴守せるは多とすべき事である。

日本人排斥問題は單に中部沿岸の惡現象にして、西部沿岸就中沙港の如きは全然之に反し、太平洋沿岸各地の開發は東洋労働者に倚賴せざるべからずて見地によりて、さてこそ同胞排斥に常に大反對を表示するは、同胞が人意を強ふするに足るのである。

(三) 在留同胞現狀

シアトル市在留同胞總數は、常に出入あるを以て精確なる調査は殆んど不可能であるが、今諸種の統計を綜合し併せて本社に於て調査の結果、約五千人乃至六千人を算して正當と認める。

獨立營業としては東洋貿易會社あり、數千の労働者を鐵道其他に供給し食料、雜貨類、穀物等を直輸入して

之を配下の労働者に供給す、古屋商店は本邦より輸入する雜貨類太平洋沿岸に於て邦人商店中最多額の輸入をなす其他各種營業者軒を并べて日本人街を形成する者五百餘に及ぶ、其街區はメイン街を中心としてワシントン街・エストラウエー・ジャクソン・キング・ウエラー・レーン・デアボン・プラマー街に亘り第一街より第十五街に至る、其他の街區に居住する者又渺からぬのである。

公共團體としては華州日本人會を始め各縣人會等に掲出する各縣人會は同縣人の親厚を圖り、相互救済を目的として日本人會に代議員を出し、同胞全体の利福を圖つてゐる、其團體を擧ぐる。

- 新潟縣人會 兵庫縣人會
- 徳島縣人會 東京俱樂部
- 東北人會 岡山縣人會
- 神奈川縣人會 廣島縣人會
- 大阪府人會 山口縣人會
- 熊本縣人會 福岡縣人慈善會



紀伊共濟會

シアトル市第三街

- 鹿兒島縣人會 靜岡縣人會
- 愛媛縣人會 長野縣人會
- 宮崎縣人會 奈良縣人會
- 鳥取縣人會 常野俱樂部
- 豐前縣人會 香川縣人會
- ▲其他實業家團體
- 實業俱樂部 華州靴工同盟
- 洗濯業組合 理髮組合
- 華州農事會 日本料理店組合
- 飯屋組合 シアトル商業組合
- ▲道場及び俱樂部
- 野球俱樂部 シアトル道場
- 士風會
- ▲學生團體
- 甲辰會 誠友會
- 大東俱樂部
- ▲宗教團體
- 浸禮教會 美以教會
- 日本基督教會 聖公會
- 組合教會 佛教青年會
- 基督教 日本青年會
- ▲婦人團體
- 漢語婦人ホーム 美以婦人ホーム

富山縣人會

矯風會

▲學校
 日本人小學校 美以教會 浸禮教會
 會附屬 聖公英語夜學校
 教育青年會

▲遊藝の團體
 沙港演藝會 俱 座 連

▲新聞雜誌事業
 北米時事 旭新聞 (以上日刊)
 やまご藝備人 浸禮教會報 佛の教

美嘉土 北米教報 天 聲
 日米評論 (以上定期刊行)
 西北部同胞營業案内(年刊)

▲文藝團體
 沙香會 記者俱樂部

▲醫師團體
 華州日本人醫會

▲俱樂部
 新聞記者俱樂部

シアトル市日本人青年俱樂部 亞細亞俱樂部
 公共團體は畧々以上の如くにして、更にシアトル在留
 六千の同胞が獨立營業の大畧を擧ぐれば左の如し。

銀行 三 諸會社 六
 新聞社 二 雜誌社 七
 雜貨食料品 四六 洋服衣類店 三〇
 醫師 一二 桂庵及通辨業 二〇

旅館及室貸 六〇 藥及書籍雜貨 七
 寫真及美術 一〇 時計及樂器類 八
 印刷所 五 産婆及按摩 五
 靴店 五 洋食店 二七
 日本料理飯屋 四〇 菓子果物煙草 一〇
 味噌醬油販賣 二 魚類商 五
 豆腐製達 二 洗濯湯屋 十
 理髮湯屋業 四 理髮業 二〇
 洗濯業 一八 運送業 一〇
 遊藝場 二三 精米所 二
 石炭業 一 大工及ベント 九
 遊藝師匠 二

其他の雜業は擧げて算ふべからず、別項住所姓名錄に
 就て見らるべし。

(四) 同胞の出生死亡

今シアトル市帝國領事館に就て、本年即ち明治四十
 二年一月より十月に至る同胞の出生死亡届出件数を調
 査するに。

出生者 二百二十六人
 死亡者 九十一人
 右はシアトル領事館管轄區域たるワシントン州アイダ
 ホ州の北部モンタナ州内の同胞より届出たるものなれ

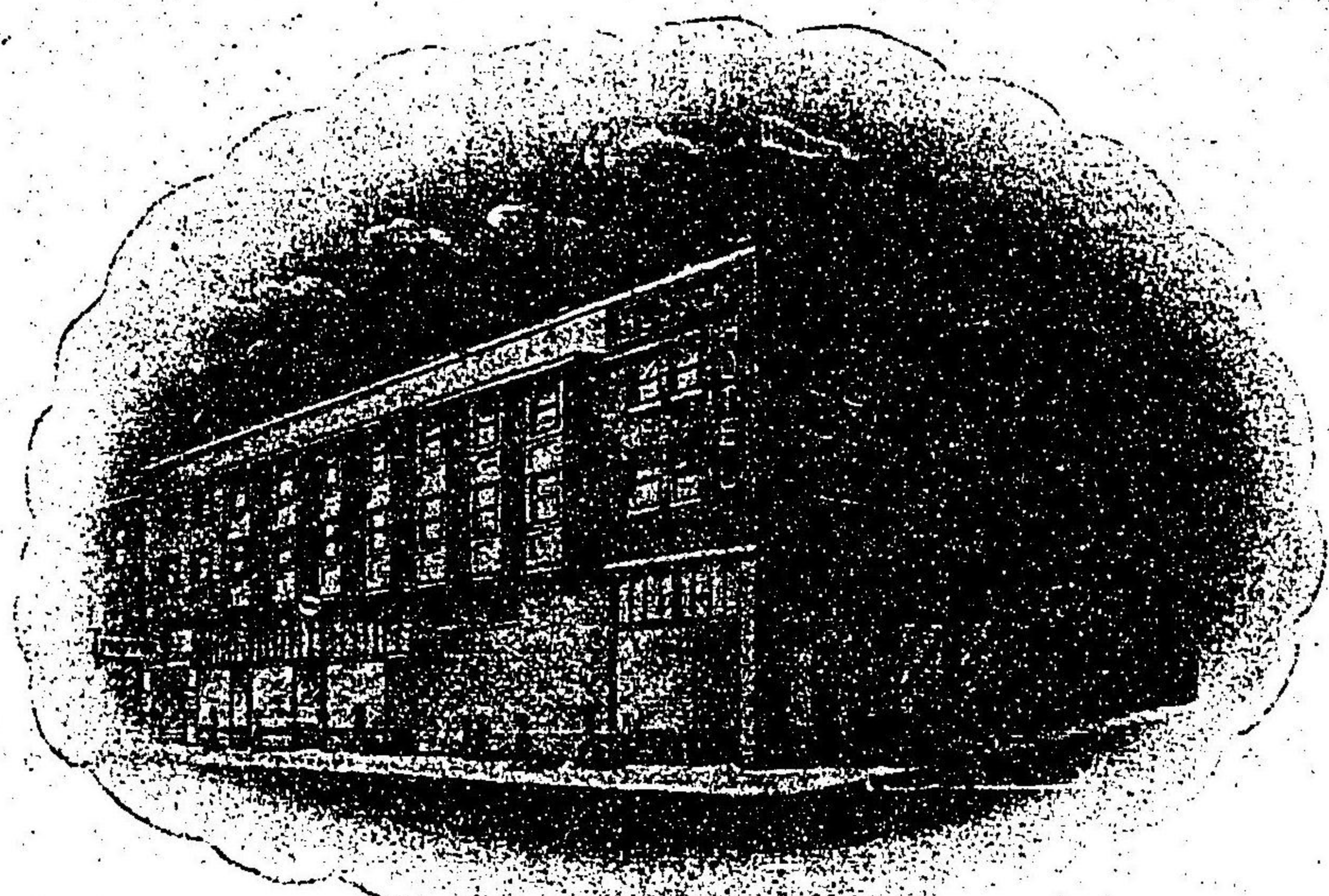
ごも届出漏もあれば實際は尙ほ多數なるべし。

(五) 日本國語學校

シアトル市日本國語學校は明治三十五年七月の創立
 に係り當時は日本人會附屬小學校と稱し、生徒の父兄
 より月謝を徴收せしが、明治四十一年十月在留民教育
 大會を開き、此の制を改めて無月謝とすると同時に、校
 名を日本國語學校と改め、維持費は恰く在留民の寄附
 に仰ぐ事となれり、創立當時の教師は柴山義雄氏なり
 しが、次で上野皎次氏教鞭を執り氏の辭職後は坪田琢
 磨氏が教職に就けり、教育大會後南第二街の校舍はメ
 ーン街に移され、教師は三名に増員せられ西村一二氏
 及び牧野千里氏依囑されしが、四十二年四月坪田、牧野
 兩氏職を辭せしため、高島虎太郎、鳥飼健藏兩氏其後
 を襲き、現今はジャクソン街千二百十一番に校舍を構
 へて五十五名の兒童を教養しつゝあり、在學生徒總數
 中男生徒は三十二名、女生徒は二十三名にして、其學
 級別は補習科生一、高等科第四學年生二、同第三學年
 生七、同第二學年生八、同第一學年生六、尋常科第四
 學年生二、同第三學年生四、同第二學年生五、同第一
 學年生二〇なるが其出生地は、日本二七、米國二一、
 布哇六なり。



練習艦隊旗艦々上に於ける
 日本人國語學校生徒



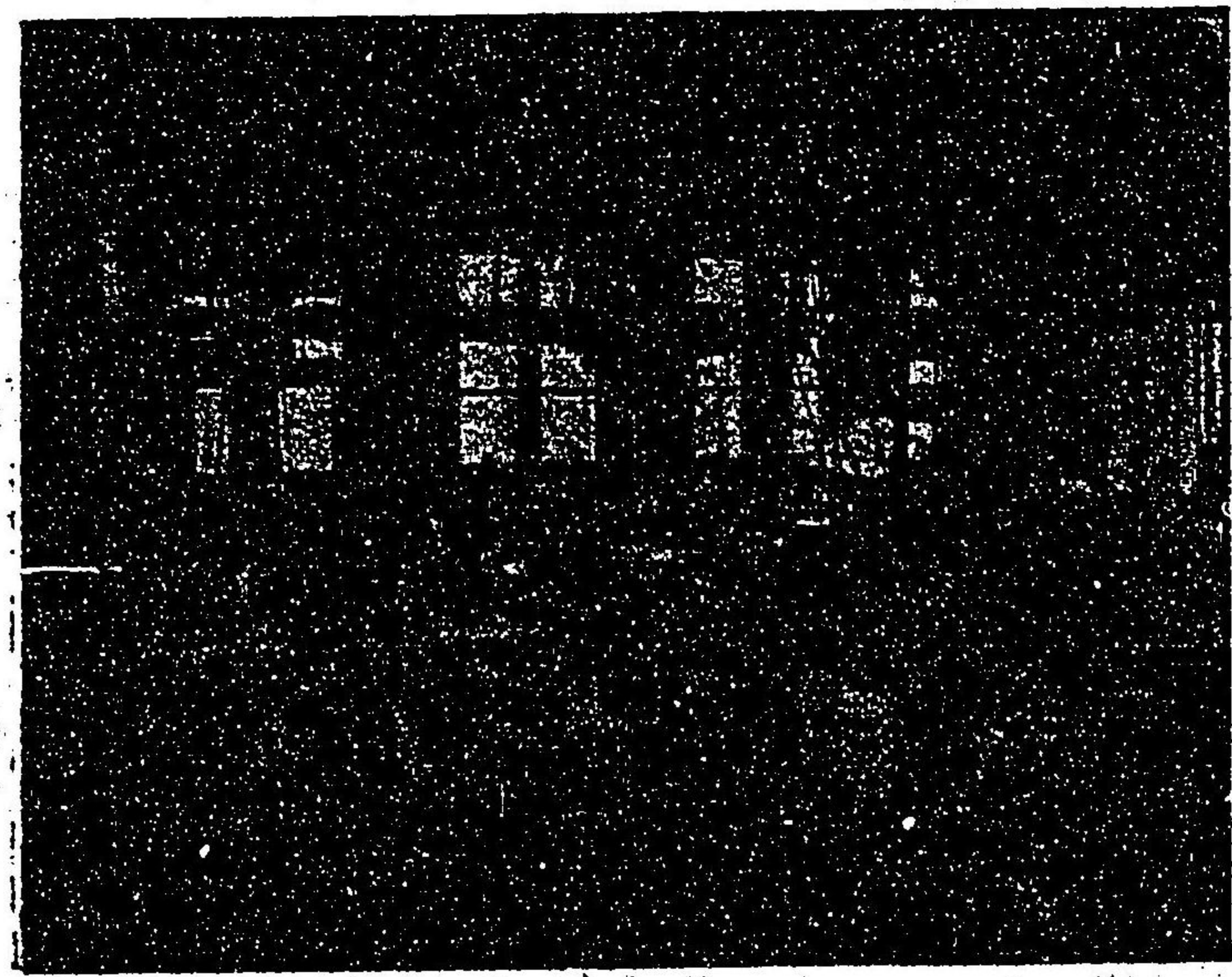
ルテホンソドハ 市ルトアシ

- △亞細亞俱樂部 武田五郎 横矢重孝
- △大阪府人會 鈴木康三
- △バスコ日本人會 楠本六一
- △實業俱樂部 中島勝次
- △副部長 奥田平次 部長 荒井達彌
- △廣島縣人會 會計 古屋政次郎
- △山口縣人會 會長 岩村次郎
- △東北人會 同 伊藤忠三郎
- △鹿兒島縣人會 同 荒井達彌
- △幹事 野村六十一 副 藤岡紫朗
- △長野縣人會 會長 隈元清
- △大阪府人會 副 有賀謹一
- △福岡縣人慈善會 會長 楠本六一
- △山梨縣人會 同 菊竹經義
- △豐前縣人會 副 高島虎太郎
- △愛媛縣人會 會長 古屋政次郎
- △熊本縣人會 同 初鹿野詮次郎
- 同 國永正臣
- 同 砂田和三郎
- 同 松見大八

(六) 官衙公共團體

- △帝國領事館 領事 田中都吉
- 領事官補 林久治郎
- 外務書記生 佐藤魁一
- △華州日本人會 會長 高橋徹夫
- 副會長 奥田平次
- 會計 平出倉之助
- ▲同會に於て選出せられたる各團體代議員
- △新潟縣人會 山田藤三郎
- △日本基督教會 井上織夫
- △兵庫縣人會 天野末吉
- △德島縣人會 平島又太郎
- △東京俱樂部 小坂橋熊太郎
- 橋貫一 山下雅英
- △東北人會 遠藤源吾
- △床屋組合 保坂儀作
- △岡山縣人會 森正次郎
- △香川縣人會 缺員
- △鹿兒島縣人會 岡嶋金彌
- △神奈川縣人會 金子留五郎
- △奈良縣人會 奥田平次
- △農業組合 今津倉治
- △熊本縣人會 松見大八 佐々木弘正
- △山梨縣人會 初鹿野詮次郎
- △山口縣人會 阪本修
- △福岡縣人慈善會 武井達夫
- △豐前縣人會 相良頼二
- △佛敎會 藤井芳信
- △佐賀縣人會 古賀熊太郎
- △愛媛縣人會 濱田重次郎
- △愛知縣人會 仲本兵造
- △紀伊共濟會 木村正次
- △静岡縣人會 佐藤信三郎
- △沙港演藝會 佐藤次郎
- △廣島縣人會 高橋徹夫
- △實業俱樂部 大澤保次郎 伊藤壽一郎 荒井達彌
- 古屋政次郎 平出倉之助 英米一
- 藤岡紫朗 築野豐次郎 說田喜市
- 隈元清 岡村正一 山本宅治
- △洗濯屋組合 岡田澄藏
- △三州同志會 大浦佐助
- △早稻田校友會 山川十六
- △滋賀縣人會 阿部長三
- △長野縣人會 渡邊準哉 篠宮龍太郎

- △佛教青年會 開教師 藤井芳信
- △基督教青年會 幹事 中木清秀
- △浸禮派婦人ホーム 監督 ミス・ブライフ
- △美以派婦人ホーム 同 吉岡夫人
- △婦人矯風會 會長 高橋夫人
- △旭新聞社 社主 伊東壽一郎
持主 土屋瀧三郎
記者 桑原閑畝 記者 西方更風
同 福岡天鼓 同 飯野五洋
- △北米時事社 社主 隈元清
記者 藤岡紫朗 記者 高島淡影
同 高村經德 同 宮崎懷風
事務員 大磯藤吉 事務員 長野祐徳
- △日米評論社 社主 片山景雄
- △天聲社 同 池田石佛
- △やまご社 同 初鹿野詮次郎
- △西北部營業案内 同 山田作太郎
- △華州日本人醫會 小坂橋熊太郎 佐藤次郎
- 渡邊準哉 植松田津磨 中木清秀



沙港イグランド工場

- △奈良縣人會 副會長 佐々木弘正
- △愛知縣人會 會長 奧田平次
- △佐賀縣人會 同 野垣健次郎
- △香川縣人會 同 伊東壽一郎
- △滋賀縣人會 同 石井慶章
- △鳥取縣人會 同 木村香吉
- △シアトル道場 幹事 池田石五郎
- △岡山縣人會 同 牧野常吉
- △新潟縣人會 幹事 佐藤長吾
- △德島縣人會 副會長 森正次郎
- △神奈川縣人會 會長 山田藤三郎
- △兵庫縣人會 同 小川惣平
- △兵庫縣人會 同 平倉之助
- △静岡縣人會 幹事 井高選一
- △東京俱樂部 同 山田光次
- △東京俱樂部 會長 大澤保次郎
- △東洋銀行 部長 說田喜市
- △日本商業銀行 副頭 荒井達彌
- △沙港正金銀行 頭取 高橋徹夫
- 支配人代 松本勝
- 支配人 古屋政次郎
- 頭取兼支配人 大貫八郎

- △東洋貿易會社 社長 高橋徹夫
顧問 山岡音高
- 正社員 朝比奈倫任 有賀良夫
- 中島勝次 橋賀一二宮 新
- 野村友雄 東谷松次郎 奧田演造
- 大浦佐助 泉八十男 小田光次
- 池田成器 入江鎌夫 佐久間義文
- 井上哲郎 酒井源二郎 古賀茂一郎
- 島本芳松 熊井隆之助 手塚重造
- 登山英男 柏井男四郎 川上和三郎
- 上野政次郎 小池喜兵衛 上南佐太郎
- 麴谷季藏 山口辨治 水谷龜三郎
- 田中加久治 岡本和平 神戶驥三郎
- 佐藤忠雄 笠井梅之亟 荒木淺助
- 山下清次 菅田直太 田阪修司
- 田中七三太
- △美以教會 牧師 吉岡誠明
- △組合教會 同 久布白直勝
- △浸禮教會 同 岡崎福松
- △日本基督教會 同 井上織夫
- △聖公會 同 有馬純清
- 幹事 東海林

第六節

(一) ワシントン州タコマ市

ワシントン州タコマ市はピアス郡に在つてシアトル市を距ること南方四十哩、加州桑港より九百哩、オシゴン州ポートランドより百四十三哩の北方である、ビューゼット内海海頭の一港であつて、灣港の良好なること、いかなる大船巨船も自由に碇繋が出来、千九百〇八年の統計によれば人口十万余である、今より十數年前に於ては州内第一の都市であつたが、シアトルが沖天の勢を以て急速に發展したるが爲め、遂に其繁華を譲るに至つたが、製造工業の盛大なること依然たる大都市である。

其交通に於ては大陸を横断せる北太平洋鐵道の沿岸に於ける南北接続地點であつて、東洋貿易はシアトルと共に盛大である、輒近大阪商船會社は常港と東洋との定期航路を開きたるあり、又チカゴミルオーキー鐵道の工事完成せらるれば、當港はその終點地となるを以て、從來の東洋航路の外更に交通頻繁にして、當市今後の發展火を睹るよりも明である。

海拔一万四千四百尺のレニア山は、其形相似たるを以て同胞稱してタコマ富士と云ふ、屹として天際に聳へワシントン州を睥睨してゐる趣がある。

シアトルとタコマとは商業上競争的の傾向なきにしもあらねど、其關係上より見れば殆んど唇齒の間柄である、兩者ともビューゼット内海の要港を占め、兩市間の交通は海陸とも毎日數十回の往復あり、其便宜頻繁なる殆んど我が京濱神阪の交通に相似ておる。

タコマ市を中心として附近に散在せる製材會社は約二十三個所を以て算せられる、而して其製出せし製材は價格約千二百萬弗に達しておる。

又小麦の當港を經由して輸出せられたるは、二千萬ブッシュエールにして、合衆國內小麦輸出の第二位と稱せられておる、又千九百〇七年の海外輸出統計額は四千六百餘萬弗であつて、銀行の取引高は二億四千五百萬弗に上つておる、前年即ち六年より四千萬弗余の超過である。

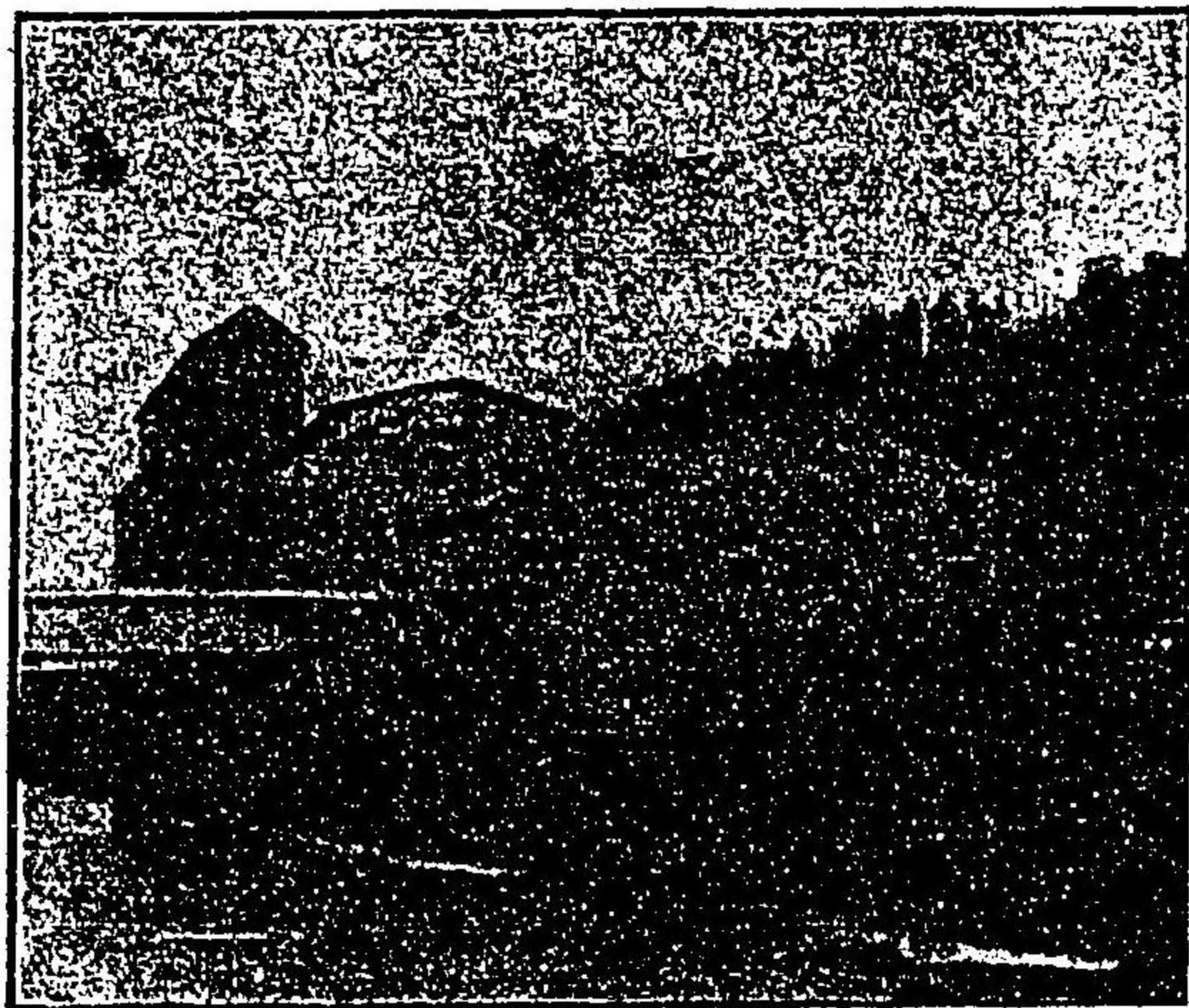
タコマ市に在住する我同胞は約七百名であつて、別項掲載したる領事館報告に記されたる如く、タコマ・シアトル間に於て農業に従事せる同胞約四百餘名、就中タコマを距る四哩の北方ファイフと稱する所は大部分同胞農業者を以て一村を爲し、俗稱ファイフの日本村と稱せらる。

- タコマ市内在留同胞の營業を類別すれば。
- 會社 二 醫師 三
- 洋服店 四 雜貨諸商店 六

- 旅館 八 洋食店 四
- 日本料理店 四 寫眞館 二
- 理髮洗滌湯屋業 一三 其他雜業 一〇
- ▲宗教團體
- 浸禮教會 美以教會
- ▲公共團體
- 日本人會 高知縣人會
- 日本人青年會

(二) フワイフ日本村

華州の誇り西北部の模範日本村として有名なる當村は、タコマ市の東南三哩に位し、源をキスケードの白雲巒々たるうちに發するピヤロップの流れ其西を走り縁滴るミルトン岳東面に迫れる所東西四哩南北七哩に渡る沃野もとピヤロップインデアン、レザーパーションの地一体の總稱にして、タコマよりピヤロップ及びシャトルに通ずる國道及び電車此間に往復し、同胞の農業經營業八十餘種働人百名を下ることなく、夫人の數五十餘名の多きに達し、兒童又た六十に餘りあり、三百の同胞は常に勉々奮闘他日の

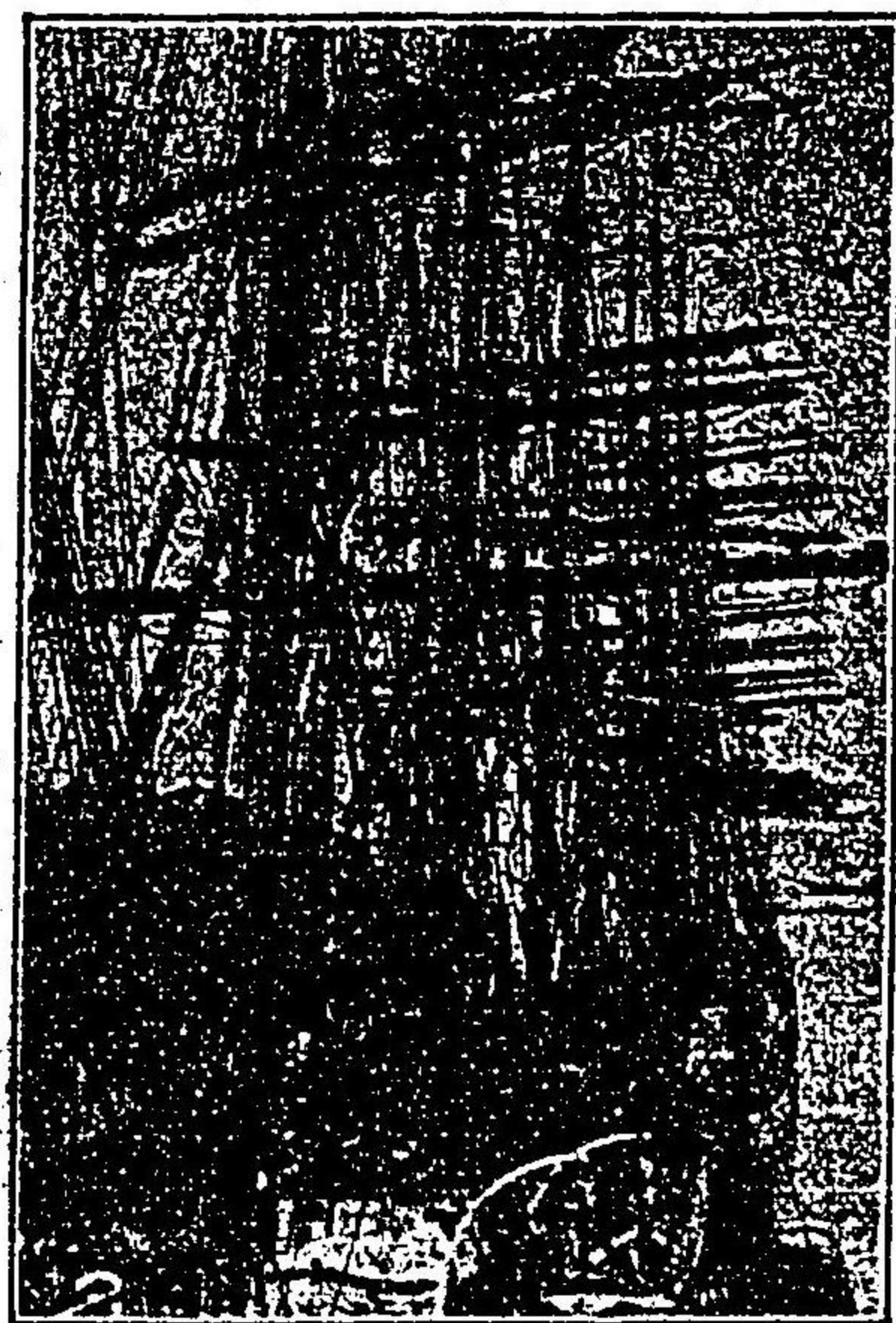


成功に餘念なし、拳鑿を目的とする家族十餘、之が收容する人員及び夏季勞働者を合すれば其數實に七百に達すべく、在住の白人に比し殆んど其數に倍す、耕地面積五英町以上百五十英町にして總計一千七百英町に近く借地料金年額四萬三千弗、年收豫算額約二十六萬弗、飼養する馬匹百九十有五を算するに至る。

タコマ製粉所

タコマ市中に供給する野菜類は同胞の獨専と云ふも敢て過言に非るべく、白人は一ペンラン農園を除くの外伊太利經營の共同農あるのみ、而も其勢昔日の比に非ず、漸く命脈を保ちつゝある悲惨の有様なり、タコマ市の青物市場は總て同胞に依りて經營せられ、他は僅に一二の伊太利人を見るのみ、足一度此處に至る身海外にあるの思ひ等浮びもあえぬ心地せられて愉快此上もなし、思ふに當地は同胞に依りて開拓せられたる處にして、明治三十三年頃初めて同胞の此地に入るや、鬱蒼たる大樹は天を磨し晝尙ほ暗く道路險惡、徒らに土人の安眠を恣にせし幽谷なりしが、神州男兒來りて開拓に任ずるや、忽ちに

して此の盛況を呈するに至れり、今日の賑ひを樂しむ者又先達拓殖に當り千難萬苦を排してあたは犠牲を此地に拂へる者あるを聞き、轉た今昔の感に堪えざる也方今動もすれば當地の農利少なきを口にす、自然の地力漸減はこれ理の當然なり、水草を追ふて移轉し天然の富源にのみ偏倚せんとする掠奪的農法は己に此地に適せざるは論を俟たず、今や同胞の事業盤石の如く賑路漸く擴張せらる、一時的出稼根性を捨て永住の覺悟を持し着々として適當の方法を講せんか、其利決して尠からざるは吾人の堅く信する所なり、一般の事業家又た此の心あり、當村の前途や蓋し活目に價すべし邦家の爲め慶賀の至りなり、共同團體としてはファイフ農談會ありて、相互の福利増進に努めつゝあり、役員としては會長倉本勇吉、副會長向井新太郎、幹事大橋藤吉、會計中西與吉、書記永井留八氏其任にあり、各自熱誠以て同胞の發展に盡すは實に謝するに餘りあり、而るに其効果遲々として見るべき者なきは、吾人の常に遺憾とする所にして、巷間偶々不振を罵るの聲あれ



ご未だ會て善後策を講ずるあるを聞かず、夫れ共同團體の發展や固より役員の所置如何にあるは勿論なるも會員各自其責任を全ふし、互に扶助誘導し初めて其効果を奏すべく、當村の前途を念ひ同會の隆盛を期する者此覺悟なくして可ならんや。

新築公會堂 農談會に於て豫てより其必要を叫びつゝありし同ホールは、機念々熟し去る十月中工事竣功し、天長の佳節を以て落成の式を舉げられたり、堂は村内の中央に在り、構宇壯大にして優に四百の士を入るゝに足るべく、實に當地發展の一大新現象たらすんばあらず、然れども建築の大は以て誤るに足らず、要は其使用如何にあり總ての集會以外國語學校に使用

するは建設當初よりの希望なりしが、未だ設備全からざるにや其運びに到らず、實の持ち腐れとして嘲笑の的となさるゝこそ肝要なれ。

國語學校 今春福島縣人永井留八氏夫妻來りて此地に農を營み同胞兒童の數少なからざるを見るや、夙に育英の業にたづさはりし氏等は、國語教授の必要を認

め、八月二十日遂に開校の式を舉げ自宅に於て夫人自ら之が任に當りつゝあり、夫人は福島女子師範の出身にして己に幾多の經驗を有し教育家としては得難き人物なり、目下白人學校に通ふ者十四名皆な喜々として樂しく放課後登校しつゝあり、白人學校よりも種々なる便宜を與へられ、特に視學官は我同胞學生に限り日本語學習として月曜日午後の休業を許可せられしとか白人に於て己に然り、況んや吾人同胞たるもの如何で之を等閑に附し去るを得んや、有志家として著名なるは倉本向井中西の三氏最たり。

▲ファイフ農業經營者

姓名	縣名	借地	姓名	縣名	借地
向井新太郎(愛媛)		八〇	三原平四郎(愛媛)		一〇〇
井上孝三郎(同)		六〇	大橋藤吉(同)		一〇〇
田中兼吉(岡山)		四〇	中西與吉(同)		八五
藤田與太郎(同)		四〇	山本吉五郎(同)		八五
吉田藤平(愛媛)		五五	木ノ本芳松(愛媛)		一五〇
寺山宗義(同)		五五	佐々木留次(同)		一五〇
阿部傳三郎(同)		五五	永澤榮次郎(長野)		一五〇

外にモントパーモンに百六十英加(以上野菜専門)

姓名	縣名	借地	姓名	縣名	借地
倉本會六(廣島)		五五	吉岡梅松(廣島)		三〇
坂井太平(同)		四〇	西川熊太郎(同)		三〇

加藤常三郎(廣島)	二五	飯田長太郎(熊本)	一五
寺尾一郎(同)	二五	織方末雄(同)	一五
渡部爲三郎(同)	二二	服部寛藏(同)	一五
流田貞市(同)	二〇	富永常八(同)	一五
流田直市(同)	二〇	西田熊記(同)	一〇
江草舜三(同)	一八	池部金藏(同)	一〇
新見彌作(同)	一五	服部又平(同)	一〇
小畑勇五郎(同)	一五	島田宇太郎(同)	一〇
七百田重市(同)	一五	山本源太郎(同)	一〇
相模房吉(同)	一三	田中初熊(同)	一〇
森島善一(同)	一〇	山中作馬(同)	一〇
岡野菊次郎(同)	一〇	松村壽三郎(同)	一〇
土木戸芳太郎(同)	一〇	矢住常八(同)	一〇
河野甚八(同)	一〇	中島菊太郎(同)	一〇
川本才一(同)	一〇	中島嘉太郎(同)	一〇
横田松太郎(同)	一〇	野田由太郎(同)	一〇
中村金太郎(同)	一〇	藤本辰五郎(山口)	一〇
濱本龜次郎(同)	一〇	浅原壽吉(同)	一〇
近藤駒太郎(同)	一〇	品川爲次郎(同)	一〇
竹原清吉(同)	一〇	藤田常太郎(同)	一〇
小畑卯太郎(同)	一〇	岡本兼助(同)	一〇
石井新太郎(同)	一〇	重本彦三郎(同)	一〇
田村立藏(熊本)	一〇	重本清樹(同)	一〇

岩瀬 秀松	廣島	野菜	三五
井芹巳之次郎	熊本	同	三五
片岡 爲作	同	同	二二
坪倉 保次	京都	同	五五
小西 房吉	和歌山	同	五五
三木 壽一	廣島	同	一〇
川崎 利吉	同	同	一一
倉本 卯一	同	同	一一
今井 彌一	同	同	一五
今井 寛一	同	同	一五
池田 源太郎	同	同	四〇
田村 淺次郎	同	同	四〇
高佐 吾一郎	同	同	四〇
吉本 嘉市	同	同	二五
沼田 久太郎	熊本	同	二〇
南中 梅吉	和歌山	同	一〇
中村 未	熊本	同	一五
福永 多門	同	同	一五
池田 吉平	同	同	一五
小田 乙吉	廣島	同	二五
山本 龜助	同	同	一五
小浦 只二	同	同	二〇
荒重 佐市	同	同	一五

大下 直次	同	同	二〇
新迫 久米助	同	同	一三
恩地 幾一郎	同	同	一六
津田 光藏	同	同	一五
高木 常吉	同	同	四〇
橋國 藤次郎	廣島	同	一一
三上 松助	同	同	一八
西川 松太郎	同	同	一〇
藤田 末次	同	同	一〇
合原 貞平	同	同	一〇
繁野 初太郎	同	同	三七
入江 菊次郎	福岡	同	三〇

▲ケントの同胞

ケントは同じくキング郡に在り、人口二千三百人と稱せらる、エスビー及びビュレット内海電鐵の交通地點にして、シアトルを距ること十二哩の南方、オペラハウスあり、ハイスクールあり、週刊新聞あり、二個所の酪乳製造所ありて繁昌を極はむ。

同地在留同胞を類別すれば。

男 六十六人 女十九人 小兒十四人 計九十九人
 獨立營業者 農三十人、商一人、

藤本倉吉山口	一〇	田中金藏(和歌山)	七
太田小一郎(同)	五	下谷茂平(同)	五
帆足淺吉(福岡)	一三	永井留八(福島)	〇
鹿毛龜次郎(同)	一〇	熊谷吉次(岩手)	一〇
石川瀧次郎(同)	五	高橋京平(同)	五
廣田卯太郎(同)	五	清水治三郎(長崎)	五
小柳常太郎(同)	二六	竹村庄三郎(奈良)	〇
小柳宗太郎(同)	二六	松村由太郎(同)	〇
小島直吉(高知)	一六	荻野正三(滋賀)	一〇
梅原牛吉(同)	二〇	荻野篤藏(同)	二
松澤 森岡(同)	二〇	川崎末吉(長崎)	二
濱口眞太郎(同)	〇	野畑新助(同)	五
中内淺治(同)	〇	山田峯吉(岐阜)	二五
松崎 縁(同)	〇	古川文平(徳島)	〇
堀田又吉(大阪)	二〇	島山兼熊(高知)	〇
馬上松次郎(岡山)	一八	鈴木逸太郎(廣島)	二〇
馬上基市(同)	一八	井上彦市(愛媛)	〇
寺尾音次郎(同)	一〇	羽淵虎松(滋賀)	一七
竹下兄弟(同)	一〇	坂谷信三(廣島)	〇
坂原安松(大阪)	一〇	石田穂五郎(廣島)	〇
竹原勇吉(同)	一〇	秋元甚助(山口)	〇
島田要次郎(和歌山)	三五	横山孫次郎(廣島)	五
岩本嘉四郎(同)	一〇	大塚武雄(熊本)	二

向井 向田(廣島) 二〇一高橋忠次郎(宮城)雜貨商

(三) タユマ地方

▲オリ、アの同胞

オリ、アはキング郡に在り、人口僅かに一百と稱すされど同胞にして同地に於て農業牧畜に従事する者實に百十餘人を算すれば、日本村の稱虚からずである、千八百八十七年創設せられたる一村にて、シアトルを南に距ること十二哩、ケントより北四哩である、二個の製材所あり、其他酪農、野菜に適するところである、今同地在留者を類別すれば。

男八十三人、女十九人、小供九人、計百一十一人
 獨立營業者は四十四人

姓 名	出生地	事 業	土地面積
友貞 重太郎	廣島	野菜及び養鶏	三〇
石井 喜之助	和歌山	馬鈴薯栽培	三〇
杜師 隆造	廣島	同	一〇
土井 角次	同	牧畜	一三〇
原 房吉	同	野菜	三〇
生垣 吾八	同	同	三〇
志鶴 新吉	福岡	牧畜	四〇

▲オリ、ア在住者姓名 (◎印は有妻者)

姓 名	出生地	事 業	土地面積 英加
坪田仙太郎	廣島	日米食料商	九五
橋本仙太郎	同	牧畜	二五
尾上鶴吉	同	雜農	一〇
小畑直一	同	同	一〇
田村仁三郎	愛媛	同	一六〇
田村要藏	同	同	一六〇
濱田順吉	同	同	一三五
山田寅雄	熊本	同	一〇
笹井軍一	廣島	同	一〇
九谷才吉	同	牧畜	八八
藤田富太郎	同	同	八八
向井音助	和歌山	同	八六
古賀與徳吉	福岡	雜農	一三〇
尾崎寅雄	廣島	牧畜	一七
上田光太郎	同	雜農	一七
山中作藏	同	同	三五
今中直躬	同	同	三五
今中關次	同	同	一三
大野龜太郎	愛媛	同	一三
長島實次	熊本	同	一〇

▲ケント在住者姓名 (◎印は有妻者)

丸谷吾六	廣島	同	一〇六
梅田善一	同	同	一〇六
中尾峰吉	同	同	一三〇
玉田順一	同	同	一三〇
加美梅吉	同	同	一六〇
山下重造	香川	同	一六〇
山下新太郎	同	同	一六〇
吉岡吉太郎	廣島	同	一五五
藤田末次郎	同	同	一五五
中西菊造	同	同	一五五
山下伊六	熊本	同	一〇五

▲オプラインの同胞
オプラインはキング郡に在り、人口三百人と稱す、
エヌビト及び電線の線路あり、飼羊・酪農に適す、シア
トルの南方十四哩、ケントの北に當る。
在留同胞を類別すれば
男 四十九人 女 十六人 小兒 十七人
計 八十二人
獨立營業者 農 二十四人 雜 一人

姓 名	出生地	事 業	土地面積 英加
伊阪勉三	山口	牧畜	七六
佐治壽六郎	福島	同	四七
岡本豊太郎	廣島	同	四五
北村榮太郎	香川	同	四五
吉田寅次郎	廣島	同	四三
伊藤豊三郎	愛知	同	四三
平中平作	廣島	同	四〇
内藤理石工門	同	同	四〇
長田敏之助	山口	同	二七
道平政一	廣島	同	二五
上本丈四郎	同	同	二五
石野榮七	熊本	同	二二
山下實平	同	同	一七
津留崎與平	福岡	同	一五
沖本寅市	廣島	同	一五
藤井富市	山口	同	一五
田上末太郎	熊本	同	一〇
道ヶ原豊吉	同	同	一〇
竹下貞五郎	同	同	一〇
江口仲吾	同	同	一〇

▲オプライン在住者姓名 (◎印は有妻者)

姓 名	出生地	事 業	土地面積 英加
山西彌七	廣島	雜農	一〇
新川力太郎	熊本	同	一〇
和田清太郎	同	同	一〇
松平岩藏	廣島	同	一〇
會長 權藤宗七	福岡	會計	一〇
權藤宗七	同	同	一〇
武田由太郎	同	同	一〇
荒牧彦太郎	熊本	同	一〇
荒牧三太郎	同	同	一〇
荒牧重太郎	同	同	一〇
井上敬太郎	同	同	一〇
森山信平	同	同	一〇
松本久藏	大坂	同	一〇
山田松治	熊本	同	一〇
武井惣助	福岡	同	一〇
小山龜太郎	廣島	同	一〇
近森正孝	高知	同	一〇
岩田良太	島根	同	一〇
高野宗平	愛媛	同	一〇

▲ベルビニュー協農會
ベルビニュー地方在住者姓名

の借地をなす、又山口縣人村本伊勢松は苺の耕作に従事す。
 ベーシヨン島 ビーゼット内
 海の小島にして苺類の特産地と稱せらる、和歌山縣人榎本栢之助二十英加の借地をなし、其他十余人在留者は約百英加の借地耕作をなす。
 ピアラツプ タコマ地方ハツ
 プス及果物生産地にて岐阜縣人山田峯吉二十五英加の借地をなし、苺及果物を耕作す、其他數人の在留者あり。
 サムナー タコマ地方に在り
 在留同胞約五十人、滋賀縣人岩崎安吉の二十七英加を借地せる外十數名の在留耕作者あり。
 サウスパーク シアトル附近
 多數同胞の在留者あり岡山縣人久安龜一、廣島縣人兼富槌一、山口縣人東廣助の共同にて十八英加に耕作及び牧畜をなす。



社会科展ムハケンリベ

ポイントレパート
 シアトル
 エヴレット
 アナコーチス
 セミヤム
 プレイン
 アイランド
 四個所

ベリンググハム市はワチカム郡に在り、シアトルの北方九十八哩、ベリンググハム灣の東岸に在り、人口三万八千、製材・漁業・鑛詰等は其重なる生産物にして其他種々なる生産品を有してゐる、就中鑛詰業は毎年約三千万箱を製出して合衆國中新業の優なるものである。
 鮭漁獲期は例年六月より開始せられて十月頃を終る、市中に四個の大鑛詰會社あり、年々二三百人の同胞を雇はるのであるシアトル・ベリンググハム間、知名の鑛詰會社を擧ぐれば。
 ベリンググハム 四個所
 プレイン 四個所
 アイランド
 セミヤム
 アナコーチス
 エヴレット

(五) ベリンググハム市

姓名	出生地	事業	土地面積 英加
會長 古川 金藏	熊本	副會長 緒方 萬藏	七
會計 沼本 徳夫	熊本		七
古川 金藏	熊本	野菜	七
緒方 萬藏	熊本	野菜、苺	〇
島田 三男喜	同	苺	〇
島田 百々喜	同	野菜	〇
松下 謙治	同	野菜、苺	三
原口 作藏	同	野菜	〇
合志 松太郎	同	苺	〇
沼本 徳夫	岡山	同	〇
廣高 辰三郎	廣高	同	三
山極 啓吾	長野	同	一
瀧崎 保	同	同	九
椋本 藤太郎	福岡	同	五
阪上 次郎吉	和歌山	同	五
中岡 俊太郎	山口	同	〇
田原 峰一	廣島	同	五

梶谷 永次郎	愛媛	苺、野菜	一〇
兒玉 兼治	北海道	苺	一五
林 平次郎	岐阜	同	五
山内 丈七	熊本	同	一三
石川 洋六	山梨	同	一〇
奥村 順太	熊本	同	一〇
加藤 嘉太郎	同	同	一〇
土塚 光雄	同	同	一〇
寺田 勝平	同	同	一〇
服部 熊太郎	岡山	同	一〇
神田 一郎	岡山	同	一〇
村上 金一	同	同	一〇
佐々木 勝成	東京	同	一〇
日暮 正治	同	同	一〇

(四) 各地在住者

トーマス ケント附近にして牧畜及び野菜類の耕作に従事する同胞約百人と稱せらる、熊本縣人井芹正元氏は十余年前より在住して牧畜に従事し、三百余英加外に労働組合は目下當地に移されあり

ポートタウンセンド ポートウキリアム

(以上各一個所)

市内在留の同胞は約二百名にして、獨立營業を類別すれば。

- 商店 三 玉突場 二
- 旅館 二 洋食店 五
- 日本料理店 二 理髮湯屋洗濯 四
- 外に雜業數軒

尙ほ附近に日米肥料製造會社あり

(六) エヴレット市

エヴレット市はスノーマン郡に在り、シアトル市を距ること北方三十三哩、ビューゼット内海の中央に位して、鐵道の交通頗る至便、港灣又良好にして製紙製材漁業工業等追次發達してゐる、市の人口は約三万にして在留同胞又尠からず、就中靜岡縣人佐藤信三郎氏は任侠の名西北地方に響いておる。

(七) アナコーテス市

アナコーテス市はスカチト郡に在り、人口六千、シアトルを距る北方八十哩に在り、三個の製材所、三個の箱製造所、六個の銚鐵詰會社、二個の鱈漬會社あり、農業に適せざる所なれば同胞の在住者は冬期は十

名位夏期は約三百名の漁業勞働者あり、廣島縣人中尾丈作鱈漬製造所のフオーマンとして他の同胞と共に就働してゐる。

第七節

(一) ノースヤキマ市

ノースヤキマはヤキマ郡に在り、人口約二万ワシントン州の中央部に位し、キヤスケード山脈の東麓廣大なるヤキマ平原の中心點たり、シアトルを距ること百六十哩、スポーケンを距ること二百三十五哩、シアトル・スポーケンの間に於て最も繁昌の地である。

市内に五箇の銀行あり、三箇の英字新聞あり、郡役所、裁判所、州立共進會場あり、畧ぼ其程度を窺ふに足るであらう、市長アンバースター氏は同地の名望家にて銀行の頭取たり、日本人に對して頗る好意を有す。

(二) 生産

ヤキマ郡一帯は、果物・馬鈴薯・ハツプス・其他殆んど耕農に適せざるものなし、就中ヤキマ林檎と稱するはオレゴン林檎と對峙して遜色なしと云ふ、灌溉の便殊に宜しく更に郡會に於ては多額の灌溉費を可決し目下

アバト ノースヤキマ

七百二十英加

百七十六英加

シラ 八十英加

▲日本人團體

ノースヤキマ協和會と稱するは在留同胞を以て組織せし團體にして、其設立は明治三十六年四月に設立せられたる青年同志會なるものが、同年十月日本人會と改稱せし當時、實業者間に設けありたる實業同志會と合併し、茲に協和會を成立せしものにて、實に明治三十九年二月なりき、會長は阪井商店主阪井吉魯氏である。

別にノースヤキマ青年俱樂部あり、旭新聞支社は構鎌郎氏主任たり、北米時事支社は鞍立圭主任たり、市内營業在留者の姓名は別項姓名録に在り。



着々工事を進行しつゝあり、されば早天打續きて空氣乾燥すとも、作物に害を及ぼすことなし、ハツプスの如きはワシントン州に於て生産せらるゝ大部分はヤキマ平原より生産せらると云ふ。

(三) 在留同胞現状

ヤキマ郡全体に在留する同胞の現状に就て親しく本社調査するところによれば、總數三百五十餘名にして内百五十餘名はヤキマ市内に住し、他は地方に散在す、内女子二十六名、小兒十人なり。

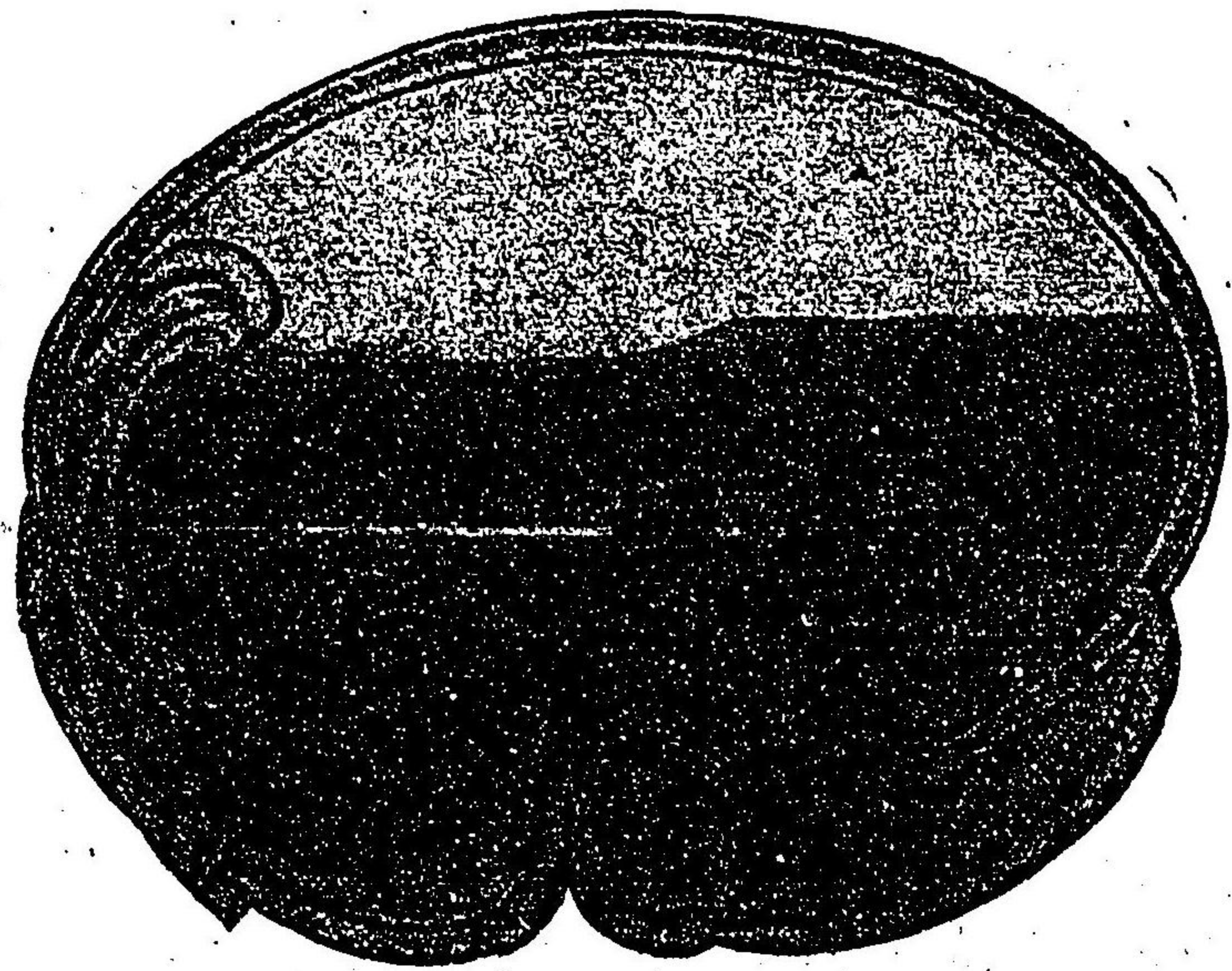
同地方に於ける氣候良好なるが爲か、本年は未だ一人の死亡者を見ず、二名の出産者あり、更に發展の餘裕綽々たるを以て同胞の來住するもの續々たり、同胞が現に耕作せる土地の面積は一千三百〇八英加にして、其内譯は

タバニシユ

三百三十二英加

頗るよし、同市附近には土人の所有する未開地七万余英加あり、在留同胞姓名は左の如し。

姓名	出產地	事業	土地面積 英加
菊地仁三郎	岩手	果瓜、葱	八〇
江藤久作	静岡	果瓜、葱	八〇
谷口與八	廣島	ヘー及野菜	二二〇
小林爲次郎	廣島	ヘー及野菜	二二〇
高橋一登	廣島	果瓜、葱	二〇
高橋峯三	廣島	果瓜、葱	二〇
山崎與市	廣島	果瓜、葱	二〇
松下安太郎	兵庫	ヘー、果瓜、野菜類	八〇
松下省三	兵庫	ヘー、果瓜、野菜類	八〇
松本健司	兵庫	ヘー、果瓜、野菜類	八〇
牧野禎一郎	和歌山	西瓜及牧畜	四〇
廣里富助	和歌山	西瓜及牧畜	四〇
清水登之	栃木	ヘー及牧畜	四〇
高木吉郎	福島	ヘー及牧畜	四〇
鈴木吾造	岐阜	果樹園	八〇
富吉文次郎	廣島	果瓜及芋	六〇
伊藤三吉	福岡	果瓜、野菜	三〇
市橋多藏	滋賀	果瓜、野菜	三〇
大谷舛吉	廣島	芋、コーン	四〇
阿部松吉	岩手	苗木會社同胞主任	四〇



ノースマキマの酒蒸光景

(四) ノースマキマ市附近の農業者

姓名	出生地	事業	土地面積 英加
石川君太郎	神奈川	牧畜、養鶏、野菜	七
石川津治	神奈川	牧畜、養鶏、野菜	七
土井和三郎	岡山	野菜	七
岡常吉	和歌山	果園	一〇
山崎豊吉	同	牧畜及野菜	八
一木一衛	同	牧畜及野菜	八
古田一平	熊本	馬鈴薯及野菜	二六
宮本平一	廣島	野菜	七
藤田作市	同	野菜	七
藤田徳一郎	同	野菜	七
鈴木和佐之丞	同	野菜	七
石川野夫	神奈川	同	六〇
宮川嘉六	廣島	同	六〇
戸田吾作	滋賀	同	二〇
谷久保	和歌山	同	一八

(五) タバニシユ市の同胞

タバニシユはノースマキマを距る東方十九哩に在り
エヌ、ビー線路の一市にして、人口約七百、製材所あり
週刊新聞あり、農業果園を生産の主とす、同胞の勞働

及び獨立營業に従事するもの約七十餘人、多数はワシントン苗木會社に就働す、市内同胞を類別すれば。

- 洋食店 坪井國三郎 (神奈川)
- 玉突場 堀田清一郎 (廣島)
- 支那料理 板崎義雄 (同)
- 理髮業 辻田八百藏 (岡山)
- 旅館業 村上清左衛門 (山口)

▲市外農業者

姓名	出生地	事業	土地面積 英加
港谷末吉	山口	ヘー及馬鈴薯	八〇
中原清之進	同	芋及葱	三〇
伊森省治	福岡	麥及芋類	八〇
吉岡重藏	熊本	同	八〇
山本喜一郎	廣島	同	八〇
西畑四郎吉	和歌山	芋及葱	六〇

(備考) 本市は近來發展しつつある新開地にして
將來頗る有望なり、附近には土人所有の
未開地なり。

(六) ワバト市の同胞

ワバトはノースマキマを距る十二哩の東南方に在り
在留同胞は約三十五名、總て農場に就働し白人の氣受

(七) マプトン及セーラ地方

タツパニシユ市を距る十八哩、何れも近來開墾せられて發展の域に進みつゝあり、上野幸次郎廣島縣人、氏本正二福岡縣人組合にて洋食店を營む、他に約十名の同胞労働者ありと云ふ。

セーラーはノースヤキマ市の北方四哩に在り、馬鈴薯及葱類の生産地として著名なり、同胞農業者は別記の如くなるが、農季に至れば四五十名の就働者あり。

永田 某	山口	葱耕作	四十英加
桑田 三島	吉田	同	三十英加
脇 本	熊本	同	十英加

(八) 巴沙郊

位置及人口 華聖頓州の東南部、コロムビヤ河とスチーキー河と合する三叉點に在り、人口畧四千を有す。

交通及氣候 北太平洋鐵道の幹線はバスコ及ケチウツキにてコロムビヤ河を横斷し東西に走り、ワラワラペンデルトン及ワルラ・デートンの支線はバスコを中心として南に延び、スポーケン・ポートランド・シヤトル線は、スポーケン・ポートランドを聯結せり、尙ほノースコースト線はバスコを距る二十哩の上流の幹線と分れてケチウツキに走り、コロムビヤ河を横斷してワ

ラワラのガーデンシチトに達す、更に河流の交通は現時バスコをターミナルとし、上流はブリエストラビツドに、スチーキー流域はアイダホ州ルウキストン市に及ぶも、コロムビヤ下流のシライロ奔流の開墾工事 工費四百万弗政府事業) 數年ならずして完成の曉には太平洋との交通容易に開かるべし、現今四五の汽船は日々上下し荷客運輸の任に當れり、氣候は盛夏百度を上ることあるも冬季は非常に温暖にして快晴なり、沿岸地方の如く霖雨に困めらるゝことなし。

物産及灌溉 目今は河川の沿岸を除くの外農産物の特に記すべきものなきも、來年三月頃バスコを中心とせる五千英加の灌溉工事完成せんには、一望無限の野は忽ちに農園と化し、農産物の將來見るべきものあらん、殊に葡萄・林檎・セロリ・苺・茄子・馬鈴薯等に適したる土壤なれば、年を重ねる毎に莫大なる農産物を得るは隙なりとす。

市街の發達 僅々四年前には微々たる寒村なりしバスコが今日非常なる速力を以て發展しつゝあるは、全く交通機關の發達と灌溉工事の起工に原因す、殊に東部の資本家が迅にバスコ地方に着目し、土地の位置と交通の將來とを慮り「ホールセール・タウン」として計畫しつゝあると見れば數年ならずして長足の發展をなすや期すべきなり。

同胞の發展及將來

同胞の増加 昨年二月の頃東洋貿易會社が支部を設くるまでは、同胞の發展上別に記すべき程のことなかりしが、一度労働者散集の中心點となるや、同胞の在住するものに月に増加し、同年七八月の頃には獨立營業者の二三を見るに至り、爾來同胞發展は左の表に依り瞭かなり。(四十二年十一月調)

人口	獨立營業	投資額	不動産土地	家屋
男 八二	一	九、二〇〇	三、六〇〇	五、〇〇〇
女 一〇				

在留者の數と獨立營業者の數と比し更に不動産投資額と對照すれば、如何にバスコの同胞が眞面目に發展しつゝあるを明かにすべし。

同胞と團體 昨年四月日本人會の組織成り、現今五十余名の會員を有し、在留同胞のために盡瘁せり、目今の役員は左の如し。

會長 中島勝治 幹事 古賀重吾 會計 武内保太郎
 評議員 藤本柳一 松本春吉 田邊頼示 森川吾市
 同胞と市民 バスコの如く在留同胞と市民との間の圓滿なるは稀れなり、これ同胞が爾來勤儉克己體面を維持しバスコ其もの、發展に貢獻しつゝあるは、至大なる原因なりとす、加之不動産に投資し土地の將來にて己れが將來を占はんとする永住的同胞の多きは益々市民と同胞との聯絡を美妙ならしめ、且つ彼の思むべ

き醜業婦の隻影を見ざるは確に同胞の位置をして高尙ならしめ居れり。

同胞と農園 灌溉工事落成の上は五千英加の沃野は同胞の來り耕すを待ちつゝあり、其農産物の早作(シヤトル地方より苺の如きは二十日餘早し)と交通の至便等總て農園成功の要件一つとして備はらざるはなし今バスコ附近の地價を擧げんに。

一英加に付	一ロットに付	
不灌漑地	市街商業區域	邸宅地
三十五弗	百五十弗	千五百弗
百弗	三百五十弗	五千弗
		五百弗

リースは五ヶ年以上の契約容易なれば永住者は至便なりとす。

同胞バスコ在住者姓名

高橋久次郎 田岡辰次郎 松本春吉 武内安太郎
 豊川虎一 金刺政市 神花初吉 酒井利太郎
 高橋作太郎 田邊頼示 北山卯平衛 吉村直次
 藤本柳一 奥川成太郎 疋田辰彌 中島勝治
 山内淺一郎 森 作藏 片山光造 古賀重吉
 吉野福藏 森川吾助 小森政光 白木治郎吉
 谷川倉太郎 田中茂吉 齋藤重四郎 喰田慶資
 土井留次郎 東山安松 西村與三郎 上原田喜市
 佐藤忠雄 田口兵一 田原大藏 中島ス、

東部ワシントン州東部オレゴン州のコロンビヤ流域及びアイダホ州のステーク流域は、エンラント・インバイヤと稱し、西北部地方は有名なる嶺山區域にして、其他は一茫沃野千里とも云ふべき一大平原なり、此の地方よりは礦物・製材・穀類・果實等の産出夥多にして、殊に麥の如きは太平洋沿岸中最大のものなり、今數字を以て之を表せば。

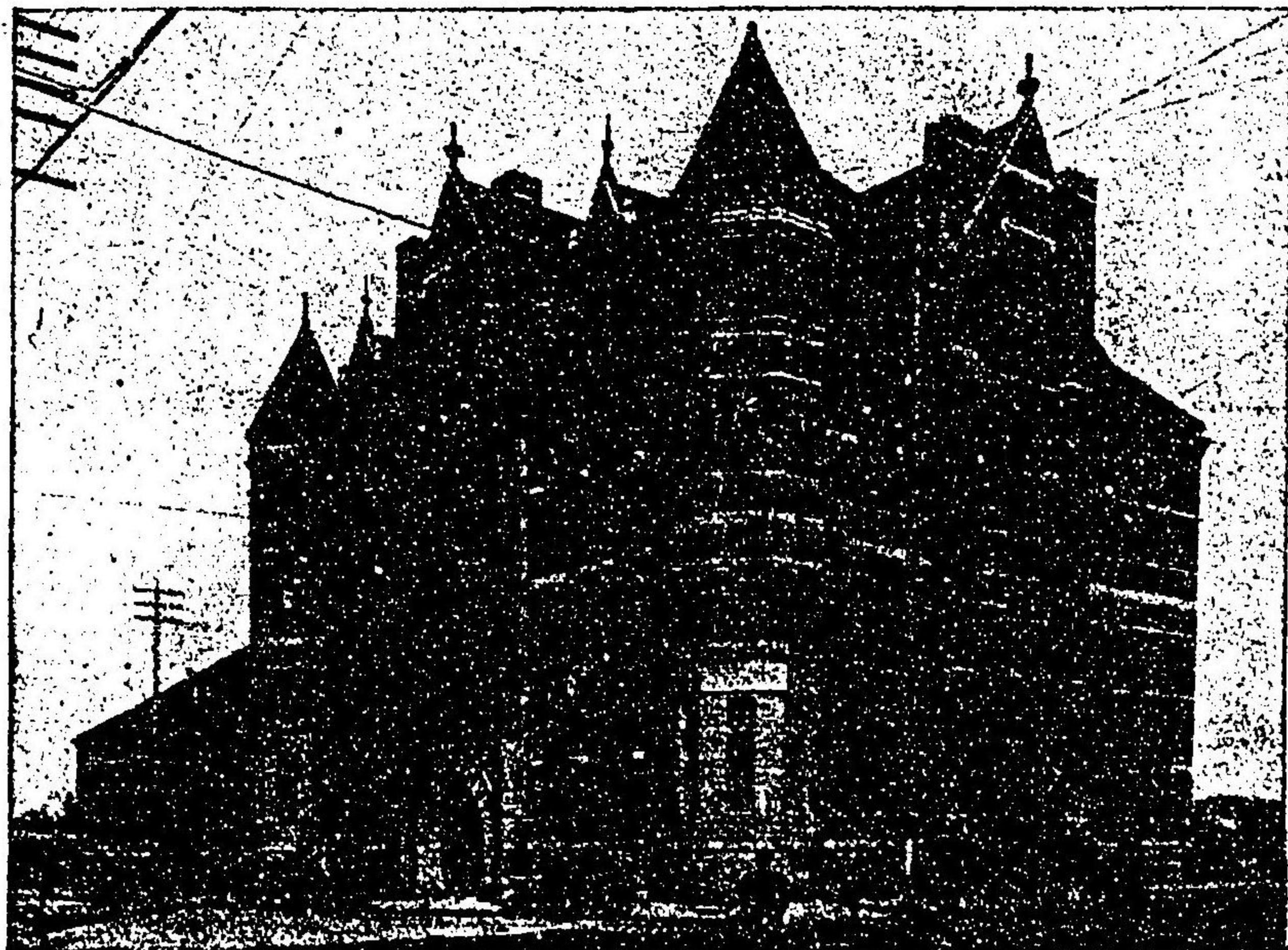
礦物採掘高 四千万弗
麥收入石數 七百二十六万八千百石

(一) 産業

エンラント、インバイヤの首都たるスポーケン市は、ワシントン州の東北に位し、シアトルを離ること三百七十哩の所にして、アイダホ州に接近せる人口十三万二千八百有余の大都會なり、タコマ・シアトルを起點とせる大北・北太平洋の二鐵道・オー、アル、エン・エヌ、ビー・エン・イス、アイ、エン及び其他の鐵道・電鐵等合せて十三線の集合地點にして、其の如何に四通八達交通の便利にして而も要衝の地たるかは以て知るを得べし。

第八節

(一) スポーケン市



スポーケン市 シチーホール

廣田市吾 藤本仲衛門 中島勝壽 松原兵太郎
中村東吉 森 カヅエ 田尻慶三 松田實太郎
山内淺一郎 葉田代政 市戸山竹市 片山フデ
和田耕作 石原房次郎 大角 潤 西村虎市
中山庄吉 小野俊雄 龜井久清 湊 岩太郎
林田初太郎

(九) ワラワラ市

ワラワラ市は人口三万を有する州内知名の市にして鐵道はオーアル、エヌ及びエヌ、ビー鐵道の交通あり、市内に三個の英字日刊新聞、四個の週刊新聞、十六の寺院、高等學校、五個の宗教學校あり、數個の器械製造所、三個の小麥粉製造所、五個の銀行、州立監獄署其他機關の供はらざるものなし。

東南部ワシントン州の中心にして、附近に廣大なる麥の産地なれば、穀類小麥の取引所と稱せられ、頗る繁昌を極めておる。

同胞の在留者は約四十余名を算すれども、獨立營業たるもの尠し。

(十) ボムロー市

ボムロー市はワシントン州の東西隅カーフィールド郡に在り、人口約二千、コルハクスを距る南方四十二哩



ケンイアルピカスラア 市沙

七個の寺院あり、公共學校、二個の銀行、市立水道道會社あり。

同胞の在留するもの市内に八人、附近農園に十三人其他約十人ありと、島内民松(大阪)、古賀真馬(福岡)組合にて洋食店を營み居れり、昨年の賣上高は一万二千余弗なりしとぞ。

果實採收額 千四百萬弗
 其他農産額 千二百二十五萬弗
 ス市地域伐木 五萬貨車
 同上 噸數 十二億五千噸
 同上 價格 千八百萬弗

(三) 商業の中心

交通機關が完備して運輸に便利なるを以て數千萬英町の沃野より産出する穀類果實及び其他の農産物が茲に輻湊し又た礦業地域に接近せる故に是が商業の中心點となるは自然の理と云ふべし、左に本年二月調べの昨年度統計を擧ぐれば。

十銀行積立金 二千四百三十八萬二千弗
 銀行交換高 三億七百七十九弗
 同預金高 二千五百萬弗
 建築家屋數 二千二百二十七戶
 家屋建築費 五百九十二萬七千弗
 日常製作品 六百萬弗
 市有不動産 千五百七十八萬七千弗
 三會社電力 八萬八千馬力
 電鐵延長線 四百五十三哩
 電話使用數 一萬七千九百二十臺
 就學童數 一萬七千六百三十九人

當市兵營坪數 四百二十七町一反步

(四) 糖根

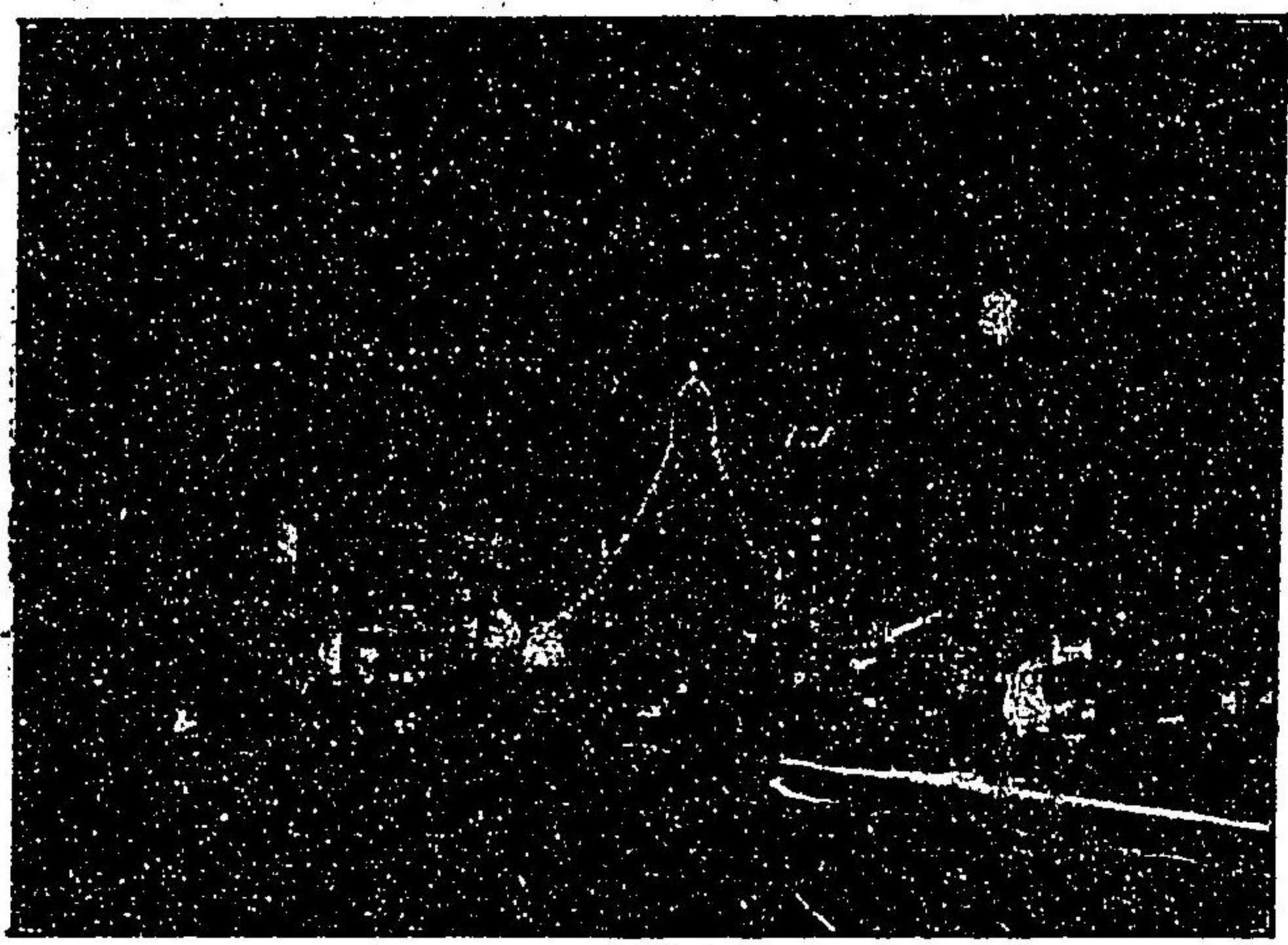
當市同胞が今日まで發展し來りたる原因に就ては幾多の理由あるべしと雖も、糖根働きは其の主なる一なるべし、明治三十四五年頃ス市附近の糖根生産地としてはモスコフ・フエヤフエルド・オクスデール・レイトウ・ラビル及びウエブル等にして當時是等の地方に就働せる同胞は百五十人内外なり、糖根働きはマビキ草取り及び大根拔きの二期とし、マビキ草取りは成育期に於ける働きにして一定の期限内に終了せざれば收穫の上に多大の影響を與ふるを以て最も迅速を要するものなり、是れ白人労働者に適せずして敏捷なる日本人の性情に適するものなり、マビキ草取りは五月初旬より七月中旬にて終り、此間四十日位にして其の賃銀は百二十弗なり、大根拔は十月初より十一月中旬にて終り、其の賃銀は八九十弗なり、現今は糖根の生産地はウエブル・エーストフアム・ウエストフアム及びコルピン等にして高木新太郎、岡本三男、小倉石之助の三氏是れが請負業者たり。

(五) 同胞の移住

同胞の當市に移住したるは十七八年前のことなるが

當時にありては數ふるにも足らざる程なり、明治三十二年伴氏の事務員高木新太郎氏が、オー、アル、エン鐵道及びウエブルの糖根に労働者を供給したるものなるが、ポートランドに歸らずして當市に移住することとなり、一方又た東洋貿易會社支部設置と共に同胞の數は茲に著しく増し來り、一九〇三年には牧師鶴田源七氏の來市と共に美以教會の設立を見るに至り、當時同胞の數は六十人許りなりしが、現今は定住者二百人内外にして、市外附近の在留者を合すれば四百人近くはあるべし、而して獨立營業者の數は四十八軒の多きに達せり、寔に長足の進歩と云ふべし、今之れが營業別を掲ぐれば。

洋食店 一二
 洗濯屋 四
 理髮店 二
 理髮洗濯及風呂 三
 雜貨店 三
 旅館 五
 美術店 二
 寫真屋 一
 豆腐屋 一
 評議員 神戶驥三郎
 同 小西荒太郎
 同 川島昇



ス市電氣裝飾

請負業 三
 醫士 一
 齒科 一
 魚屋 一
 運送業 一
 洋服店 三
 日本料理店 三
 煙草玉場 三

(六) ス市實業俱樂部

ス市同胞は明治四十一年二月十日日本會を解散して、新に實業俱樂部を組織す、會頭にはス市商業會議所の會員なるを以て對白人との社交最も圓滑にして、我が同胞の享受する利益又た尠ならず、目下の會頭役員及び評議員は左の如し。

會頭 藤田德太郎
 副會頭 高木新太郎
 理事兼書記 中村久吾
 會計 神戶驥三郎
 評議員 若桑信太郎
 同 正阿彌寅男
 同 栗谷松三郎

市を以て其中心點となす、州内を交通する鐵道は。

- アストリア及コロムビヤ河鐵道
- 中部オレゴン鐵道
- クニスベール、ロースバーグ鐵道
- ゴープル、チハレーム鐵道
- コーパリース、東部鐵道
- グレート南部鐵道
- インデペンデント、マムモス鐵道
- クラマスレーキ鐵道
- フツド山鐵道
- 北太平洋鐵道
- オレゴン及び西南部鐵道
- オー、アール、エス鐵道
- オレゴンショートライン鐵道
- 太平洋東部鐵道
- 太平洋鐵道
- ポートランド西南部鐵道
- ポートランド電燈鐵道
- セーラム、フオール市鐵道
- 南太平洋鐵道
- セリタン、ウキラミナ鐵道

(三) 産業

オレゴン州に於ける産業の重なるものは森林業にして彼のオレゴンバインと稱するもの亭々として天に聳ゆるの光景は、殆んどオレゴン州を代表するが如し、製材所數ヶ所ありて盛んに歐州及び東洋に輸出せらるる即ち千九百〇七年の産出額は二十億呎にして、其價額實に三千万弗に上りたりと、鑛山及鑛業は多く世に知られずと雖も、東部及南部オレゴン州には鑛山跡からず、水産及び漁業はワシントン州に續いて多額の産出がある、就中コロムビヤ河の鮭は品質良好の評あり、千九百〇七年の統計によればオレゴン州の鮭産出高は約三十三萬餘噸である、牧畜業は州内何れの土地にも適して頗る盛大である、農産物は之又産業中の重なるものであつて、穀類に次いで果實野菜が盛んに生産せられる、製造業も近來著しき進歩をしてゐる、要するにワシントン州が近年盛んに發展するに就て、當州の發展は西北部に於て看過せられてゐる傾向に見ゆるが實質に於ては着々發展向上の域に進みつゝある。

(四) ポートランド市

ポートランド市はコロムビヤウキラメット二大河の合流點に在り、太平洋海岸を距ること東方一百哩。

コロムビヤの大河に沿へるを以て海運至便、又同河の沿岸に疏くところ河口の一市アストリアには、ポ市アストリア間の鐵道あれば、陸運も又至便である。市の面積は四十五方哩人口二十五万五千を有す、オ州が華州と分離して後七年、千八百六十年には人口僅かに二千に足らざる一寒村であつた。

最近の統計によれば、ポ市よりの輸出貿易は千六百余万弗で、輸入總額は二百六十三万余弗である郵便局の切手賣上高は六十八万余弗で、爲替金高は一千百余万弗である。

其他建築の壯大にして年々増加し行くこと、水道及び市内交通の便宜なること等、紙數限りあるを以て之を省畧することにす。

(五) 同胞の現狀

ポートランド領事館は、從來シアトル領事分館なりしが、昨千九百八年九月領事館を設置せられ、最初の領事として沼野安太郎氏赴任せられたり、其管轄區域



はオレゴン・アイダホ南部・ワイオミングの三州なり。書記生は秋州都三郎氏にして、近々更に一名の書記生を増任せらるべしとなり。

公共団体として組織せられあるものは。

- オレゴン州聯合協議會
- 日本入聯會
- 會長 下村 眞勤
- 副會長 若林 性隨
- 幹事 高橋 光顯
- 會計 松島 茂三郎
- 零 五 會 岡山同志會
- 廣島縣人會 農業同志會
- エボース同盟會 土 曜 會
- 防長同志會 藝備協會
- 東供樂部 山口縣人會
- ▲宗教團體
- 美以教會 藤井牧師
- 佛教青年會 若林開教師
- ▲婦人團體
- 婦人茶話會 婦人談話會
- ▲商業組合
- 蜂谷 長谷川 伴 仁 熊 染川
- 松島 古屋 小路各商店

旅館組合 湯屋組合 料理屋組合
飯屋組合 床屋組合 日本人醫會

▲娛樂機關

體育會 野球俱樂部 記者俱樂部
庭球俱樂部 學生俱樂部 風土會(文學)
寫真俱樂部 曙座(歌舞伎) 蓄微團(新演劇)

▲地方團體

清和會(セーラム) 互益協會(風土河)
アストリア日本人會(アストリア)

▲新聞業、會社

中央日報 社主 阿部 豊治
旭新聞支社 主任 福田六右衛門
北米時事支社 主任 上本 憲隆
哥倫比亞殖産會社 社長 下村 眞鋤
大和薪炭會社 同 伴 蜂谷 証吉
伴製材會社 同 伴 新三郎
三井物産出張所 永島、五條

(六) オレゴン州の同胞

オレゴン州現在留同胞は約四千人と稱せらる、内一千人はボ市内に在留し、其他は各地の農園及鐵道漁業等に從事す、ボ市在留同胞は別項姓名録に記載するこ

と、なし、地方に於ける獨立自營者、農耕者を類別すれば。

▲アストリア

林旅館及玉突場 坪井旅館 山田洋食店
日の出料亭 日本湯屋
其他五六軒の洋食店等あり

▲フッドリヴァ

安井兄弟商會 仁熊支店 吉成日本飯屋

▲ゼ、ダーラス

畑玉突場 渡邊旅館 垣洋食店

▲セーラム

青木洋食店 森屋雜貨店 碓井支那そば屋

▲ペーカシーチー

新井卓一、安井源一組合洋食店 不田商店及旅館

▲ラ、グラント

溝口商店及旅館

▲ベンデルトン

平岩商店

▲ベール

高原丈平洋食店及洗濯業

▲オンタリオ

眞弓五郎、阿部某洋食店

▲モンタピラ地方農業者

姓名	耕地面積	姓名	耕地面積
山田農園	二〇	渡邊農園	八〇
川本彌吉	八〇	脇本農園	三〇
堀和農園	四〇	大塚農園	二七
横田農園	三〇	古益林藏	五〇
吉田農園	二五	重本惣一	二五
河野農園	二三	松川伊藤組	二〇
西本農園	二〇	安藤菜園	二〇
代田金吾	二〇	橋爪農園	二〇
増原勘一	一五	鈴木菜園	一五
有働菜園	一五	宮崎勝馬	一五
小川農園	一三	田林貞一	一一
川本音次	一一	野田順太郎	一一
吉富助藏	一一	沖田辰次郎	一一
紫藤重太郎	一〇		

▲トラウトデル地方農業者

姓名	耕地面積
宮本益次	四七
藤井良八	四二
久我藤一	四〇
青木安太郎	二五
海野富吉	二〇
大川農園	二三
尾崎虎雄	一〇
片山豊元	四〇
吉田大五郎	三五
星子農園	三五
三浦梅次	二〇
松浦農園	八

▲オスワゴ地方農業者

畑 朴 二五 増永絶太郎 三五
野尻己之十 二五

▲ヒルスデル地方農業者

山田良助 外二〇〇 大野農園 四〇
元岡聰明 名二〇〇 牧野伊三次 三〇
吉野農園 三六 角田梅吉 二〇
末松藤次郎 三〇 小林金三 二〇
中島松太郎 二〇 遠藤頼太 一〇
松島近吉 一五 吉備農園 五
戸部松太郎 一〇

▲ピバートン農業者

伏見、難波 農園 六〇

▲グレシアン

渡邊貞助 一八

▲オレゴンシチー農業者

金谷雅一 三五

▲メリオン、チヌ郡農業者

福田金三郎 五〇

▲インデペンデント農業者

三苦長太郎 一〇〇

▲フワド河附近オーダー農業者

綿貫、矢櫃組 果園 三〇

セーラム市はボ市を距ること南方五十
八哩、南太平洋鐵道線とボ市間に電氣鐵道の交通あり
州廳所在地にて監獄署あり癡狂院あり感化院あり神學
校あり、市の機關完全に具備せられておる、此市附近
は總て農園にて就中ハツプスの多大なる生産あり、日
本人在住者は多數ならざれども、農季には多數同胞勞
働者入り込み來る。

ユージエン市はボ市の南方百二十三哩、オレゴン
大學所在地(但し醫科、法科は便宜上ポートランドに
在り)にして、セーラムに次ぐの市街なり、同胞の在
留者は僅少なれども多くは家内の労働者なり。

アストリア市はボ市を去ること百哩の西方コロムビ
ア河の河口太平洋岸に在り、毎日ボ市との間に汽船便
あり、又アストリア・コロムビア河鐵道は二回宛往復す
市の重要生産は漁業にして多數の鐘詰會社あり、漁期
は同胞労働者約三百人以上就働す。

グレンシアム市はボ市を距ること十五哩南東方電車の交通
あり、農業及び伐木事業に同胞の在住するものあり。

トラウトデール市はボ市を距ること十八哩の東、オー、アー
ル、エヌ鐵道と電車の便あり、近來此の附近が野菜耕農
に適せるを以て、同胞の事業をなすもの多し。

(七) 地方都市概要

フッドリグ市はボ市を距ること六十六哩の東にして、
オー、アル、エヌ線のコロムビア河沿岸に在り、林檎及
莓の名産地にて、同胞の農業に従事するもの尠からず
夏季は約三四百人入り込み來ると云ふ。

ゼ、ダラス市はフッド河の東十八哩に在り、ボ市ベ
ンデルトン間の繁昌なる市街にして、同胞在留者多か
らざれども將來發展を期するに足る。

ペンデルトン市はボ市の東二百三十一哩、ワラワラ
及びスポーケンに赴く鐵道の分岐點にして、都市は頗
る立派なるところなり。

ラグランド市はボ市より三百〇五哩、大市街にはあ
らねど此市附近は砂糖大根の生産地を以て、其季節
には同胞の就働するもの多し。

ペーカリー市はラグランド市より約五十哩の東にして
東部オレゴンの最も繁昌の市街なり、同胞の在留者は
多數ならざれども、何れも獨立營業をなす。

爲野、平澤組	同	一八
▲マウントフッド地方農業者		
沖田、村中組	同	二五
▲デー農業者		
森岡英彦	果園	五〇
▲クラフバー農業者		
小崎仁四郎	果園	二七
三好片山外一名	同	二〇
伊丹朝次	同	一〇
森芳右衛門	同	一〇
更井、城戸組	同	

◎ボ市領事館に届け出たる同胞生死數
(明治四十二年一月より同九月末日に至る)

男	出生	死亡
二十三人		二十六人
女	出生	死亡
三十四人		七人
計		三十三人



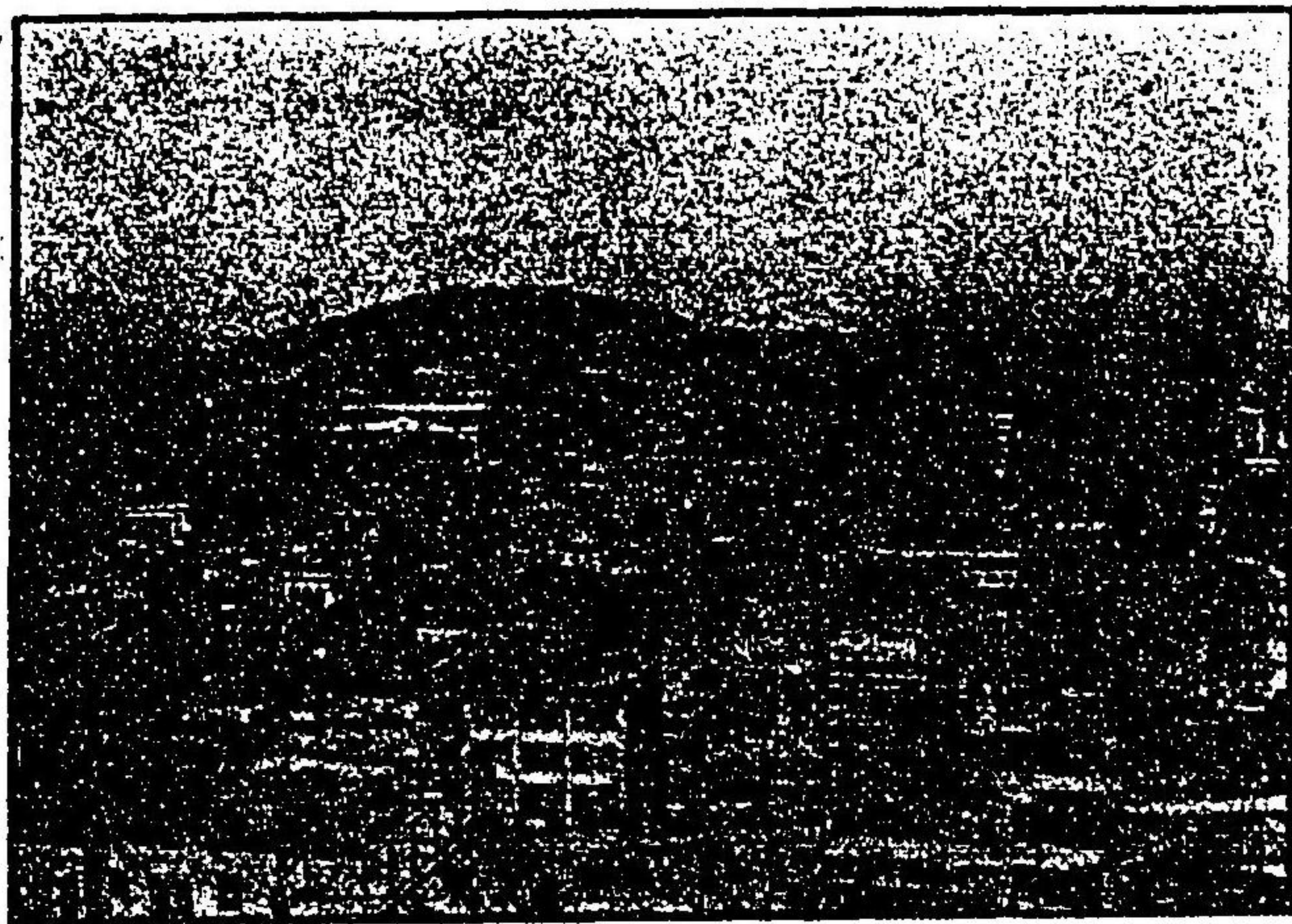
ベリグム製粉所

第十節

(一) カリホルニア州

太平洋沿岸中部に延々たるカリホルニア州の境界は北緯三十二度二十分より起り四十二度に亘る細長形の州にして、東はシーラチバダ山脈を越へてチバダ、アリゾナ州に境し、北はシスキュー山脈を以てオレゴン州に對し、南はメキシコ國に隣りて其面積十五万八千三百六十方哩内二千八百八十方哩は水面積である。

其地勢を概説すれば東の方シーラチバダの山脈あり、北境オレゴン州よりする海岸山脈は、州の西方太平洋沿岸を南に亘りて南方に於て相合す、此山脈の中間北部に在るはサクラメントの大平原にして、それより東南に亘り中部加州茫々としてシーラチバダ山麓に亘るものをサンオーキ平原と稱す、此大平原の面積は約五万方哩沃野千里殆んど眼界に絶す、其他の諸平原を合し總稱してカ



アノヒヨリ見たる桑港市街

リホルニア平原と云ふ。

本州は方面によりて氣候を異にすも、東北部山地は冬期嚴寒あれど、西南部沿岸地方に至りては、冬期頗る温暖なれども濕氣多く降霧あり、中央部は降雨少く大氣乾燥して最も健康に適すと云ふ、夏期は百度以上の暑氣あれば果物の生熟に適す、若し夫れ南部加州に至りて、冬期殆んど冬を知らずて氣候にて、東部地方より避寒の來遊者夥多し。

本州は五十七郡よりなりて、州廳所在の首都をサクラメント市となす、本州著名の都市は、サンフランシスコ、ロースアンジェルズ、サクラメント、オークランド、サンノゼ、スタクトン、サンデーゴ、今本州の沿革を討ぬるに、始めて西班牙の探検家キヤブッロによりて本州を發見せられたるは千五百四十

同 九十年
千九百 年
千九百 六年

一、三〇八、一三〇
一、四八五、〇五三
一、六四八、〇四九

(二) 加州の産業

▲農業

本州の農業は合衆國最大の農業地たるイリノイス・アイオワ・カンサスの諸州を凌駕するの勢あり、勢も果實・穀類・葡萄酒の如き合衆國中其産額の多きこと他州に其比を見ず、就中加州葡萄酒の産出は合衆國中生産高の七割を占め、其品質の善良世界に稱せらる、之等農産物に適する耕地は約二千八百余万英加にして内千二百方英加は千九百年以前既に耕作せられたるもの、其總耕地産出高一ヶ年一億五千万弗と稱せらる。

北部加州に於て多く産出せらるるは、葡萄・梨・フルーム、桃、林檎等にして、南部加州に於ては蜜柑・レモン・乾諸果物・果瓜類である、就中中部加州フレズノを中心とせる平原は葡萄の特産地にて、フレズノレーズンは世界市場の標準となれりと云ふ。

▲鑛業・工業・森林

本州の鑛業は同胞の事業たらざれども、本州生産の重なるものにて金・銀・銅・石炭・石油・水銀等年々二億弗以上の産出ありと云ふ。

第十節

(一) カリホルニア州

太平洋沿岸中部に延々たるカリホルニア州の境界は北緯三十二度二十分より起り四十二度に亘る細長形の州にして、東はシーラチバダ山脈を越へてチバダ、アリゾナ州に境し、北はシスキュー山脈を以てオレゴン州に對し、南はメキシコ國に隣りて其面積十五万八千三百六十方哩内二千八百八十方哩は水面積である。

其地勢を概説すれば東の方シーラチバダの山脈あり、北境オレゴン州よりする海岸山脈は、州の西方太平洋沿岸を南に亘りて南方に於て相合す、此山脈の中間北部に在るはサクラメントの大平原にして、それより東南に亘り中部加州茫々としてシーラチバダ山麓に亘るものをサンオーキ平原と稱す、此大平原の面積は約五万方哩沃野千里殆んど眼界に絶す、其他の諸平原を合し總稱してカ

三年にして、其以前に於ては數多のインディアンの棲居せしが如きも記録の據るべきなし、其後千七百六十七年頃フランシスカンの教徒來りて南の方サンデーゴに殖民地を開き、同七十六年に今のサンフランシスコに入り込み、傳導會社を起して傳導と農業を目的となしたり、千八百二十一年に至りメキシコが西班牙の隷屬を脱して獨立せしより、墨人の本州に移住せし者多かりしが、千八百四十四年フレモント氏がシーラチバダの檢見によりて、米人移住の道は開かれたるなりと傳へらるる後二年メキシコに戦争あり多數の米國人來りて本州の沿岸を保護せしより、合衆國の占領地となり戦争後千八百四十八年の條約によりて、全く合衆國の領地とはなれり、同年加州に於て金鑛の發見につれ多くの移住民ありて人口尨大なる増加あり、同四十九年州の憲法を作りて千八百五十年合衆國の同盟州に編入せられ、千八百六十九年に始めて州内に鐵道を敷設せられ、以來冲天の勢を以て今日の發達を來したものである、今茲にカリホルニア州の發達を證する爲め左に人口表を掲ぐ。

千八百五十年 九二、五九七
同 六十年 三七九、九九四
同 七十年 五六〇、〇二四
同 八十年 八六四、六九四

工業製造所に於ても又合衆國知名なり、果物野菜類の醸造、製粉所、石油精製所、麥酒及葡萄酒醸造所其他の工場擧げて算ふべからず。

森林も又知名の赤木を産出す、廣大なる州内に横はる諸山脈は多くレッドウッドを繁茂す、其森林は約二千万英加を有すと云ふ。

▲大學

州内大學は左の如し
専門學校は之を要す。

加州大學

(在バークレー)

スタンホード大學

(在バロアルト)

南加州大學

(在ローサンゼルス)

工業大學

(在サンフランシスコ)

太平洋大學 (在サンノゼ)

(三) サンフランシスコ

加州商業の中心點にして、北のシアトルに相對して



桑港マッケーの街光景

東洋貿易の關門たるサンフランシスコ市は、其商業の發達せる其交通の利便なる、大米國に於て屈指の良港なり、金門灣を隔て、オークランド・ウアクレイに相對し、海には太平洋沿岸及び東洋諸國の航業交通あり

陸には南北太平洋沿岸及大陸横斷鐵道の交通あり、其地勢交通實に天然の良港である。

本市は僅かに五十年前に於ては渺たる小村落なりしが、

千八百九十年には人口二十九万八千九百余人、千九百年には三十四万五千人、現今は五十万以上の大都市となれり。

金門内の桑港灣は

長さ二十五哩幅六哩以上ありて、金門は袋の口の如く灣内水深くして大船巨船の航行碇泊自由なり。

往年大震災に罹り續いて起れる火災の爲に桑港繁昌の地域は殆んど燒盡島有に歸せしめたるも、年々恢復

せられて今や殆んど舊体に復し、交通機關は完備し市の内容外觀時に舊時に勝るものあり、今後の發展期して待つべきものあり。

(四) 桑港の貿易

桑港に於ける貿易輸出入總額は千九百〇七年に於て八千四百〇四万五千四百八十弗にして、其貿易中最も重要な位置を占むるものは日本との貿易にして、桑港貿易の盛衰は實に對日貿易に相伴ふものと見るも不可なし、今千九百〇五年以後の輸出入表を掲ぐれば。

年 度	輸 入 額	輸 出 額
千九百〇五年	一七、五二九、二〇七	一八、五四八、九七四
同 六 年	一九、七四九、九六三	八、七四九、六〇八
同 七 年	二〇、九五六、九八七	八、七五〇、三二〇

以上の統計に中千九百五年輸出額の過大なるは日露戰爭によりて政府の軍需品を輸出せられたるものにて殊に千九百七年の輸入は百万餘弗の増加を見たるは、母國戦後の生産發達を見るに足るのである。

更に千九百年度の桑港輸入額を國別に示せば

國 別	一九〇七年度
日 本	二〇、九五六、七八七
支 那	七、九四二、九三三
英 國	三、一九一、一九八
カ ン ー ン	二、九七五、五七四

フ ラ ン ス	二、二〇四、五六〇
獨 乙	二、一〇一、六〇〇
智 利	一、七二〇、五八五
薩 州	一、三三八、九二四
海峽殖民地	一、一九〇、八八一
加 奈 陀	一、一八〇、〇六六
合 計	五、四二〇、七〇一

(五) 加州の同胞

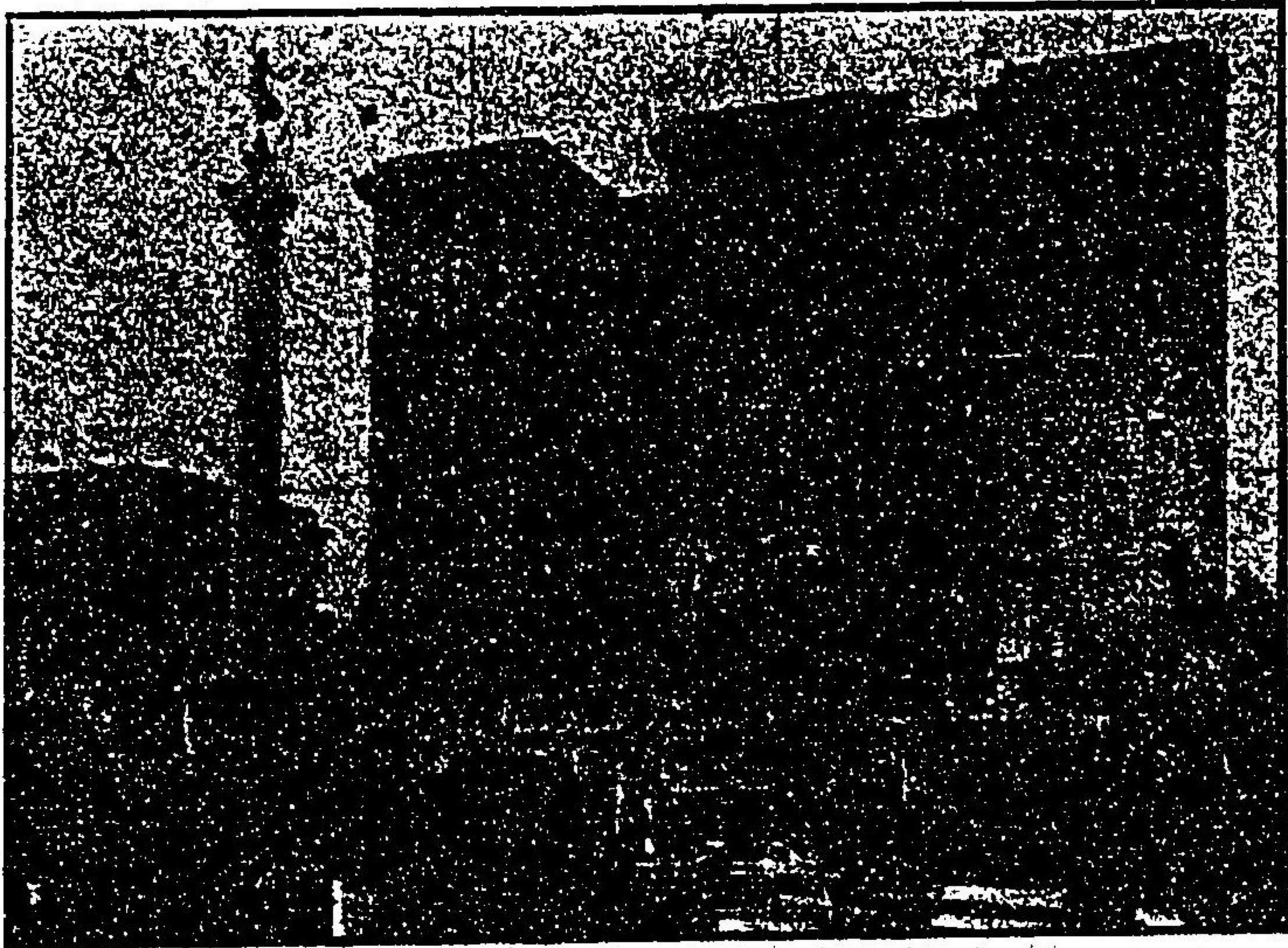
桑港に同胞の上陸したるもの明治以前に數人ありたる由なるが、史の判然たるものは明治六年岩倉大使が桑港より大陸を経由して歐州を視察せられたるとき、在留同胞に拜謁を給はりたるに、桑港及び對岸附近に合計十八名の在留者ありたりと云ふ、然るに其後漸次在留者の數を増し來りて千九百八年には五万乃至六万人と稱せらる、其重なる在留地及數を擧ぐれば。

桑 港 市	九、六二七
サクラメント市及附近	七、三九九
フレズノ及其附近	七、七四四
ロースアンゼルス及附近	六、九〇二

▲桑港在留同胞營業別

千九百八年の調査によれば、市内營業戸數は約六千軒にして之に従事する者約一千人、使雇者男女約二千人なりと云ふ、之を類別すれば左の如し。

●●●●●●●●●● 州廳所在地にして桑港を距る八十哩の北東、大陸横斷鐵道及び北太平洋沿岸鐵道の經由地なれば交通至便なり、サクラメント大平原の中心にあり、サクラメント河流域に沿ひたる地なれば灌漑の便よく、加州に於て耕物生産の大部分はサクラメント平原より産出すべしと云ふ。●●●●●●●●●● 桑港を距ること約七十哩、サクラメント市の南方に在り、サクラメント平原に續くサンオーキン大平原の農産物を集散すべき市場なり、此地も又桑港大震害の爲めに一層繁昌を來せるものゝ如し。●●●●●●●●●● 桑港を距ること南方五十哩海岸線に在り、サンタクラ、郡の中心點に在り、サクラメント・サンオーキン平原の如き大なる耕地なしと雖も、附近の地味は果物栽培に適し、殊に多額の莓類を産出す。●●●●●●●●●● 桑港を距る南方約百哩、モントレイ



桑 港 フロントサンフランシスコ

灣に近く、此附近モントレイ、サンタクルース郡は果物及び砂糖大根の産地にて其産額少からず、同胞の農業に従事する者又少からず。●●●●●●●●●● フレスノ、サンオーキン平原の中心にして農業地として著名なり、就中葡萄の名産地にて果物の産出又妙からず、同胞の農耕に従事する者多數なり。

(七) 桑港の同胞

桑港市内に於ける日本人は別項營業別に掲げたる如くなるが明治三十七年頃に於て其在留者數項點に達し概算二万の在留者と稱せられたるが、震災後右往左往地方に移住するに至りしかば、一時二三千に減じたる事あり、されど市の恢復は追次逐行せられたるを以て、次第に復歸し來り今日の隆盛を見るに至りたり、市内に於ける同胞の商業は之を二種に別つことを得、一は外人を華客とする營業と、二は同胞を相手とする商業なり、前者は美術・雜

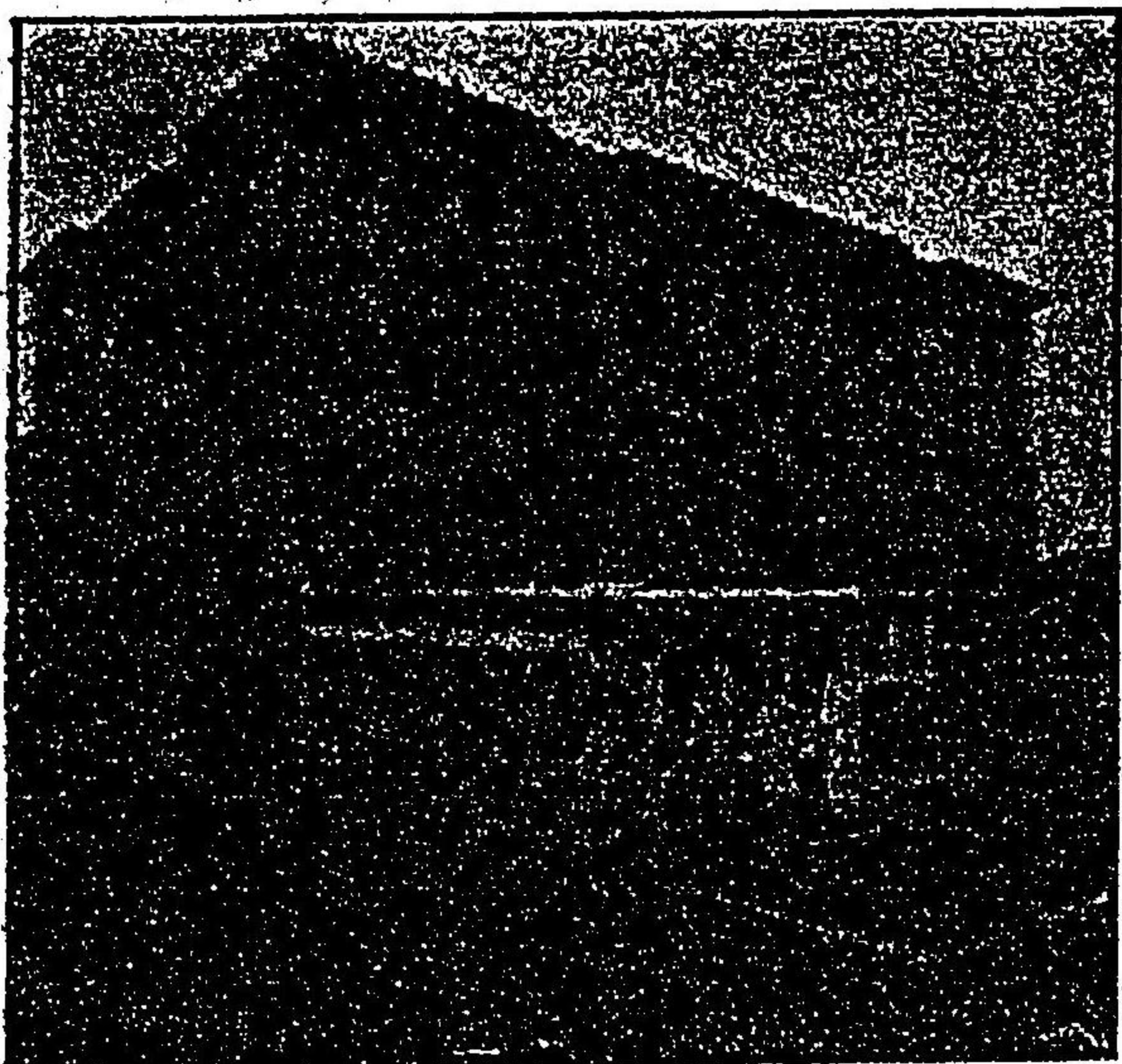
貨・花莖・竹細工業の如きものにて、就中美術雜貨は、其數四十軒に近く資本金總額百万弗に近く、一ヶ月の營業高十五万弗に達すと云ふ、而して又同胞を相手とする商業は、沿岸各地殆んど同一なれば特に記載するの要なかるべし。

官衙及び団体・教會・新聞社。其他なる營業者姓名住所は別項住所姓名録に掲載することゝなせり。

金融機關としては別項桑港在留同胞營業別に記載ある如く、二個の銀行及び正金支店を有したるが、軌近經濟難の爲め二銀行は一時休業の止むを得ざるに至りたるは、深く遺憾とする所である。

總領事は小池張造氏轉任後、領事永井松三氏總領事代理たり在米日本人會は牛島謙爾氏會長たり、正金銀行支店長は穂積太郎氏、三井物産會社支店長は津田弘視氏なり。

又桑港總領事館管内に於ける同胞中昨年一月より十



桑 港 エアーマウンテンホテル

月末日迄の出生數は男三百十八人、女三百二十四人にして、死亡數は男二百七十一人、女五十二人、又桑港經由入國者は男女合計百五十三人にして歸國者は約三千五百名なり。

(八) 南加州地方

カリフォルニア州を地理的に分割して北部中部南部と稱する、今南加州と稱するは南は墨其西哥に接し北はサンオーキン平原の南に當るテハチピ山脈を境となし、東はコロラド州に隣り、西はサンタクラ、海岸を以て其區劃とする、南加州の面積は全加州の約七分の一、八郡四万五千方哩である。

上下し、夏季に於ても九十四五度を越ゆること稀なり物産の重なるものは農産物にして、就中柑橘其他の果物を第一とし、蔬菜・穀類・牧草類・砂糖大根・牧畜家

禽等殆んど生産せられざるものなく、一年の産額約六千万弗に達すと云ふ、礦物は多からざれども石油産地としては有数なり。

過去二十年間に於ける南加州の富の増加は頗る急激にして、其原因と見るべきは、氣候の温和なるが爲なるべし、随つて生産は増加し移住者多く、就中冬季に於ては東部地方より避寒の爲め南下する旅客尠からず、人口の増加が發達と關係を有すること論を俟たず、今千九百年と同七年との人口統計を見るに。

千九百年 三三五、六〇〇
千九百〇年 五〇九、七〇〇
僅々七七年間に二十三万人の増加を見る。

(九) ロースアンジ
エルス市

ロースアンジエルス市は南加州の中心に在る一大都市である、二十年前は僅かに數千の人口を有するに過ぎざりしが、沙港桑港と比肩して



ロースアンジエルス湖西公圖

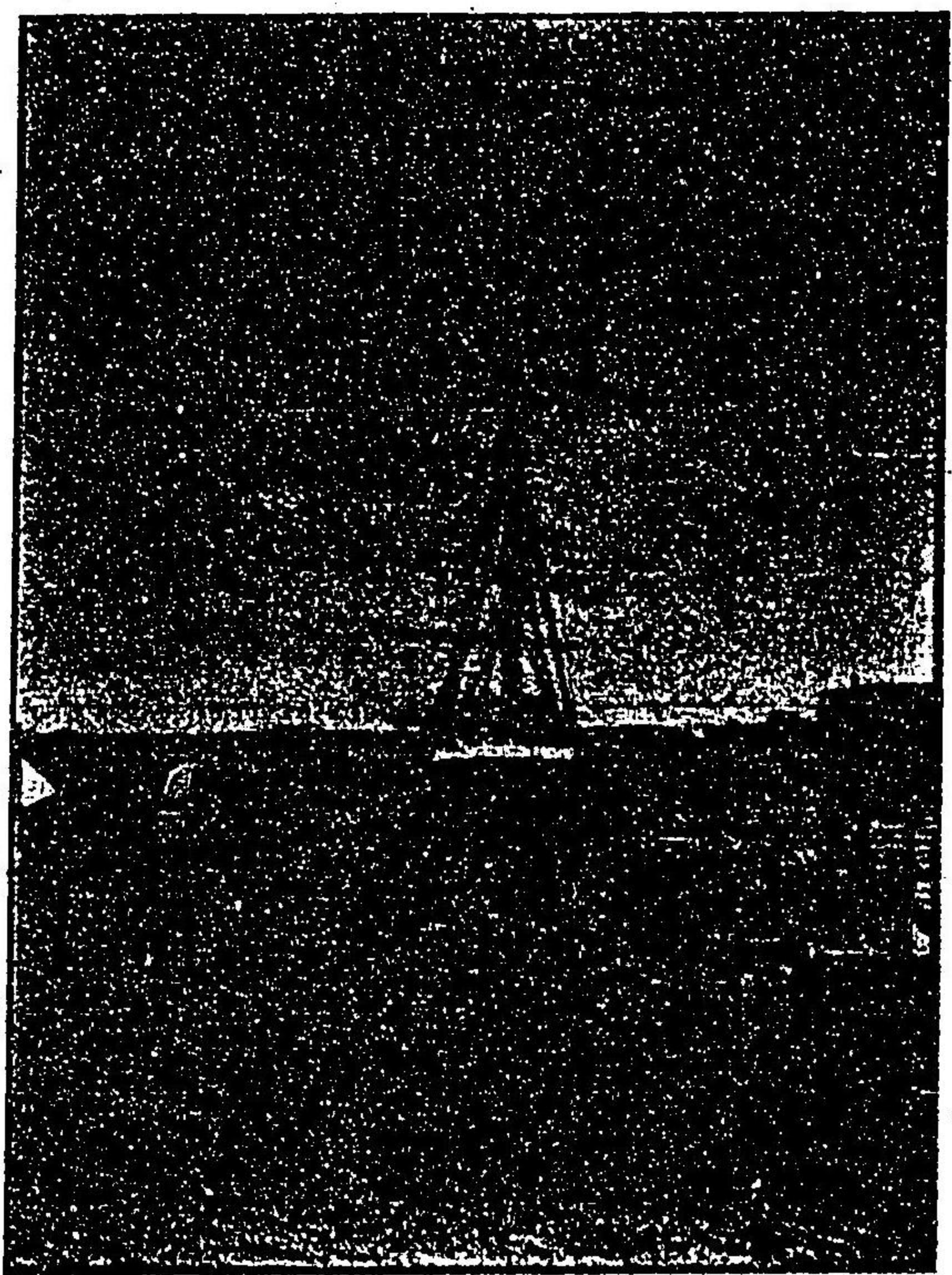
近年著しき發達をなしつつある、今や人口三十方に垂んとして、今後益々發展の傾向がある。市に交通せる鐵道は、南太平洋のサンセット線、同上オグデン線、サンタフェキーのアルバタイ線、ソートレキ、サベドロ線、エスビー及サンタフェキーの海岸線等である。海上に於ては太平洋沿岸汽船會社の船舶沿岸を航行し、又合衆國政府はサンベドロ築港に補助金を下附し、工事を進捗しつつあり、將來此工事の竣工せんか、他年期待せられつつある東洋及南洋の外海貿易に一新面目を與ふべく、更にパナマ運河開通の曉は、東西洋の貿易船の中樞となりて更に發展すべしと云ふ。

ロ市は海岸を距る約十五哩の地なるが、南太平洋沿岸にはグエニス・オーションパーク・サンタモニカ・レンドビー・サンビードロ・ハンチントン・ビーチ、ニューボート等海邊の名勝あり、夏季避暑の客塔をなし、冬季

は避寒の客優遊す、其他山水の勝景數多ありて、四時優遊の客を斷たず。

(十) 南加州の日本人

ロースアンジエルス市を中心として、南加州一帯に散在する同胞數及びロ市に於ける日本人營業別は既記加州の同胞てふ項内に記載し、又ロ市在留者住所姓名は別項姓名録に掲載することなるが、南加州に於ける同胞の多くは農耕に従事する者多く、極めて確實なる地盤に立てりと云ふ、公共團體としては羅府日本人協議會あり、在米日本人會と聯絡して在留同胞の爲に利益を圖りつゝあり、其他各團體及宗教團體等具備せられ大いに便利なり、金融機關として二銀行の支店ありしが、過般閉鎖の止むを得ざるに至りしが、未だ閉鎖斷行に至らざ



れば登載なし置く事とせり。現在土地所有者は農園面積二千五百英加餘、屋敷地百六十五ロットなりと云ふ。其他農耕作を知名なるトロビコ・ロスフェルト・イグルロック・クレンデル・バーバンク・フアナンド・バルムス・ハリウツド・モネタ其他各地に散在して借地農耕を爲すもの數多あり。サンデーゴ港は天然の良港にして、羅府を去ること南方約百五十哩、近年同地に同胞の移住する者多し、曾て大阪商船が日米航路の起點地を這むに當つて第一に着目したるは同港なりしが遂に便宜上

タコマに決定したり。

(十一) テキサス州

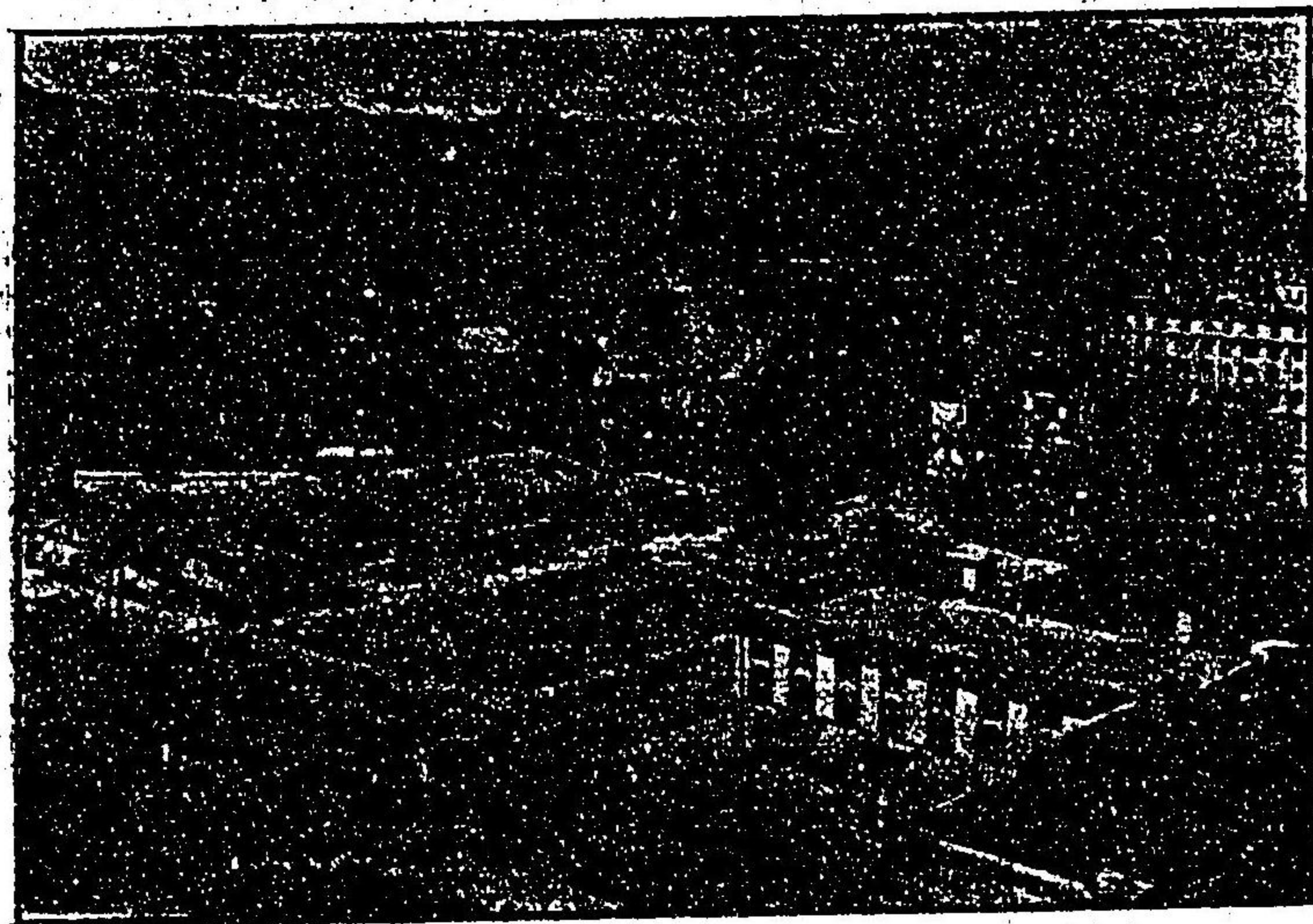
南加州を記述したる順序として茲にテキサス州の概

況を記載せむに、本州の沿岸地方即ち西南隅より東の方ルイジアナ州に至る一帯の地は、棉花・甘蔗・果實・煙草等なりしが、近來灌漑の利便となりしより移住耕作に従事する者多く、随つて同胞の多数が米作農業に従事することゝなれり。

テキサス州同胞の農業は他州其他沿岸の如く、小資本を以てする小作農業のみに非ずして、大資本を以て大農的耕作せる者尠からず、然も其資本は偶々本邦より齎されたるに於て、大に他の農業者と性質を異にする目下在留同胞は約四百人に近しと云ふ、今同胞農業者姓名及面積英加敷を記せば。

姓 名	耕作の種類	土地面積
西原 清東	米	八六〇
眞弓 吉雄	同	一、七三四
片山 廣斗	同	二五〇
木 下	同	四五二
大西 岩次郎	同	二一五
浅井 松四郎	野 菜	四〇
前田 千代	米	二二五
太田 作太郎	米	二二五

右の外歩合を以て耕作に従事したる者、西原・清水・木下・内藤の諸氏にして、此英加敷約六百五十英加なり。



景全市 - パンテ州アワロコ

第二章 沿岸以外の同胞

第一節

(一) ロッキーマウンテン地方

米大陸の西部に位し、周囲約三百哩と稱する大ソートレーキを中心として、西の方シラ・チバダの連山より東の方ロッキーマウンテンに至る一帯の高原を稱して、インターマウンテンと云ひ、吾人之をロッキーマウンテン地方と云ふ、即ちユタ・コロラド・ワイオミングの各州である。原來當地方は沿岸各地に比して其發達遅々たるものであつたが、鐵道の開通と共に一躍して米國産業の大部を占むる繁昌の地となつた、始めて鐵道の開通せられたのは、今より四十年前千八百六十九年、故の鐵道王ハリマン氏が經營に關するユニオンパシフィック鐵道が西部沿岸に接続せられて、茲に四千哩の大横斷鐵道完成し、殆んど荒蕪に屬してゐたインターマウンテンの原野は、四方八面より移住し來りて各州今日の繁昌を來した。

開拓の先發は交通機關にして、鐵道の完成と共に、荒蕪の地は開墾せられ、未發の礦地は發見開掘せられ更に農業の發達と共に水利灌漑の事業着々として設計せられ、ロッキーマウンテン地方の富源寶庫は益々開放せられた

のである。

ロッキーマウンテン地方が今日の發達は、之を要するに鐵道、鑛業、農業の三大事業に起因するものゝ如し、而も廣大なるインターマウンテン地方は、未だ其幾割をも開拓せられたるものに非ずして、尙ほ未開の原野森林殆んど算すべからず、同地方に於ける同胞の現狀果して如何、以下項を別ちて概説するのである。

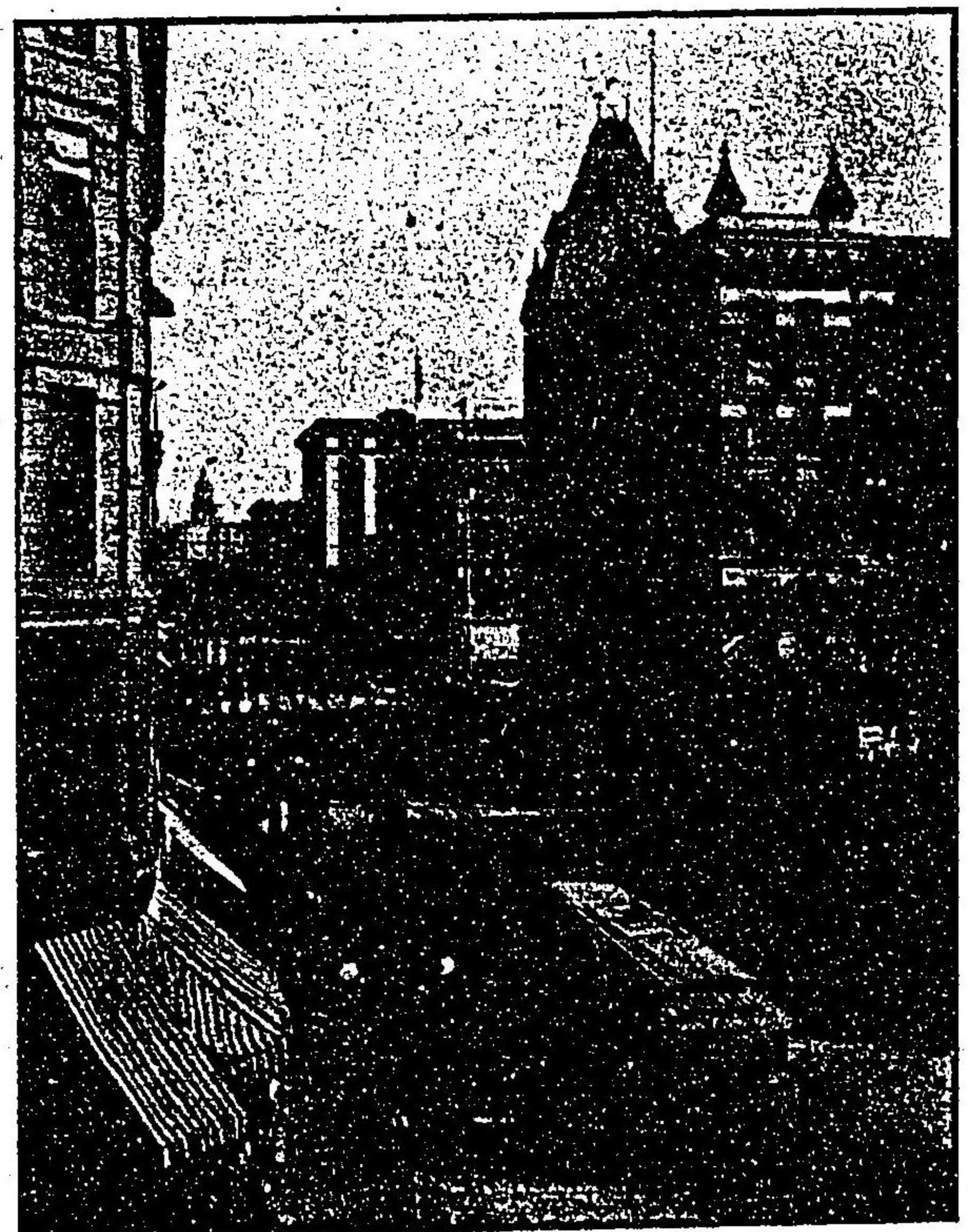
(二) ユタ州と同胞

本州々廳所在地はソートレーキ市にして、有名なるモルモン宗本山の創建地なり西・南はチバダ・アリゾナ州に接し、北東の一部はアイダホ及びワイオミング州に隣り、北緯三十七度三十分より四十二度に亘る、西經百九度より百十四度に位す、面積は八万四千九百五十方哩、内二千七百八十方哩は鹽湖及び河川の水面積に屬してゐる。

本州に於ける耕作地の面積は約百七十万英加なりと云ふ、概して本州は氣候適順ならず、極寒は零度以下三十度に降ることあり、酷暑には百十度以上に昇る、ソートレーキ地方を除く外は、灌漑の便を缺き充分の農産物を出す能はず、故に千九百六年州内の會社約三百聯合して灌漑工事を起し、最近約一万五千哩に達する灌漑掘削工事をなしたり、されば今後同地方農業の

に通せずして概ね失敗に歸したるが如きも、堅忍不撓
 労働に農業に従事し、終に今日の盛大なる殖民地を作
 り出せしなり、ロッキーマン脈中の平野が砂糖大根に適
 するを發見して一般に
 傳へられたるは、是れ
 又十數年前の事にして
 同胞が陸續同地方に入
 り込める時代に於て、
 東部の資本家は争ふて
 土地を買収し砂糖大根
 を栽培せしが、終に勞
 働者の缺乏を來して、
 止むなく我労働者を使
 用するに至りたり。

現今同州に於て日本
 人が經營し居る農業を
 類別すれば、全耕地面
 積三万三千六百七十英
 加にして内百二十五英
 加は同胞の所有地、七
 千二百余英加は現金借地、二千六百余英加は歩合耕作、
 二万三千六百英加は受負耕作にして、其作物の種類は
 面積に於て大根最も多く、其他ポテト・葱・麥・野菜・



デンバー市街

コーン・ヘー等にして、又千二百二十英加の牧場を有す。
 (四) デンバー市と同胞營業
 コロラド州の首都
 デンゲリア市は十七
 万五千餘の人口を有
 する大都市にして、
 市の發達したるは僅
 かに三十年にして、
 發展の起因は鐵道の
 交通に在り、市内二
 十五個の銀行あり、
 市内交通線は三十餘
 以上に上り、市内
 に於ける同胞は數年
 前迄は數ふべきほど
 の人口を有せざりし
 が、此處四五年間に
 急激なる發展をなし
 千五百以上の在留者
 を見るに至る、市内營業種別は左の如し。
 營業種別 個數
 銀行 一
 會社 一

新 社	四	菓物蔬菜業	一
病院及醫院	四	菓子屋	二
齒科醫	二	豆腐屋	二
美術雜貨商店	三	理髮店	三
食料品商店	一	突場	二
寫真業	一	洋服店	二
時計業	一	洗濯屋	一
西洋料理店	二	桂庵	一
日本料理店	八	土木受負業	一
飲食店	四	家屋掃除業	七
旅館	七	運送業	四
下宿屋	二	雜業	一

(五) ワイオミング州と同胞

本州の面積は九万八千余方哩にして、水面積三百十
 五方哩なり、西北はモンタナ市に境し、ユタ・アイダ
 州は西方に、南はコロラド及ユタ州の一部に接す、本
 州はロッキーマン脈の一部に過ぎざれど、國內概して
 高原にして海拔五千呎乃至七千呎に至る、ヤッコロ
 トン國立公園は本州の西北隅に在り、其面積は四千余
 方哩にして加州のヨセミテ公園と並び賞せらるゝ天下
 の絶勝なり。
 本州は土地高くして灌漑の便悪しければ、農業より

牧畜業の進歩せるもの、如し、ロッキーマン脈の一部な
 れば多少の鑛業あれども就中石炭の産出多量なり、ロ
 ックスプリングの炭礦は同胞労働者の多數就働せり、
 シヤイアンは本州の首都にして西村協本事務所あり、
 其他同胞の營業種別は左の如し。

營業種別	個數	營業種別	個數
旅館	二	床屋	一
事務所	一	湯屋	一
商店	一	洗濯屋	三
和洋料理店	二	雜業	一
球突場	一		

第二節

(一) アイダホ州と同胞

アイダホ州は北緯四十二度より四十九度に亘り、西
 經百十一度より百十七度に至る、東及北はモンタナ・ワ
 イオミング州、南はネバダ・ユタ州に接し、西はワシ
 ントン及びオレゴン州に隣る、面積八万四千三百方哩、
 内地は概ね高原にしてサモン山脈は州の中央を東西に
 走りて南北の二部に分つ、本州もと沙港領事館管轄な
 りしがオレゴン州に領事館を置かれて以來其南半部を

ボ市領事館管轄地とせり。
 土地高きを以て河水雨量のみにては一般灌漑の便ならざるを以て、近時巨額を費して灌漑工事を施したる結果耕地三百二十六万英加以上に達したりと云ふ。
 砂糖大概は本州重要な物産にして、近時ユタ州の生産を凌ぐ勢あり、牧畜も又好良なり、其他果物・馬鈴薯等も各地に産出す。

州の首府はボイセ市にして、ナムバ、ボカテロ之に次ぐ、同胞今や各市に散在せり。
 州の運輸機關は左の數種である。

- 一、オレゴンシヨウトライン
 - 二、ノーザンパシフィック
 - 三、グレートノーザン
 - 四、パシフィック、エント、アイダホノーザン
 - 五、アイダホノーザン
 - 六、スポーケン、エント、インターナシヨナル
- オレゴンシヨウトラインはワイオミングとアイダホの境界から起りオレゴンレールロード、エント、チビケイシヨンに連結し、其延長は千六百四哩である。
 ノーザンパシフィックはモンタナ州からワシントン州に到る間本州を通るのみで其間は百六哩である。
 グレートノーザンは同じくモンタナからワシントン州のスポーケンに至る線で、二百五十五哩の間本州と

連るパシフィック、エント、アイダホノーザンはウイザーから六十哩コンシールに行き、今は夫から三十哩先のシードに迄延長中である。
 アイダホノーザンはマウフイーからナンバを通つてエメットに至る五十七哩間である。
 スポーケン、エント、インターナシヨナルはカナダ太平洋線の連絡で百二十二哩である。
 其他に電氣でボイセナンバ間、及びカラウエル間、レウストンから克蘭シヴィール間等である。
 河川には舟楫の便なく、只オレゴンレールロード、エント、ナビゲーシヨン會社が二個の湖上汽船を以て客荷の運漕をなしてゐるのみである。

▲アイダホ州の人口及諸統計

千八百七十年	一五、〇〇〇
千八百九十年(此年スタートとなる)	八四、〇〇〇
千九百年	一六二、〇〇〇
千九百〇八年	三六〇、〇〇〇
小學校數(千九百〇八年)	一、一二七
製造業投資額(同上)	二二、四三三、七〇四
製造價格(同上)	三二、〇七二、七〇五
家畜輸送高(同上)	一〇四、四四二
豚	九三九、八四〇
牛	
羊	

課税物品價格 千八百九〇年 一五、六八〇、〇五六
 千九百〇八年 二〇、〇〇〇、〇〇〇
 銀行數(千九百〇八年) ナシヨナルバンク 四〇
 ステートバンク 一二二

(一) 同胞公共團體の雜業

本●内同胞の公共團體は左の如し

- イ 西部愛他邦日本人會(ナンバ市)
 - ロ 貿易市日本人會(ボイセ市)
 - ハ ボカテロ日本人會(ボカテロ市)
 - ニ アイダホフオールズ日本人會(アイダホフオールズ)
 - ホ シュガセター日本人會(シュガセター)
- 又各地に於ける農業者を類別すれば
- | | | |
|--------|-------|------|
| ▲ナンバ | 借地 | |
| 星野 計二 | 新潟縣人 | 百英加 |
| 植松 丑太郎 | 奈良縣人 | 五十英加 |
| 向井 卯一郎 | 廣島縣人 | 五十英加 |
| 西岡 泰助 | 同 | 五十英加 |
| 國安 勝助 | 山口縣人 | |
| 吉見 俊太郎 | 廣島縣人 | |
| 増田 某 | 和歌山縣人 | 二百英加 |
| 清水 某 | 不詳 | |
| 楠見 英吉 | 和歌山縣人 | |

小林 源一郎 新潟縣人 二十英加

▲エメット

藤井 肇 長野縣人 四十英加

橋谷 某 同

竹内 某 同

▲ベエター

高橋 源七 福島縣人 十英加

▲グーデン

平野 政一 不詳 三百英加

▲ビニール

古谷 兄弟 廣島縣人 不詳

森川 某 同

▲ボカテロ

岡村 龜次 高知縣人 十六英加

山口 關太郎 山口縣人 同

其他各地營業種別左の如し

雜貨店及旅館	五	日米料理店	一五
球戲場	四	洗濯理髮	五
請負業	五		

又各地在留同胞數は左の如し

地 名	男	女	小供
ボイセ市	四〇	六	一

ケンヤン郡ナンバ	一〇〇	四	二
カンヤン郡カラドウエル	一五	一	一
カンヤン郡エメット	二九	一	一
ワシントン郡ウイザー	三〇	一	一
リンコロン郡シューション	二〇	一	一
リンコロン郡グーデン	一一	一	一
リンコロン郡ウエンデル	五	一	一
リンコロン郡ヘガーマン	四	一	一
リンコロン郡ミチドカ	四	一	一
リンコロン郡デトリツク	二	一	一
ツインフォールズ郡ツインフォールズ	一八	二	一
ツインフォールズ郡ビュール	五	一	一
ワインクオールズ郡フアイラー	二	一	一
エルモール郡グレンスフエレー	一九	一	一
ボカテロ市	一〇〇	一	一
オワヒー郡シルバセター	三	一	一
エルモール郡マンテンホーム	二	一	一

(三) モンタナ州の同胞

モンタナ州は北緯四十五度より同四十九度に至るロツキー山脈に亘る高原にして北は英領カナダを控へ

南はワイオミング州、東はダコタ、西はアイダホに接し、面積十四万六千八百八十里なり。

本州の知名なる市は政廳所在地なるヘレナ市の外ビュート・ハーバー・ミヅラ・ホワイトフキシュユあり。

本市在留の同胞は多くは鐵道労働者にして、農業及獨立營業者の如きは之を他市に比すべくもなし。

ミヅラ市は北太平洋鐵道線路に沿へる人口六千の市街にして、モンタナ大學校所在地たり、東洋貿易會社支部あり、其他市内同胞獨立營業者を類別すれば。

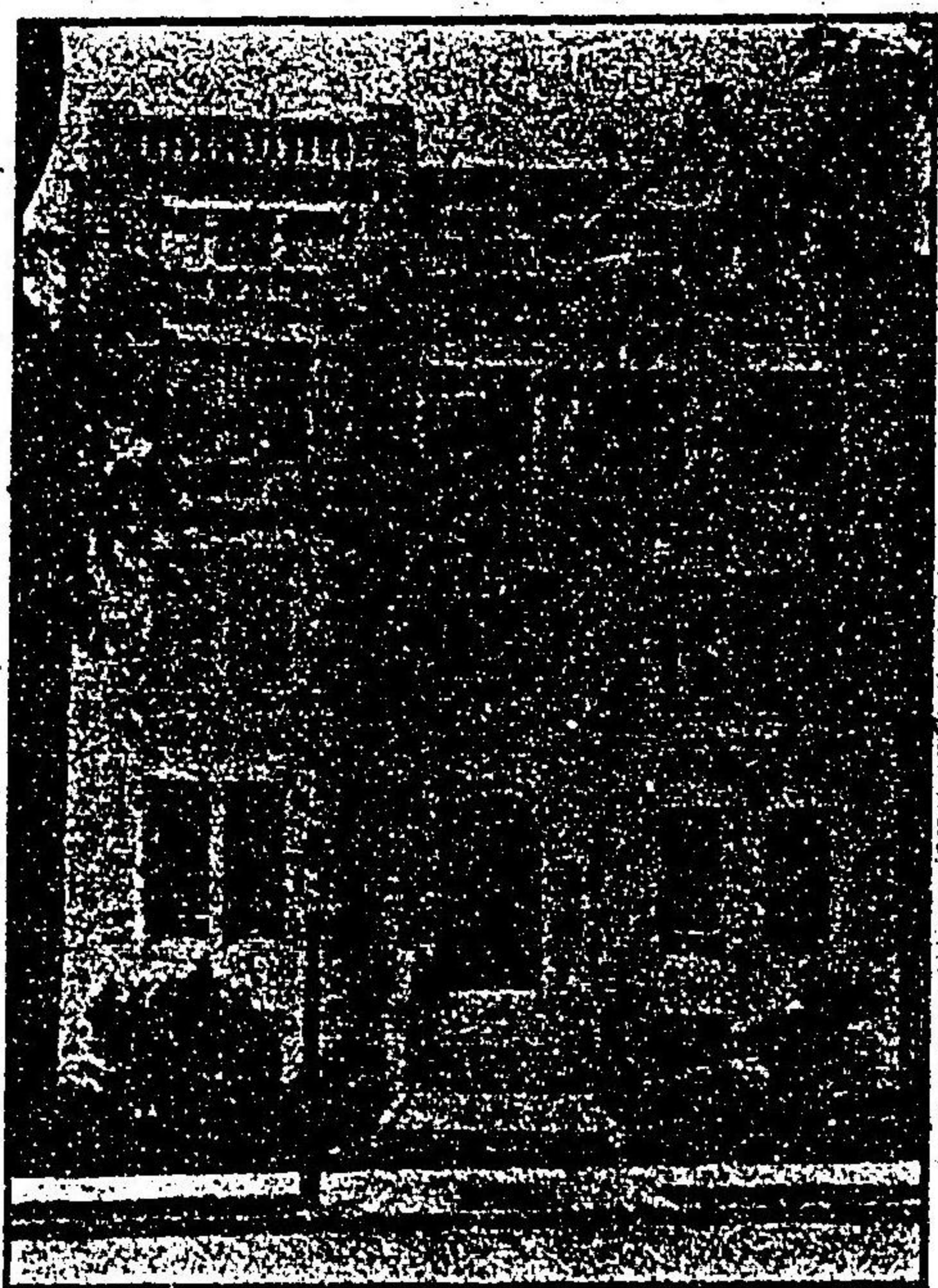
會社支社	四	旅 館	五
洋食店	三	洋服店	一
理髮店	二	其他雜	一〇

第三節 (一) 紐育市

日光を見ずして結構を言ふなけれ、との諺あり、蓋し日光や真に本邦美術の精粹を蒐めたるを以て也、吾人今敢て言はんとす、紐育を見ずして米國を語る勿れと、思ふに何種の事物にまれ、評判の常に事實より誇大なるは通例なれども、單り紐育市に至ては、眞に噂以上なり、其般賑繁華は聞きしに勝る、ありとあら

ゆる、世界の物質的文明の機關の備はらざるはなく、商工業の盛況轉た人をして驚嘆せしむ。

紐育市は單に米國隨一の大都會なるのみならず、又世界第一流の大都なり、千六百二十四年今を距ること二百八十五年前、和蘭人が始めて來航し土人と交易を行ひ、其後幾變遷終に英人の占領する所となり、即ちニョーヨークの名は當時此地を統治せしヨーク侯の名に因みたるもの、當時は徹々たる一海村に過ぎざりしが、今日は人口四百五十万を有し、米國々富全額四分の一の富を有し、各種の事業は大規模の組織設計の下に、驚くべき發達をなせり、交通機關は四通八達、街上電車は縱横に敷設せられ、加ふるに高架鐵道及び地下鐵道あり、大厦高樓を並らべ、シンガー裁縫會社は四十一層、メトロポリタン生命保險會社は五十一層、屹然として天空を摩し壯觀を極む、紐育市は現代世界文明の粹を蒐めたりと言ふも決して溢美の言にあらざるなり。



シラントン日本大使館

翻つて在留同胞の状態を見んか、之れ又頗る賞讃に値するものなしとせず、其數に於てこそ二千を超えざれ、其實方に於ては僅に在米同胞十方の上に出づ、則ち森村、新井、山中、堀越、赤尾、茂木、島村等の諸大商店あり、其他正金銀行、三井物産、茶業組合、大倉組、高田商會、棉花會社、京都商工會社等の各支店あり、別に又個人としては高峰博士の如き成効家あり、爾餘一般の在留者も皆相應の實力を備へ、白人と對等の交際を爲し、殊に晩近に至り漸々土着するの傾向を呈し來れり。

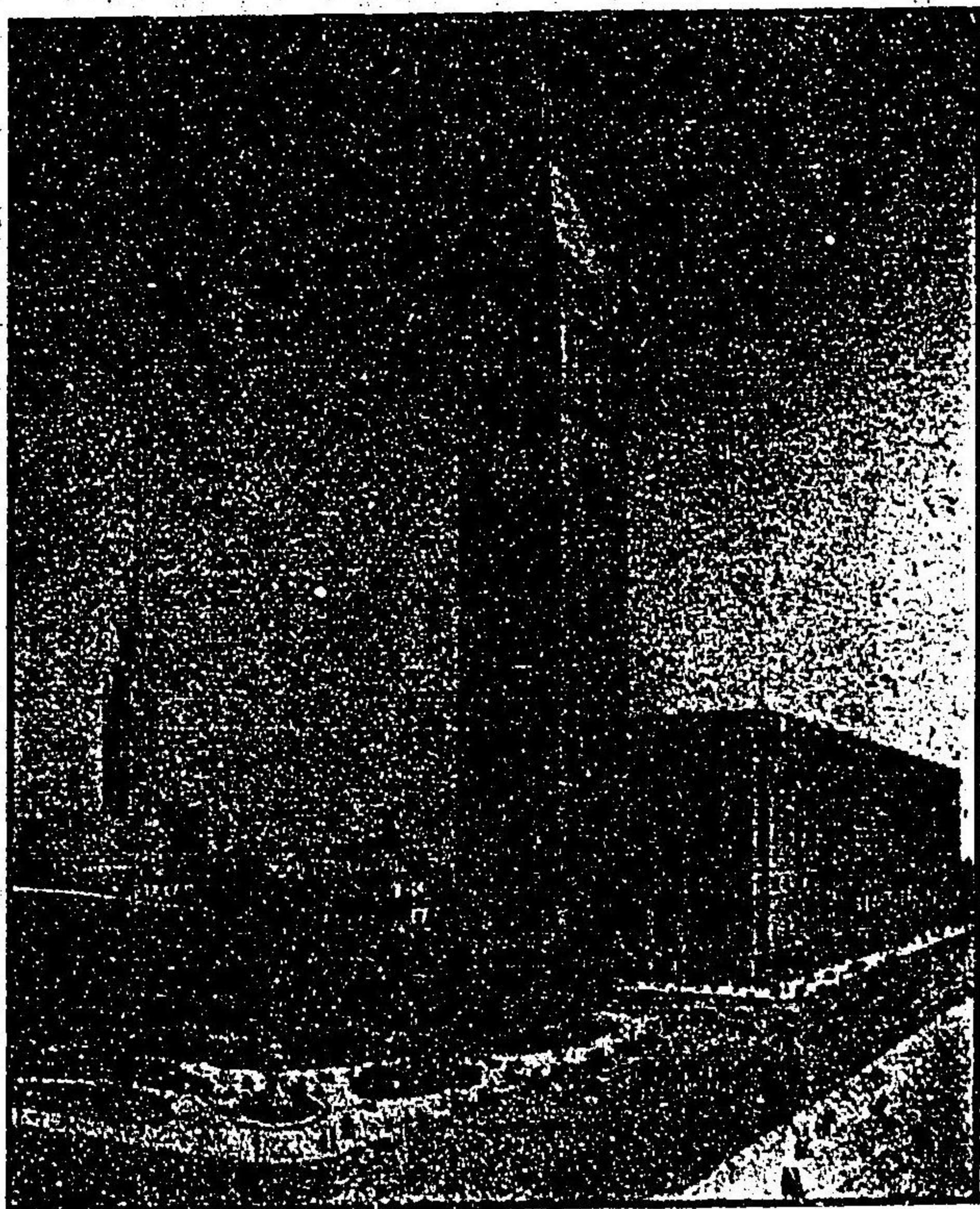
更に團體としては紐育日本協會、日本俱樂部、青年會、大學同窓會、教會等あり、就中紐育日本協會は日米兩國人の共同組織に係り、會長には紐育市大學總長フインレー氏を戴き、名譽會長には本邦大使を以てす、日本人にして同會の會員たるものは、高峰讓吉、村井保固、水野幸吉、小野英二郎、一宮鈴太郎、福井菊三郎、大倉發身、新井領一郎等の諸氏あり。

(一) 紐育及東部在留同胞

(千九百九年九月調査)

▲紐育市内 在留者は約千八百名にして其の内譯は左の如し。

- 學生 九二
- 商業従事者 三三二
- 銀行會社員 一七六
- 家内の勞働 五〇〇
- 實業練習生 七
- 其他雜業者千余名にして、右の内婦人百四名、白人を妻とする者二十三名、小兒男六名、女十二名なり。
- ▲ブルクリーン市
 - 學生 二七
 - 商店員 一〇
 - 商業家 一四
- ▲マサチューセツト州
 - 學生 三八
 - 店員 三〇



商業家 六
其他 一三七
實業練習生 二

▲ペンシルヴァニア州

- 學生 二〇
- 店員 六
- 實業練習生 一
- 其他 七四
- ▲ニュージャージー州
 - 學生 一二
 - 店員 一三
 - 商業家 七
 - 農業家 三
 - 其他 四〇
- ▲メリーランド州
 - 店員 五
 - 商業家 二
 - 海員 三
 - 農業家 一
 - 其他 三
- ▲フロリダ州
 - 學生 四
 - 農業家 六
 - 店員 四

其外 數名

- ▲ロードアイランド
 - 學生 三
 - 店員 三
 - 工業家 六
 - 寫眞士 二
 - 其他 一〇
 - ▲コネクチカット
 - 學生 一
 - 店員 二
 - 其他 八
 - ▲紐育州(市外)
 - 學生 一四
 - 店員 八
 - 農業家 七
 - 其他 六八
- 右表の外雜業或は雜職に従事する者にて住所の一定せざるもの
- 學生 二〇
 - 店員 二〇
 - 商業家 一七
 - 海員 一四
- 外に約二百六十名在留
- (備考) 紐育の同胞は漸次土着的傾向あり、又日米間貿易額の六割は紐育日本商人の手によりて成るものなり

(三) フロリダ及び紐育州 農業者表

フロリダ州ワイナタに於ける同胞農業家姓名及耕作種類十地面積は左の如し

姓名	事業の種類	土地の面積
酒井 襄	パイナップル及トメト	一五
奥平昌國	同	六二
辻井愛助	同	一五
石井友次郎	トメト	二二
神谷爲益	パイナップル、トメト	二〇
吉田與惣次	同	一〇
田原 清	トメト	五
清野 保	空地	五
村上彌八	同	一五
稻穂 德藏	パイナップル	一〇
山内 甚藏	トメト及空地	二五
森上助次郎	同	二
松方幸次郎	同	五〇

紐育州内メツトフードに於けるは左の如し。

姓名	事業の種類	土地の面積
關根榮三郎	果物及び空地	一六三
池田清三郎	山林	四三

鴻賀茂	果物及山林	四五
神保英造	野菜、山林	四
佐々木孝一	山林	一三
秋山勝平	同	七
松原寛造	野菜、山林	五

(四) ナカゴ市と同胞

イリノイ州はミスシッピー平原に位し、北はウイ
スコンシン州、東はミシガン湖及びインディアナ州に接
し、西南はアイオワ・ミズーリ州に隣る、全面積五万六
千平方哩にして、チカゴは本州の首市にして又紐育市
に次ぐ大都會なり、其地勢は北米大陸の殆んど中心點
なる五大湖邊に位し、合衆國製造業の中心たり、當地
方には従來同胞の在留する者尠かりしが、近來續々移
住して獨立營業者の多数を見る、されど其大部は家内
的勞働に従事するもの、如し。
在留同胞数は約五百八十名にして、内婦女八十名なり
と、獨立營業者数は約二十五名にして其重なる會社及
び商店は茶、雜貨及び美術店等にして、日米貿易に多
大の關係を有し、其取引額も又尠からず。
帝國領事は現任松原一雄氏にして、桑港より轉任せ
られたるものなり。
(在留者重なる住所は姓名録に在り)

(五) チブラスカ州と同胞

民主黨の頭領ブライアン氏を出したるチブラスカ州は
北に南ダコタ、東南はアイオワ・カンサス州、西南はワ
イオミング・コロラド州に隣る、州の面積は七万七千五
百方哩にして人口は百十萬と稱せらる、本州在留の同
胞数は總計一千名にして内譯三百名西部地方、約四百
五十名中東部地方、約二百五十名其他の各地方なり、
之を職業別とすれば農園就働者約三百五十名、會社工
場約四百名、鐵道其外二百五十名なり。
以上の概説中一般農園勞働者とせしは契約業者及び
耕作者等を包含せしものなり、其他諸種の製造所乃至
工場或は鐵道就働者は皆純粹の勞働者にして、學生
及び獨立營業は遺憾ながら甚だ少數なり、ワイオミン
グ、コロラドに接する西部地方は農業に従事するもの
多く、之に次ぎて中部に於ても二三の邦人農業家數十
の農園勞働者あり、又中西部及びアイオワ州に接する
方面及び首都オマハに於ける同胞は重に會社工場就働
者殆んど全体なりと云ふ、之を類別すれば大畧左の如
きものなり。

▲西部地方

スカッチブラフ 農園業者六名、ボーデング一箇所、
其他農園勞働者、人口約二百二名なり。

外各地に散在する鐵道工夫其他約二百廿名なり。

(六) 英領コロンビア州

太平洋沿岸の同胞を記述して、大陸内地及び東部に
及びたり、今や西北部沿岸に隣れる英領コロムビア州
を畧述せむに、コロムビア州は合衆國に隣れる加奈木
の海外貿易全般を支配する處にして、其面積は約三十
七萬二千余方哩、北緯四十九度より六十度に亘り、西
徑百十四度より百三十八度に至る、南はワシントン・ア
イダホ・モンタナ州に境界せられ、北は南部アラスカに
接す。

ロッキー其他の諸山脈の水は本州の西南に流れて、
フレザー・スキナー・タムソン等の諸大河となり、山間
の諸方に湖水を成して終に海に注ぐ、瀧の大なるもの
動力となり、河の廣きもの交通水運に便す。

コロムビア州は礦物の産出加奈木全州の三分の一を
占むと云ふ、金は概して北方に多く一ヶ年五百萬弗を
下らすと云ふ、森林業も又礦物に次ぎて産出莫大なり
漁業は本州生産業にして、本州沿岸に出入する無數の
港灣は漁族の繁殖頗る盛んなり、魚種の重なるものは
鮭にして平目魚之に次ぎ鮭の漁獲又尠からず、鮭漁は
毎年七月上旬より九月中旬までを季節とし、五年毎に
大漁ありと云ふ、即ち千九百〇五年漁獲約一千万弗に

ミツチャイル 農園業者二名、其他農園勞働者、人口
約五十名なり。
メニテア 農園業者一名、其他農園勞働者、人口約四
十九名なり。

▲西部地方

ノースブラット 寄宿舎十七、料亭一、洋食店一、其
他諸種勞働者、人口約二百一名なり。
ハート 農園業者一名、其他農園勞働者、人口約十
五名なり。

▲中部地方

レキシントン 農園業者二名、其他勞働者、人口約
十六名なり。
エルムクリッキ 農園業者一名、其他勞働者、人口約
九名なり。

グランドアイランド 洋食店一、家内勞働者一名、其
他諸種勞働、人口約二十名なり。

▲東部地方

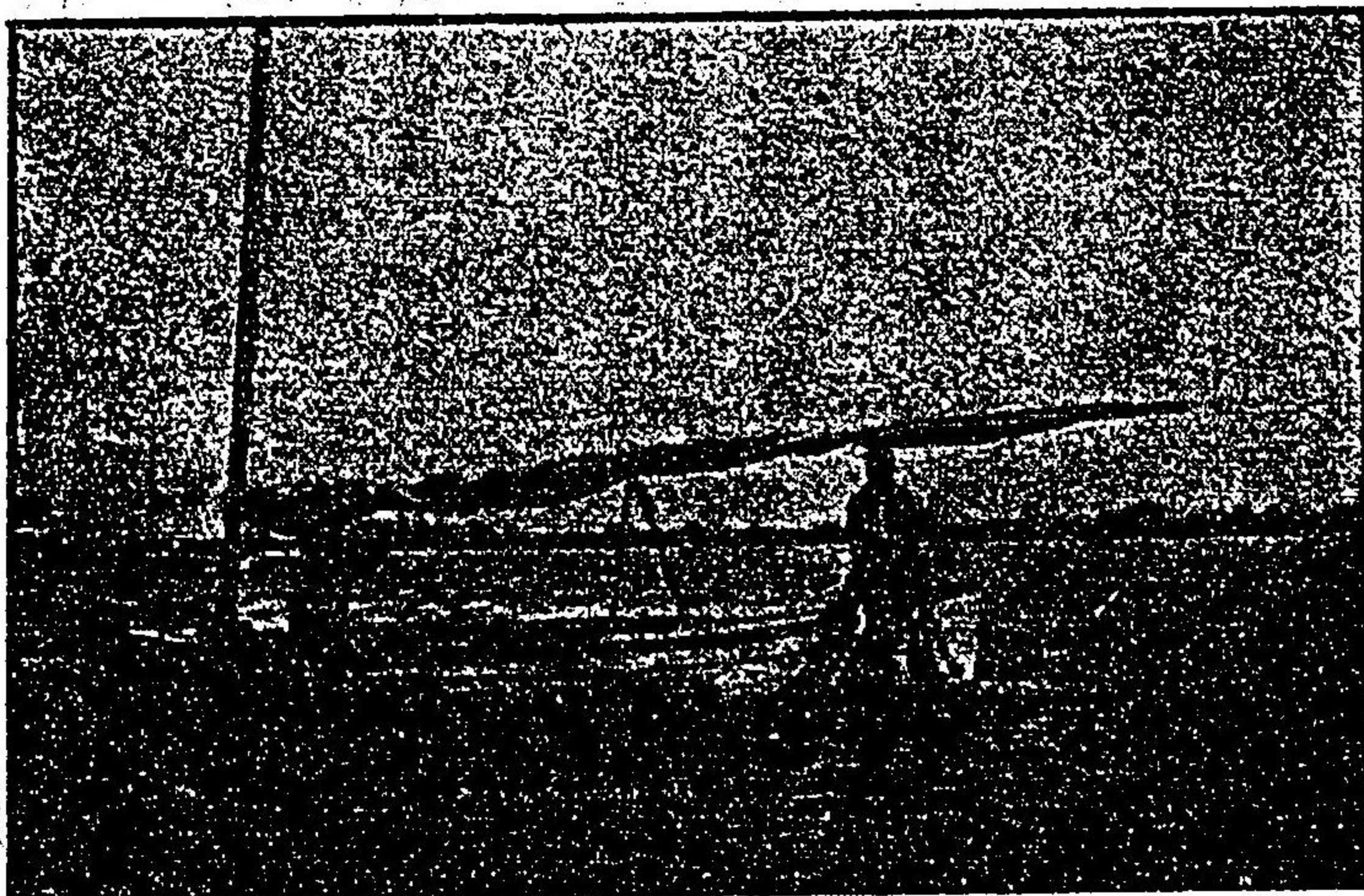
オクニー 農園業者三名、同勞働者六名、家内勞働二
名、人口約十一名なり。
リンコロン 大學生三名、洋食店一、家内勞働五名、
人口約九名なり。

オマハ 寄宿舎二、洋食店一、其他鐘詰會社就働者及
家内勞働、人口約二百名なり。

達し、本年即ち千九百九年は近年稀なる大漁を収めたり、鮭漁の最も多きはフレザト河にしてスキナー河之内海及び港灣の漁獲はフレザト河の半額に達すと云ふ。

(七) 晚香坡市と同胞

バンクグーア市はチオシア湾の阜頭フレザト河口の海岸に在り、東洋との航路を有し、陸には大北鐵道線及び北太平洋鐵道の支線ありて、合衆國樞要の都市と連絡し對岸ピクトリア及び沙港方面の合衆國太平洋沿岸各地に海運の便あり。同胞の當市内に入り込みたるは約二十年前と稱せらる、以來漸次其數を増し來りて諸種の營業開始せられ、移民労働者供給の受買業續々開始せられ、同胞労働者の需用頻繁となりたる際、布哇より合衆國に轉航を禁せられたる爲の明治四十年七月より約二ヶ月間に三千余の移民布哇より轉航し來りたり、其後續々同胞移民の増加せむとす



るや、白人労働者が日本人街に於て暴行をなし、同胞の店舗を破壊せむとしたるが、後加奈太政府は布哇よりの轉航者に嚴重の制裁を設け、日本政府は晚香坡渡航者を制限したり。

在住者獨立營業者は年々其數を増し、殊に本州は土地所有權あるを以て、永住的同胞が土地及び家屋の所有者尠からず、労働の重なるものは、夏季の漁業、鑛詰業の外、ソーミル、鑛山労働、材木及石切労働、鐵道等にて、全州の同胞七千と稱せらる。

公共團體としては共立國民學校あり、日本人會、日本人青年俱樂部其他の各縣人會、佛教青年會、基督教會あり。

領事は矢田長之助氏にて其他の在留者の住所姓名は之を姓名録に登載したり、營業別は大畧左の如し。

新開業	三
銀行業	二
醫 師	九

輸出入業	五	寫真師	一
裁縫店	九	魚商	四
食料品商	二〇	下宿業	二六
雜貨店	二一	料理店	一六
清酒販賣店	二	旅館	一四
請負業	一七	藥舖	二
精米所	三	時計商	二
運送店	八	美術雜貨	五
洋食店	二	球戲場	六
其他雜業約三十軒			

(八) ビーシー州の各都市

バンクグーア以外の都市としては、ピクトリア市あり、本州の首府にして人口三千、日本郵船會社汽船の寄港地にして、在留者又尠からず。

ニューウエストミニスターは晚市の東南十哩に在り、晚市より數十年前建設せられたる市街なれども、地勢上發展遅々たるが如し、漁業製材業又盛大なり。

ナ、イモは晚香坡島の東南部ヴィクトリア港の北方六十哩に在り、近海漁業盛んなる外炭坑盛況なり。

カムルーブス・レベルストク・カスロー・チルソント・レイル・ロックスランド・グランドフォーク等何れも繁昌を極はむ。



晚市ニメレン公園附近ツマシ島の景

明治四十二年史

○一月

こと繁げかりし明治四十一年は昨日と行きて、今日新玉の年の始め、まづ沙港領事館にては例年の如く一月一日午前十時より領事官邸に於て遠拜式を舉行せられたり▲二日 清國に於ては袁世凱氏軍機大臣を辭す▲五日 沙港日本人實業俱樂部より阿函博覽會社へ出願中の日本村建設借區願を許可せらる▲七日 韓國皇帝陛下民情視察の爲め南半島御巡幸の途に登らる▲大阪商船會社東洋タコマ間に新航路を開くの議決せられたりとの報あり、東京に於ては電車賃値上げ反對運動盛んなり○昨年伊國メシナに於ける大震災に對し沿岸在同留胞義捐金を醸出す▲十三日 沙港に於ては來る六月開會せらるべきアラスカユニオン太平洋博覽會に對し本邦出品協會の趣意書を發表せらる○協贊會事務所を東洋銀行内に設く▲十五日 加州議會に於て排日案を提出せられたるに就て大統領ル氏は激烈に之を拒否せらる○露國ローシエストペンスキー提督死去の報あり▲十七日 東京に全國同志記者大會を開く○加州議會排日問題に就て大統領致書を發す▲十九日 政友會

○二月

及び憲政本黨大會を東京に開く▲二十一日 東鐵值上げ願書を却下す▲二十四日 沙港に於ては米國巡洋艦乗組の荒田某正當防衛にて黒人を殺害せるに對し故殺の裁判あり直ちに上告す○加州の排日案に對し曩に本邦商業會議所の招待を受けて觀光したる桑港及羅府の商業家は連署して排日反對の通知を議會に送る▲二十五日 次期大統領タフト氏は夫人從者と共にパナマ地方視察の途に上る▲二十八日 田中宮相は小林コウなる婦人と結婚せむとして一世の批難を受けたる報あり

一日 印度王弟ワイチル殿下入京す○加州大學構内に於て日本學生金子氏誤解の極打撃せらる▲二日 阿函博覽會協贊會株主總會を開き會長に荒井氏副會長に奥田氏會計に古屋氏書記に山下氏其他十名の常設委員を選ぶ○小村外相衆議院に於て外政方針の演説をなす代議士服部綾雄氏大に之を難す▲三日 伊藤統監を從へて北韓御巡幸の韓帝京城に還御あらせらる▲六日 阿函博覽會日本政府館建築を發表せらる▲十一日 東京市主催となりて帝國憲法發布二十年祝賀式を行ふ○沿岸在留同胞何れも紀元節祝賀會を備す▲十二日 日英同盟紀念會を外相邸に備す▲十三日 本紙北米時事は本日を以て、滿二千號に相當するを以て料亭うら梅大廣間に於て祝賀を備はす、大方諸君より祝賀を給はり

たるは本紙の光榮とする處、尙ほ當日は二千號紀念章を一般讀者に配布したり▲十五日 加州に於ける本邦學童離隔問題立ち消へとなる▲十八日 露國皇叔ウラジミル公薨去▲二十日 足利機業團體加州に於ける排日事件の反動として阿函博覽會に出品を拒絶せし報あり▲二十二日 韓國特使閔丙夾氏及女官一行入京す○平田内相成申詔書に就て各府縣知事に通牒す○荒田卯三郎死刑の宣告を受け直ちに上告沙港各團體大に同情醜金裁判費用を集む▲二十三日 大統領ル氏退職の上は阿非利加に出獵すべく準備中との報あり▲二十五日 沙港華州日本人會は其代議員會を佛教青年會堂に開く▲二十六日 布哇の邦字新聞は布哇砂糖園労働者が賃銀値上げ説を主張し、日布時事も之を贊し同盟罷工の傾向ありと所報せらる▲二十七日 進歩黨改革派犬養毅を除名す、足利機業家決議を取消し沙港參加に決す、次期大統領タフト氏は新内閣の閣員を發表す。

○三月

一日 布哇に於ける邦字新聞布哇日々新聞社主及び記者は同胞労働者賃銀値上げ要求記事の爲め、治安妨害罪の下に拘引せらる○瓜哇バダビヤ領事館を開き、露國オデッサ領事館を廢止す▲三日 高等商業學校紛擾平定す○織物業者大會を錦輝館に開く○露國莫斯科に領事館を置く▲四日 新任米國大統領タフト氏就任式

○四月

を舉行せらる○來る六月に航すべき帝國練習艦隊歓迎に就て沙港日本人會は歓迎委員を準備す▲六日 阿函博覽會に就て東京府は三千圓、東京市は七千圓を補助すべしとの報あり▲十四日 練習艦隊阿蘇及宗谷は米國に向け横濱を發す○沙港日本人會は艦隊歓迎の方法を決定す▲十六日 大統領タフト氏第一回の致書を發す○衆議院議事紛擾の爲め十八年振りに振鈴を以て制止す▲二十三日 前大統領ルーズベルト氏は本日出帆ハムボルク號にて紐育出發阿非利加探獵の途に上らる▲廿四日 英國海軍中尉シャックルトン氏は南極を去る百十里の地點に達して無事歸來の報達す▲二十五日 帝國議會閉院式を行ふ▲二十八日 井伊大老五十年祭を執行せらる▲三十日 桑港金門銀行閉鎖す。

一日 名利芝増上寺炎上す▲四日 練習艦隊ホルム、に着す○ル氏一行ジブラルターに着す▲六日 日英博覽會總裁に大浦男副總裁に松平男任命せらる▲十二日 英國詩人スウィンバーン氏逝去▲十三日 釋雲照律師寂す▲十五日 日糖事件にて代議士數名召喚せらる○前米國副大統領フェアバンク氏日本觀光の途本日布哇に着す▲十七日 伏見宮貞愛親王殿下清國大葬參列の爲め御渡航あらせる▲十九日 六郷橋上に汽車衝突あり○米國實業家及び各地商業會議所は日本實業家に

米國觀光の招待状を發す▲二十二日 韓國觀光團九十四名入京す○土耳其帝位を呈せらる▲二十四日 日英博覽會事務官和田彦次郎氏來着す○桑港に於ては日本練習艦隊乗組員に對しては十分の誠意を以て歓迎すべしと衆口一致發表せらる▲二十六日 濱離宮に觀櫻御宴を催はされ、兩陛下臨御あらせらる○伊知地少將の司令官たる日本練習艦隊は本日ロンスアンジェルに着す、日米人の歓迎湧くが如し▲二十七日 羅府に於て伊知地少將はエヴァンス提督と會見せられたり○大統領タフト氏は議會閉會後沙港博覽會に臨み且つ各州を巡視すべく費用を議決せらる▲三十日 羅府を發したる練習艦隊桑港に於ける歓迎準備は空前の盛観なり。

五月

一日 練習艦隊は當日を以て桑港に入港し、上下の歓迎を受けたるが、空前の盛観を呈したり○瓜生中將夫妻は五月上旬東京發渡米すべしとの報達す▲八日 日糖被告代議士二十名は豫審に於て有罪と決定す▲十日 布哇砂糖耕地の同胞労働者は賃金増額を要求して聯合同盟罷工をなす○濱城代議士續々辭表を出す▲十一日 米國政府は來る九月上旬來着すべき日本實業家團の歓迎をなすべきことを發表せり○桑港碇泊中なりし練習艦隊は本日を以て拔錨、北方沿岸に向ふ▲十三日 布哇耕主同盟は同胞労働者が提出したる賃銀増額請願書

習艦隊シアトルを抜錨して歸航の途に就く、在留同胞は盛大なる歓迎をなす、司令官より丁寧なる感謝の意を致さる▲十三日 布哇なる同胞労働者同盟罷工の首領と見做れたる根本源之外數名捕縛せらる▲十四日 伊藤韓國統監樞密院議長に任せられ、曾根氏伊藤公の後を襲ふ▲十六日 田中宮相辭職、岩倉公宮相となる▲二十二日 鐵道王ハリマン危篤の報あり▲二十四日 東京に於ては溢澤男渡米、實業團長として來る九月渡米すべく承諾し其人選中との報あり▲二十五日 高平駐米大使召還の風評は其筋に於て打ち消し居れり○練習艦隊は無事布哇に着したる報あり。

七月

一日 濱開港五十年祭を開催す○清國答禮大使載振殿下入京○伊公韓國に出發▲三日 頭本氏渡米送別會を東京に開く○日糖被告事件有罪の判決を受く▲五日 米國渡米實業團選定委員會を開く▲十日 高平大使本月末を以て歸朝引退すべしと傳へらる○日糖社長酒匂氏自叙す○沙港日本人會館建築設計及準備なる▲十七日 高平大使の後任者は内田康哉氏なるべしと噂せらる▲十九日 瓜生中將渡英せらる○桑港ボート祭に日本巡洋艦出雲參加すべしとの報あり▲二十一日 沙港日本人會は新任商業會議所長ローマン氏に祝辭を贈る▲二十三日 頭本氏着す○商業會議所には實業家歓迎

は總て拒否したり▲十四日 練習艦隊は本日を以てビクトリア港に入港せり沙港よりは領事其他の同胞多數出迎をなし殆んど空前の盛況を呈せり▲十七日 伊藤韓國統監辭職すべしとの報達せり○ホノル、に於ける同盟罷工の同胞労働は益々強硬なる態度を執れり▲十八日 練習艦隊は本日を以て晚香坡に着し熱誠なる歓迎を受けたり▲二十一日 倫敦タイムズ主任チロル氏入京○米國フェアバンク氏夫妻入京▲二十四日 艦隊タコマに入港す▲二十五日 日糖事件第一回の公判を開く○木戸公允公三十三年忌を京都に舉行せらる▲二十六日 フェアバンク氏兩陛下に謁見仰付らる▲三十日 練習艦隊タコマより沙港に入港す、在留同胞及び米國官民の歓迎未曾有の盛況なりし。

六月

一日 沙港に於けるアラスカ、ニューコン太平洋博覽會は本日を以て開會せらる、在留者は我練習艦隊の來航あり、博覽會の開會あり、シアトルの繁昌なる殆んど豫期以上に達す、艦隊乗組將士は各部面の歓迎に忙殺せるが如し○東京に於ては大浦農相條約改正委員會委員長仰付らる▲二日 東京國技館を開館す▲四日 本日を以て阿蘭博覽會日本海軍日と定む、司令官伊知地少將及幕僚將卒は博覽會に臨む▲六日 ボートランド市に蓄積祭を開く、來る十二日迄一週間▲十二日 練

八月

方法に就て會議を開き、費用一萬弗の支出を決す○來る九月四日の日本日に就て有志相談會を開催す▲二十四日 曾根統監日韓覺書を發表す○軍艦朝日伊勢灣に於て艦砲射撃中尾柱破壊死傷數名▲三十一日 大阪市大火災あり。

一日 韓太子殿下伊藤公と共に東北御巡啓▲四日 沙市日本館起工をなす▲五日 渡米實業團の正質十五名を發表せらる▲六日 沿岸邦字新聞記者大會に就てをれく招待状を發す○布哇に於ける罷工同盟は終に耕主の強硬に屈伏復歸せりとの報あり▲七日 練習艦隊横須賀に歸着す○大統領各州巡回の日程發表せらる▲八日 來る十月一日より施行の筈なりし在外臣民登録規則は沿岸各領事よりの申請により來年四月一日より實施の報あり▲十日 日本日準備委員決定す▲十四日 大阪商船の初航タコマ九タコマを發す○岐阜縣の大震災あり○高平大使着沙せり○アラスカに於て密獵の嫌疑にて收監されたる同胞漁夫五十七名送り來る▲十七日 渡米實業團芝離宮に於て午餐を賜はる○高平大使出發歸朝▲十九日 タコマ九損傷歸航す○渡米實業團横濱を出帆す▲二十日 安奉線交渉書發表せらる○大阪牧方の陸軍火藥庫爆發す▲二十六日 氣球研究會委員發表▲二十九日 伊藤公日韓關係事蹟取調

編纂總裁仰付らる。三十一日 水野總領事夫妻來着。

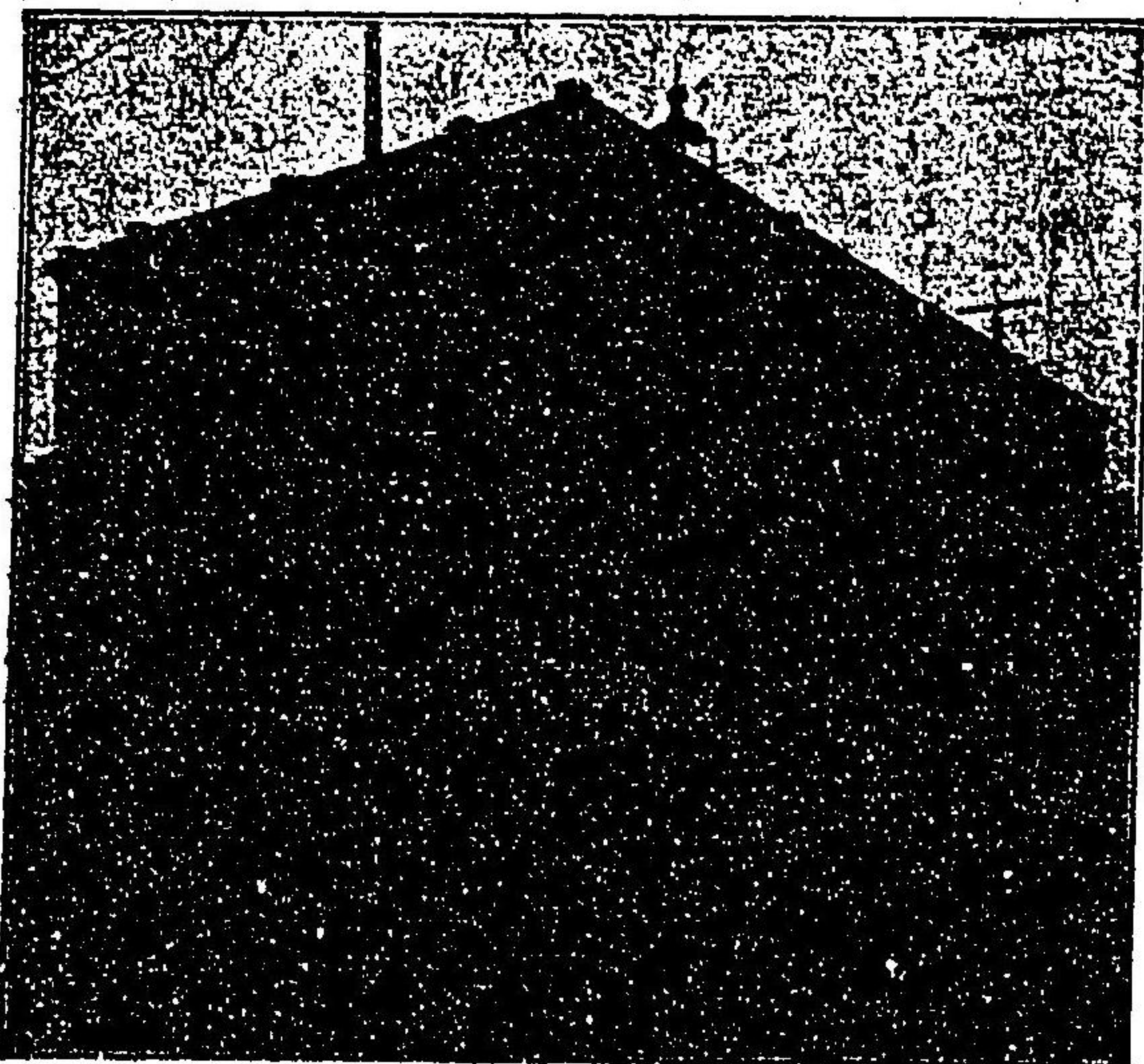
○九月

一日 渡米實業團一行を乗せたる巨船ミチノガ號入港
 沙港上下の人々熱心なる歡迎をなす。二日 伊藤柔道
 師範ロビンソンと戦つて勝つ。クック博士北極探見成
 功の報あり。○實業團は各所に歓迎さる。四日 阿幽博
 覽會日本日實業團一行は博覽會に招待され、沙港在留
 同胞は種々の趣向を凝らして市中及博覽會内を行列す
 ▲六日 實業團一行はタコマに赴かる。○沿岸邦字新聞
 記者大會を沙港に開く。七日 美以教會監督ハリヌ夫
 人卒す。九日 鐵道王ハリマン卒す。十七日 外務省
 に於ては駐米大使を内田康哉氏に決したり。二十五日
 紐育に於てハドソンフルトン紀念祭を向ふ一週間開會
 久運宮殿下參會あらせらる。二十九日 大統領タフト
 氏沙港來着。○阿幽博覽會は當日を以てタフト日となす
 ○日本人會より花瓶を贈呈す。

○十月

一日 大統領南方に向つて沙港を去る。○皇太神宮遷宮
 式を執行せらる。○藤田東湖祭を水戸に行ふ。四日 清
 國張之洞氏薨す。五日 駐清米國公使クレイン氏桑港
 より赴任の際國務卿より召喚せらる。十日 政事家ブ
 ライアン氏來沙。○三井物産及銀行を株式組織に改む。▲
 十四日 伊藤公渡滿の途に上る。▲十六日 阿幽博覽會

閉會式を行ふ。○傳馬に名譽領事を置く。▲十七日 服部
 代議士ピクトリアに着す。▲十九日 桑港にポートラ祭
 を舉行。○桑港日米銀行は昨日を以て閉鎖せしめらる。▲
 二十一日 博覽會事務官長織田一其他藤村楠引等歸朝
 ▲二十五日 伊藤公ハルビンに於て朝鮮人の爲に狙撃
 せられて薨去、皇上哀悼國葬を仰出され國民上下深厚
 なる吊意を表す。



沙市第五街とメー街

附 錄

在米日本人住所姓名録目次

○在米帝國官衙	一	○ワツソンビル、サリナス	四二
○シアトル市	一	○サンノゼ	四三
○タコマ市	一一	○パロアルト、サントローサ	四四
○ノースヤキマ市	一二	○オグデン市	四四
○スポーケン市	一三	○ソートレーキ	四五
○ベタングラム市	一四	○デンバー	四六
○ピクトリア市	一六	○ワイオミング	四七
○バンクーバー市	一七	○アイダホ	四七
○ボートランド市	二〇	○モンタナ州	四八
○加州桑港	二〇	○シカゴ	四八
○オークランド市	二二	○紐育	四九
○パークレーアラメダ	二二	○ブルクリン	五三
○サクラメント市	二三	○ネブラスカ	五三
○パカビル、スタクトン	二五		
○プレスノ	二五		
○ロスアンゼルス	二六		

附 録

在米日本人住所姓名録

明治四十二年十一月調査

在米帝國官廳

帝國大使館	1310 N. St. N. W., Washington, D. C.
大使官舎	1321 K St., Washington, D. C.
在墨國公使館	Lagaton du Japan a Mexico.
桑港總領事館	1274 O'Farrell St., San Francisco.
紐育總領事館	60 Wall St., New York.
オタワ總領事館	385 Laurier Ave., E St., Ottawa.
バンクーバー領事館	Lot 541, Ground 1, Vancouver, B. C.
シカゴ領事館	Chamber of Commerce Building.
シアトル領事館	303-6-7 Central Building, Seattle.
ホートランド領事館	Cor. 4th and Stark St., Portland.

◎ワシントンシアトル市

帝國領事館	Central Bldg., 45417, M615.
-------	-----------------------------

宗 教 団 體

組合教會	Cor. Weller and Ninth Ave., L757.
美以教會	1039 Main St., A5607.
日本基督教會	818 Wash. St., L3584.
浸禮教會	1020 Main St., R5603, M2487.
美以派婦人ホーム	661 Wash. St., 3804, M2577.
婦人ホーム	1102 Spruce St., L5256, E2718.
基督教同志會	南第九街二〇九
聖公會	ソントン街八一四
華州日本人會	214 Second St. S., 426.
實業俱樂部	Cor. Tenth and Wash, L3383.
大東俱樂部	601 1/2 Yesler Way, H1448.
洗濯業者組合	204 Wash. St., 2120.
愛媛縣人會	204 Wash. St., 2120.
福岡縣人慈善會	216 Fifth St. S., 5218.
愛知縣人會	656 Dearborn St., 2480, M4594.
豐前縣人會	109 Fifth Ave. S., A1649.
慈賀縣人會	515 James St., A2275.
廣島縣人會	114 Eleventh Ave. S., L4951.
兵庫縣人會	D1207 Main St., X3602.
神奈川縣人會	207 Fifth Ave. S., L3089.
熊本縣人會	217 Fifth Ave. S., 617.
	655 Weller St., 892.

紀伊共濟會 308 Fourth Ave. S., L2039.
 鹿兒島縣人會 519½ Seventh Ave. S., L3136.
 新瀉縣人會 110 11th Ave. S., L4951.
 奈良縣人會 216 Fifth Ave. S., 2381.
 長野縣人會 221 Ninth Ave., L2814.
 大阪府人同志會 213½ Fifth Ave. S., R2573.
 靜岡縣人會 1108 Main St., L5603.
 佐賀縣人會 314 Wash. St., 2338.
 東取縣人會 918 Dearborn St., A5083.
 鳥取縣人會 121 Ninth Ave. S., X2624.
 德島縣人會 407 Sixth Ave., A2314.
 東京俱樂部 510 Main St., 2911.
 山口縣人會 420 Main St., R2640.
 シアトル道場 1020 Main St., R5603.
 日本國語學校 1211 Jackson St., X9144.
 旭新聞社 314 Wash. St., 2338, M3945.
 北米時報社 215 Fifth Ave. S., 5282.
 日米評論社 112 Eleventh Ave. S., L4951.
 大陸日報支社 Hudson Hotel, L2514.
 加奈太新報支社 115 14th Ave. S., X3770.
 加奈太每日支社 709 Wash. St., L2825.
 備人社 517 Wash. St., R2470.
 B1207 Main St., X3602.

天米報社 110 11th Ave. S., L4951.
 北米報社 1039 Main St., A5607.
 美の報社 818 Wash. St., L3584.
 佛邊印刷所 1020 Main St., R5603.
 田邊印刷所 606 Maynard St., A1567.
 古屋印刷所 216 Second Ave. S., 639.
 太平洋印刷所 719 Sixth Ave. S., 5416.
 東洋銀行 424 Main St., 680, M1845.
 日本商業銀行 216 Second Ave. S., 629.
 沙港正金銀行 120 Fourth Ave. S., 2491, M5765.
 東洋貿易會社 212 Fifth Ave. S., 426.
 日本貿易會社 120 Fourth Ave. S., 2491, M5765.
 郵船會社支店 King St. Station, 2171.
 工務會社支店 308 Fourth Ave. S., L2039, M6027.
 日本肥料株式會社 216 Fifth Ave. S., 2381.
 日米肥料製造會社 510 Main St., 2911.
 渡邊標準會社 218 Fifth Ave. S., 272.
 中木清會社 422½ Main St., A2039.
 植松多津會社 218 Second Ave. S., 2022.
 佐藤次郎會社 Sixth and Jackson St., 3131.
 小坂橋熊太郎會社 422½ Main St., 4616.
 吉村正會社 308 Fourth Ave. S., 4493.
 常石眼鏡會社 1525 First Ave. N., R1409, M4946.

國永正臣 308 Fourth Ave. S., A4791.
 奧川三四郎 517 Wash. St., 5070.
 隈元清 422½ Main St., A2519.
 日米共濟社 118 Fourth Ave. S., 4719, M4247.
 片山通辯事務所 218 Second Ave. S., 1315, M1199.
 橋口同 515 Jackson St., L1087.
 英島事務所 908 Main St., A4753.
 岡竹事務所 115 Tenth Ave. S., A5152.
 菊島事務所 666 Dearborn St., 2480, M4594.
 中島事務所 621½ Weller St., 825.
 岩山事務所 500 Main St., R3159, M1038.
 日米同 511 Wash. St., A4974, M356.
 東洋同 405 Main St., 3242, M1876.
 東日同 504 Main St., 871, M910.
 朝日同 207 Fifth Ave. S., L3089, M809.
 エンタメ同 102 Fifth Ave. S., 5000, M2919.
 エンタメ同 414 Main St., 2977, M2077.
 エンタメ同 507 Main St., 4345, M1362.
 エンタメ同 620 King St., A2514, M5679.
 エンタメ同 204 Wash. St., 2120, M871.
 エンタメ同 422 Wash. St., 3107, M3606.
 エンタメ同 A4974.
 杉浦三郎 216 Fifth Ave. S., 5218.

711 Lowman Bldg., 607.
 インターナショナル 625 Weller St., X3136.
 インターナショナル 308 Fourth Ave. S., L2039.
 石井旅館 711 Weller St., L4273.
 ハンナン同 517 Wash. St., R2470.
 ハンナン同 712 Seventh Ave. S., 5127.
 ハンナン同 814 Wash. St., L7555.
 ハンナン同 515½ Sixth Ave. S., 5600.
 ハンナン同 314 Fifth Ave. S., A4939.
 日米同 216 Ninth Ave. S., L2994.
 日本旅館 412½ Main St., A2245.
 ニューマン同 701 Wash. St., X2626.
 ニューマン同 600 Sixth Ave. S., X1678.
 ニューマン同 414 Wash. St., X1245.
 防長同 673 Lane St., X3247.
 防長同 806 Seventh Ave. S., L1295.
 北米同 309 Maynard St., 1233.
 東洋同 508½ Main St., A5211.
 東京同 616½ King St., A3235.
 東京同 513½ King St., 1974.
 築紫同 721½ Dearborn St.
 築紫同 666 Dearborn St., 2480.
 大塚同 614½ Weller St., 2838.
 大塚同 308 Fifth Ave. S., X2470.

岡山	411½ Yesler Way, A1245.	都	220 Tenth Ave. S., A5462.
大島	519½ Seventh Ave. S., L3136.	サンライズ(真田)	916 Eighth Ave. S., 6595.
大北	216 Fifth Ave. S., 6218.	シヤンサン	600 Jackson St., A1677.
南	711 Lane St., R2690.	新中央	655½ Weller St., 892.
武洋	414 Fifth Ave. S., 2446.	神奈川	669 Weller St., L5104.
ウエ	215½ Fifth Ave. S., A6584.	キョウ	657½ Weller St., 2627.
宇品	617 Weller St., L3159.	清見	507 Maynard St., 5518.
上田	506½ Jackson St., 5149.	ヨロ	165½ Wash. St., L4421.
ウエ	417 Maynard St., 5528.	エー	116 Wash. St., A1051.
グ	721 Sixth Ave. S., A5647.	廣島	409½ Main St., 1902.
藤	114 Fifth Ave. S., L2745.	ベ	510 Sixth Ave., A1657.
藤	509½ Jackson St., 2356.	備前	519½ King St.
フ	King and Maynard St., 1304.	備前	1447 Western Ave., X1216.
フ	707 Sixth S., 3473.	松屋	416½ Main St., R2780.
フ	517 Jackson St., 4639.	浪花	412½ Main St.
フ	214 Fourth Ave. S., L1753.	中野	108 Fifth Ave. S., A2956.
フ	503 Maynard St., R3136.	キ	Cor. King and Seventh Ave., 4459.
シ	424 Jefferson St.	ス	1227 Jackson St., X2245.
寺	508 Sixth Ave., X1657.	有	110 First Ave., 3617, M8577.
神	852 Railroad Ave., R2928.	古	516 Sixth Ave. S., 501.
帝	422½ Main St., X2245.	有	216 Second Ave. S., 639.
キ	208 Seventh Ave. S., R2626.	同	806 Second Ave. S., L3991.
キ	418½ Fifth Ave. S., 5636.	夫	82 Pike St., 3062, M1093.
錦	115 14th Ave. S., X3770.	平	422 Main St., 2954, M8164.
錦	414½ Main St., 3257.	平	310 Fourth Ave. S., 3920.
宮	709 Wash. St., L2825.		
宮	422 Wash. St., R3015.		

伊藤	119 Madison St., X1011.	酒井	111 Ninth Ave. S., 5561.
日米	307 Second Ave. S., X1400, M4377.	今井	513 King St., 2662.
小川	817 Pike St., A3740, M3785.	柳本	613 Sixth Ave S., 2660.
柴田	217 Fifth Ave. S., 619.		
富士	201 Ninth Ave. S., 6153.		
高	511A Seventh Ave. S., 1344.		
森	521 Sixth Ave. S., 5361.		
西	619 Sixth Ave. S., 4641.		
能	519 Sixth Ave. S., 5360.		
川	500 Main St., R3150.		
稻	512 Maynard St., 563.		
奥	660 Dearborn St., A4009.		
片	1022 Pike St., L4707.		
矢	801 Weller St., L2943.		
山	409 Main St., 1902.		
山	702 Dearborn St., A4273.		
酒	Cor. 9th and Yesler Way, M3337.		
メ	910 Wash. St., L5152.		
メ	ロサニー 1201 Main St., A4073.		
下	412½ Sixth Ave. S., L2511.		
小	719 Maynard St., L4006.		
小	418½ Fifth Ave. S., L3935.		
日本	671 Weller St., 4631, M8715.		
ケ	Cor. Eighth and Dearborn St., 4395.		
齋	614 King St., 4457.		
宮	659 Weller St., 4740.		
佐	520 Sixth Ave., 4506.		
		愛	Cor. 6th and Jackson St., A1282.
		水	411 Yesler Way, L2969.
		山	308 Fourth Ave. S., L4533.
		降	614 First Ave., L2333.
		片	Second Ave. and Yesler Way, 4484.
		德	202 Sullivan Bldg., L1052.
		山	119 Madison St., X1011.
		伊	218 Fourth Ave. S.
		藤	420 Main St., L3640.
		本	311 Main St., 3393.
		村	502 Jackson St., 5052.
		木	114 Prefontaine Place, 2631.

三宅虎次 1354 C. St. S.
白石義治 1519 C St. S.
飯田稻吉 1754 Jant St., A 4623.
西岡喜市 1324 C St. S.
山根孫次郎 1506 C St. S., A1938.
新山種藏 713 Pacific Ave., A3964.
大野真眞館 1519 C St. S., A2488, M631.
日米勸業株式會社 1319 Pacific Ave., A4201, M8220.
工專會社 1338 C. St. S.
太平洋貿易會社 113 Eighth St. S., M2631.
タコヤ日本人會 1319 Pacific Ave., A4201, M8200.
同青年同志會 745 S. E. St., A4118.
同野球俱樂部 1719 D St., M2256.
浸禮教會 1529 Tacoma Ave., M829.
美以教會 511 15th St. S., M7224.
高知縣人會 1522½ C St. S., A4737, M1290.
宿屋 1324 C St. S., A6078, M1632.
太平洋旅館川添 1328 C St. S., A1840.
廣嶋屋中島兵吾 1340 Commerce St., A4177, M5220.
常盤館中島幾太郎 1519 C St. S., M631.
大北館 恒石齋 1522½ C. St. S., A4737, M1290.
旭館 柳田武夫 1324 C St. S., A6078, M1632.

小山旅館 小山五郎藏 1544 D St. S., A2302.
レニア同大沼定吉 南一街 H-111110
マニキン 濱田安吉 566 S. Cliff Ave., A4730, M8658.
フオノ大家常太郎 1336 Pacific Ave., M6429.
リンコン 川井徳平 1319 Pacific Ave., A4201, M8200.
パンクン 高野春吉 809 Pacific Ave., A1968.
インハイア松本作之助 715 Pacific Ave.
三科 壽 1519 C St. S., M631.
中島 正 1522½ C St. S., A4737, M1290.
岡田新太郎 1344 C St. S., A3230.
兒玉吾市 310 15th St. S., A4336.
野村春吉 1752 Jant St., A2594.
熊谷 隆 955 Tacoma Ave., A4272, M1394.
森安茂三郎 1355 C St. S., A1498, M498.
久峰虎吉 1331 C St. S., A2530, M2530.
森安會七 1522½ C St. S., A4737, M1290.

◎ノースマキヤ市

洋食店 森住太郎 11 S. Front St.
ゴロンテン 藤田源太郎 23 S. Front St.
コロンダイク 松浦興作 16 S. First So.
ローヤル 井田金助 24 S. First St.
旅 櫻井知三郎 24 S. First St.
ヤキヤ旅館 三井三郎 46 Yakima St.
本田旅館 本田善太郎 9½ Front St.
第二支店 同 3 Yakima St.
第三支店 同 25 S. Front St.
第四支店 同 13½ S. Front St.
都旅館 西仲藏 13½ S. Front St.
パンー旅館 田中吉松 6½ Chestnut St.
吉本仙藏 115 N. Front St.
松永洗濯所 132 S. First St.
金澤又治郎 12 S. Front St.
池田龜之助 2 Chestnut St.
支那料理 永尾 116 S. First St.
武蔵野亭 松岡 115 S. First St.

たち花亭 中山 4 E. Walnut St.
倉永美術店 22 N. Second St.
市島鐵次郎 4 Walnut St.
伊豆寅三 16 First St.
石和文吉 11 S. First St.
堀田豐之助 11 S. First St.
富田武一 10 S. First St.
沖田武高 11 Walnut St.
大村清高 6½ Chestnut St.
柿田清 11 Walnut St.
吉田傳四郎 16 S. First St.
中前傳四郎 6½ Chestnut St.
中村長久 109 S. Eishh St.
中田高三 23 S. Front St.
村上高香 4 E. Walnut St.
上野大平 8 N. Eighth St.
倉田愛平 6½ Chestnut St.
的岐立 濟圭 6½ Chestnut St.
24 S. First St.

増永直記 11 S. Front St.
 同 松芽 11 S. Front St.
 崎 政市 6 Yakima St.
 後 渡蘇三 201 N. Third St.
 佐 奈木通之輔 115 S. First St.
 佐 藤儀左衛門 11 Walnut St.
 佐 々々木長七 11 Walnut St.
 木 村伊作 6 Yakima St.
 佐 野宗吉 11 Walnut St.
 右 田寅 11 Walnut St.
 同 下吉 11 Walnut St.
 同 上吉 11 Walnut St.
 同 田寅 11 Walnut St.
 三 島金四郎 11 Walnut St.
 城 田勇太郎 116 Walnut St.
 杉 原源左衛門 9 1/2 S. Front St.
 河 口守一 11 Walnut St.
 片 井正雄 116 S. First St.
 青 木重次郎 16 S. First St.
 橋 島尊輝 11 Walnut St.
 岩 武吉之助 116 S. First St.
 淺 井勇之進 116 S. First St.
 相 田常毅 132 S. First St.
 内 海弘治 Tilion Hotel, S. First St.
 後 藤藤治 116 S. First St.
 後 藤重助 116 S. First St.
 高 橋七太郎 16 First St.
 須 田順助 23 S. Front St.

船 木 3 Yakima St.
 伊 藤 孤月 24 First St.
 伊 藤 富三 115 N. Front St.
 大 倉 守三 11 S. Front St.
 酒 井 平治 9 S. Eighth St.
 龜 井 次郎 116 S. First St.
 白 木 次郎 9 1/2 Chestnut St.
 大 野 衛 415 N. Second St.
 川 本 正吉 116 S. First St.
 山 本 正川 12 S. Front St.
 瀨 田 正 115 S. First St.
 柴 田 正 115 S. First St.
 同 田 正 22 S. Second St.
 茨 路 馬太郎 116 S. First St.
 鹽 山 安松 116 S. First St.
 東 山 房之助 116 S. First St.
 石 山 房之助 116 S. First St.
 粟 田 龍男 12 S. Front St.
 林 田 龍平 12 S. Front St.
 構 田 謙平 11 Walnut St.
 守 上 弘道 6 Yakima St.
 井 上 定實 6 1/2 Chestnut St.

◎ スポーケン
 団体、會社、新聞社
 スポーケン俱樂部 506 N. Howard St.

東洋貿易會社支部 324 Barnard St., M. 1440.
 日本人美以教會 217 S. Howard St.
 スポーケン時事 312 Colfax St., M. 5898.
 中央日報支社
 旭新開支社 P. O. Box 489.
 北米時事支社 P. O. Box 1822.
 美術店、海運會社
 藤田美術店 235 Riverside Ave., M. 1531.
 同 支店 215 Post St., M. 8239.
 高木雜貨店 522 N. Howard St., M. 1539.
 中井雜貨店 520 Main Alley, P. O. Box 711.
 正富商店 412 Front Ave., M. 2249.
 洋館
 楠下清水 307 Front Ave., P. O. Box 759.
 山 口彦造 307 Front Ave., P. O. Box 759.
 荒 井隆助 217 Barnard St., M. 3824.
 國 吉勇吉 310 Stevens St., M. 2380.
 請
 岡本三男 305 Post St., M. 7328.
 小倉石之助 201 E. Front Ave., M. 7828.
 高木新太郎 506 N. Howard St., M. 1539.
 正阿彌寅男 412 Front Alley, M. 7328.
 醫士及醫師

山岸幹「齒科」 305 Post St., M. 7328.
 五十嵐俊「寫真」 305 Post St., M. 7328.
 日本料理屋
 岡田定一 420 Main Alley, M. 2729.
 小西荒太郎 412 Front Alley, M. 7723.
 目黒良平 511 Front Alley, M. 9288.
 三浦鹿之進 511 Front Alley, M. 9288.
 磯嶋房木飯店 416 Main Alley, M. 1393.
 煙草及出稼
 菅原若藏 416 Main Alley, M. 1717.
 植野宋吉 323 Front Ave., M. 7508.
 桃井三四郎 501 Front Ave., M. 2372.
 理髮店、洗髪、風呂
 室谷龜太郎 424 Front Ave.
 笹井圓次郎 307 Front Ave.
 守安元吉 307 Front Ave.
 粟谷茂太郎 221 Stevens St.
 德 増又藏 221 Stevens St.
 田 邊三郎 333 Main Ave.
 西山松太郎 333 Main Ave.
 若 桑十郎 211 Barnard St., M. 3080.
 村 中乙次郎 515 Front Alley, M. 2395.
 忠 次郎 307 Front Ave.